

PL-7008:

Microsoft Copilot Studioで エージェントを作成する

全8モジュール

本資料の内容は以下のMicrosoft Learnコンテンツに準拠しています。



Microsoft Copilot Studio でエージェント
を作成する

このコースでは・・・

- Microsoft Copilot Studio を使用してエージェントを開発する方法を学習します
- エージェントのツール、ナレッジ、トピック、エンティティ、トリガー、チャネルといった仕組みを学びます
- 演習（ラボ環境）ではMicrosoft Copilot Studioを使用してエージェントの作成を試すことができます
 - ただしMicrosoft Copilot Studioのユーザーインターフェースは頻繁に更新されますので、ラボ環境に表示される手順書と実際の操作は一致しない場合があります。あらかじめご了承ください

解説の順番について

- ・本コースの教材は全部で8個のモジュールで構成されます
- ・今回の講義ではモジュールを**理解しやすい順に並び替えて解説します**

PL-7008 目次 (モジュールは理解しやすい順に並び替えていきます)

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

ラボの構成

ラボ

ラボ1では、これ以降のすべてのラボで必要となる
「Power Platform環境」の作成を行います

1, 2

ラボ2では「経費精算エージェント」を作成します

※ここまでかんたんですので
実際にラボ環境での演習実施をおすすめします

3, 4

ラボ3～9では「不動産予約エージェント」を作成します

5, 6

※3～9はかなり難しく、トータルで4時間ほどかかります
(3～9はすべて連続して実施する必要があります)

7

本資料を見て操作の概要を確認していただくのがおすすめです

8, 9

時間配分（予定）

- 9:30～10:00 開始時のご案内、講師自己紹介
- 10:00～10:45 モジュール1,5,6,8解説
- <小休憩>
- 11:00～11:30 ラボ1,2解説
- 11:30～13:30 ラボ1,2実施
- <ランチタイム>
- 13:30～14:30 モジュール2,3,4,7解説・ラボ3～9解説
- <小休憩>
- 15:45～15:00 認定試験のご案内、アンケート、終了時のご案内
- 15:00 講義終了（退室可）
- 15:00～17:30（オプション）質疑応答
- （オプション）ラボ3～9実施

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

モジュール1 目次

- エージェントとは？
- Microsoft Copilot Studioとは？
- 2種類のMicrosoft Copilot Studio
- Power Platformとは？
- Power Platformの「環境」とは？
- まとめ

エージェントとは？

- ・「エージェント」（Agent） = 代理人、仲介者
- ・生成AIを使用
- ・チャットインターフェイスを介して人間と会話できる
- ・質問への回答を行うだけではなく、**ツール**を使用して、ユーザーの代わりにいろいろな作業ができる
 - ・Pythonコードを生成・実行してデータを分析する
 - **コードインタープリター**
 - ・画像を生成する
 - **画像ジェネレーター**
 - ・ユーザーに代わってメールを送信する（など）
 - **Power Automateフロー**

Microsoft Copilot Studioとは？

- ・エージェントを開発するための開発ツール
- ・<https://copilotstudio.microsoft.com/> からアクセスする
- ・ノーコード (no-code) / ローコード (low-code) スタイルでの開発に対応
 - ・GUI (グラフィカルUI) の開発画面を使用してエージェントを開発
 - ・PythonやJavaScriptなどを使ったプログラミングは不要
 - ・比較的簡単にエージェントを開発できる

[ローコード開発プラットフォーム - Wikipedia](#)

[Microsoft 365 用力スタム エンジン エージェント | Microsoft Learn](#)

2種類のMicrosoft Copilot Studio

- Microsoft Copilot Studio 「**Lite** Experience」
 - 旧名称 「Copilot Studioエージェントビルダー」
 - Microsoft 365 Copilot Chat内の「エージェントの作成」（または「新しいエージェント」）リンクをクリックして利用を開始
 - 簡易的なエージェントを作成できる
 - **本コースではこちらは解説しません。MS-4019コースで解説しています**
- Microsoft Copilot Studio 「**Full** Experience」
 - <https://copilotstudio.microsoft.com> にアクセスして利用を開始
 - フル機能のエージェントを作成できる
 - **本コースではこちらを解説します**

Power Platformとは？

- Microsoftが提供する「ローコード／ノーコード開発プラットフォーム」
- 専門的なプログラミング知識がなくてもアプリ開発・業務自動化・データ分析・チャットボット構築などを簡単に行える
- Power BI: データの可視化・分析
- Power Apps: 業務アプリの開発・共有
- Power Automate: 業務プロセスの自動化
- Power Pages: Webサイトの作成・公開
- **Microsoft Copilot Studio: エージェントの開発**

Power Platformの「環境」とは？

- Power Platformのアプリやデータ、エージェントなどを管理する場所のこと
- 「開発環境」「本番環境」のように複数の「環境」を作れる
- 「環境」作成時に地理的な場所を指定する
 - アプリやデータ、エージェントなどはその場所のデータセンターへ保存される
- 各「環境」はEntra IDテナント以下で管理される
- 「Power Platform 管理センター」で「環境」を作成・管理できる。
- <https://admin.powerplatform.com/>

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

エージェントの主なユースケース

- **社員**をサポートするエージェント

- 新入社員をサポートするエージェントなど
- 社員の時間を節約できる

- **顧客**をサポートするエージェント

- Webサイトなどで顧客からの問い合わせに対応
- 顧客の一次対応をエージェント化して、人間は二次対応（より高度な問題の解決）に集中できる

エージェントのハンドオフ

- ・エージェントが社員や顧客の問題を解決できない場合は、**人間のオペレーター**に対応を引き継ぐことができる
- ・これは「ハンドオフ」や「エスカレーション」と呼ばれる

エージェント設計時の考慮点

- エージェントの**導入効果**

- すでに人間が効率的に作業ができている領域をエージェント化しても効果は薄い
- ユーザーにとって時間や手間がかかっている作業を代行するようなエージェントを作る

- エージェントを提供する**チャネル**

- どのような**チャネル**でエージェントを提供すれば、ユーザーがアクセスしやすいかを考える
 - Teams、Microsoft 365 Copilot Chat、Webサイト、Slackなど

- エージェントに接続する必要がある**データ（ナレッジ）**

- エージェントにファイルを添付する、または、外部データを接続する

エージェントは様々な**チャネル**から利用できる

The screenshot shows the Copilot Studio interface with the 'Agent' tab selected. A red box highlights the 'チャネル' (Channels) tab in the top navigation bar. Another red box highlights the 'Teams と Microsoft 365 Copilot' and 'SharePoint' sections, which are identified as Microsoft-verified channels. A third red box highlights the 'その他のチャネル' (Other Channels) section, which lists various communication platforms.

Copilot Studio

環境 User1-57597885@LOD...

ホーム

エージェ...

フロー

ツール

...
...
...
...

Agent 概要 サポート情報 チャネル +6

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams + Microsoft 365 および SharePoint チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証設定を変更してください。

Teams と Microsoft 365 Copilot

SharePoint

その他のチャネル

Web アプリ ネイティブ アプリ Facebook

WhatsApp Slack Telegram

Twilio LINE GroupMe

Direct Line Speech メール

2025年12月11日

エージェントにはさまざまなナレッジ (データ) を追加できる

ナレッジの追加

X

より関連性の高い情報やインサイトを提供できるようにエージェントを支援します。 [詳細情報](#)

 **↑ ファイルをアップロードする**
ドラッグアンドドロップ、[選択して参照](#)、または次からアップロードと同期を行います

 OneDrive  SharePoint

リモートファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします。 [詳細情報](#)

★ おすすめ

♂ 上級



↑ 提案を表示する

 公開 Web サイト

 SharePoint

 Azure AI 検索

 Dataverse

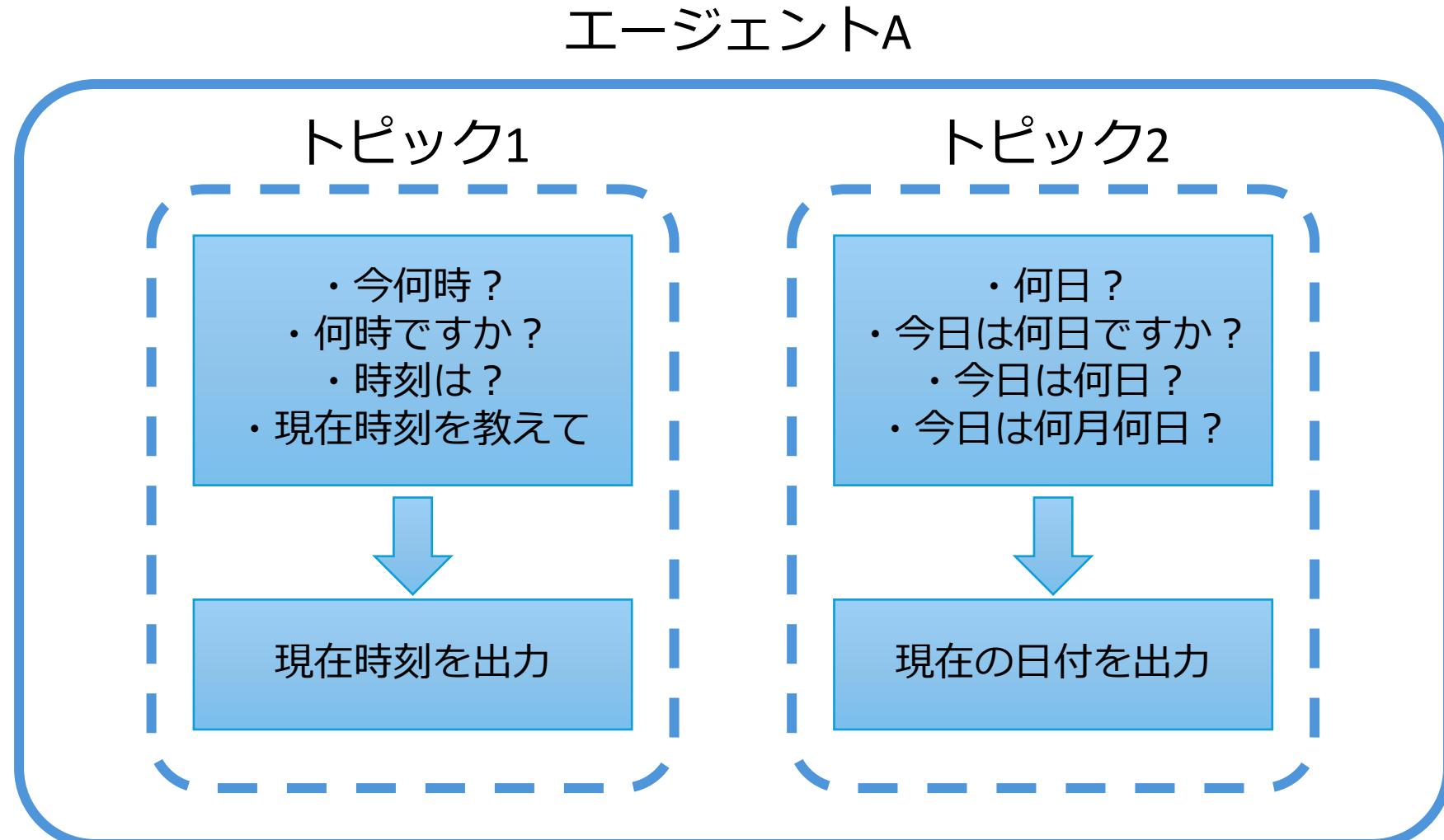
 Dynamics 365

 Salesforce

 ServiceNow

 Azure SQL

トピック：エージェントができる作業



トピック設計・運用の考慮事項

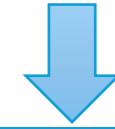
- トピックの種類を特定する
 - トピックは主に「情報の提供」「タスクの実行」「トラブルシューティング」の3種類に分類できる
- トピックに関連するシナリオをリストアップする
 - ユーザーがどのようにトピックを使用するかを想定して設計する
- 実装したトピックがうまく動くまで検証（テスト）を繰り返す
 - エージェントを運用しながら利用状況を監視し、改善を繰り返す

トリガーフレーズの考慮事項

- ・**トリガーフレーズ**: トピックを選択・起動するための、ユーザーの質問など。
- ・各トピックに適切な**トリガーフレーズ**を設定する
 - ・複数のトピックに似たようなトリガーフレーズが設定されていると、ユーザーからの質問によりどのトピックを起動すればよいかがあいまいになる
- ・ユーザーがエージェントにどのような質問をするかを想定し、多様なパターンの**トリガーフレーズ**を登録する

トピック1

- ・今何時？
- ・何時ですか？
- ・時刻は？
- ・現在時刻を教えて



現在時刻を出力

PL-7008 目次

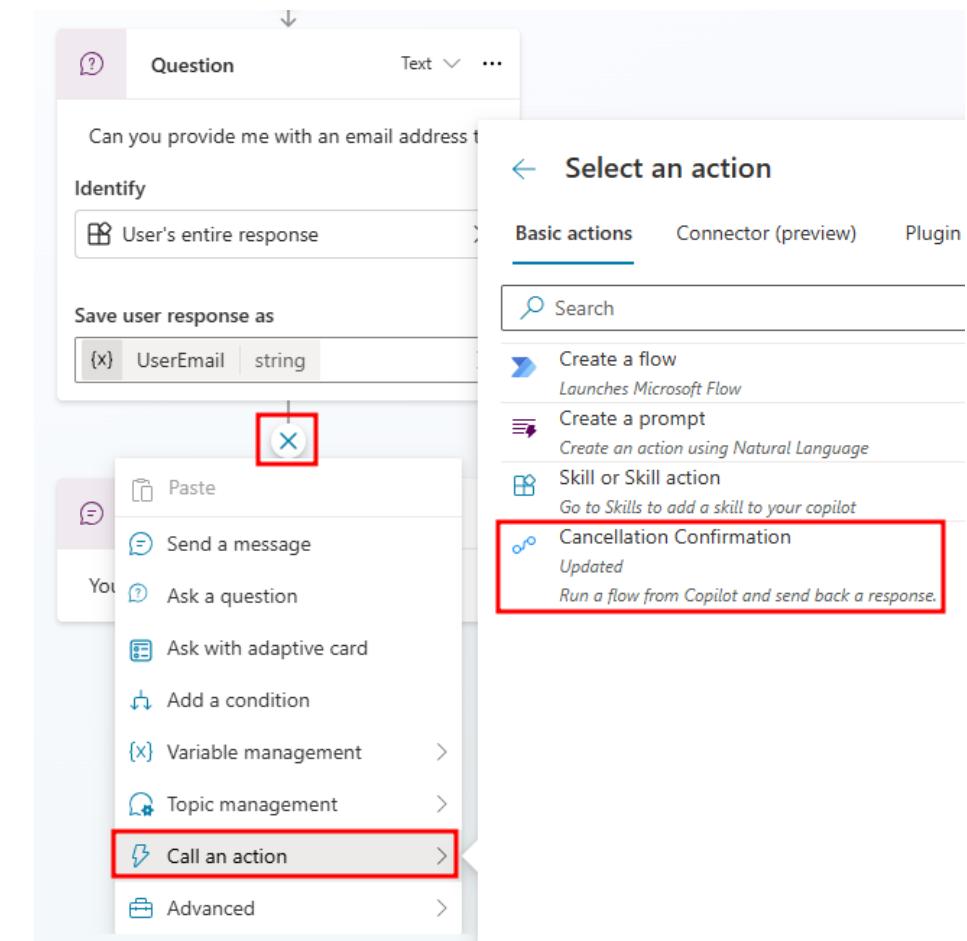
モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	1, 2
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

エージェントの機能を強化する方法（3種）

- **Power Automate フロー**を開始するアクションの作成
 - Power Automate フローをエージェントのトピック内のアクションから開始できる
- **ライブ チャット オペレーターに会話を渡す**
 - 人間のオペレーターへの引き継ぎを行うことができる
- **生成型の回答**の利用
 - エージェントは様々なナレッジソースから情報を集め、生成AIを使用して回答ができる

強化方法(1) Power Automate フローを開始するアクションの作成

- 「**Power Automate フロー**」では様々な操作を自動化できる。
 - たとえば「Outlookを使用してメールを送信する」といった操作が利用できる
- エージェントのトピック内に「アクションの呼び出し」ノードを追加
- そこで既存の**Power Automate フロー**を選択
 - またはフローを新規作成
- これで、このトピックが実行されるとメールが送信される
 - メールの宛先や件名といったメール送信に必要なデータは、トピック実行中にエージェントがユーザーに質問する形で収集される



強化方法(2)

ライブチャットオペレーターへ会話を渡す

- ・エージェントが顧客の一次対応を行ったが、エージェントでは顧客の問題を解決できなかった、という場合、エージェントは顧客対応を**人間のオペレーター**（ライブチャットオペレーター）に引き継ぐことができる（ハンドオフ）
- ・このとき、**エージェントは、一次対応の内容を、人間のオペレーターに渡すことができる**
 - ・実際には、人間のオペレータが使用する**顧客エンゲージメントアプリ**に、一次対応のデータを渡す形で実装される
 - ・これにより、人間のオペレーターは、一次対応の内容を踏まえて、継ぎの対応ができる

「チャネル」の「顧客エンゲージメントハブ」から、対話データを引き継ぐ顧客エンゲージメントアプリを選択できる

The screenshot shows the Copilot Studio interface with the following elements:

- Top Bar:** Includes icons for Home, Agent, Overview, Support Information, Channels (highlighted with a red box), and a search bar.
- User Information:** Shows "User1-57597885@LOD..." and various settings icons.
- Left Sidebar:** Features icons for Home, Agent, Flow, Tools, and More.
- Main Content Area:**
 - Channel Selection:** A message states: "Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams + Microsoft 365 および SharePoint チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証設定を変更してください。"
 - Direct Line Speech** and **メール** buttons.
 - Customer Engagement Hub Section:** A large red box highlights this section.
 - Dynamics 365 Customer Service** (with heart icon)
 - Telephony** (with telephone icon)
 - Genesys** (with orange 'G' icon)
 - LivePerson** (with gear icon)
 - Salesforce** (with blue cloud icon)
 - ServiceNow** (with green 'Q' icon)
 - カスタム エンゲージメントハブ** (with globe icon)

強化方法(3) 生成型の回答の利用

- エージェントは様々なナレッジ（情報源）から情報を集め、**生成AI**を使用して回答ができる（**生成型の回答**）
 - RAG（取得拡張生成）を簡単に実装できる
 - 具体的にはエージェントの設定で「AIが備える一般ナレッジの使用をAIに許可します」を有効にし、「会話強化」（Conversational boosting）システムトピックでナレッジの設定を行う
- ナレッジとしては公開されたWebサイト、Dataverse、ファイル、SharePoint、OneDriveなどを利用できる



[生成型の回答に関するよくあるご質問 - Microsoft Copilot Studio | Microsoft Learn](#)

[生成型の回答 - Training | Microsoft Learn](#)



エージェントに追加できるナレッジの種類

ナレッジの追加

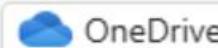
X

より関連性の高い情報やインサイトを提供できるようにエージェントを支援します。[詳細情報](#)



↑ ファイルをアップロードする

ドラッグアンドドロップ、[選択して参照](#)、または次からアップロードと同期を行います



OneDrive



SharePoint

リモートファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします。[詳細情報](#)



★ おすすめ

⌚ 上級

≡

☝ 提案を表示する

公開 Web サイト

SharePoint

Azure AI 検索

Dataverse

Dynamics 365

Salesforce

now. ServiceNow

Azure SQL

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

Microsoft Copilot Studioで**自律エージェント**の開発が可能に（2024年10月～）

- 新しい自律型エージェント活用で、チームの可能性が革新 - News Center Japan
- 2024年10月22日
- Copilot Studioにおいて**自律エージェント**を作成する機能を含む一連の強力な新機能を発表
- より多くの顧客が AI を用いて重要なビジネスプロセスを再構築できるようになった
- Microsoftが作成した**自律エージェント**の提供も開始

自律エージェントとは？

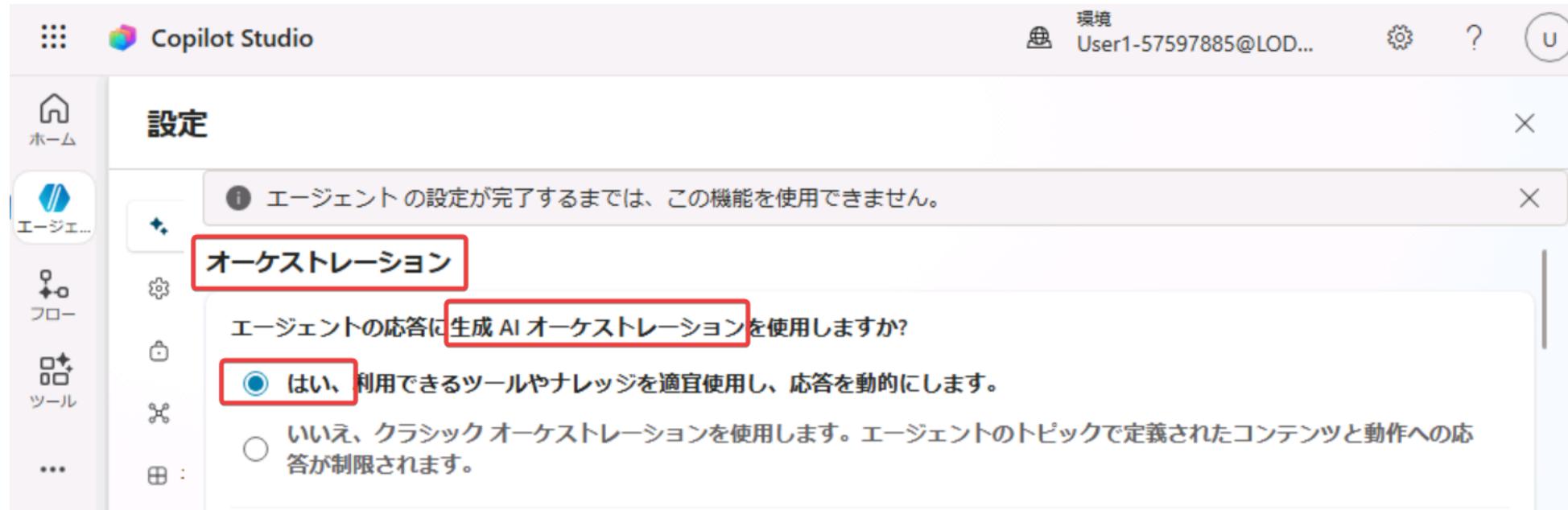
- ・従来型のエージェントは**ユーザーのプロンプト送信**によって処理を開始する
- ・自律エージェントは**トリガー**によって処理を開始する
- ・たとえば「**Outlookの受信箱に新しいメールが届いた**」場合に処理を開始する自律エージェントを作成できる
 - ・つまりこのエージェントは人間からの指示なしで、メールへの対応を実行できる

自律エージェントのトリガーの例

- Outlook の受信箱に新しいメールが届いたとき
- SharePoint で項目が作成されたとき
- OneDrive でファイルが作成されたとき
- Planner でタスクが完了したとき
- 一定時間が経過した (繰り返しトリガー)
- Dataverse テーブルに新しい行が追加されたとき

自律エージェントのトリガー

- トリガーは「**生成オーケストレーション**」が有効になっているエージェントでのみ使用できる
 - ※エージェント作成直後デフォルトで「**生成AIオーケストレーション**」は有効になっている



エージェントのOverview（概要）の「+トリガー」をクリック

Contoso Support Agent Overview Knowledge Tools Agents Topics Activity Analytics Channels

Triggers

Set up your agent to activate when certain events happen. [Learn more.](#)

 Add trigger

Agents

Connect your agent with another agent, dedicated to handling steps of your workflow. [Learn more](#)

 Add agent

「新しいメールが届いたとき」トリガーを選択する例

Add trigger

Manage how your agent responds to user input and external events. This is a billable feature and will consume messages. [Learn more.](#)

All Featured Library Search

11 triggers

- Recurrence Schedule
- When an item is created SharePoint
- When a file is created OneDrive for Business
- When a row is added, modified or deleted Microsoft Dataverse
- When a task is completed Planner
- When a new response is submitted Microsoft Forms
- When an item is created or modified SharePoint
- When a new channel message is added Microsoft Teams
- When a new email arrives (V3)** Office 365 Outlook
- When a file is created (properties only) SharePoint

ラボ1,2 <講師デモ>

- ・それでは、ここからラボ環境を使用して、実際にMicrosoft Copilot Studioを使って簡単なエージェントを作成する流れを講師よりご説明します

ラボ1,2 <講師デモ>

- ・それでは、ここからラボ環境を使用して、実際にMicrosoft Copilot Studioを使って簡単なエージェントを作成する流れを講師よりご説明します

- 重要: ここではいったん操作の手を止めて、講師の解説を聞いて、流れを把握して下さい**
 - 一緒に操作をする時間ではありません！
 - ラボ1・2の解説が終わった後で、みんなにラボ1・2を実施していただきます

ラボの構成

ラボ

ラボ1では、これ以降のすべてのラボで必要となる
「Power Platform環境」の作成を行います

1, 2

ラボ2では「経費精算エージェント」を作成します

※ここまでかんたんですので
実際にラボ環境での演習実施をおすすめします

3, 4

ラボ3～9では「不動産予約エージェント」を作成します

5, 6

※3～9はかなり難しく、トータルで4時間ほどかかります
(3～9はすべて連続して実施する必要があります)

7

本資料を見て操作の概要を確認していただくのがおすすめです

8, 9

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

経費申請サポートエージェント

ナレッジ



経費申請規程.docx

トピック「経費問い合わせ先」

トリガー

"経費に関する問い合わせ
先は？"



メッセージ送信

finance@contoso.com
へメールしてください

ラボ1, 2

- ラボ1: ラボのセットアップ
 - Power Platform環境の作成
 - Microsoft Copilot Studioにアクセス
- ラボ2: Copilot Studio を使用してエージェントを作成する
 - 「経費申請サポートエージェント」を作成する
 - エージェントにトピックを追加する
 - 経費申請の問い合わせ先を回答できるようにする
 - エージェントにナレッジを追加する
 - 経費申請に関する規程のWordファイルを追加
 - エージェントを発行（公開）する
 - デモ用Webサイトでエージェントを実行する



連絡先 ヘルプ



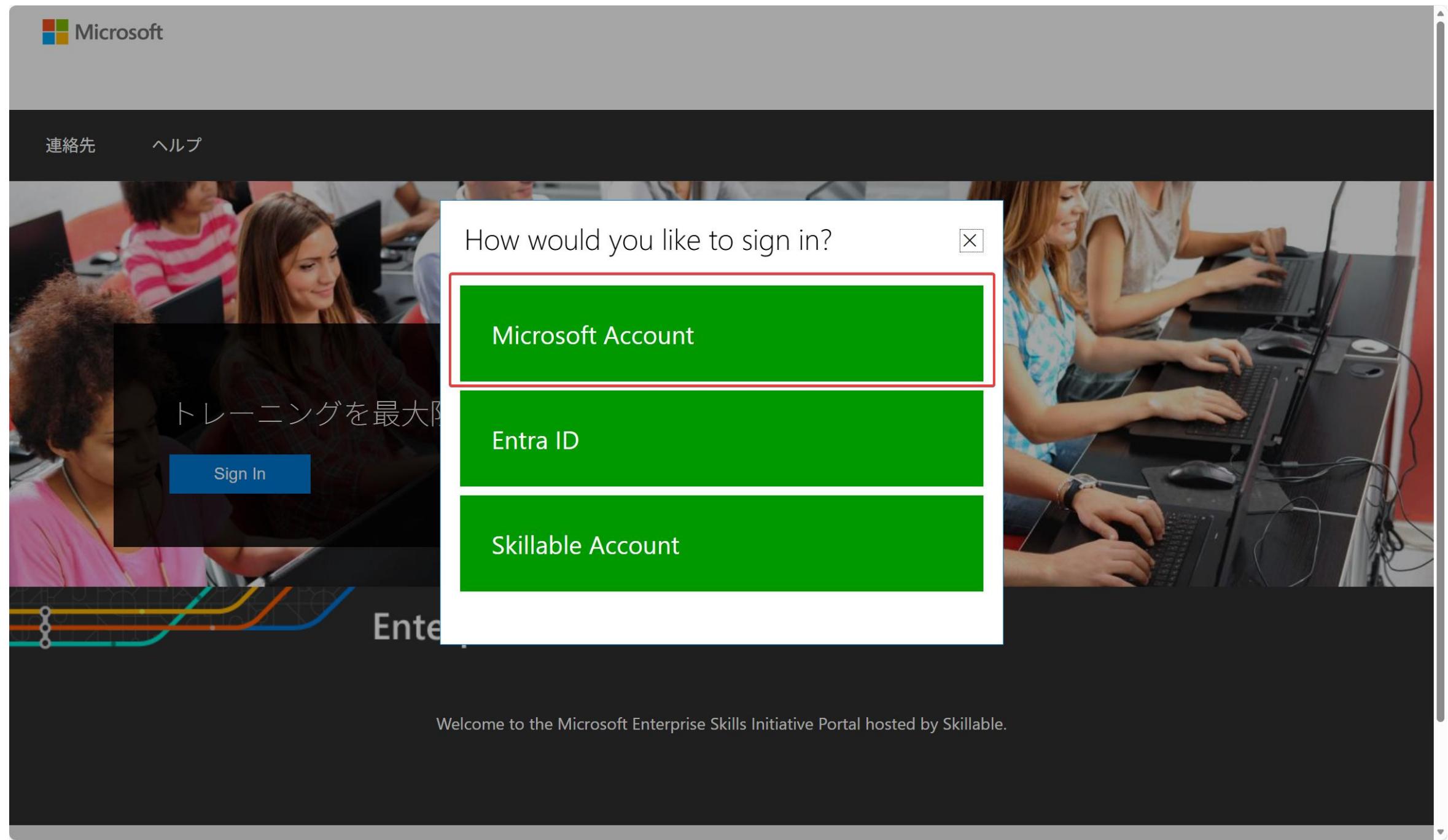
トレーニングを最大限に活用する。

Sign In

Enterprise Skills Initiative

Welcome to the Microsoft Enterprise Skills Initiative Portal hosted by Skillable.

Microsoft Accountをクリックし、事前に準備したマイクロソフトアカウントでサインイン



「トレーニングキーを利用する」をクリックし、キーを入力

The screenshot shows the Microsoft Learning Analytics dashboard. At the top, there's a navigation bar with links: '私のトレーニング' (selected), 'マイダッシュボード', '私の成績証明書', '連絡先', and 'ヘルプ'. On the left, there's a user profile icon and the text '現在のトレーニング' (Current Training). On the right, there are search and edit buttons. A red callout box with white text is positioned above a button labeled 'トレーニングキーを利用する'. A red arrow points from this callout to the button. Below the button, a note says '(トレーニングキーは講師よりお伝えします)'. The 'トレーニングキーを利用する' button is highlighted with a red border. At the bottom left, it says '常にLine Islands Standard Timeに表示されます' (Always displayed in Line Islands Standard Time). The bottom navigation bar includes 'クラス (1)' and a collapse/expand icon.

Microsoft

私のトレーニング マイダッシュボード 私の成績証明書 連絡先 ヘルプ

現在のトレーニング

トレーニングキーを入力します
(トレーニングキーは講師よりお伝えします)

詳細 編集

□ 謙本 **トレーニングキーを利用する**

常にLine Islands Standard Timeに表示されます

クラス (1) ^

ラボを起動

円文簿 じゆふく いいん

ラボを有効にする: はい

Microsoft Learnコースウェア

ここです！

アクティビティ (予想される合計期間 6 hours)



ラボへのアクセスは2026年5月24日 18:30 (Tokyo Standard Time)に期限切れになります

0%

0 1の必要なアクティビティが完了しました

Hands-on Labs



1



[Create agents in Microsoft Copilot Studio \(JA\) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」](#) (予想される期間 6 hours)



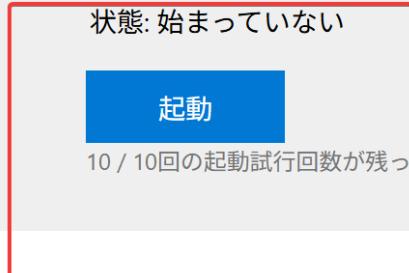
PL-7008: Create agents in Microsoft Copilot Studio [Cloud Slice Provided] - JAPANESE, All Learning Paths

必須: はい

状態: 始まっていない

起動

10 / 10回の起動試行回数が残っています

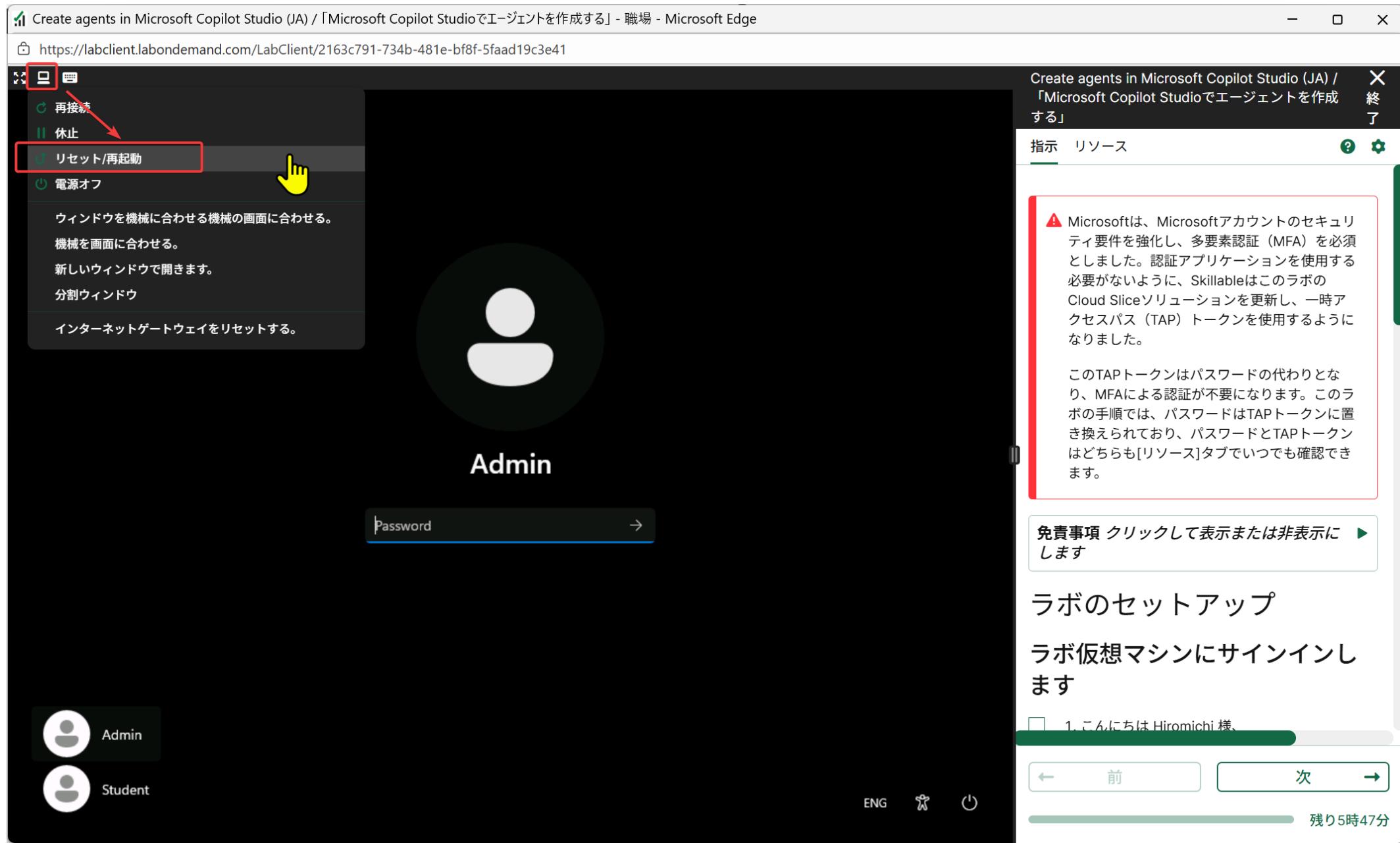


「接続の問題？」が表示された場合

The screenshot shows a Microsoft Copilot Studio interface with the following elements:

- Title Bar:** Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」
- Header:** 指示 リソース
- Alert Box:** A red-bordered box contains a warning message about Microsoft account security requirements and the need for TAP tokens.
- Message Area:** A large yellow callout points to a message box labeled "接続の問題?" (Connection Problem?).
 - Text:** ラボ機械への接続が中断されたようです。
 - Button:** 接続を再試行します。 (Try connecting again.)
- Buttons:** 前 (Previous), 次 (Next), 残り5時50分 (Remaining 5 hours 50 minutes).

画面左上の2つ目のコンピュータアイコン→「リセット/再起動」、2~3分待って「再接続」を選ぶと、改善される場合があります



「接続の問題？」が表示され続ける場合

- ・ご所属の会社のネットワークのファイアウォール設定が原因である可能性があります。
 - ・ご所属の組織の教育担当者様やネットワーク管理者の方に相談してください
 - ・業務用のポケットWiFiルータなどをお持ちであればそちらを使用してみてください
- ・パソコンのセキュリティ対策ソフトやWebブラウザー設定、Webブラウザーのアドオン（プラグイン）により、JavaScriptの実行が妨げられている可能性があります。
 - ・可能であれば**設定を変更**するか、**別のWebブラウザーを使用**してみてください
- ・使用するパソコンを変えてみて下さい
 - ・会社のパソコン→ご自宅のパソコン、など
- ・ラボのウィンドウを閉じて終了させ、別のラボを起動して試して下さい
- ・問題が解決できない場合は、このトレーニング時間中のラボ実施は不可能ということになります
 - ・本日の演習時間は本資料で操作の流れを確認してください
 - ・演習は後日、ご自宅のパソコンなどで実施してください
 - ・ラボは半年後までご利用いただけます

「ラボのセットアップ」から始めます

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. At the top, there's a header bar with icons for close, minimize, and maximize. The main title is 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」'. Below the title, there are two tabs: '指示' (Instructions) and 'リソース' (Resources), with '指示' being the active tab. On the left side, there's a large circular user icon labeled 'Admin'. Below it is a password input field with the placeholder 'Password' and a right-pointing arrow. At the bottom left, there are two user profiles: 'Admin' and 'Student'. The bottom right corner has language settings ('ENG'), a Japanese character icon, and a power button icon.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

⚠ Microsoftは、Microsoftアカウントのセキュリティ要件を強化し、多要素認証（MFA）を必須としました。認証アプリケーションを使用する必要がないように、SkillableはこのラボのCloud Sliceソリューションを更新し、一時アクセスパス（TAP）トークンを使用するようになりました。

このTAPトークンはパスワードの代わりとなり、MFAによる認証が不要になります。このラボの手順では、パスワードはTAPトークンに置き換えられており、パスワードとTAPトークンはどちらも[リソース]タブでいつでも確認できます。

免責事項 クリックして表示または非表示に ▶

ラボのセットアップ

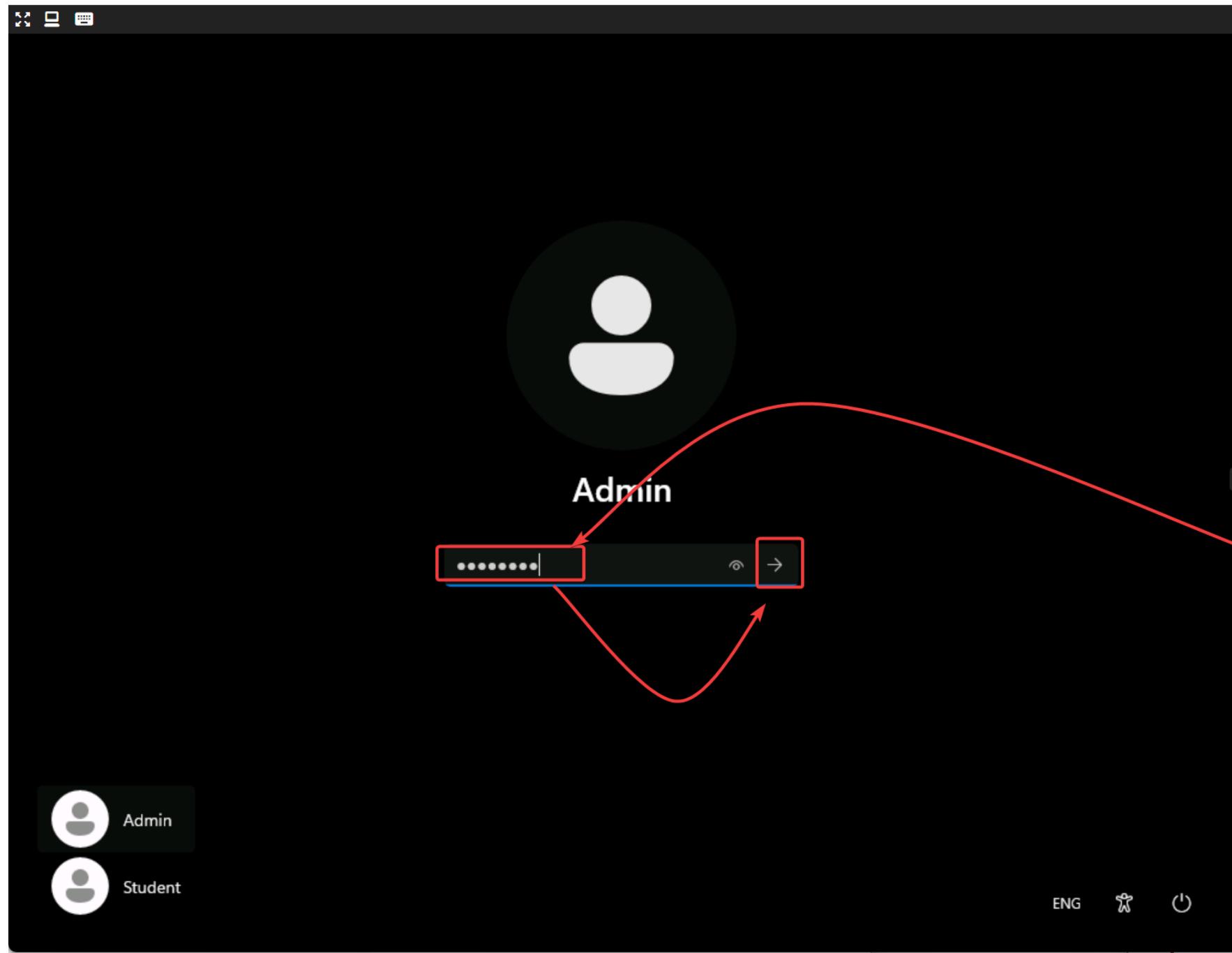
ラボ仮想マシンにサインインします

1. こんにちは Hiromichi 様、

◀ 前 次 ➔

残り5時35分

手順書内に書かれているパスワードを使用してWindowsデスクトップにサインイン



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

X
終了

指示 リソース



ます

1. こんにちは Hiromichi 様、
Base23B-W11-22H2 で、
* Ctrl+Alt+Delete をクリックして、Ctrl + Alt + Delete シーケンスを有効にしてログオン ページを表示させます。

上記のようなリンクはいずれも Ctrl+Alt+Deleteを選択されたマシンに送信します。これは、画面の一番左上の Commands メニュー(稻妻)を使って行うこともできます。

2. Admin として、パスワード Pa55w.rd を使ってサインインします。
3. 下の 次 > クリックして続けます。

ラボ演習を開始する前に、コパイロットの開発環境を作成する必要があります。

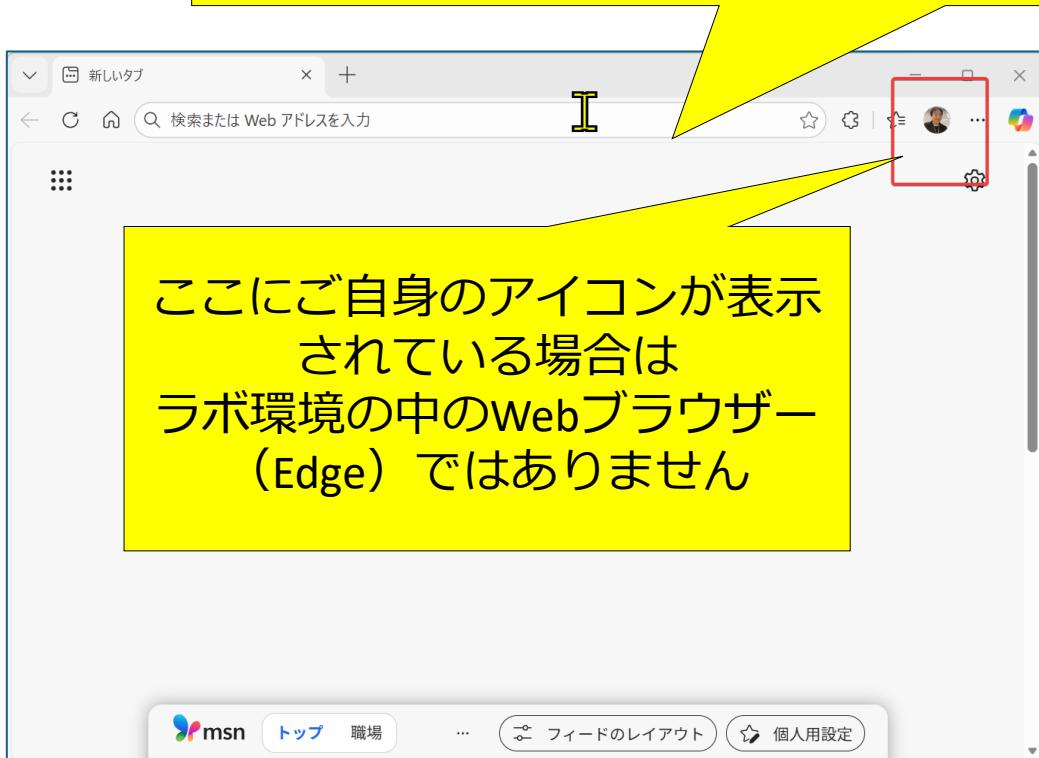
1. Webブラウザーを開き、
<https://admin.powerplatform.microsoft.com> にアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合に、それを選択

← 前 次 →

残り5時33分

以降、ラボの手順はすべてラボ環境のWindowsデスクトップ内で実施してください

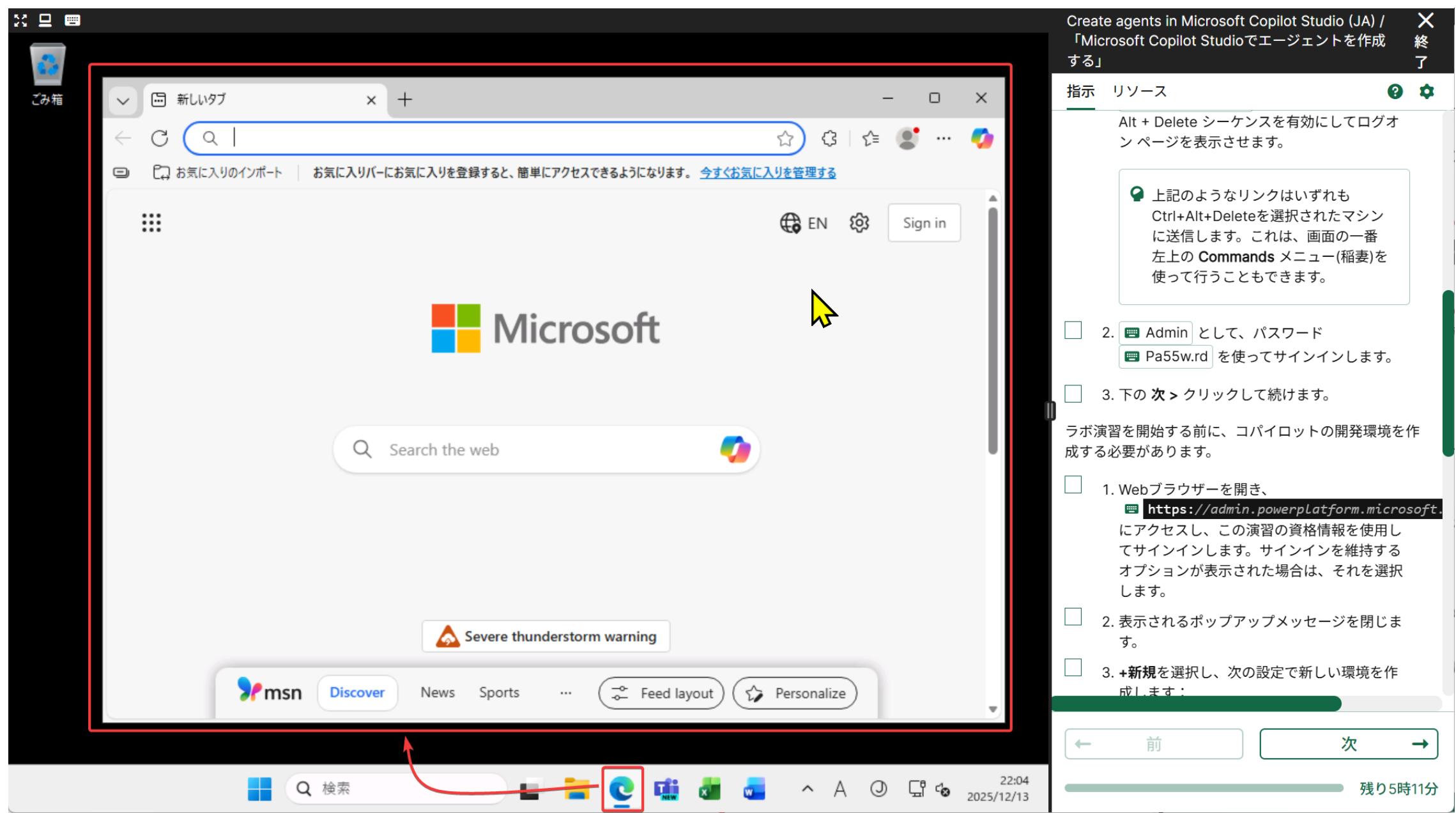
こちらはラボ環境の中ではなく、普段お使いのパソコンの中で立ち上げたWebブラウザー（Edge）です。こちらはラボ演習には使用しません



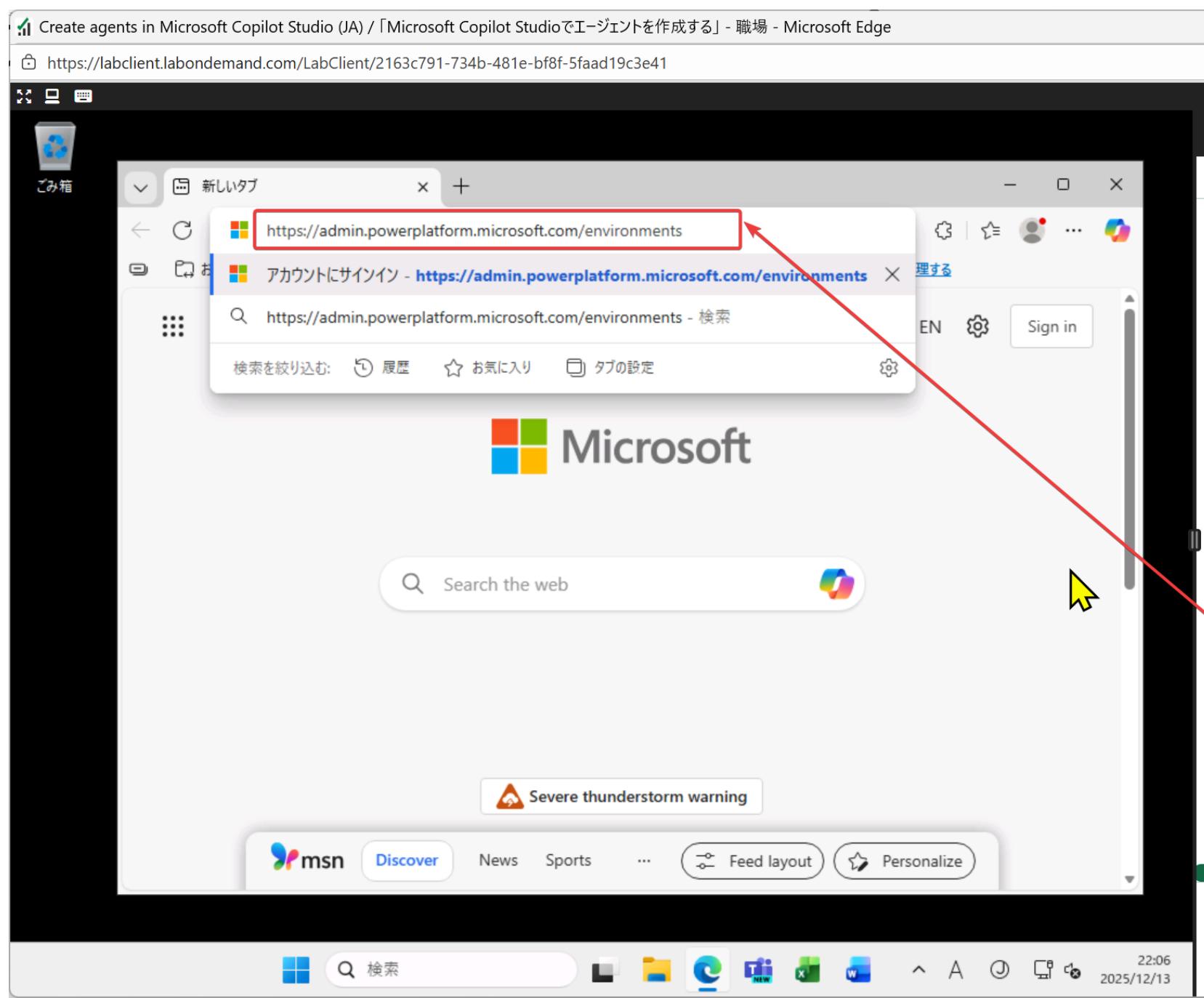
こちらはラボ環境のWindowsデスクトップです（右側に手順書が表示されています）。ラボの操作はすべてこの中で実施してください。

A screenshot of Microsoft Copilot Studio. On the left, a dark-themed login screen shows a user profile icon and the word "Admin". Below it, there are "Admin" and "Student" buttons. On the right, a light-themed sidebar displays the title "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 'Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する'". It includes sections for "指示" (Instructions) and "リソース" (Resources). A red box highlights a note about Microsoft's security requirements and the use of TAP tokens. Another red box highlights the "ラボのセットアップ" (Lab Setup) section, which contains the instruction "ラボ仮想マシンにサインインします". The sidebar also shows a progress bar for step 1 and navigation buttons for "前" (Previous) and "次" (Next).

ラボ環境の中で、画面下部のEdgeアイコンをクリックし、Edge（Webブラウザー）を起動



Edgeのアドレス欄に、手順書内のURLを入力してアクセス



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Alt + Delete シーケンスを有効にしてログオンページを表示させます。

上記のようなリンクはいずれも Ctrl+Alt+Deleteを選択されたマシンに送信します。これは、画面の一番左上の Commands メニュー(稻妻)を使って行うこともできます。

2. Admin として、パスワード Pa55w.rd を使ってサインインします。

3. 下の次 > クリックして続けます。

ラボ演習を開始する前に、コパイロットの開発環境を作成する必要があります。

1. Web ブラウザーを開き、<https://admin.powerplatform.microsoft.com/environments> にアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合は、それを選択します。

2. 表示されるポップアップメッセージを閉じます。

3. +新規を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：

検索 残り5時9分

ごみ箱 新しいタブ アカウントにサインイン - https://admin.powerplatform.microsoft.com/environments 検索 検索を絞り込む: 過去 お気に入り タブの設定 EN 理する Sign in

Search the web

msn Discover News Sports ... Feed layout Personalize

Severe thunderstorm warning

22:06 2025/12/13

手順書右上の「リソース」タブをクリックし、そこに表示されたユーザー名を入力

The image shows a Microsoft Copilot Studio window on the right and a Microsoft sign-in window on the left.

Microsoft Copilot Studio (Right Window):

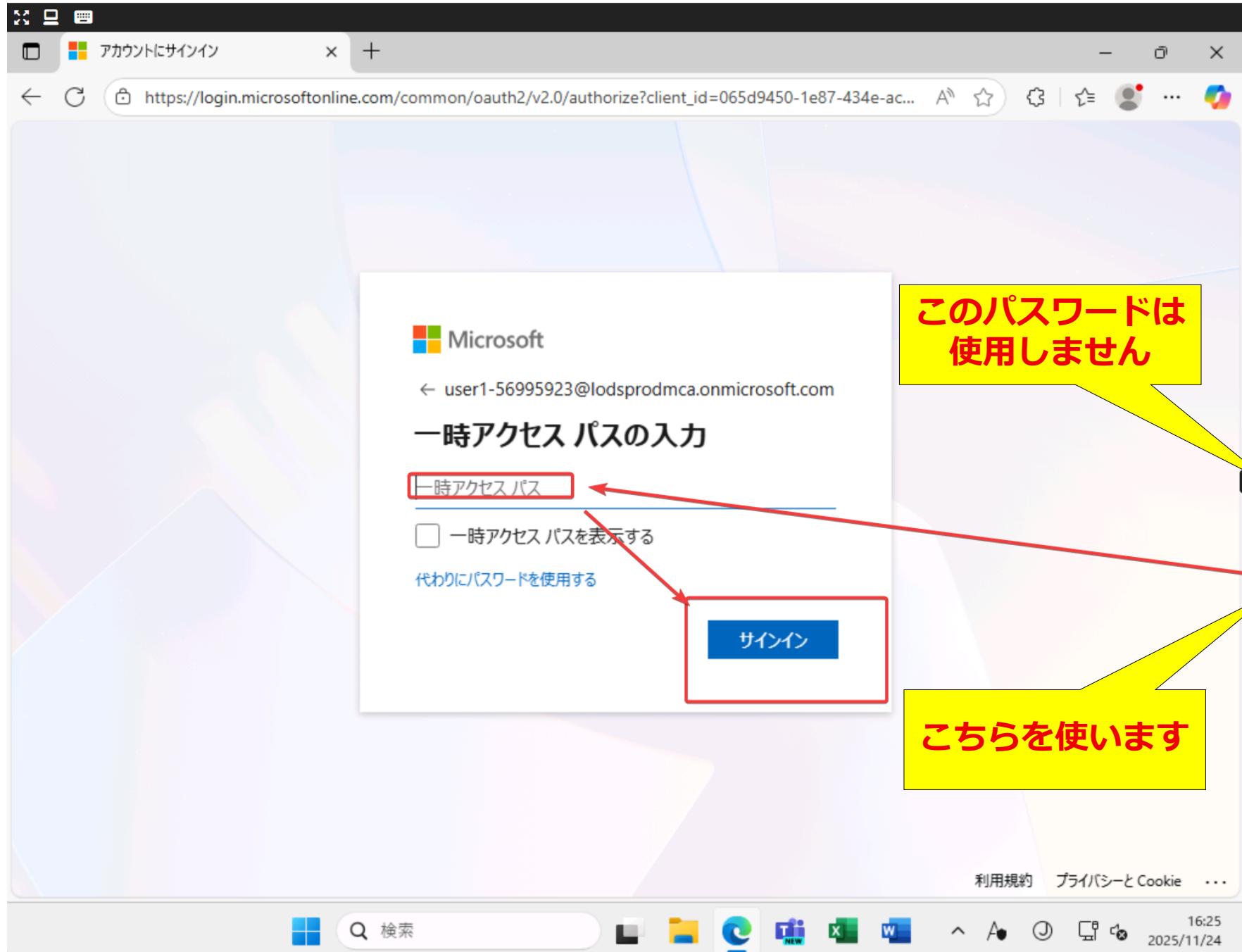
- 指示:** リソース (The "Resources" tab is highlighted with a red box.)
- Azure ポータル**
- URL:** https://portal.azure.com/#home
- サブスクリプション:** 6046f99b-3c74-41c6-a80c-5356b591f9d (This row is also highlighted with a red box.)
- ユーザー名:** User1-56995923@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com (This row is highlighted with a red box.)
- パスワード:** gMjA4h#1B@3n
- TAP:** em2C7ZuB

Microsoft Sign-in Window (Left Window):

- メッセージ:** ご自身が普段使っているアカウントは絶対に使用しないでください (A yellow box highlights this message.)
- Microsoft サインイン**
- メールアドレス:** User1-56995923@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com (This field is highlighted with a red box.)
- 次へ** (Next button, highlighted with a red box.)
- サインインオプション**
- 利用規約**, **プライバシーとCookie**, **...**

Red arrows indicate the flow from the highlighted fields in the sign-in window to the corresponding fields in the Copilot Studio resources section.

「一時アクセスパス」（TAP）を入力。



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Azureポータル

URL <https://portal.azure.com/#home>

サブスクリプション

ユーザー名 User1-56995923@LODSPROMCA.onmicrosoft.com

パスワード gMjA4h#1B@3n

TAP em2C7ZuB

Base23B-W11-22H2

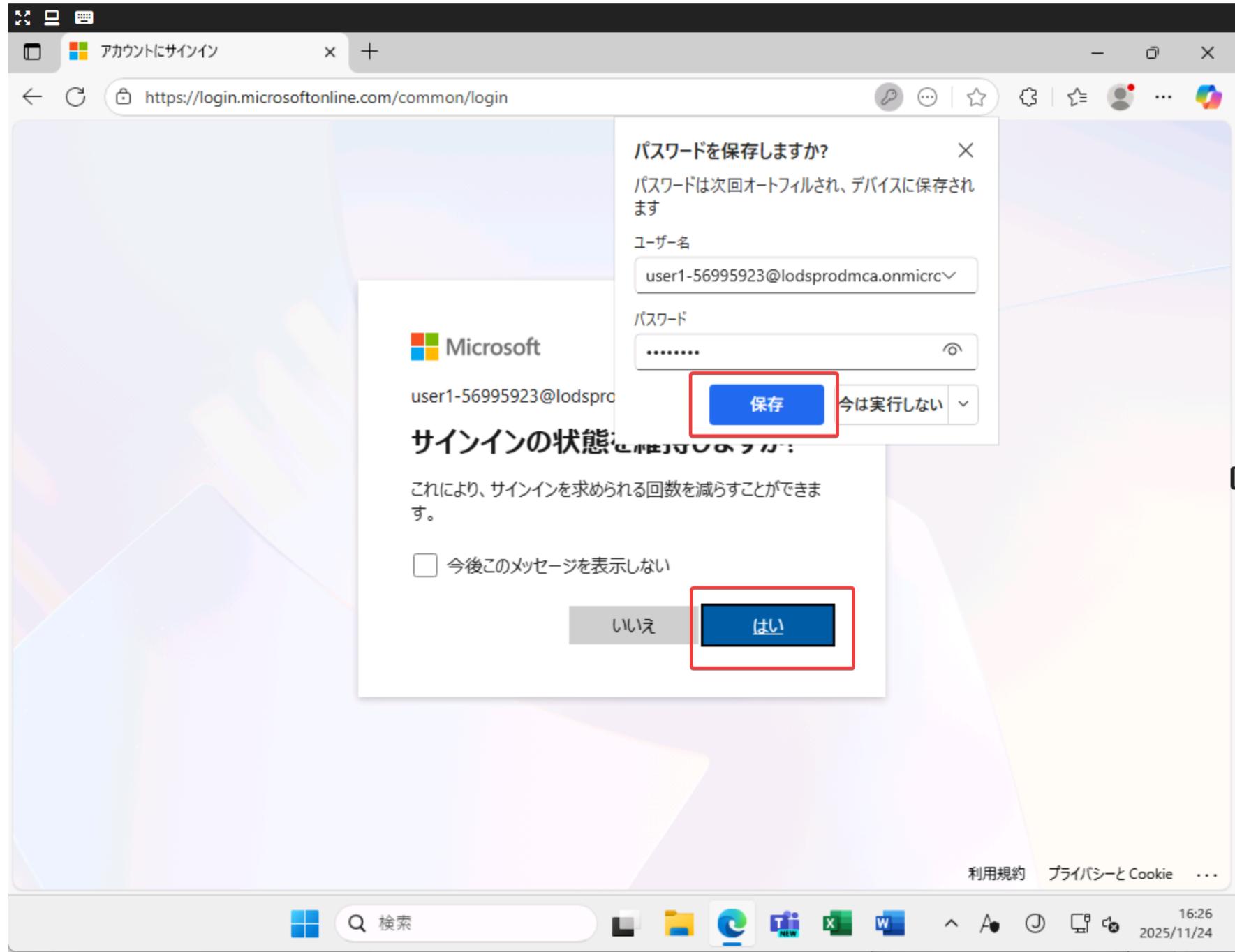
ユーザー名 Admin

パスワード Pa55w.rd

Ctrl+Alt+Delete

新しいウィンドウで開きます。

保存、(はい)



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

X
終了

指示 リソース



Azureポータル

URL <https://portal.azure.com/#home>

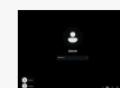
サブ
スク
リブ
ショ
ン

6046f99b-3c74-41c6-a80c-
5356b5911f9d

ユーザー名
User1-
56995923@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com

パス
ワード
gMjA4h#1B@3n

TAP em2C7ZuB



Base23B-W11-22H2

ユーザー名 Admin

パスワード Pa55w.rd

Ctrl+Alt+Delete

新しいウィンドウで開きます。

「指示」をクリックして手順書に戻る

The screenshot shows a Microsoft Copilot Studio interface. On the right, a tooltip window titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」' is displayed. The window has tabs '指示' (Instructions) and 'リソース' (Resources), with '指示' being the active tab. A red arrow points from the text '「指示」をクリックして手順書に戻る' at the top of the page to the '指示' tab in the tooltip. The tooltip contains numbered steps:

3. 下の 次 > クリックして続けます。
- ラボ演習を開始する前に、コパイロットの開発環境を作成する必要があります。
1. Webブラウザーを開き、
https://admin.powerplatform.microsoft.com/environmentsにアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合は、それを選択します。
2. 表示されるポップアップメッセージを閉じます。
3. +新規を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：
 - 名前: ラボ環境で提供されたユニークな環境名を入力
 - グループ: なし
 - リージョン: デフォルトのリージョンを選択
 - 新機能を早期に取得: いいえ
 - タイプ: 開発者
 - 目的: ラボ演習
 - Dataverseストアを追加: はい

At the bottom of the tooltip, there are navigation buttons: '前' (Previous) and '次' (Next). The status bar at the bottom of the screen shows the time as 16:26 and the date as 2025/11/24.

※「環境リストでエラーが発生しました」といったエラーは無視してかまいません

The screenshot shows the Microsoft Power Platform Management Center interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Management, Data, Security, Governance, and Licenses. The main area is titled 'Power Platform 管理センター' and has a search bar. A red box highlights the '+ 新規' (New) button in the top navigation bar. Below it, a large yellow box contains the text 'このエラーは無視して良い' (This error can be ignored). At the bottom, there's a status bar with various icons and the date '2025/11/24'.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

- 指示 リソース
1. Webブラウザーを開き、
[https://admin.powerplatform.microsoft.com]にアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合は、それを選択します。
 2. 表示されるポップアップメッセージを閉じます。
 3. '+新規'を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：
 - 名前: ラボ環境で提供されたユニークな環境名を入力
 - グループ: なし
 - リージョン: デフォルトのリージョンを選択
 - 新機能を早期に取得: いいえ
 - タイプ: 開発者
 - 目的: [ラボ演習]
 - Dataverseストアを追加: はい
 - Azureの従量課金制: いいえ
 - Dataverseオプションを追加:
 - 言語: 英語
 - 通貨: USD (\$)

← 前 次 →

残り5時26分

環境の名前として「リソース」タブのユーザー名を入力、「種類」は「開発者」を選択

The screenshot shows two windows side-by-side. The left window is the 'Power Platform Management Center' with the URL <https://admin.powerplatform.microsoft.com/manage/environments>. It displays a '新規' (New) button and a '環境' (Environment) section. The right window is a 'Create agents in Microsoft Copilot Studio' dialog with the URL <https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e>. This dialog has tabs for '指示' (Instructions), 'リソース' (Resources), and 'アシスタント' (Assistant). The 'リソース' tab is selected and highlighted with a red border. The 'Name' field contains 'User1-57597885@LODSPROMCA.onmicrosoft.com'. The 'Type' dropdown is set to 'Developer'. A large red arrow points from the 'User1' entry in the Azure portal's user list to the 'Name' field in the dialog. Another red arrow points from the 'Developer' selection in the dialog to the 'User1' entry in the user list.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

環境 | Power Platform 管理センター

https://admin.powerplatform.microsoft.com/manage/environments

新しい環境

この操作は次の対象です 容量の制約

名前 *

User1-57597885@LODSPROMCA.on...

地域 *

米国 - 既定

新機能を早期に取得する ①

いいえ

種類 ① *

開発者

次へ

Windows のライセンス認証

設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

終了

指示 リソース

Azureポータル

https://portal.azure.com/#home

サブスクリプション

83c2f874-bf42-473a-9601-9ddbef2ea1b2

User1-57597885@LODSPROMCA.onmicrosoft.com

ユーザー名

パスワード

TAP j\$w%5d-p

次のページで「保存」をクリック

The screenshot shows the Microsoft Power Platform Management Center interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Management, Security, Privacy, and Licenses. The main area is titled '環境' (Environments) and shows a list of environments. A modal window titled 'Dataverse を追加' (Add Dataverse) is open. Inside the modal, there are fields for '言語' (Language) set to '日本語 (日本)' (Japanese (Japan)), '通貨' (Currency) set to 'USD (\$)', and 'URL'. At the bottom of the modal is a green '保存' (Save) button, which is highlighted with a red rectangular border.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. +新規を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：

- 名前: ラボ環境で提供されたユニークな環境名を入力
- グループ: なし
- リージョン: デフォルトのリージョンを選択
- 新機能を早期に取得: いいえ
- タイプ: 開発者
- 目的: ラボ演習
- Dataverseストアを追加: はい
- Azureの従量課金制: いいえ
- Dataverseオプションを追加:
 - 言語: 英語
 - 通貨: USD (\$)
 - サンプルアプリとデータを展開: いいえ

4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます
(表示を更新するには更新ボタンを使用できます)

5. <https://copilotstudio.microsoft.com/> にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。

← 前

次 →

残り5時24分

Power Platformの「環境」の作成には時間がかかる場合があります

- 作成した「環境」がPower Platform管理センターの一覧に表示されるまで、**10分～20分ほどかかる場合があります**
 - ここで15分程度、休憩を取っていただくことをおすすめします
 - ただしラボ環境の無操作状態が1時間以上続くとラボ環境が終了してしまうため、1時間以内には操作を再開してください
- **環境の作成は1回だけ実施してください**
 - 容量不足の原因となるため、繰り返し環境作成を行わないで下さい
 - 作成操作が終わったらそのまましばらく待って下さい
- **環境の一覧画面はエラー表示になる場合がありますが、そこは無視してください**
 - 一覧画面がエラーでも環境の作成はバックグラウンドで進行します
- **10～20分後**、一覧画面で**「最新情報に更新」をクリック**し、作成した環境が一覧に表示されればOKです

環境の作成が裏で進行します。作成完了まで**10~20分ほど待ってください**

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

X
終了

環境 | Power Platform 管理センター +

https://admin.powerplatform.microsoft.com/manage/environments

Power Platform 管理センター 設定やページなどを検索します

新規 最新的情報に更新 最近削除された環境 検索

管理 ホーム 環境

何度も環境作成しないこと！！しばらく待つ

環境

は、環境組織のビジネスデータ、アプリ、チャットボット、フローを保存、管理、共有する場所です。環境をマネージドにすると、表示とコントロールの性能を高めることができます。

環境リストの読み込み中に予期しないエラーが発生しました。ブラウザを更新してください

このエラーは無視して良い

16:34 2025/11/24

指示 リソース

3. 下の次>クリックして続けます。

ラボ演習を開始する前に、コパイロットの開発環境を作成する必要があります。

1. Webブラウザーを開き、
<https://admin.powerplatform.microsoft.com>にアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合は、それを選択します。
2. 表示されるポップアップメッセージを閉じます。
3. +新規を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：
 - 名前: ラボ環境で提供されたユニークな環境名を入力
 - グループ: なし
 - リージョン: デフォルトのリージョンを選択
 - 新機能を早期に取得: いいえ
 - タイプ: 開発者
 - 目的: ラボ演習
 - Dataverseストアを追加: はい
 - Azureの従量課金制: いいえ

← 前

次 →

残り5時19分

10~20分待ってから、「最新の情報に更新」をクリック

環境 | Power Platform 管理センター

https://admin.powerplatform.microsoft.com/manage/environments

Power Platform 管理センター

管理

環境

+ 新規

最新の情報に更新

検索

環境

「最新の情報に更新」をクリック

「環境リストの読み込み中に予期しないエラーが発生しました」が表示される場合は、さらに数分待ってください

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 3. 下の 次 > クリックして続けます。

ラボ演習を開始する前に、コパイロットの開発環境を作成する必要があります。

- 1. Webブラウザーを開き、
<https://admin.powerplatform.microsoft.com> にアクセスし、この演習の資格情報を使用してサインインします。サインインを維持するオプションが表示された場合は、それを選択します。
- 2. 表示されるポップアップメッセージを閉じます。
- 3. +新規を選択し、次の設定で新しい環境を作成します：
 - 名前: ラボ環境で提供されたユニークな環境名を入力
 - グループ: なし
 - リージョン: デフォルトのリージョンを選択
 - 新機能を早期に取得: いいえ
 - タイプ: 開発者
 - 目的: ラボ演習
 - Dataverseストアを追加: はい
 - Azureの従量課金制: いいえ

← 前

次 →

残り5時19分

状態が「準備中」の場合はさらに待つ

The screenshot shows the Microsoft Power Platform Management Center interface. On the left, there's a navigation sidebar with icons for Home, Management (selected), Data, Security, Expand, Products, and Licenses. The main area has a search bar at the top. Below it, there are buttons for New, Refresh, and Recently Deleted environments. A red box highlights a message: "新しい環境 User1-57685506@LODSPDMCA.onmicrosoft.com を準備しています。アクティブになったら使用できます". The main content area is titled "環境" (Environment) and contains a note: "は、環境組織のビジネスデータ、アプリ、チャットボット、フローを保存、管理、共有する場所です。環境をマネージドにすると、表示とコントロールの性能を高めることができます。". A table lists environments, with one row highlighted by a red box: "User1-57685506@LODSPDMCA.onmicrosoft.com" (Type: Developer, Status: Preparing). The status column is labeled "状態" (Status) and the developer column is labeled "Dataverse".

環境	種類	状態	Dataverse
User1-57685506@LODSPDMCA.onmicrosoft.com	開発者	準備中	いいえ

環境が作成された

The screenshot shows the Microsoft Power Platform Management Center interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Management (selected), Data, Security, Governance, Products, and Licensing. The main area has a search bar and a toolbar with settings and help icons. A banner at the top right says "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」". Below it, tabs for "指示" (Instructions) and "リソース" (Resources) are visible. The main content area is titled "Copilot Studio を使用して エージェントを作成する". It includes a note about using Copilot Studio to create an agent for a fictitious company's expense policy, a note about the duration being approximately 30 minutes, and a note about prerequisites for Copilot Studio license ownership. The central part of the screen shows a table of environments:

環境	種類	状態
User1-57671575@LODSPROD...	開発者	準備完了

A green success message box at the top says "新しい環境 User1-57671575@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com を正常に作成しました". The entire message box and the table row are highlighted with red boxes.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Copilot Studio を使用して エージェントを作成する

この演習では、Copilot Studio を使用して、架空の企業の経費ポリシーに関する従業員の質問に回答する簡易エージェントを作成します。

この演習の所要時間は約 30 分です。

注: この演習では、既に Copilot Studio ライセンスを所有しているか、[無料試用版](#)にサインアップしていることを前提としています。

エージェントを作成する

まず、Copilot Studio を使用して新しいエージェントを作成しましょう。エージェントの機能は最初は非常に限られていますが、この演習で後ほど拡張します。

1. Web ブラウザーで、Copilot Studio (<https://copilotstudio.microsoft.com/>) に移動し、メッセージが表示されたら、職場または学校アカウントでサインインします。ウェルカム メッセージはスキップします

← 前

次 →

残り4時34分

手順書内のURL（Microsoft Copilot Studio）にアクセス

環境 | Power Platform 管理センター

https://copilotstudio.microsoft.com/

https://copilotstudio.microsoft.com/ - 検索

検索を絞り込む: 楽曲 お気に入り タブの設定

環境

データ

データ (プレビュー)

データ統合

製品

Dataverse

環境リストの読み込み中に予期しないエラーが発生しました。ブラウザーを更新してください

16:35 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

○ 目的: ラボ演習

○ Dataverseストアを追加: はい

○ Azureの従量課金制: いいえ

○ Dataverseオプションを追加:

- 言語: 英語
- 通貨: USD (\$)
- サンプルアプリとデータを展開: いいえ

□ 4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます
(表示を更新するには更新ボタンを使用できます)

□ 5. https://copilotstudio.microsoft.com/にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。

□ 6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。

□ 7. ウェルカムメッセージをスキップします。

□ 8. ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

← 前 次 →

残り5時18分

不要な案内を閉じる

Microsoft Copilot Studio ホーム

Microsoft Edge モバイル アプリのご紹介

Microsoft Edge を使用して、MSN、Teams、Outlook からスマートフォンでリンクを開きます。モバイル アプリを今すぐダウンロードしてください。

方法その1 この QR コードをスキャンして登録



方法その2 メール

メール

Microsoft プライバシー ステートメント

リンクの送信

再通知 表示しない 開始する

開始する をクリックして Bing Custom Service の利用に同意したこととに同意した
夕暮れ補足条項

旅行に関する一般的な質問に回答し、それに関連する健康や安全のガイドラインを提供します。

Microsoft Edge モバイル アプリの紹介

X

×

Microsoft

国/リージョン
United States

Microsoft 送付を希望

ホーム 作成 エージェント フロー ツール

検索

16:36 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 目的: ラボ演習
- Dataverseストアを追加: はい
- Azureの従量課金制: いいえ
- Dataverseオプションを追加:
 - 言語: 英語
 - 通貨: USD (\$)
 - サンプルアプリとデータを展開: いいえ
- 4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます (表示を更新するには更新ボタンを使用できます)
- 5. <https://copilotstudio.microsoft.com/> にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。
- 6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。
- 7. ウェルカムメッセージをスキップします。
- 8. ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

前

次

残り5時17分

不要な手順をスキップ

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/Default-4fce372a-37a4-44f8-91b2-5faf34253c...

Copilot Studio 環境 LODS-Prod-MCA (defau...)

エージェントの構築を開始 作成 ...

Copilot Studio へようこそ!

日常的な反復タスクに費やす時間とコストを節約しましょう。エージェントとエージェントフローのカスタマイズと展開を数回のクリックだけで実行するか、または自然言語、グラフィカルインターフェース、コードビューで独自に構築できます。

メッセージを入力して

スクリーンショットの説明: Copilot Studio の起動画面。中心には「Copilot Studio へようこそ!」のヘッダーと、複数のアイコンが表示される大画面があります。画面下部には「AI で生成されたコンテンツは不正確な場合があります」「AI ラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます」という注意事項があります。赤い枠で囲まれた「スキップ」ボタンがあります。

指示 リソース

- 目的: ラボ演習
- Dataverseストアを追加: はい
- Azureの従量課金制: いいえ
- Dataverseオプションを追加:
 - 言語: 英語
 - 通貨: USD (\$)
 - サンプルアプリとデータを展開: いいえ

- 環境の状態が準備完了になるまで待ちます (表示を更新するには更新ボタンを使用できます)
- https://copilotstudio.microsoft.com/ にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。
- プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。
- ウェルカムメッセージをスキップします。
- ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

前 次 残り5時16分

16:37 2025/11/24

不要なアンケート入力が表示されたら「キャンセル」

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/Default-4cfce372a-37a4-44f8-91b2-5faf34253c...

Copilot Studio 環境 LODS-Prod-MCA (defau...)

エージェントの構築を開始します 作成

説明 構成 試す

2025年11月24日 16:37

Copilot

こんにちは! より多くの成果を達成できるように エージェントの構築をお手伝いいたします。たとえば
「プロジェクト管理のベストプラクティスを提供してください」や「新しいプロジェクトに参加できる
ようにチームのメンバーを支援してください」などと

手動で構築を開始する場合は、いつでも '構成' ビュー
探し、この手順をスキップできます。

Microsoft にぜひご意見をお聞かせください。

他の人に聞かれた場合、Copilot Studio を勧める可能性はどのくらいあります? *

可能性は非常に
低い 1 2 3 4 5 可能性は非常に
高い

詳細情報 このデータの用途とお客様の権利。[送信] を押すと、フィードバックは Azure コンプラ
イアンスの境界外で Microsoft に送信され、Microsoft の製品とサービスの改善に使用されま
す。 [プライバシーに関する声明](#)

メッセージを入力してください

AI で生成されたコンテンツは不正確な場合があります |
Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、
送信される可能性があります。お客様が Bing 検

キャンセル 送信

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

○ 目的: ラボ演習
○ Dataverseストアを追加: はい
○ Azureの従量課金制: いいえ
○ Dataverseオプションを追加:
■ 言語: 英語
■ 通貨: USD (\$)
■ サンプルアプリとデータを展開: い
いえ

□ 4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます
(表示を更新するには更新ボタンを使用でき
ます)

□ 5. <https://copilotstudio.microsoft.com/>
にアクセスします (資格情報を使用してサ
インする必要がある場合があります)。

□ 6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始
するオプションを選択します。

□ 7. ウェルカムメッセージをスキップします。

□ 8. ページの上部で環境を選択します。次に、環
境を選択ペインで環境名を検索します。次
に、サポートされている環境の下で、以前に
作成した環境を選択します (自分の環境を選
択してください - 他の環境がリストされてい
る場合があります)

前 次 残り5時13分

画面上部の「環境」（地球儀アイコン）をクリックし、作成した「環境」に切り替える

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating agents. On the left, the 'Agent' configuration page is visible, showing fields for 'Name' (Agent), 'Description' (説明), and 'Instructions' (指示). In the center, a modal window titled '環境を選択' (Select Environment) is open, listing environments: 'User1-57671575@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com' (selected and highlighted with a red box), '既定の環境 (1)' (Default Environment (1)), and 'LODS-Prod-MCA (default)'.

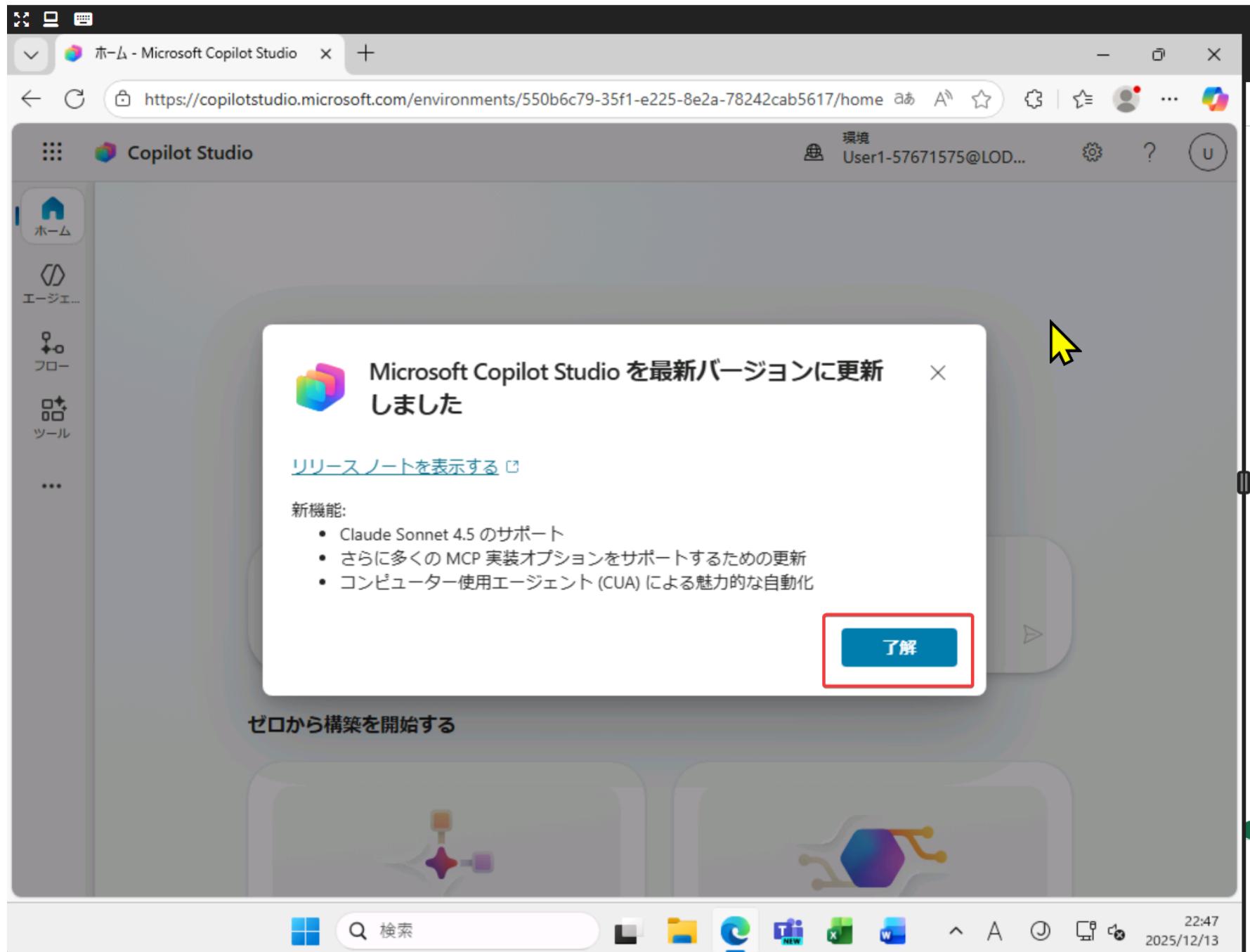
A red arrow points from the '環境' (Environment) icon in the top right corner of the Copilot Studio window to the 'LODS-Prod-MCA (default)' entry in the environment selection modal. Another red arrow points from the 'LODS-Prod-MCA (default)' entry in the modal back to the 'LODS-Prod-MCA (default)' entry in the list, indicating a self-referencing action.

On the right, a separate window titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' displays a step-by-step guide:

- Dataverseオプションを追加:
 - 言語: 英語
 - 通貨: USD (\$)
 - サンプルアプリとデータを開く: いいえ
- 環境の状態が準備完了になるまで待ちます (表示を更新するには更新ボタンを使用できます)
- https://copilotstudio.microsoft.com/にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。
- プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。
- ウェルカムメッセージをスキップします。
- ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)
- Copilot Studioが再度開いたら、ウェルカムメッセージをスキップすることができます。

The last two steps are highlighted with a red border. A yellow arrow points to the 'Next' button at the bottom of the guide window.

「最新バージョンに更新しました」が出たら、「了解」をクリックして閉じる



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Dataverseオプションを追加:

- 言語: 英語
- 通貨: USD (\$)
- サンプルアプリとデータを展開: いいえ

4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます
(表示を更新するには更新ボタンを使用できます)

5. ホーム <https://copilotstudio.microsoft.com/> にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要がある場合があります)。

6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。

7. ウエルカムメッセージをスキップします。

8. ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

9. Copilot Studioが再度開いたら、ウェルカムメッセージをスキップすることができます。

← 前 次 →

22:47 2025/12/13 残り4時28分

新機能の案内が出たら×ボタンで閉じる

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

ホーム - Microsoft Copilot Studio

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

Copilot Studio の新機能

新しく追加されたすべての機能とリリース ノートは、いつでも設定で確認できます

X

OK

何を構築しますか?

エージェント ワークフロー

構築開始にあたって、エージェントに行わせたいことを説明してください

ゼロから構築を開始する

指示 リソース

Dataverseオプションを追加:

- 言語: 英語
- 通貨: USD (\$)
- サンプルアプリとデータを展開: いいえ

4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます
(表示を更新するには更新ボタンを使用できます)

5. <https://copilotstudio.microsoft.com/>にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要がある場合があります)。

6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。

7. ウエルカムメッセージをスキップします。

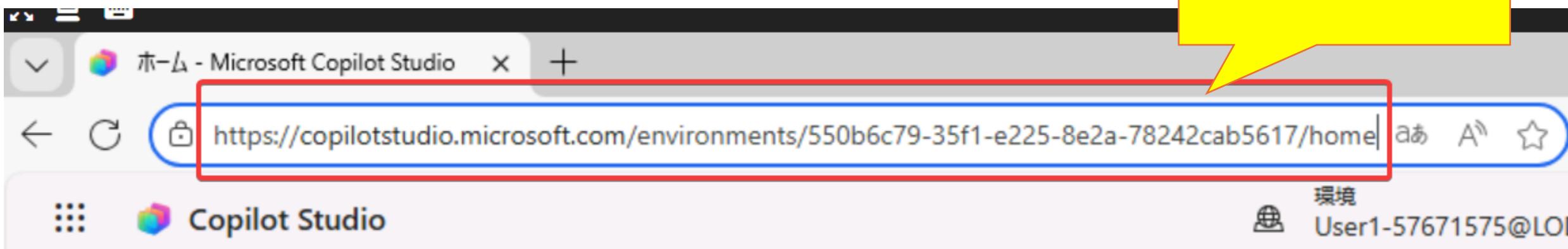
8. ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

9. Copilot Studioが再度開いたら、ウェルカムメッセージをスキップすることができます。

前 次

22:47 2025/12/13 残り4時27分

アドレス欄内のURLの末尾 (~~/**home** となっている) の
home を **create/new** に書き換えてエンター



～～/create/new
※ home は削除

以下のような「エージェントの構築を開始します」画面が出ればOK！

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating agents. The main window displays a step titled 'Agent creation starts' (エージェントの構築を開始します) with a yellow background. The left sidebar shows the 'Copilot Studio' environment and user information. The right sidebar contains a 'Guidelines' section with numbered steps for agent creation, each with a checkbox and a description. A yellow arrow points from the text 'エージェントの構築を開始します' in the main window to the same text in the guidelines sidebar.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/550b6c79-35f1-e225-8e2a-78242cab5617/cre...

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

作成

詳細

名前 Agent

説明 エージェントを説明します

指示 このエージェントが果たす役割について説明し、その口調を定義して、必ず従るべきルールやガイドラインを示します

AI で生成されたコンテンツは不正確な場合があります | 'レビュー' とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシー ステートメントが適用されます。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース

① Dataverseオプションを追加:

- 言語: 英語
- 通貨: USD (\$)
- サンプルアプリとデータを開く: いいえ

② 環境の状態が準備完了になるまで待ちます (表示を更新するには更新ボタンを使用できます)

③ https://copilotstudio.microsoft.com/ にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。

④ プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。

⑤ ウエルカムメッセージをスキップします。

⑥ ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

⑦ Copilot Studioが再度開いたら、ウェルカムメッセージをスキップすることができます。

前 次 残り4時23分

「エージェントの構築を開始します」画面で「説明」をクリック

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/550b6c79-35f1-e225-8e2a-78242cab5617/cre...

Copilot Studio 環境 User1-57671575@LOD...

エージェントの構築を開始します 作成

説明 構成 試す

2025年12月13日 22:51

Copilot

こんにちは! より多くの成果を達成できるように エージェントの構築をお手伝いいたします。たとえば 「プロジェクト管理のベストプラクティスを提供してください」 や 「新しいプロジェクトに参加できるようにチームのメンバーを支援してください」 などと指示できます。どのような機能が必要ですか?

手動で構築を開始する場合は、いつでも '構成' ビューに切り替えることができます。または '作成' を選択し、この手順をスキップできます。

メッセージを入力してください

AI で生成されたコンテンツは不正確な場合があります | 'プレビュー' とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

検索

22:52 2025/12/13

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Dataverseオプションを追加:

- 言語: 英語
- 通貨: USD (\$)
- サンプルアプリとデータを展開: いいえ

4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます (表示を更新するには更新ボタンを使用できます)

5. <https://copilotstudio.microsoft.com/> にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。

6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。

7. ウエルカムメッセージをスキップします。

8. ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

9. Copilot Studioが再度開いたら、ウェルカムメッセージをスキップすることができます。

前 次 残り4時23分

画面右下の「次」をクリック

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/550b6c79-35f1-e225-8e2a-78242cab5617/cre...

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

2025年12月13日 22:51

Copilot

こんにちは! より多くの成果を達成できるように エージェントの構築をお手伝いいたします。たとえば 「プロジェクト管理のベストプラクティスを提供してください」や「新しいプロジェクトに参加できるようにチームのメンバーを支援してください」などと指示できます。どのような機能が必要ですか?

手動で構築を開始する場合は、いつでも '構成' ビューに切り替えることができます。または '作成' を選択し、この手順をスキップできます。

メッセージを入力してください

AIで生成されたコンテンツは不正確な場合があります | 'プレビュー' とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web検索の有効化や公開Webサイトのナレッジへの追加には、Bing検索の典拠とBing Custom Searchの典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様がBing検索の典拠を使用する場合、使用条件とMicrosoftプライバシーステートメントが適用されます。

22:54 2025/12/13

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Dataverseオプションを追加:

- 言語: 英語
- 通貨: USD (\$)
- サンプルアプリとデータを展開: いいえ

4. 環境の状態が準備完了になるまで待ちます
(表示を更新するには更新ボタンを使用できます)

5. https://copilotstudio.microsoft.com/ にアクセスします (資格情報を使用してサインインする必要があります)。

6. プロンプトが表示されたら、無料試用を開始するオプションを選択します。

7. ウエルカムメッセージをスキップします。

8. ページの上部で環境を選択します。次に、環境を選択ペインで環境名を検索します。次に、サポートされている環境の下で、以前に作成した環境を選択します (自分の環境を選択してください - 他の環境がリストされている場合があります)

9. Copilot Studioが再度開いたら、ウェルカムメッセージをスキップすることができます。

前 次 →

残り4時21分

ラボ1, 2

- ラボ1: ラボのセットアップ
 - Power Platform環境の作成
 - Microsoft Copilot Studioにアクセス
- ラボ2: Copilot Studio を使用してエージェントを作成する
 - 「経費精算エージェント」を作成する
 - エージェントにトピックを追加する
 - 経費申請の問い合わせ先を回答できるようにする
 - エージェントにナレッジを追加する
 - 経費精算に関する規程のWordファイルを追加
 - エージェントを発行（公開）する
 - デモ用Webサイトでエージェントを実行する

ラボ2「Copilot Studioを使用してエージェントを作成する」開始

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with the title "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge". The URL is <https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41>. The main content is a Copilot Studio interface titled "作成 - Microsoft Copilot Studio". It displays a message: "エージェントの構築を開始します" (Agent construction starts) with a "作成" (Create) button. Below it, there are three tabs: "説明" (Description), "構成" (Configure), and "試す" (Test). A yellow arrow points to the top right corner of the browser window. To the right, a sidebar titled "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」" is visible, with sections for "指示" (Instructions) and "リソース" (Resources). A red box highlights the title "Copilot Studio を使用してエージェントを作成する". Below it, text states: "この演習では、Copilot Studio を使用して、架空の企業の経費ポリシーに関する従業員の質問に回答する簡易エージェントを作成します。" and "この演習の所要時間は約 30 分です。". A note box says: "注: この演習では、既に Copilot Studio ライセンスを所有しているか、[無料試用版](#)にサインアップしていることを前提としています。". At the bottom, a section titled "エージェントを作成する" (Create agent) describes the goal: "まず、Copilot Studio を使用して新しいエージェントを作成しましょう。エージェントの機能は最初は非常に限られていますが、この演習で後ほど拡張します。". Step 1 is listed: "1. Web ブラウザーで、Copilot Studio (<https://copilotstudio.microsoft.com/>) に移動し、メッセージが表示されたら、職場または学校アカウントでサインインします。ウェルカム メッセージはスキップします。". Navigation buttons "前" (Previous) and "次" (Next) are at the bottom.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

作成 - Microsoft Copilot Studio

Copilot Studio

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

2025年12月13日 22:51

Copilot

こんにちは! より多くの成果を達成できるようにエージェントの構築をお手伝いいたします。たとえば「プロジェクト管理のベストプラクティスを提供してください」や「新しいプロジェクトに参加できるようにチームのメンバーを支援してください」などと指示できます。どのような機能が必要ですか?

手動で構築を開始する場合は、いつでも '構成' ビューに切り替えることができます。または '作成' を選択し、この手順をスキップできます。

メッセージを入力してください

AI 生成されたコンテンツは不正確な場合があります | 「レビュー」とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。[使用条件を参照してください。](#)

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、[使用条件](#)と [Microsoft プライバシーステートメント](#)が適用されます。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Copilot Studio を使用してエージェントを作成する

この演習では、Copilot Studio を使用して、架空の企業の経費ポリシーに関する従業員の質問に回答する簡易エージェントを作成します。

この演習の所要時間は約 30 分です。

注: この演習では、既に Copilot Studio ライセンスを所有しているか、[無料試用版](#)にサインアップしていることを前提としています。

エージェントを作成する

まず、Copilot Studio を使用して新しいエージェントを作成しましょう。エージェントの機能は最初は非常に限られていますが、この演習で後ほど拡張します。

1. Web ブラウザーで、Copilot Studio (<https://copilotstudio.microsoft.com/>) に移動し、メッセージが表示されたら、職場または学校アカウントでサインインします。ウェルカム メッセージはスキップします。

前 次 残り4時21分

手順書の「エージェントを作成する」手順1~4手順はスキップ（下にスクロール）

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. At the top, there's a header bar with the title '作成 - Microsoft Copilot Studio'. Below it is a navigation bar with icons for back, forward, search, and file operations. The main content area has a title 'エージェントの構築を開始します' (Starting to build an agent) and a large red '作成' (Create) button. There are three tabs at the top of this section: '説明' (Description), '構成' (Configure), and '試す' (Test). A timestamp '2025年12月13日 22:51' is displayed. On the left, there's a 'Copilot' sidebar with a message: 'こんにちは! より多くの成果を達成できるように エージェントの構築をお手伝いいたします。たとえば 「プロジェクト管理のベストプラクティスを提供してください」や「新しいプロジェクトに参加できるようにチームのメンバーを支援してください」などと指示できます。どのような機能が必要ですか?' (Hello! I will help you achieve more results by assisting with agent construction. For example, 'Provide best practices for project management' or 'Help team members participate in new projects'). Below this is a text input field labeled 'メッセージを入力してください' (Please enter a message) with a right-pointing arrow icon. At the bottom, there's a note about AI-generated content and privacy terms.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

エージェントを作成する

まず、Copilot Studio を使用して新しいエージェントを作成しましょう。エージェントの機能は最初は非常に限られていますが、この演習で後ほど拡張します。

1. Web ブラウザーで、Copilot Studio ( <https://copilotstudio.microsoft.com/>) に移動し、メッセージが表示されたら、職場または学校アカウントでサインインします。ウェルカム メッセージはスキップします。

注: 初めて Copilot Studio を開くと、初めてのエージェントを作成するためのチャットインターフェイスが表示されることがあります。その場合は、右上の [...] メニュー ([Create] ボタンの横) をクリックし、[Cancel agent creation] を選択してチャットインターフェイスを終了し、Copilot Studio ホーム ページを表示します。

2. Copilot Studio ホーム ページを表示します。これは次のような外観をしています。

◀ 前 次 ▶

残り4時20分

手順書の「エージェントを作成する」手順5から始める。
「タイプ」をクリックして、プロンプトを入力。

(意味: 従業員の経費請求を支援するエージェントを作成します)

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating agents. A red box highlights the input field where the prompt 'Create an agent to help employees with expense claims.' is entered. A red arrow points from this field to the 'Type' button, which is also highlighted with a red box. The 'Type' button has a yellow hand cursor icon over it, indicating it's the next step to click.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/6a008520-65e1-479e-83c9-17ad1585895f

作成 - Microsoft Copilot Studio

Copilot Studio

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

作成

Copilot

こんにちは! より多くの成果を達成できるようにエージェントの構築をお手伝いいたします。たとえば「プロジェクト管理のベストプラクティスを提供してください」や「新しいプロジェクトに参加できるようにチームのメンバーを支援してください」などと指示できます。どのような機能が必要ですか?

手動で構築を開始する場合は、いつでも '構成' ビューに切り替えることができます。または '作成' を選択し、この手順をスキップできます。

Create an agent to help employees with expense claims.

AIで生成されたコンテンツは不正確な場合があります | 'プレビュー' とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web検索の有効化や公開Webサイトのナレッジへの追加には、Bing検索の典拠とBing Custom Searchの典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様がBing検索の典拠を使用する場合、[使用条件](#)と[Microsoftプライバシーステートメント](#)が適用されます。

指示 リソース

エージェント作成エクスペリエンスをスキップできます。この演習ではチャットインターフェイスを使用します。

5. 次のプロンプトを入力します。

prompt タイプ 写し

Create an agent to help employees with expense claims.

6. Copilot Studioからの応答を確認します。チャットペインは次のような外観をしています。

前 次 残り5時28分

エージェントの名前（「経費申請サポート」など）が提案される。「ok」と入力して送信

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating an agent. On the left, a modal window titled 'エージェントの構築を開始します' (Starting to build an agent) has a red box around the 'ok' button at the bottom-left. A red arrow points from this button to a large red arrow pointing right, which points to a '>' button at the bottom-right of the modal. The background shows the Copilot Studio environment with tabs for '説明' (Explanation), '構成' (Configuration), and '試す' (Test). The status bar at the bottom indicates '5:48' and '2025/12/11'.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/6a008520-65e1-479e-83c9-17ad1585895f

作成 - Microsoft Copilot Studio

Copilot Studio

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

作成

ok

Copilot

エージェントの基本設定が完了しました。従業員の経費申請に関する質問や手続きをサポートし、申請方法や必要書類、承認フローなどを分かりやすく案内します。

次に、このエージェントの名前を決めましょう。おすすめの名前は「経費申請サポート」です。ご確認いただけますか？もし他の名前をご希望の場合はご指定ください。

AI で生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビュー とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、[使用条件](#)と [Microsoft プライバシー ステートメント](#)が適用されます。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース

Type your message

communications: Avoid providing financial advice or handling sensitive personal information.

7. 会話を続行してエージェントを定義します。エージェントは次の条件を満たす必要があります。

- 適切な名前が付いている
- フレンドリーでプロフェッショナルなトーンを使用する
- パブリックにアクセスできる Web サイトを使用してその情報を取りしないでください（後でエージェントのナレッジソースを追加します）。
- 税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

I

完了したら、エージェントのチャット インターフェイスのプレビューが、作成に使用した会話の横に表示されます。

8. 準備ができたら、右上にある [Create] を選択

前 次

残り5時25分

「申請手順の案内」と入力（コピー＆ペーストか、直接入力）して送信

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/6a008520-65e1-479e-83c9-17ad1585895f

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/4bf7971a-5d5d-effe-b754-c...

Copilot Studio

エージェントの構築を開始します

説明

成 試す

Copilot

エージェント名は「経費申請サポート」に設定しました。

次に、このエージェントが従業員の経費申請をどのようにするか、具体的な内容や機能についてご希望があれば教えてください。たとえば、「申請手順の案内」「必要書類の確認」「よくある質問への回答」など、どのようなサポートを重視したいかご指示いただけますか？

申請手順の案内

ヒント: [Skip to Configure] オプションを使用すると、チャットベースのエージェント作成エクスペリエンスをスキップできます。この演習では、チャットインターフェイスを使用します。

5. 次のプロンプトを入力します。

prompt タイプ 写し

Create an agent to help employees w...

6. Copilot Studio からの応答を確認します。チャットペインは次のような外観をしています。

前 次

5:52
2025/12/11
残り5時21分

「なし」と入力（コピー＆ペーストするか、直接入力）して送信

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/6a008520-65e1-479e-83c9-17ad1585895f

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/4bf7971a-5d5d-effe-b754-c...

Copilot Studio

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

メニューを非表示にする
... その他のアクション
Copilot に質問
□ コピー
検索

なし

AI で生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビューとラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。
Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

5:53 2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

エージェントは次の条件を満たす必要があります。

- 適切な名前が付いている
- フレンドリーでプロフェッショナルなトーンを使用する
- パブリックにアクセスできる Web サイトを使用してその情報を取得しないでください (後でエージェントのナレッジソースを追加します)。
- 税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

完了したら、エージェントのチャットインターフェイスのプレビューが、作成に使用した会話の横に表示されます。

8. 準備ができたら、右上にある [Create] を選択してエージェントを作成します。しばらくすると、次のように表示されます (左側のペインのピン留めを外すと、より明確に表示できます)。

前 次 残り5時21分

「税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。」をコピーペーストで入力

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

エージェント名を「経費リハーサル」に設定しました。

次は、このエージェントがどのようなサポートを行うか、具体的な内容や対応範囲について詳しく決めていきましょう。たとえば「経費申請の手順案内」「必要書類の説明」「申請状況の確認」など、どのようなサポートを希望されますか？ご要望をお聞かせください。

パブリックにアクセスできる Web サイトを使用してその情報を取得しないでください（後でエージェントのナレッジソースを追加します）。

Copilot

ご要望に従い、現時点ではパブリックな Web サイトを知識ソースとして利用せず、案内を行います。次は、エージェントに追加したい知識ソース（URLなど）があればご指定いただけますが、このステップは後からでも設定可能です。今は追加せずに進めて問題ありません。

他にエージェントに加えたい機能や修正点はございますか？

税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

AI で生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビューとラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

type your message...
communications
- Avoid providing financial advice or handling sensitive personal information.

7. 会話を続行してエージェントを定義します。エージェントは次の条件を満たす必要があります。

- 適切な名前が付いている
- フレンドリーでプロフェッショナルなトーンを使用する
- パブリックにアクセスできる Web サイトを使用してその情報を取得しないでください（後でエージェントのナレッジソースを追加します）。
- 税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

完了したら、エージェントのチャットインターフェイスのプレビューが、作成に使用した会話の横に表示されます。

8. 準備ができたら、右上にある [Create] を選択してエージェントを作成します。しばらくすると、次のように表示されます（左側のペインのピン留めを外すと、より明確に表示できます）。

Overview - Expert Helper | Microsoft Copilot Studio

← 前 次 →

残り4時53分

「作成」をクリック

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/crea...

Copilot Studio 環境 lab92837492532

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

作成

Copilot

ご要望に従い、現時点ではパブリックなWebサイトを知識ソースとして利用せず、案内を行います。次は、エージェントに追加したい知識ソース（URLなど）があればご指定いただけますが、このステップは後からでも設定可能です。今は追加せずに進めても問題ありません。

他にエージェントに加えたい機能や修正点はございますか？

税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

Copilot

「経費サポート」では、税金に関するアドバイスは行わないよう設定しました。
他に追加したい内容や修正したい点があればお知らせください。

メッセージを入力してください

AIで生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビューとラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web検索の有効化や公開Webサイトのナレッジへの追加には、Bing検索の典拠とBing Custom Searchの典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様がBing検索の典拠を使用する場合、使用条件とMicrosoftプライバシーステートメントが適用されます。

17:01 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

完了したら、エージェントのチャットインターフェイスのプレビューが、作成に使用した会話の横に表示されます。

8. 準備ができたら、右上にある [Create] を選択してエージェントを作成します。しばらくすると、次のように表示されます(左側のペインのピン留めを外すと、より明確に表示できます)。

Your agent is ready! Here's what's next:

- Add actions so your agent can do things for you
- Build topics to focus and guide how your agent answers
- Publish your agent so others can use it

Details

Name: Expense Helper

Description: An agent designed to help employees with their expense claims by providing guidance for efficient processing.

Instructions

- Assistant employees with submitting and managing their expense claims.
- Provide guidance on the expense item process, including required documentation.

Ask a question or describe what you need

Remove agent

Test your agent

prompt タイプ 写し

前 次 残り4時52分

「エージェントの設定が完了するまでは、この機能を使用できません」が出たら少し待つ(数十秒程度)

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with the title "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge". The URL is <https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41>. The main content area displays the Copilot Studio interface for creating an expense support agent. A red box highlights a warning message at the top: "① エージェントの設定が完了するまでは、この機能を使用できません。" (Until the agent's configuration is completed, you cannot use this function). To the right, a sidebar titled "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」" provides instructions and a preview of the agent's capabilities.

指示 リソース

エージェントは次の条件を満たす必要があります。

- 適切な名前が付いている
- フレンドリーでプロフェッショナルなトーンを使用する
- パブリックにアクセスできる Web サイトを使用してその情報を取得しないでください (後でエージェントのナレッジソースを追加します)。
- 税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

完了したら、エージェントのチャットインターフェイスのプレビューが、作成に使用した会話の横に表示されます。

8. 準備ができたら、右上にある [Create] を選択してエージェントを作成します。しばらくすると、次のように表示されます (左側のペインのピン留めを外すと、より明確に表示できます)。

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface with the newly created "Expense Helper" agent. The sidebar indicates the agent is ready and provides a preview of its capabilities:

Your agent is ready! Here's what's next:

- Ask questions to your agent and get things done for you
- Build tests to train and guide how your agent answers
- Push your agent so others can use it

Details

前 次

23:03
2025/12/13

残り4時12分

「エージェントがプロビジョニングされました」が表示されたらOK

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

概要 - 経費申請サポート | Microsoft

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/550b6c79-35f1-e225-8e2a-78242cab5617/bot... User1-57671575@LOD...

Copilot Studio

経費申請サポート 概要 +8

エージェント エージェント フロー ツール

エージェントがプロビジョニングされました。

詳細

名前 経費申請サポート

説明 従業員の経費申請をサポートし、申請手続きや関連情報の案内を行うエージェントです。

エージェントのモデルを選択します

GPT-4.1 (既定値)

トリガー

特定のイベントが発生したらアクティベート化されるようにエージェントを設定します。 詳細情報

+ トリガーの追加

指示 リソース

エージェントは次の条件を満たす必要があります。

- 適切な名前が付いている
- フレンドリーでプロフェッショナルなトーンを使用する
- パブリックにアクセスできる Web サイトを使用してその情報を取得しないでください (後でエージェントのナレッジソースを追加します)。
- 税金に関するアドバイスを提供することは避けてください。

完了したら、エージェントのチャットインターフェイスのプレビューが、作成に使用した会話の横に表示されます。

8. 準備ができたら、右上にある [Create] を選択してエージェントを作成します。しばらくすると、次のように表示されます (左側のペインのピン留めを外すと、より明確に表示できます)。

Your agent is ready! Here's what's next:

- Add actions so your agent can do things for you
- Ask topics to focus and guide how your agent answers
- Build your agent so others can use it

23:03
2025/12/13
残り4時12分

「テスト」をクリックし、テストのチャットにプロンプトを入力して動作を確認

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

概要 - 経費申請サポート | Microsoft

Copilot Studio

経費申請サポート 概要 +8

エージェントがプロビジョニングされました。

詳細

名前 経費申請サポート

説明 従業員の経費申請をサポートし、申請手続きや関連情報の案内を行うエージェントです。

エージェントのモデルを選択します

GPT-4.1 (既定値)

トリガー

環境 User1-57671575@LOD...

... テスト

エージェントをテストする

こんにちは、私は仮想アシスタントの経費申請サポートです。ご質問への回答時に必要に応じてAIを利用します。たとえば、コパイロットの作成時にWebサイトの情報を提供する場合、そのWebサイトについて質問できます。さらに、生成AIを設定することでコパイロットにナレッジを追加することができます。

2 分前

Hello

5/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

指示 リソース

9. [Test your agent] ペインで、次のプロンプトを入力します。

prompt タイプ

Hello

その応答を確認します。適切なメッセージになっているはずです。

10. 次に、次のプロンプトを試してください。

prompt タイプ

Who should I contact about submitting my expense claim?

今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。

11. 別のプロンプトを試してみましょう

← 前 次 →

23:05 2025/12/13 残り4時10分

エージェントがあいさつを返してくれる

The screenshot shows two windows side-by-side. The left window is 'Copilot Studio' showing a conversation with an AI agent named 'あいさつ'. The right window is a guide titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」'.

Copilot Studio (Left Window):

- Top Bar:** Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge
- Address Bar:** https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41
- Content Area:**
 - Agent Overview:** 経費申請サポート (概要 +8)
 - Agent Status:** エージェントがプロビジョニングされました.
 - Test Session:** 新しいテストセッションを開始する (説明: ログインの成功時に Web サイトの情報が取得される場合、その Web サイトについて質問できます。さらに、生成 AI を設定することで Copilot にナレッジを追加することができます.)
 - Message List:** 3 分前: あいさつ (Hello), たった今: あいさつ (こんにちは、ご用件をお申し付けください.)
 - Input Field:** 質問するか、または目的を説明します (0/2000)
 - Bottom Note:** AI によって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 (Right Window):

9. [Test your agent] ペインで、次のプロンプトを入力します。
- prompt タイプ 写し
Hello
- その応答を確認します。適切なメッセージになっているはずです。
10. 次に、次のプロンプトを試してください。
- prompt タイプ 写し
Who should I contact about submitting
- 今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。
11. 別のプロンプトを試してみましょう

Bottom Navigation: 前 次 残り4時9分

次のテストプロンプトを入力

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and more. The main area has a title bar "概要 - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio" and a URL "https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/bots...". Below the title bar, it says "環境 lab92837492532". There are tabs for "指示" (Instructions) and "リソース" (Resources), with "指示" currently selected.

The main content area shows a "経費サポート" (Expense Support) bot. A message from the bot says "エージェントがプロビジョニングされました。" (Agent has been provisioned). Below this, there's a section titled "エージェントをテストする" (Test the agent) with a card for "あいさつ トピック" (Greeting Topic) which is "進行中" (In progress).

A yellow callout box highlights the question: "(経費請求の提出については誰に連絡すればよいですか?)". A red arrow points from this question to the AI-generated response in the test session.

The test session shows the following interaction:

- Bot: こんにちは、おはようございます。さらに、生成AIを設定することでCopilotにナレッジを追加することができます。
- User: こんにちは、ご用件をお申し付けください。
- Bot: Who should I contact about submitting an expense claim?

At the bottom, there's a note: "AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する" (Please check before use that the generated content is accurate and appropriate. Check the usage terms).

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

を入力します。

prompt タイプ 書き込み
Hello

その応答を確認します。適切なメッセージになっているはずです。

10. 次に、次のプロンプトを試してください。

prompt タイプ 書き込み
Who should I contact about submitting an expense claim?

今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。

11. 別のプロンプトを試してみましょう。

prompt タイプ 書き込み
What's the expense limit for a hotel?

← 前 次 →

17:03 2025/11/24 残り4時50分

が、ここではエージェントが必要な情報を持っていないため、内部の生成AIモデルが持っている一般的な知識に基づいて回答してくる
(これはあとでエージェントにトピックを追加して改善する)

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Agents, Flows, Tools, and more. A main panel displays a '経費申請サポート' (Expense Claim Support) card with a green checkmark indicating the agent is provisioning. Below it, a section titled 'エージェントをテストする' (Test the agent) shows a conversation with the agent. The user asks 'Who should I contact about submitting an expense claim?' and the agent responds with a red-bordered box containing information about where to submit expense claims, mentioning the General Affairs Department, Management Department, HR Department, and Internal Mailbox. This response is highlighted with a yellow arrow pointing to it. On the right, a 'Create agents in Microsoft Copilot Studio' guide is open, showing steps 9 through 11. Step 9 shows a prompt 'Hello' and its response. Step 10 shows a prompt 'about submitting an expense claim?' and its response. Step 11 is partially visible.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

概要 - 経費申請サポート | Microsoft

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/550b6c79-35f1-e225-8e2a-78242cab5617/bot... 2分前

環境 User1-57671575@LOD... 指示 リソース

概要 +8

新しいテストセッションを開始する 評価

エージェントがプロビジョニングされました。

エージェントをテストする

あいさつ トピック

リソースを検索する ナレッジ 0.10s

完了

リソース ナレッジ

根拠 ①

根拠を表示する

質問するか、または目的を説明します 0/2000

ナレッジ

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

9. [Test your agent] ペインで、次のプロンプトを入力します。

prompt タイプ 写し

Hello

その応答を確認します。適切なメッセージになっているはずです。

10. 次に、次のプロンプトを試してください。

prompt タイプ 写し

about submitting an expense claim?

今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。

11. 別のプロンプトを試してみましょう

前 次 残り4時7分

3つ目のテストプロンプトを入力

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agent, Flow, Tools, and more. The main area has a title bar "概要 - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio". Below it, there's a search bar, a "公開" (Public) button, a "設定" (Settings) button, a "..." button, and a "テスト" (Test) button. A message box says "エージェントがプロビジョニングされました。" (Agent has been provisioned). A section titled "エージェントをテストする" (Test your agent) shows a conversation:

- User: あいさつ トピック
- Agent: 経費ナレッジ クエリ 経費精算申請の提出先は誰ですか? ど... 2.41s
- User: (出張の際のホテルの宿泊費の上限は?)
- Agent: 経費精算申請の提出先は通常、経費精算担当が多いですが、社内の... たった今
- User: What's the expense limit for a hotel stay?
- Agent: 42/2000

At the bottom, a note says "AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する" (Please check before use that the generated content is accurate and appropriate. Check the usage terms).

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。

11. 別のプロンプトを試してみましょう。

prompt タイプ 対話

What's the expense limit for a hotel stay?

ここでも、応答は適切はあるものの汎用的である可能性があります。実際の組織では、エージェントが会社の経費ポリシーに基づいてより具体的な応答を提供する必要があります。

12. [Test your agent] ペインを閉じます。

エージェントでトピックを管理する

トピックを使用すると、ユーザーが入力すると予想され

← 前 次 →

17:04 2025/11/24 残り4時49分

ここでも、エージェントが必要な情報を持っていないため、内部の生成AIモデルが持っている一般的な知識に基づいて回答してくる
(これはあとでエージェントにナレッジを追加して改善する)

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a sidebar has buttons for Home, Create, Agent, Flows, Tools, and more. The main area shows a 'Copilot Studio' tab and a '経費サポート' environment. A message box says 'エージェントがプロビジョニングされました' (Agent has been provisioned). Below it, a section titled 'エージェントをテストする' lists three topics: 'あいさつ トピック', '経費精算申請の提出先は誰ですか? ど... ナレッジ' (Expense report submission recipient), and 'ホテル宿泊費の経費精算における上限... ナレッジ'. A green '完了' button is at the bottom. To the right, a 'Test' button is visible. The main content area shows a conversation:

- クエリ: 'ホテル宿泊費の経費精算における上限額は、会社ごとに定められた社内規定によって異なります。一般的' (What's the expense limit for a hotel stay?)
- 応答: 'ホテル宿泊費の経費精算における上限額は、会社ごとに定められた社内規定によって異なります。一般的' (The expense limit for a hotel stay depends on the internal regulations of each company. Generally)
- ナレッジ: '質問するか、または目的を説明します' (Ask a question or explain the purpose)

A red arrow points from the highlighted response in the main window to a callout box in the help article on the right.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

今度は、応答が適切な可能性もありますが、かなり汎用的である可能性もあります。実際の組織では、ユーザーが連絡を取るためのメールアドレスまたは電話番号をエージェントが指定する必要があります。

11. 別のプロンプトを試してみましょう。

prompt タイプ 写し

What's the expense limit for a hotel stay?

ここでも、応答は適切ではあるものの汎用的である可能性があります。実際の組織では、エージェントが会社の経費ポリシーに基づいてより具体的な応答を提供する必要があります。

12. [Test your agent] ペインを閉じます。

エージェントでトピックを管理する

トピックを使用すると、ユーザーが入力すると予想され

前 次 残り4時48分

テスト終わり。テストのチャット画面を閉じる

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agent, Flow, Tools, and more. The main area is titled 'Copilot Studio' and shows a 'Expense Helper' agent page. A green banner at the top says 'エージェントがプロビジョニングされました' (Agent provisioned successfully). Below it, a section titled 'エージェントをテストする' (Test your agent) has a button labeled 'あいさつ トピック'. There are several cards representing different topics: '経費精算申請の提出先は誰ですか? ど... 2.41s ナレッジ', 'ホテル宿泊費の経費精算における上限... 2.59s ナレッジ', and 'ホテルナレッジ'. A large card on the right is titled 'ホテルナレッジ' and contains text about travel expense limits. At the bottom, there's a note about AI-generated content and a 'ナレッジ' button. A red box highlights the 'テスト' (Test) button in the top right corner of the main content area.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

prompt タイプ 写し

What's the expense limit for a hotel?

ここでも、応答は適切ではあるものの汎用的である可能性があります。実際の組織では、エージェントが会社の経費ポリシーに基づいてより具体的な応答を提供する必要があります。

12. [Test your agent] ペインを閉じます。

エージェントでトピックを管理する

トピックを使用すると、ユーザーが入力すると予想されるよくある質問や要求など、トリガーへの明示的な応答を提供できます。

1. エージェントのページで、[Topics] タブを選択してトピックを表示します。

Expense Helper | Microsoft Copilot Studio

Topics

Topics

Search custom topics

← 前 次 →

残り4時48分

エージェントが複数の「トピック」を持つことの確認 (トピックについて詳しくは後ほど解説)

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agent, Flow, Tools, and more. The main area displays an agent named "経費サポート". A green notification bar at the top says "エージェントがプロビジョニングされました。" (Agent has been provisioned). Below it, the "Topics" tab is selected, showing a list of topics: ツール (Tools), エージェント (Agent), and トピック (Topic). A red arrow points from the text "トピックを表示します" in the adjacent window to the "Topic" button. The "Topic" section contains four items: 活動 (Activities), 評価 (Assessments), 分析 (Analytics), and チャネル (Channels). At the bottom, there's an "オーケストレーション" (Orchestration) section with a toggle switch labeled "有効" (Enabled).

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

する

トピックを使用すると、ユーザーが入力すると予想されるよくある質問や要求など、トリガーへの明示的な応答を提供できます。

1. エージェントのページで、[Topics] タブを選択してトピックを表示します。

エージェントには、ユーザーからの入力によってトリガーされるカスタムトピックと、エラーや予期しない入力など、特定のイベントによってトリガーされる追加のシステムトピックがいくつかあります。トピックをカテゴリ別にフィルター処理するか、[All] フィルターを使用してすべてを表示できます。

前 次 残り4時47分

「あいさつ」トピックを確認

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06/bots... 環境 lab92837492532

Copilot Studio 経費サポート 概要 トピック +7

エージェントがプロビジョニングされました。

+ トピックの追加 カスタムトピックの検索

すべて カスタム(4件) システム(9件)

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
あいさつ	トピック	エージェント	User1-56995923 4分前	...	オン	オン
ありがとうございます	トピック	エージェント	User1-56995923 4分前	...	オン	オン
お問い合わせありがとうございます	トピック	エージェント	User1-56995923 4分前	...	オン	オン
最初からやり直す	トピック	エージェント	User1-56995923 4分前	...	オン	オン

ホーム 作成 エージェント フロー ツール

検索

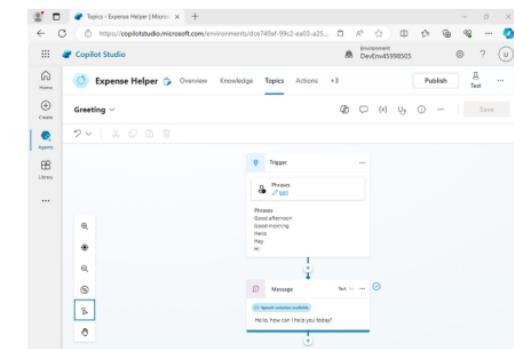
17:06 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

エージェントには、ユーザーからの入力によってトリガーされるカスタムトピックと、エラーや予期しない入力など、特定のイベントによってトリガーされる追加のシステムトピックがいくつかあります。トピックをカテゴリ別にフィルター処理するか、[All] フィルターを使用してすべてを表示できます。

2. [Greeting] カスタムトピックを選択して、作成キャンバスに表示します。これは、トピックを作成および編集するためのビジュアルデザイナーであり、次のようにになります。



[Greeting] トピックは、次のいずれかの語句が存在する入力によってトリガーされます。

- Good afternoon

前

次

残り4時47分

※ 「copilotstudio.microsoft.com は次のことを探めています・・・」 → 「許可」

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A modal dialog box is open in the center, asking for permission to access clipboard content. The 'Allow' button is highlighted with a red box. The background shows the 'Trigger' configuration screen for a 'Greeting' topic.

copilotstudio.microsoft.com は次のことを探めています:

- クリップボードにコピーされたテキストや画像の参照

ブロック 許可

環境 lab92837492532

公開 設定 テスト

あいさつ

トリガー

エージェントが選択するもの

トピックの機能を説明する

このツールは次のようなクエリを処理できます: こんにちは、おはようございます

メッセージ テキスト

音声のバリエーションを使用できます。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

[Expense Helper] Overview Knowledge Topics Actions +3 Publish Test

Greeting Trigger

Presses Good morning, Good afternoon, Hello, Hey, Hi

Message

Hello, how can I help you today?

[Greeting] トピックは、次のいずれかの語句が存在する入力によってトリガーされます。

- Good afternoon
- おはようございます
- Hello
- Hey (やあ)
- Hi

このトリガーへの応答は、ユーザーに「Hello. How can I help you today?」というメッセージを返すことです。エージェントにこのトピックを含めると、テスト時に以前確認した応答について説明します。

3. [Topics] ページに戻り、[System] トピックを表示します。これらには、会話内的一般的なイベントに関するトピックが含まれることに注意します。具体的には、次のシステムトピックに注意します。

前 次

17:07 2025/11/24 残り4時46分

※確認のみ。この「あいさつ」トピックは「こんにちは」といったフレーズで起動する

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface with the 'Topics' tab selected. A red box highlights the 'Trigger' section of the 'Greeting' topic configuration. Inside this box, a red arrow points from the text '確認のみ' (Only confirmed) to the 'Triggers' section, which contains the input phrase 'こんにちは' (Hello).

トリガー
エージェントが選択するもの
トピックの機能を説明する
このツールは次のようなクエリを処理できます: こんにちは, おはようございます
メッセージ
音声のバリエーションを使用できます。

確認のみ

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

[Greeting] トピックは、次のいずれかの語句が存在する入力によってトリガーされます。

- Good afternoon
- おはようございます
- Hello
- Hey (やあ)
- Hi

このトリガーへの応答は、ユーザーに「Hello. How can I help you today?」というメッセージを返すことです。エージェントにこのトピックを含めると、テスト時に以前確認した応答について説明します。

3. [Topics] ページに戻り、[System] トピックを表示します。これらには、会話内的一般的なイベントに関するトピックが含まれることに注意します。具体的には、次のシステムトピックに注意します。

前 次

17:08 2025/11/24 残り4時45分

*確認のみ。「会話の強化」や「フォールバック」などのシステムトピックがある

Microsoft Copilot Studio - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

環境 lab92837492532

トピック

概要

トピック

エージェントがプロビジョニングされました。

+ トピックの追加

すべて カスタム (4件) システム (9件)

システムトピックの検索

最終更新日時 今

確認のみ

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
エスカレートする	システム	担当者...	User1-56995923 6 分前		<input checked="" type="checkbox"/>	オン
エラー発生時	システム	エラー...	User1-56995923 6 分前		<input checked="" type="checkbox"/>	オン
サインイン	システム	サイン...	User1-56995923 6 分前		<input checked="" type="checkbox"/>	オン
フォールバック	システム	未知の...	User1-56995923 6 分前		<input checked="" type="checkbox"/>	オン
会話の開始	システム	会話開...	User1-56995923 6 分前		<input checked="" type="checkbox"/>	オン
会話の強化	システム	未知の...	User1-56995923 6 分前		<input checked="" type="checkbox"/>	オン

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

認した応答について説明します。

3. [Topics] ページに戻り、[System] トピックを表示します。これらには、会話内の一般的なイベントに関するトピックが含まれることに注意します。具体的には、次のシステムトピックに注意します。

- 会話強化: このトピックは、エージェントが対応するトピックを識別できないメッセージ（ユーザーの意図が不明）をユーザーが送信したときにトリガーされます。次に、このトピックでは、生成AIを使用してユーザーのメッセージへの応答を試みます。

- フォールバック: このトピックは、意図が不明で、適切な会話型AI応答を生成できない場合に応答する "フェールセーフ" トピックです。フォールバックトピックには、ユーザーが会話を正常に終了する前に最大3回再試行できるようにするロジックが含まれています。多くの場合、人間のオペレーターにエスカレートします。

4. [トピック] ページに戻り、[+ トピックの追加] メニューで、[トピック] > [Copilotを使用して説明から追加] を選択します。

← 前 次 →

残り4時45分

ここで確認している 2つの特別なシステムトピック

- 「**会話の強化**」トピック
 - エージェントが適切なトピックを識別できない（ユーザーの意図が不明である）場合に起動される
 - エージェントはここで**生成AI**を使用して回答の作成を試みる（**生成型の回答**の作成）
 - エージェントに**ナレッジ**が追加されている場合は生成AIはその**ナレッジ**を使用して回答を生成
 - これがうまく働かない場合は「**フォールバック**」トピックが呼び出される
- 「**フォールバック**」トピック
 - エージェントは「**申し訳ございません、問い合わせ内容を理解できません。別の言い方をお試し下さい**」というメッセージを出力する
 - このトピックが3回起動された場合は、人間の担当者へ引き継ぎを行うための「**エスカレートする**」トピックが呼び出される

新しいトピックを追加。ここでは「Copilotで説明をもとに追加する」を選択

Microsoft Copilot Studio - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

環境 lab92837492532

指示 リソース

する前に最大 3 回再試行できるようにするロジックが含まれています。多くの場合、人間のオペレーターにエスカレートします。

4. [トピック] ページに戻り、[+ トピックの追加] メニューで、[トピック] > [Copilot を使用して説明から追加] を選択します。

5. [Copilot を使用して説明から追加] ダイアログ ボックスで、新しいトピックに **Ask about expenses contact** という名前を付け、次のテキストを入力して、トピックの内容を Copilot Studio に伝えます。

prompt タイプ 書き込み

When the user asks who to contact a

注: Copilot の結果は一定ではないため、期待する結果を得るには、このプロンプトをいろいろと試してみる必要があります。

6. [作成] を選択します

前 次 残り4時43分

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
エスカレートする	システム	担当者	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オフ
エラー発生時	システム	エラー	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オフ
サインイン	システム	サイン	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オフ
フォールバック	システム	未知の	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オフ
会話の開始	システム	会話開始	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オフ
会話の強化	システム	未知の	User1-56995923 6 分前	編集	オフ	オフ

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

する前に最大 3 回再試行できるようにするロジックが含まれています。多くの場合、人間のオペレーターにエスカレートします。

4. [トピック] ページに戻り、[+ トピックの追加] メニューで、[トピック] > [Copilot を使用して説明から追加] を選択します。

5. [Copilot を使用して説明から追加] ダイアログ ボックスで、新しいトピックに **Ask about expenses contact** という名前を付け、次のテキストを入力して、トピックの内容を Copilot Studio に伝えます。

prompt タイプ 書き込み

When the user asks who to contact a

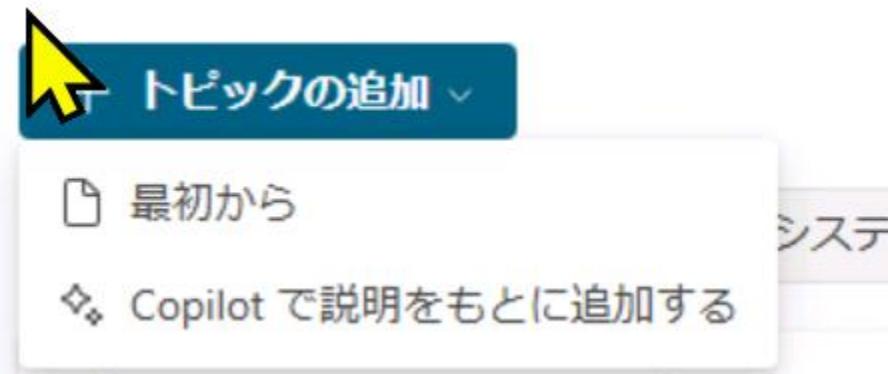
注: Copilot の結果は一定ではないため、期待する結果を得るには、このプロンプトをいろいろと試してみる必要があります。

6. [作成] を選択します

前 次 →

残り4時43分

トピックの追加方法



- 「**最初から**」
 - ユーザーが自力でトピックを作成する方法
 - トピック開発の知識が必要
- 「**Copilotで説明を元に追加する**」
 - Microsoft Copilot Studioに内蔵されたCopilot (AIアシスタント) にトピックを作成してもらう方法
 - ユーザーは、Copilotに、やりたいことを簡単に説明する (プロンプトを入力する) だけでよい

トピック名とプロンプトを入力

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating an agent. A yellow callout box highlights the title input field with the placeholder '(経費に関するお問い合わせ)'.

トピック名を指定する *
Ask about expenses contact

トピックを作成する... *
When the user asks who to contact about expense claims, tell them to send an email to finance@contoso.com

A yellow callout box highlights the generated response text:

(ユーザーが経費請求について誰に連絡すればよいか尋ねたら、finance@contoso.com にメールを送信するように伝えます。)

作成 (Create button)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

する前に最大 3 回再試行できるようにするロジックが含まれています。多くの場合、人間のオペレーターにエスカレートします。

4. [トピック] ページに戻り、[+ トピックの追加] メニューで、[トピック] > [Copilot を使用して説明から追加] を選択します。

5. [Copilot を使用して説明から追加] ダイアログ ボックスで、新しいトピックに **Ask about expenses contact** という名前を付け、次のテキストを入力して、トピックの内容を Copilot Studio に伝えます。

prompt **タイプ** **写し**
When the user asks who to contact a

注: Copilot の結果は一定ではないため、期待する結果を得るには、このプロンプトをいろいろと試してみる必要があります。

6. [作成] を選択します

← 前 次 →

残り4時43分

Microsoft Copilot StudioのCopilotがトピックを作成した！

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating agents. A flowchart is displayed under the 'Topics' tab for the 'Expense Claim Support' agent. The flow starts with a 'Trigger' node ('Agent selects something') which points to a 'Message' node ('Text'). The 'Message' node contains the text: 'For expense claims, please send an...'. A yellow callout box from the top right describes the trigger phrase as examples of user prompts to start the topic.

トリガーフレーズ（このトピックを起動するためのユーザーのプロンプトの例）：

- ・経費について誰に連絡すればよいか
- ・経費の連絡先
- ・経費に関する質問は誰が担当するか
- ・経費部門の連絡先
- ・経費チームに連絡するにはどうすればよいでしょうか

「メッセージ」ノード（エージェントの回答）：

経費請求については、finance@contoso.com に電子メールを送信してください。

「保存」でこのトピックを保存

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agent, Flows, Tools, and a search bar. The main area has tabs for Home, Create, and Agent. The Agent tab is selected, showing a topic named 'Ask about expenses contact'. A message says 'エージェントがプロビジョニングされました' (Agent is provisioning). Below it, there's a 'トリガー' (Trigger) section with a node labeled 'エージェントが選択する' (Agent selects) and a note about explaining the topic's function. A red box highlights the blue '保存' (Save) button at the top right of the editor window.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

重要: トピック内のノードが上記の図と異なる場合は、トピックを削除して、トピックをもう一度作成します。

9. [Save] ボタン (右上) を使用して、新しいトピックをエージェントに保存します。

10. [Test] ウィンドウを開き、次のプロンプトを入力します:

prompt タイプ 写し
Who should I contact about submitti

「応答を表示」。応答は、追加したトピックに基づいているはずです (入力したテキストがトリガー内のどのフレーズとも完全に一致していないなくても、意味的にはトピックをトリガーランするのに十分近いはずです)。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測するにはできません。

前

次 →

残り4時42分

トピックが保存された

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. The top navigation bar includes tabs for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and Help. The main area displays a topic titled "Ask about expenses contact". A success message at the top states "トピックが保存されました!" (Topic saved!). The interface includes sections for Triggers (Agent selected), Topic description (using AI to generate responses for questions like "who do I contact about expenses department contact"), and a Test window for entering prompts like "Who should I contact about submitting expenses?".

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

重要: トピック内のノードが上記の図と異なる場合は、トピックを削除して、トピックをもう一度作成します。

9. [Save] ボタン (右上) を使用して、新しいトピックをエージェントに保存します。

10. [Test] ウィンドウを開き、次のプロンプトを入力します:

prompt タイプ 写し
Who should I contact about submitting expenses?

「応答を表示」。応答は、追加したトピックに基づいているはずです (入力したテキストがトリガー内のどのフレーズとも完全に一致していないなくても、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです)。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測するには時間がかかるため、

前 次

残り4時41分

テストチャットを開く

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

Copilot Studio 環境 User1-57671575@LOD... ヘルプ ログアウト

経費申請サポート 概要 トピック +7

Ask about expenses contact 保存

トリガー エージェントが選択するもの (編集)

トピックの機能を説明する

このツールは次のようなクエリを処理できます: who do I contact about expenses, expenses contact person, who handles expense questions, expense department contact, how do I reach the expenses team

メッセージ テキスト ...

For expense claims, please send an email to...

環境 User1-57671575@LOD... ヘルプ ログアウト

指示 リソース ? *

重要: トピック内のノードが上記の図と異なる場合は、トピックを削除して、トピックをもう一度作成します。

9. [Save] ボタン (右上) を使用して、新しいトピックをエージェントに保存します。

10. [Test] ウィンドウを開き、次のプロンプトを入力します:

prompt タイプ 写し

Who should I contact about submitti

「応答を表示」。応答は、追加したトピックに基づいているはずです (入力したテキストがトリガー内のどのフレーズとも完全に一致していないなくても、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです)。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対して

前 次 残り3時31分

「+」(新しいテストセッションを開始する) をクリック

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

経費申請サポート 概要 トピック +7

Ask about expenses contact

トリガー エージェントが選択するもの

トピックの機能を説明する

このツールは次のようなクエリを処理できます: who do I contact about expenses, expenses contact person, who handles expense questions, expense department contact, how do I reach the expenses team

メッセージ テキスト

For expense claims, please send an email to...

新しいテストセッションを開始する
エージェントを + テストする

重要: トピック内のノードが上記の図と異なる場合は、トピックを削除して、トピックをもう一度作成します。

9. [Save] ボタン (右上) を使用して、新しいトピックをエージェントに保存します。

10. [Test] ウィンドウを開き、次のプロンプトを入力します:

prompt タイプ 写し
Who should I contact about submitti

「応答を表示」。応答は、追加したトピックに基づいているはずです (入力したテキストがトリガー内のどのフレーズとも完全に一致していないなくても、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです)。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対して

前 次 残り3時31分

「新しいテストセッションを開始する」

- ・セッション=エージェントとユーザーの一連の会話
- ・以前の会話（エージェントの回答）が残っている状態でプロンプトを入力すると、**エージェントが以前の回答を繰り返してしまう**場合がある
 - ・一般的に**エージェントはセッション内の前の会話を踏まえて回答を行う**ため
- ・トピックを追加するなど、エージェントの設定を変更した場合、次のテストを開始する際に「**新しいテストセッションを開始する**」をクリックして、新しい会話（新しいテストセッション）でテストを始めるとよい

再度テストチャットを起動し、エージェントに経費請求の問い合わせ先を聞いてみる

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

Copilot Studio 環境 User1-57671575@LOD... ヘルプ ログアウト

経費申請サポート 概要 トピック +7 検索 公開 設定 ... テスト

← Ask about expenses contact 保存 詳細

エージェントを + リセット ... × テストする

トリガー エージェントが選択するもの (編集)

トピックの機能を説明する

このツールは次のようなクエリを処理できます: who do I contact about expenses, expenses contact person, who handles expense questions, expense department contact, how do I reach the expenses team

(経費請求の提出については誰に連絡すればよいですか?)

For expense claims, please send an email to...

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

重要: トピック内のノードが上記の図と異なる場合は、トピックを削除して、トピックをもう一度作成します。

9. [Save] ボタン(右上)を使用して、新しいトピックをエージェントに保存します。

10. [Test] ウィンドウを開き、次のプロンプトを入力します:

prompt タイプ 書し Who should I contact about submitting an expense claim?

「応答を表示」。応答は、追加したトピックに基づいているはずです(入力したテキストがトリガー内のどのフレーズとも完全に一致していないなくても、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです)。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対して

前 次 残り3時25分

先ほど作成したトピックが実行され、適切な回答が返された！

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, and Tools. The main area is titled '経費サポート' (Expense Support) and shows a message: 'エージェントがプロビジョニングされました。' (Agent has been provisioned). Below this, a section titled 'エージェントをテストする' (Test Agent) contains a yellow-highlighted message: '(経費請求の提出については誰に連絡すればよいですか?)' (Who should I contact about submitting an expense claim?). To the right, a 'Ask' node is shown with the text 'Who should I contact about submitting an expense claim?'. A red box highlights the response: 'For expense claims, please send an email to finance@contoso.com.' At the bottom, a button says '完了' (Completed).

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

重要: トピック内のノードが上記の図と異なる場合は、トピックを削除して、トピックをもう一度作成します。

9. [Save] ボタン(右上)を使用して、新しいトピックをエージェントに保存します。

10. [Test] ウィンドウを開き、次のプロンプトを入力します:

prompt タイプ 写し
Who should I contact about submitting an expense claim?

「応答を表示」。応答は、追加したトピックに基づいています(入力したテキストがトリガー内のどのフレーズとも完全に一致していないなくても、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです)。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測するには向いていません。

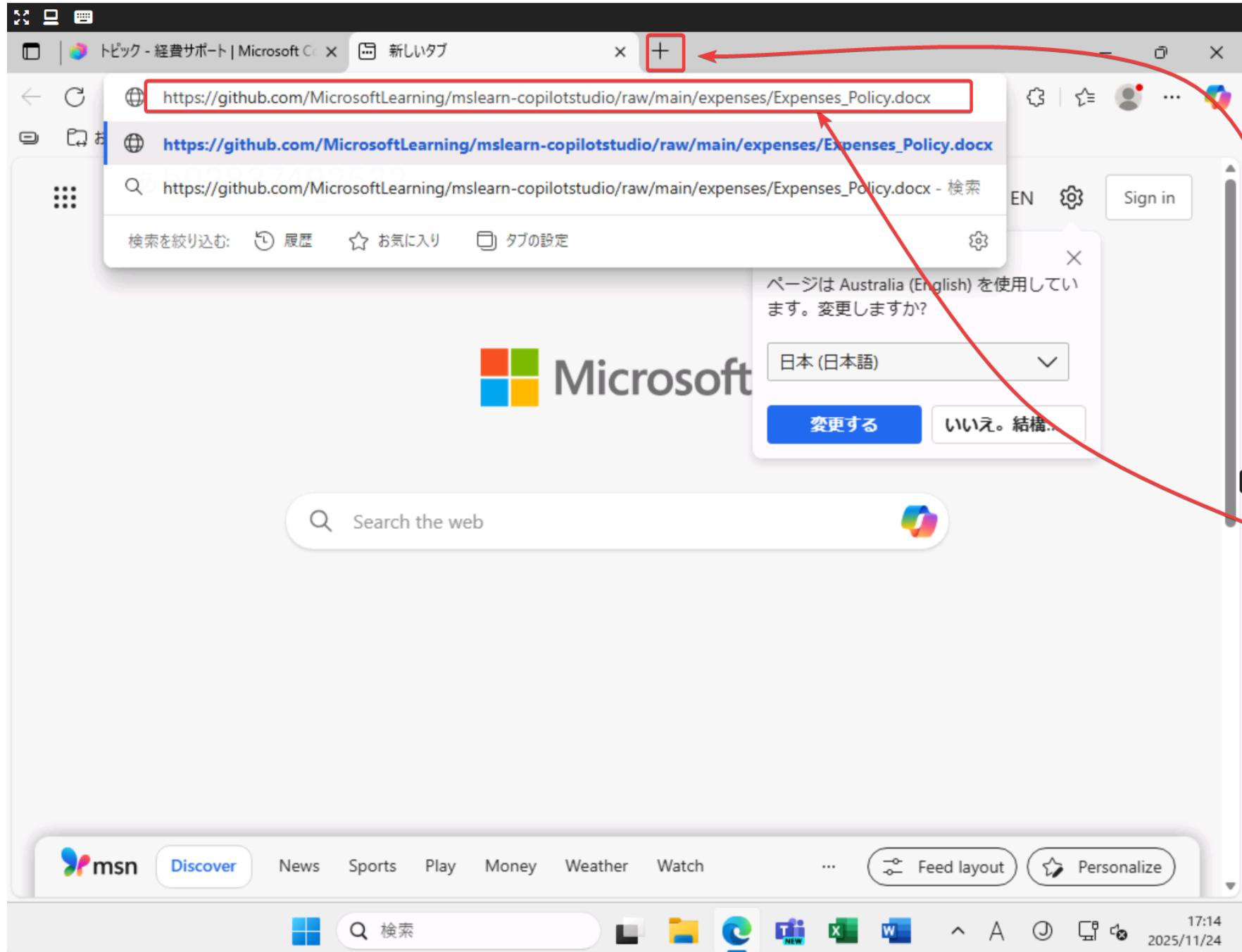
← 前 次 →

17:13 2025/11/24 残り4時40分

解説

- ここまでのお操作
 - 「経費申請サポート」エージェントを作成
 - 経費申請に関する問い合わせ先を回答する **トピック**を追加
 - 経費申請に関する問い合わせ先について質問された場合は「メールで finance@contoso.com に問い合わせてください」と回答する
 - テスト
- ここからの操作
 - エージェントに**ナレッジ** (Wordファイル) を追加
 - エージェントが**ナレッジ**に基づいて、**出張時のホテルの宿泊先の費用の上限を正しく回答できるようになる**
 - テスト

新しいタブを開き、手順書内のURLを開く



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

いなくとも、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測することはできません。現在、エージェントは会話強化トピックを使用して、言語モデルからAI 応答を生成しますが、一般的な回答しか得られません。より関連性の高い情報を提供するには、生成 AI 応答の基礎となるナレッジ ソースを提供する必要があります。

1. 新しいブラウザ タブを開き、
https://github.com/MicrosoftLearning/mslearn-copilotstudio/raw/main/expenses/Expenses_Policy.docx から 経費ポリシー ドキュメント ファイルをダウンロードし、ローカルに保存します。このドキュメントには、架空の Contoso 企業の経費ポリシーの詳細が含まれています。

2. Copilot Studio のブラウザ タブに戻り、エージェントのテスト ウィンドウを閉じると、ページをより簡単に表示することができます。次に、[Knowledge] タブを選択して、エージェントで定義されているナレッジ ソースを表示します。(現在は左側にない(はず)です)

前 次 残り4時39分

「ファイルのダウンロード」をクリック

Expenses_Policy

Expense Policy

Expense Category	Limit	Guidelines
Travel	\$500 per trip	You should book the most economical and direct mode of transportation available, such as economy class flights, trains, buses, or taxis. You should use the company's preferred travel agency or online booking tool to make your reservations. You should avoid any unnecessary or personal travel expenses, such as upgrades, change fees, cancellation fees, or extra baggage fees.
Accommodation	\$150 per night	You should stay at a standard or moderate hotel that is conveniently located near

1/2 ページ

100% Microsoft にフィードバックを送信

17:15 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

（いなくとも、意味的にはトピックをトリガーするのに十分近いはずです）。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測することはできません。現在、エージェントは会話強化トピックを使用して、言語モデルからAI 応答を生成しますが、一般的な回答しか得られません。より関連性の高い情報を提供するには、生成 AI 応答の基礎となるナレッジ ソースを提供する必要があります。

- 新しいブラウザ タブを開き、
https://github.com/MicrosoftLearning/copilotstudio/raw/main/expenses/Expense_Policy.docx から  経費ポリシー ドキュメント ファイルをダウンロードし、ローカルに保存します。
このドキュメントには、架空の Contoso 企業の経費ポリシーの詳細が含まれています。
- Copilot Studio のブラウザ タブに戻り、エージェントのテスト ウィンドウを閉じると、ページをより簡単に表示することができます。次に、[Knowledge] タブを選択して、エージェントで定義されているナレッジ ソースを表示します。（現在は左左）

前

次

残り4時38分

Microsoft Copilot Studioのタブに戻る

Microsoft Copilot Studio のタブに戻る

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

新しいタブ

Expenses_Policy.docx

環境 lab92837492532

Copilot Studio

経費サポート 概要 トピック +7

エージェントがプロビジョニングされました。

← Ask about expenses contact

トリガー

エージェントが選択する

トピックの機能を説明する

このツールは次のようなクエリをします: who do I contact about expenses department contact, how reach the expenses team, expense contact info, who handles expenses

ノードが選択されていません

成功例

AIで生成されるコンテンツには誤りがある場合があります。正確かつ適切であることを確認してから使用してください。使用条件を読む

検索

17:15 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. 新しいブラウザ タブを開き、
から 経費ポリシー ドキュメント ファイルをダウンロードし、ローカルに保存します。このドキュメントには、架空の Contoso 企業の経費ポリシーの詳細が含まれています。

2. Copilot Studio のブラウザ タブに戻り、エージェントのテスト ウィンドウを閉じると、ページをより簡単に表示することができます。次に、[Knowledge] タブを選択して、エージェントで定義されているナレッジ ソースを表示します (現在は存在しないはずです)。

3. [+ Add knowledge] を選択し、エージェントに追加できる複数の種類のナレッジ ソースを確認します。

前 次 残り4時38分

※「サポート情報」は誤翻訳。「ナレッジ」のこと

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Flows, and Tools. The main area has tabs for Topics, Knowledge, and Actions. The Knowledge tab is currently selected. A modal window titled 'Copilotで編集する' (Edit with Copilot) is open, explaining how to move nodes on the canvas. Below it, another modal shows a node selection process. The status bar at the bottom indicates the time is 17:16 and the date is 2025/11/24.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

このドキュメントには、架空の Contoso 企業の経費ポリシーの詳細が含まれています。

2. Copilot Studio のブラウザ タブに戻り、エージェントのテスト ウィンドウを閉じると、ページをより簡単に表示することができます。次に、[Knowledge] タブを選択して、エージェントで定義されているナレッジ ソースを表示します (現在は存在しないはずです)。

Add a knowledge source
Add knowledge

3. [+ Add knowledge] を選択し、エージェントに追加できる複数の種類のナレッジ ソースを確認します。

前 次 残り4時37分

サポート情報 - 経費サポート | Microsoft Edge 新しいタブ Expenses_Policy.docx

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532

経費サポート 概要 サポート情報 +7

エージェントがプロビジョニングされました。

ナレッジソースを追加します

+ ナレッジの追加 提案を表示する

17:17 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. [+ Add knowledge] を選択し、エージェントに追加できる複数の種類のナレッジソースを確認します。

Add knowledge

Help your agent provide more relevant information and insights. Learn more

Search for a knowledge source

Upload file Drag and drop, or select to browse, or upload and sync from OneDrive SharePoint

Featured Advanced

Public websites SharePoint Azure AI Search Dataverse

Dynamics 365 Salesforce ServiceNow Azure SQL

Cancel

4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分(またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザ タブの

<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex>

前 次 残り4時36分

「選択して参照」をクリック

ナレッジの追加

より関連性の高い情報やインサイトを提供できるようにエージェントを支援します。 [詳細情報](#)

Q ナレッジソースを検索する

ファイルをアップロードする
ドラッグアンドドロップ、**選択して参照**、または次からアップロードと同期を行います

OneDrive SharePoint

リモートファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします。 [詳細情報](#)

★ おすすめ ⚡ 上級

提案を表示する

公开 Web サイト SharePoint Azure AI 検索

Dataverse Dynamics 365 Salesforce

キャンセル

検索

17:17 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Featured Advanced See suggestions

Public websites SharePoint Azure AI Search Databrse

Dynamics 365 Salesforce ServiceNow Azure SQL

Cancel

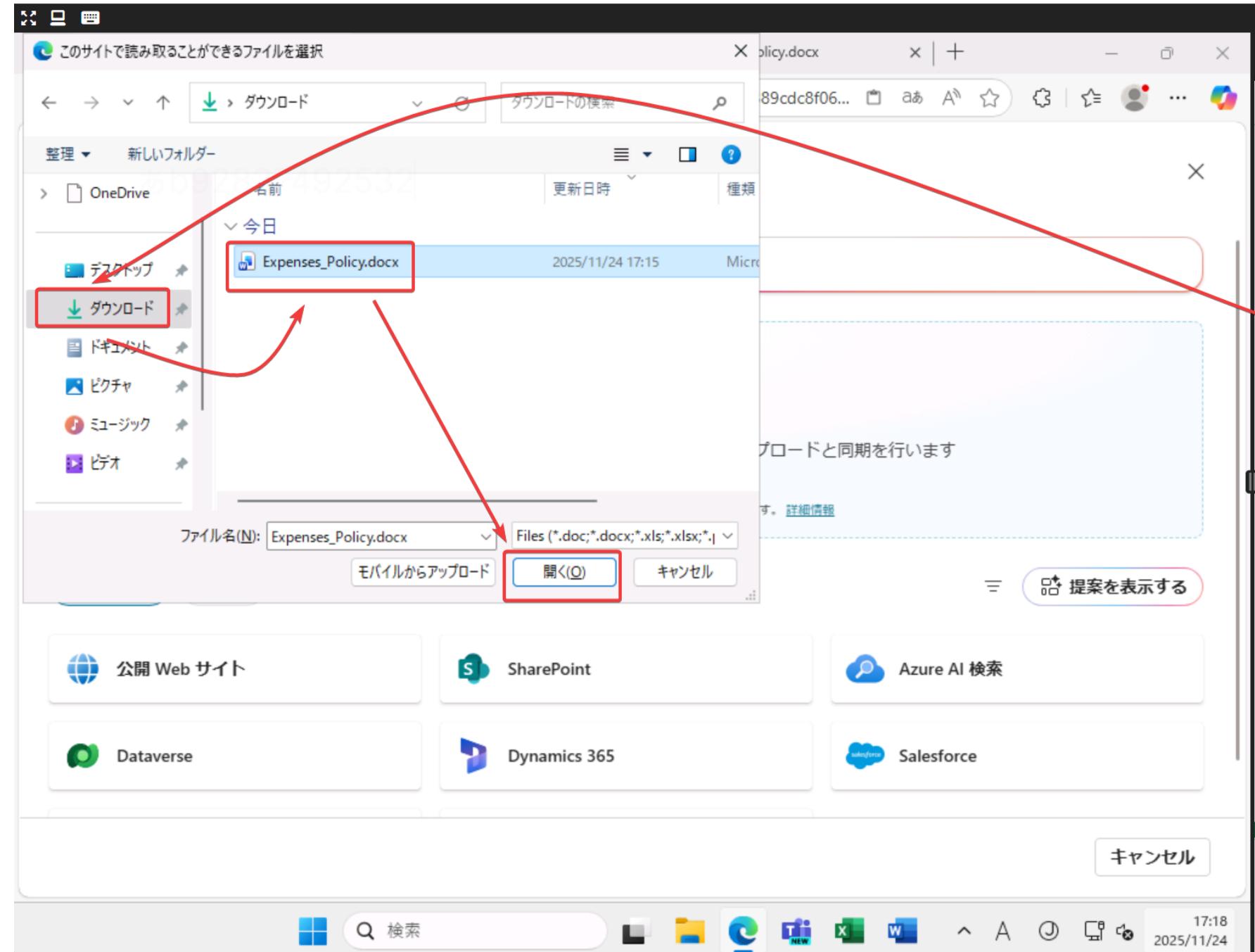
4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分(またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザ タブの <https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex> で **経費ポリシー ドキュメント** を確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システムトピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース(アップロードしたファイルなど)に基づいて生成 AI 応答を作成すること

前 次 残り4時36分

「ダウンロード」フォルダに保存されているWordファイルを選択して「開く」



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

- 指示** リソース ?

Featured Advanced See suggestions

Public websites SharePoint Azure AI Search Datasource

Dynamics 365 Salesforce ServiceNow Azure SQL Cancel

□ 4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分(またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザー タブの

➡ <https://github.com/MicrosoftCopilotStudio/raw/main/expenses>

で➡ 経費ポリシー ドキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

□ 5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システム トピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース(アップロードしたファイルなど)に基づいて生成 AI 応答を作成すること

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分(またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザ タブの

で、経費ポリシー ドキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

□ 5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システムトピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータソース(アップロードしたファイルなど)に基づいて生成AI応答を作成すること

← 前 次 →

残り4時35分

サポート情報 - 経費サポート | Microsoft Edge 新しいタブ Expenses_Policy.docx

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cd...

ファイルのアップロード

対応しているのはテキストベースのファイルのみで、画像、音声、ビデオ、実行可能ファイルには対応していません。ファイルは Dataverse にセキュアに格納されます。

↑ ファイルをアップロードする
ドラッグアンドドロップするか、または選択して閲覧します。ファイルサイズの上限は 512MB であり、機密や極秘とラベルを付けられず、さらにパスワードも設定できません。

ファイル名	名前	説明
Expenses_Policy.docx	Expenses_Policy.docx	このナレッジ ソースは Expenses_Policy.d...

戻る エージェントに追加する キャンセル

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分(またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザ タブの [経費ポリシー ドキュメント](https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Expense_Policy.docx) を確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システム トピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース(アップロードしたファイルなど)に基づいて生成 AI 応答を作成すること

前 次 残り4時34分

ファイルアップロードが行われる。ファイルは**Dataverse**に格納される
(**Dataverse**については後ほど解説)

The screenshot shows a Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a browser window displays a file upload progress bar for 'Expenses_Policy.docx'. A yellow arrow points to the progress bar. The progress bar shows '100%' completion with the message 'ファイルをアップロードしています... ブラウザーのウィンドウを閉じないでください' (Uploading file... Please do not close the browser window). Above the progress bar, there is a message box with the title 'ファイルのアップロード' (File upload) containing the text '対応しているのはテキストベースのファイルのみで、画像、音声、ビデオ、実行可能ファイルには対応していません。ファイルは Dataverse にセキュアに格納されます' (Supported are text-based files only; images, audio, video, and executable files are not supported. The file will be securely stored in Dataverse). To the right of the browser, a sidebar provides instructions for creating agents in Microsoft Copilot Studio, mentioning the creation of an agent from a document and adding a generative AI response narrative source.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

ていないなくても、意味的にはトピックをトリアーするのに十分近いはずです。

生成 AI 応答のナレッジ ソースを追加する

ユーザーが入力すると予想されるすべての入力に対してトピックを追加できますが、現実的には、尋ねられるすべての質問を予測することはできません。現在、エージェントは会話強化トピックを使用して、言語モデルからAI応答を生成しますが、一般的な回答しか得られません。より関連性の高い情報を提供するには、生成 AI 応答の基礎となるナレッジ ソースを提供する必要があります。

1. 新しいブラウザ タブを開き、
https://github.com/MicrosoftLearning/copilotstudio/raw/main/expenses/Expense_Policy.docx に移動して、 経費ポリシー ドキュメントをローカルにダウンロードします。このドキュメントには、架空の Contoso 企業の経費ポリシーの詳細が含まれています。
2. Copilot Studio のブラウザ タブに戻り、エージェントのテスト ウィンドウを閉じると、ページをより簡単に表示することができます。次に、[Knowledge] タブを選択して、エージェントで定義されているナレッジ ソース

← 前 次 →

0:33 2025/12/14 残り2時42分

「状態」が「処理中」となる。「準備完了」と表示されるまで、**10~15分ほど待つ。**

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agent, Flow, and Tools. The main area has tabs for Home, Create, and Agent. The Agent tab is selected, showing a sub-tab for '経費サポート'. A success message 'エージェントがプロビジョニングされました。' is displayed. Below it, there's a button '+ ナレッジの追加' and a search bar 'ナレッジの検索'. A table lists files, with one row highlighted for 'Expenses_Policy.docx'. The columns are '名前' (Name), '種類' (Type), '利用できる対象' (Available to), '使用状況' (Usage status), '最終変更日' (Last modified), and '状態' (Status). The '状態' column for the highlighted row contains the status '処理中' (Processing), which is also highlighted with a red box and arrow.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分 (またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザー タブの

https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Expense_Policy.docx を確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システム トピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース (アップロードしたファイルなど) に基づいて生成 AI 応答を作成することを思い出してください。

注: 追加したカスタム ナレッジ ソースに関連する回答が見つからない場合、

← 前 次 →

17:19 2025/11/24 残り4時34分

「準備完了」になればOK

サポート情報 - 経費サポート | Microsoft

Copilot Studio

環境 lab92837492532

経費サポート 概要 サポート情報 +7

エージェントがプロビジョニングされました。

+ ナレッジの追加

すべて ファイル

名前 種類 利用できる対象 使用状況 最終変更日 状態

名前	種類	利用できる対象	使用状況	最終変更日	状態
Expenses_Policy.docx	ファイル	経費サポート	全般	User1-5699..	準備完了

ナレッジの検索

クリック → 最終更新日時 今

「準備完了」が表示されたらOK
10分～15分ほど時間がかかります

検索

17:36 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. [ファイルをアップロードする] セクションで、前にダウンロードした経費ポリシー ドキュメントをアップロードし、エージェントのナレッジに追加します。

注: ファイルをアップロードした後、インデックスが作成されるまで待機する必要があります。これには 10 分(またはそれ以上)かかる場合があります。別のブラウザ タブの

<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex>

で経費ポリシー ドキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システム トピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース(アップロードしたファイルなど)に基づいて生成 AI 応答を作成することを思い出してください。

注: 追加したカスタム ナレッジ ソースに関連する回答が見つからない場合、

← 前 次 →

残り4時17分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. In the center, a modal window titled 'ナレッジの検索' is displayed, showing a search bar and a list of topics. A red arrow points from the 'トピック' option in the dropdown menu to the 'トピック' entry in the modal. Another red arrow points from the '+7' button at the top left of the dropdown to the same '+7' button on the main interface above the modal.

サポート情報 - 経費サポート | Microsoft

Copilot Studio

環境 lab92837492532

経費サポート 概要 サポート情報

+ ナレッジの追加

すべて ファイル

名前 種類

Expenses_Policy.docx ファイル

+7

- ツール
- エージェント
- トピック**
- 活動
- 評価
- 分析
- チャネル

ナレッジの検索

最終更新日時 今

状態

9...

検索

17:21 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

す。別のブラウザー タブの
<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex>
で 経費ポリシー ドキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをする良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システム トピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータ ソース (アップロードしたファイルなど) に基づいて生成 AI 応答を作成することを思い出してください。

注: 追加したカスタム ナレッジ ソースに関連する回答が見つからない場合、トピックでは言語モデルに固有のナレッジを使用して、より一般的な回答を提供する場合があります。返される生成 AI 応答をより細かく制御する必要がある場合は、検索を特定のナレッジ ストアに制限するようにトピックを構成できます。

6. [Test] ウィンドウを展開し、会話を再開します。次に、次のプロンプトを入力します

← 前 次 →

残り4時32分

トピック - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio

環境 lab92837492532

経費サポート 概要 トピック +7

エージェントがプロビジョニングされました。

+ トピックの追加

すべて カスタム (5 件) システム (9 件)

システム (9 件)

最終更新日時 今

エージェントを効果的に動作させるためにはシステムトピックが必要です。存在しない場合は、意図したとおりにエージェントが動作しない可能性があります。システムトピックは削除できません。

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
エスカレートする	システム	担当者...	User1-56995923 20 分前		オフ	オフ
エラー発生時	システム	エラー...	User1-56995923 20 分前		オフ	オフ
サインイン	システム	サイン...	User1-56995923 20 分前		オフ	オフ
フォールバック	システム	未知の...	User1-56995923 20 分前		オフ	オフ
会話の開始	システム	会話開...	User1-56995923 20 分前		オフ	オフ
会話の強化	システム	未知の...	User1-56995923 20 分前		オフ	オフ

検索

17:23 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

す。別のブラウザタブの
<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex>

で経費ポリシードキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをする良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システムトピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータソース（アップロードしたファイルなど）に基づいて生成AI応答を作成することを思い出してください。

注: 追加したカスタムナレッジソースに関連する回答が見つからない場合、トピックでは言語モデルに固有のナレッジを使用して、より一般的な回答を提供する場合があります。返される生成AI応答をより細かく制御する必要がある場合は、検索を特定のナレッジストアに制限するようにトピックを構成できます。

6. [Test] ウィンドウを展開し、会話を再開します。次に次のプロンプトを入力します

← 前 次 →

残り4時30分

※確認のみ

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Topics, Flows, Tools, and a search bar. The main area has tabs for Home, Topics, Conversations, and Test. The Topics tab is selected, showing a topic named '経費サポート'. A message says 'エージェントがプロビジョニングされました' (Agent has been provisioned). Below this, there's a section for '会話の強化' (Conversation Boosting) with a 'トリガー' (Trigger) card for '意図不明時' (Intent不明時) and a '生成型の回答を作成する' (Create a generative response) card with an 'Activity.Text' input field and a 'データソース' (Data Source) section.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

す。別のブラウザ タブの
<https://github.com/MicrosoftLearn/copilotstudio/raw/main/expenses/Ex>
で 経費ポリシー ドキュメントを確認しながら、コーヒー ブレークをとる良いタイミングかもしれません。

5. ファイルの準備ができたら、[Topics] ページを表示し、[Conversational boosting] システムトピックを開きます。このトピックは不明な意図によってトリガーされ、ナレッジを含むデータソース（アップロードしたファイルなど）に基づいて生成 AI 応答を作成することを思い出してください。

注: 追加したカスタム ナレッジ ソースに関連する回答が見つからない場合、トピックでは言語モデルに固有のナレッジを使用して、より一般的な回答を提供する場合があります。返される生成 AI 応答をより細かく制御する必要がある場合は、検索を特定のナレッジストアに制限するようにトピックを構成できます。

6. [Test] ウィンドウを展開し、会話を再開します。次に、次のプロンプトを入力します

テストチャットを開き、「新しいテストセッションを開始」をクリックし、ホテルの宿泊費の上限を質問するプロンプトを入力。今度は追加したナレッジ（Wordファイル）に基づき、具体的な宿泊費が回答がされた

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a sidebar lists 'Copilot Studio' and '経費サポート'. A central panel displays a message: 'エージェントがプロビジョニングされました' (Agent has been provisioned). Below it, a section titled 'エージェントをテストする' (Test the agent) shows a card for 'ホテル宿泊費の経費精算における上限' (Expense limit for hotel stay) with a duration of 3.22s. A yellow callout box contains the Japanese text: '(ホテル宿泊の費用の上限は?)' (What is the expense limit for a hotel stay?). To the right, a 'Test' window is open, showing a message from 'AI' asking 'What's the expense limit for a hotel stay?'. The AI response is: 'ホテル宿泊費の経費精算における上限額は、1泊あたり150ドルです。宿泊先はビジネス' (The expense limit for a hotel stay is \$150 per night. You should stay at a standard or moderate hotel that is convenient for your business destination and use the company's preferred hotel booking tool or website to get the best rates and discounts...). Another yellow callout box contains the Japanese text: '(ホテル宿泊の経費精算における上...)' (Expense limit for hotel stay). On the far right, a vertical sidebar provides instructions for creating agents in Microsoft Copilot Studio, step 6: '[Test] ウィンドウを開き、会話を再開します。次に、次のプロンプトを入力します' (Open the [Test] window, resume the conversation. Next, enter the following prompt). It also includes a preview of the 'Expense Helper' interface.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

ツンで使用して、より一般的な回答を提供する場合があります。返される生成 AI 応答をより細かく制御する必要がある場合は、検索を特定のナレッジストアに制限するようにトピックを構成できます。

6. [Test] ウィンドウを開き、会話を再開します。次に、次のプロンプトを入力します。

prompt タイプ

What's the expense limit for a hotel stay?

(ホテル宿泊の費用の上限は?)

(ホテル宿泊の経費精算における上...)

javascript:void(0)

検索

17:39 2025/11/24

残り4時14分

解説

- ここまでのお操作
 - エージェントにナレッジ（Wordファイル）を追加
 - テスト
 - エージェントがナレッジに基づいて回答ができるようになった
- ここからの操作
 - エージェントの設定で、認証を「なし」に設定する
 - エージェントを「デモWebサイト」でテストできるようにするために必要
 - エージェントを「公開」する
 - 作成したエージェントをMicrosoft Copilot Studio外部で利用できるようにする
 - エージェントを「デモWebサイト」でテストする
 - このサイトは**エージェントのレビュー（複数の開発者や内部関係者によるエージェントのテスト）**のための特別なサイト
 - デモWebサイトのURLを受け取った開発者や関係者のみがアクセスできる

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and more. The main area has tabs for Home, Overview, Support Information, and the currently selected 'Agent'. A message says 'Agent was successfully provisioned.' Below it is a button to 'Add a channel'. A table lists an item named 'Expenses_Policy.docx' with a status of 'Prepared'.

A red box highlights the '+7' count in the top right corner of the agent list, and a red arrow points from this box to a dropdown menu. This menu contains items: ツール (Tools), エージェント (Agent), トピック (Topic), 活動 (Activity), 評価 (Evaluation), 分析 (Analysis), and チャネル (Channel). A red box highlights the 'Channel' option, and a red arrow points to the 'Channels' tab in the top navigation bar.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

← 前 次 →

残り4時12分

※確認のみ。エージェントはさまざまなチャネルに接続して利用できる

Microsoft Copilot Studio

環境 lab92837492532

経費サポート 概要 チャネル +7

エージェントがプロビジョニングされました。

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams + Microsoft 365 および SharePoint チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証設定を変更してください。

公開済み エージェントの状態

未公開

プレビューを共有する

Microsoft のチャネル

- デモ Web サイト
- Teams と Microsoft 365 Copilot
- SharePoint

その他のチャネル

- Web アプリ
- ネイティブ アプリ
- Facebook
- WhatsApp
- Slack
- Telegram

検索

17:42 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

- [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
- ページの上部にある 設定 を選択します。
- [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
- [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
- ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
- エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

前 次 →

残り4時11分

Microsoft Copilot Studio - チャネル - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532 設定 テスト

経費サポート 概要 チャネル +7

エージェントがプロビジョニングされました。

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams + Microsoft 365 および SharePoint チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証設定を変更してください。

公開済み エージェントの状態

未公開

プレビューを共有する Microsoft のチャネル

デモ Web サイト Teams と Microsoft 365 Copilot SharePoint

その他のチャネル

Web アプリ ネイティブ アプリ Facebook

WhatsApp Slack Telegram

検索

ホーム 作成 エージェント フロー ツール ...

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

前 次 残り4時11分

セキュリティ - 経費サポート | Microsoft

Copilot Studio

環境 lab92837492532

設定

セキュリティ

認証 チャット中にユーザー ID を確認します。

Web チャネルのセキュリティ 他の拡張セキュリティ オプションを確認します。

許可リスト 他のエージェントでスキルとしてエージェントを呼び出します。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。 次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。 使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。 次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。 次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。 次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。 公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

前 次 残り4時9分

セキュリティ - 経費サポート | Microsoft

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532

設定

認証

エージェントがチャット中にユーザーの ID を認証する方法を選択します。

オプションの選択

- 認証なし ←
- Microsoft で認証する
- 手動で認証する

保存



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

前

次 →

残り4時9分

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

← 前

次 →

残り4時8分

セキュリティ - 経費サポート | Microsoft

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio

環境 lab92837492532

設定

この構成を保存しますか?

認証設定を変更するとエージェントの動作とチャネルへのアクセスに影響します。

新しい認証設定を有効にするには、エージェントを公開します。

- 認証なしを選択すると、このエージェントアクセスできるユーザー全員がサインイン不要でボットを使用できます。
- トピックでは認証変数は使用できません。
- 使用される認証変数は'不明'になります。トピックにエラーがないか確認し、修正してから公開してください。
- エージェントが Azure AD 認証を使用していないため、エージェントを Teams アプリストアで同僚に表示できません。
- イベントベースの自動トリガーは、トリガーの作成時に作成者が提供した資格情報を使用し、引き続き実行されます。[詳細情報](#)

保存

保存

キャンセル

検索

17:45 2025/11/24

指示 リソース

あと、デモ Web ページで使用するためにエージェントを発行します。

1. [Test your agent] ペインを非表示にします。次に、ページの上部にある [Channels] タブを選択し、エージェントをデプロイできるチャネルを確認します。使用可能なチャネルは、エージェントの認証設定によって異なります。
2. ページの上部にある 設定 を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

← 前

次 →

残り 4時7分

生成 AI - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532

設定

オーケストレーション

エージェントの応答に生成 AI オーケストレーションを使用しますか?

はい、利用できるツールやナレッジを適宜使用し、応答を動的にします。

いいえ、クラシック オーケストレーションを使用します。エージェントのトピックで定義されたコンテンツと動作への応答が制限されます。

深い推論 (プレビュー) プレミアム
AI アクションの高度な推論を有効化します。[詳細情報](#)

接続されたエージェント プレビュー
他のエージェントがこれに接続し、使用できるようにする
エージェントを連携させてワークフローを完了します。[詳細情報](#)

モデル

保存

組織のコンプライアンスおよび地理的境界の外にデータが流れることに同意したと見なします。さらに続行することで、プレビューの追加利用条件に同意したと見なします。[プレビュー使用条件をご確認ください](#) [Microsoft の責任ある AI に関する詳細情報](#) [生成 AI はプレミアム機能であり、有効化や管理は管理者が行います](#) [価格レベルを見る](#)

17:46 2025/11/24

Microsoft Copilot Studio

環境 lab92837492532

概要 チャネル

下書きエージェントの状態

このエージェントはエンドユーザー認証を必要としません
エージェントとのチャットを匿名のエンドユーザーに許可すると、そのエージェントに追加されたコンテンツを誰でも利用できます。[詳細情報](#)

認証設定

公開済みエージェントの状態

未公開

プレビューを共有する

Microsoft のチャネル

- デモ Web サイト
- Teams と Microsoft 365 Copilot
- SharePoint

その他のチャネル

- Web アプリ
- ネイティブ アプリ
- Facebook

検索

17:47 2025/11/24

- Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」
- 指示 リソース
- ページの上部にある **設定** を選択します。
 - [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
 - [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
 - ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
 - エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。
Copilot Studio の [Channels] ページのスクリーンショット。
 - [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。
 - [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。
 - Welcome message:
- ← 前 次 →
- 残り 4 時 6 分

指示 リソース

2. ページの上部にある **設定** を選択します。
3. [Security] ページの [Settings] ペインで、[Authentication] を選択します。次に、[認証なし] のオプションを選択し、構成に対する変更の [保存] を選択して、[保存] をもう一度選択します (すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。
4. [Settings] ペインを閉じます。次に、[Channels] ページを表示します。
5. ページ上部にある [Publish] を選択します。次に、[Publish] ページで **[Publish]** を選択します。公開には 1 分ほどかかります。
6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。
!Copilot Studio の [Channels] ページのスクリーンショット。
7. [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。
8. [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。

○ Welcome message:

← 前 次 →

残り 4 時 5 分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A modal dialog box is centered, titled 'このエージェントを公開する' (Publish this agent). It contains instructions: 'エージェント設定のレビューと検証を行い、選択したチャネルで公開します。' (Review and validate agent settings, then publish to the selected channel). Below this, it says 'このエージェントはエンドユーザー認証を必要としません' (This agent does not require end-user authentication) and provides a link to '詳細情報' (Detailed information). At the bottom of the dialog are two buttons: a blue '公開する' (Publish) button with a red border and a white 'キャンセル' (Cancel) button.

On the left sidebar, there are several tabs: 'ホーム' (Home), '作成' (Create), 'エージェ...' (Agents...), 'フロー' (Flows), 'ツール' (Tools), and '...'. The 'エージェ...' tab is currently active. In the center, under '下書きエージェントの状態' (Draft agent status), there are sections for '公開する前' (Before publishing) and '公開済みエージェント' (Published agent). The '未公開' (Not published) section is highlighted. On the right, there are tabs for '環境' (Environment) and '設定' (Settings), along with a '... テスト' (Test...) button.

Microsoft Copilot Studio - チャネル - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

Copilot Studio 環境 lab92837492532 公開日 2025/11/24 公開 設定 テスト

ホーム 作成 エージェント フロー ツール

経費サポート 概要 チャネル +7

下書きエージェントの状態

⚠️ 公開する前に以下をレビューしてください:

このエージェントはエンドユーザー認証を必要としません
エージェントとのチャットを匿名のエンドユーザーに許可すると、そのエージェントに追加されたコンテンツを誰でも利用できます。[詳細情報](#)

認証設定

公開済みエージェントの状態

✅ 公開しました 作業者: User1-56995923 2025/11/24 17:48

✖️ 1件のリスク

⚠️ 公開されたエージェントに確認すべきリスクが存在します。

このエージェントはエンドユーザー認証を必要としません
エージェントとのチャットを匿名のエンドユーザーに許可すると、そのエージェントに追加されたコンテンツを誰でも利用できます。[詳細情報](#)

認証設定

プレビューを共有する Microsoft のチャネル

デモ Web サイト Teams と SharePoint

検索

18:15 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

変更の「[1行仔]」を選択して、「[1行仔]」をもう一度選択します(すべてのユーザーに対してエージェントへのアクセスを有効にすることを確定します)。

4. [Settings] ペインを閉じます。 次に、[Channels] ページを表示します。

5. ページ上部にある [Publish] を選択します。 次に、[Publish] ページで [Publish] を選択します。 公開には 1 分ほどかかります。

6. エージェントが公開されたら、[Channels] ページの [Publish status] を確認します。

!Copilot Studio の [Channels] ページのスクリーンショット。

7. [Demo website] チャネルを選択します。 これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。

8. [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。

- >Welcome message:
Ask me about Expense claims
- Conversation starters:

前 次 残り 3 時 38 分

チームメンバーに対するエージェントの説明文や、サンプルプロンプトを設定

Microsoft Copilot Studio の操作画面です。左側にはナビゲーションメニューがあり、「経費サポート」が選択されています。

デモ Web サイト

エージェントが作成されました。お疲れさまでした。チームメンバーと共有できる Web サイトを設定して、皆でエージェントを試しましょう。

ようこそメッセージ

エージェントとその目的をチームメンバーに紹介します。

Ask me about Expense claims

会話を切り出す話題

一般的なトリガー フレーズを提供して、チームメンバーがエージェントと会話を開始できるようにサポートします。

"Hello"
"Who should I contact with expense enquiries?"
"What are the expense limits for flights?"

Web サイトの共有

エージェントを実際に確認してもらうためにチームメンバーを招待する場合は、以下のリンクをコピーします。

保存 キャンセル

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

リーンショット。

- [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。
- [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。
 - Welcome message:
Ask me about Expense claims
 - Conversation starters:
prompt タイプ 写し
"Hello"
"Who should I contact with expense inquiries?"
"What are the expense limits for flights?"
- [保存] を選択して設定を保存します。その後、エージェントのデモ Web サイトへのリンクをクリップボードに [コピー] します。
- 新しいブラウザ タブで、コピーした URL に移動してデモ Web サイトを開きます。これは次のような外観になります。

前 次 残り3時31分

デモWebサイトのURLをコピー

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Flows, Tools, and more. The main area is titled "Copilot Studio" and shows a channel named "経費サポート". A green banner at the top says "チャネルが保存されました。" Below it, the "デモ Web サイト" section displays a welcome message: "Ask me about Expense claims". Under "会話を切り出す話題", there are three sample prompts: "Hello", "Who should I contact with expense enquiries?", and "What are the expense limits for flights?". In the "Web サイトの共有" section, a URL is displayed: <https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...>. A red box highlights the "コピー" (Copy) button next to the URL. At the bottom right of the main window are "保存" (Save) and "キャンセル" (Cancel) buttons.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

This is a screenshot of a guide titled "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」". The guide is in Japanese and provides steps for creating a demo website. Step 9 is highlighted with a red box and a callout pointing to the "コピー" button in the previous screenshot. Step 10 describes moving to a new browser tab with the copied URL. The guide also includes sections for "指示" (Instructions) and "リソース" (Resources), and a progress bar at the bottom indicating "残り3時31分" (3 hours and 31 minutes remaining).

7. [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。
8. [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。
 - Welcome message:
Ask me about Expense claims
 - Conversation starters:

prompt	タイプ	写し
"Hello"	タイプ	
"Who should I contact with expense enquiries?"	タイプ	
"What are the expense limits for flights?"	タイプ	
9. [保存] を選択して設定を保存します。その後、エージェントのデモ Web サイトへのリンクをクリップボードに [コピー] します。
10. 新しいブラウザ タブで、コピーした URL に移動してデモ Web サイトを開きます。これは次のような外観になります。

解説

- ここまでのお操作（**開発者A**としての操作）
 - Microsoft Copilot Studioでエージェントを開発
 - デモWebサイトのURLをコピー
 - （開発者Bに、デモWebサイトのURLを渡すとする）
- ここからの操作（**開発者B**としての操作）
 - （開発者Aから、デモWebサイトのURLを受け取ったとする）
 - 受け取ったデモWebサイトをWebブラウザーで開く
 - デモWebサイト上でエージェントをテストする

事前のご注意: デモWebサイトでは、以下のように「**このエージェントは現在使用できません。使用量の上限に達しています。後でやり直して下さい**」というメッセージが出て、エージェントが動作しない場合があります。この現象が出た場合は**デモWebサイトでのテスト手順はスキップ**してください。



1分前

What are the expense limits for meals?

1分前

このエージェントは現在使用できません。使用量の上限に達しています。後でやり直して下さい。

Edgeで新しいタブを開く

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A red arrow points from the top center of the browser window to the plus sign icon in the address bar, indicating where to click to open a new tab.

Microsoft Copilot Studio

チャンネル - 経費サポート | Microsoft Copilot Studio

デモ Web サイト

ようこそメッセージ

エージェントとその目的をチームメンバーに紹介します。

Ask me about Expense claims

会話を切り出す話題

"Hello"
"Who should I contact with expense enquiries?"
"What are the expense limits for flights?"

Web サイトの共有

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/e7b51bd2-8e7b-e5c1-a6af-ec389cdc8f06...

保存 キャンセル

検索

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

リーンショット。

7. [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。

8. [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。

- Welcome message:
Ask me about Expense claims
- Conversation starters:
prompt タイプ 写し
"Hello"
"Who should I contact with expense enquiries?"
"What are the expense limits for flights?"

9. [保存] を選択して設定を保存します。その後、エージェントのデモ Web サイトへのリンクをクリップボードに [コピー] します。

10. 新しいブラウザ タブで、コピーした URL に移動してデモ Web サイトを開きます。これは次のような外観になります。

前 次

18:22 2025/11/24 残り3時31分

Edgeの新しいタブで、デモWebサイトのURLをアドレス欄に貼り付けてエンター

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with two tabs open. The active tab is titled "Microsoft Copilot Studio" and displays a guide for creating agents. The URL in the address bar is highlighted with a red box and an arrow points from it to the "Copilot Studio" tab.

Copilot Studio

Ask me about Expense claims

このサイトは、より多くの対象者に展開する前のテストスペースです。チャットウィンドウで質問するか、下のプロンプトを選択してください。詳細情報

"Hello"

"Who should I contact with expense enquiries?"

"What are the expense limits for flights?"

© Microsoft 2025.

Microsoft Copilot Studio

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

リーンショット。

7. [Demo website] チャネルを選択します。これは、ユーザーがエージェントをテストするのに適したチャネルです。
8. [Demo website] ペインで、次の設定を入力します。
 - Welcome message:
Ask me about Expense claims
 - Conversation starters:

prompt	タイプ	写し
Hello Who should I contact with expense inquiries? What are the expense limits for flights?	タイプ	写し

9. [保存] を選択して設定を保存します。その後、エージェントのデモ Web サイトへのリンクをクリップボードに [コピー] します。
10. 新しいブラウザ タブで、**コピーした URL** に移動してデモ Web サイトを開きます。これは次のような外観になります。

前 次 残り3時30分

エージェントをテスト

The screenshot shows a Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with a 'Copilot Studio' logo and a 'CHANNEL' icon. The main area has a large blue header 'Ask me about Expense claims'. Below it, there's a message from the AI: 'このサイトは、より多くの対象者に展開する前のテストスペースです。チャットウィンドウで質問するか、下のプロンプトを選択してください。詳細情報'.

On the right, there's a detailed view of a conversation window:

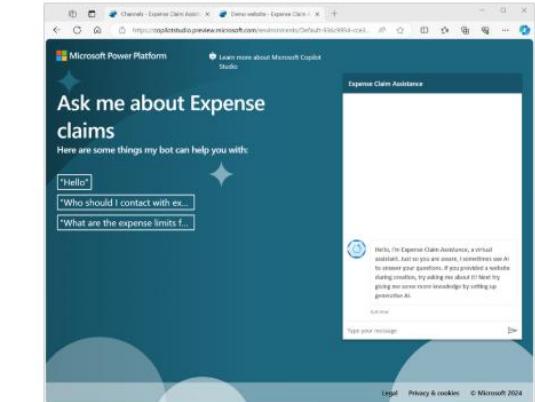
- AI Message:** 'こんにちは、私は仮想アシスタントの経費サポートです。ご質問への回答時に必要に応じてAIを利用します。たとえば、コパイロットの作成時にWebサイトの情報を提供する場合、そのWebサイトについて質問できます。さらに、生成AIを設定することでコパイロットにナレッジを追加することができます.'
- User Message:** 'What are the expense limits for meals?' (This message is highlighted with a red box and has a red arrow pointing to it from the bottom right.)
- AI Response:** '38/2000' (with a red circle around the number 38)

At the bottom, there's a status bar with icons for Microsoft 365 applications and the date '2025/11/24'.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

に移動してデモ Web サイトを開きます。これは次のような外観になります。



11. 「 What are the expense limits for meals?」というメッセージを入力し、応答を表示します。

12. さらにいくつかの質問を試し、エージェントからの応答を表示します。このエージェントは機能が限られていますが、経費請求に関する質問に対する適切な回答を提供できるはずです。

三

4

次

残り3時29分

指示 リソース

る質問に対する適切な回答を提供できるはずです。

課題

これで、Copilot Studio を使用して簡易エージェントを作成する方法がわかりました。次は、習得した知識を自分で適用します。Microsoft Copilotに関する質問に対する回答を提供するエージェントを作成してみてください。

- 新しいエージェントを作成する
 - <https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-copilot/> Web サイトをナレッジ ソースとして使用します。
- ユーザーがデモ Web サイトでテストできるように、エージェントを公開します。

ヒント: サポートが必要な場合は、Copilot Studio のドキュメント (<https://Learn.microsoft.com/microsoft-copilot-studio/>) をご覧ください。

Congratulations!

← 前

次 →

残り 3 時26分

Microsoft Copilot Studio

Ask me about Expense claims

このサイトは、より多くの対象者に展開する前のテストスペースです。チャットウィンドウで質問するか、下のプロンプトを選択してください。詳細情報

"Hello"

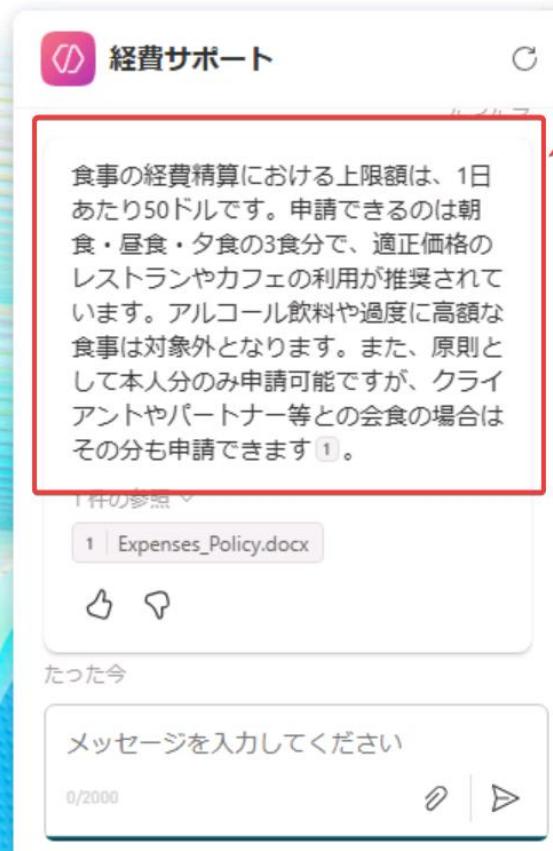
"Who should I contact with expense enquiries?"

"What are the expense limits for flights?"

© Microsoft 2025.

検索

18:27 2025/11/24



ラボ2が完了。

The screenshot shows a Microsoft Copilot Studio interface with two main windows.

Left Window: A web browser window titled "Microsoft Copilot Studio" showing a landing page for "Expense claims". It features a large blue header "Ask me about Expense claims" and three sample questions:

- "Hello"
- "Who should I contact with expense enquiries?"
- "What are the expense limits for flights?"

Right Window: A Microsoft Copilot Studio environment titled "経費サポート". It displays a message about meal expense limits and a reference file "Expenses_Policy.docx".

Summary Page: A sidebar on the right provides instructions and links:

- 新しいエージェントを作成する
[link: <https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-copilot/>]
- Web サイトをナレッジ ソースとして使用します。
- ユーザーがデモ Web サイトでテストできるよう
に、エージェントを公開します。

Hint: サポートが必要な場合は、Copilot Studio のドキュメント (<https://Learn.microsoft.com/microsoft-copilot-studio/>) をご覧ください。

Congratulations!
You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next Lab.

Buttons: Navigation buttons at the bottom include "前" (Previous) and "次" (Next), with "次" highlighted by a red border.

ラボ1・2 講師デモ終了

- このラボでは**経費申請サポートエージェント**を作成しました
 - 「**Ask about expence contact**」トピックを追加して、エージェントが特定の問い合わせに対してトピックを使用して適切な回答ができるようにしました
 - **ナレッジ**を追加して、エージェントがナレッジに基づいて適切な回答ができるようにしました

ラボ1・2演習 + ランチ (~13:30)

- 講義資料PDFを参照しながら、**ラボ1・2を実施しましょう**
 - ラボ3以降は実施不要です
 - ラボ環境は1時間以上無操作状態が続くと勝手に終了してしまいますので、1時間以上放置しないようにしてください
 - 終了してしまった場合、手続きから再開することはできませんので、別のラボを開始して初めてやり直す必要があります
 - ラボ2の最終手順: デモWebサイトでは「**このエージェントは現在使用できません。使用量の上限に達しています。後でやり直して下さい**」というメッセージが出て、エージェントが動作しない場合があります。この現象が出た場合は**デモWebサイトでのテスト手順はスキップ**してください
 - ラボ2が終わりましたらランチ（昼食）に入って下さい
- 午後の講義（13:30～）では・・・
 - 残りのモジュール2,3,4,7と、ラボ3～9を解説します。
 - ラボ3～9では別のエージェント「**不動産内見予約エージェント**」を作成します

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

データベース

Dataverseとは？

- Power Platform (Power BI、Power Automate、Microsoft Copilot Studioなど) のデータ基盤
- 一口で言えば、さまざまな業務データを記録するための、**クラウド型のデータベース**
- エージェントはDataverseにアクセスして、業務データを取り出したり保存したりできる
- ※Dataverseは以前は「Common Data Service (CDS)」と呼ばれていた

Dataverseソリューションとは？

- Dataverseソリューションは、アプリ、フロー、テーブル、セキュリティロールなどのコンポーネントをまとめた**ZIPファイル**
- **Power Platform環境**間でソリューションを移行する際に使う
 - テスト環境から本番環境へソリューションを移行する、など
- ある環境でDataverseソリューションを「エクスポート」し、別の環境で「インポート」できる

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

ラボの構成

ラボ

ラボ1では、これ以降のすべてのラボで必要となる
「Power Platform環境」の作成を行います

1, 2

ラボ2では「経費精算エージェント」を作成します

※ここまでかんたんですので
実際にラボ環境での演習実施をおすすめします

3, 4

ラボ3～9では「不動産予約エージェント」を作成します

5, 6

※3～9はかなり難しく、トータルで4時間ほどかかります
(3～9はすべて連続して実施する必要があります)

7

本資料を見て操作の概要を確認していただくのがおすすめです

8, 9

不動産内見予約エージェント

ナレッジ

Dataverse
テーブル



不動産情報
(「Bookings」Dataverse
ソリューション内)

エンティティ

不動産種別
("一軒家",
"アパート",
"マンション")

トピック「顧客詳細」

トリガー

"顧客情報"

質問

氏名を入力して
ください → [氏名]

質問

メールアドレスを入力
してください
→ [メールアドレス]

質問

[氏名]、[メールアドレス]
と入力されました。
これでよろしいですか？ → [確認]



トピック「不動産内見予約」

トリガー

"マンションの内見予約をしたい"



トピックへ移動

トピック「顧客詳細」呼び出し



条件

[確認] = "YES"

いいえ



はい

質問

内見したい物件は？ → [物件]



質問

日時は？ → [日時]



メッセージ送信

内見のご予約を受け付けました



ラボ3, 4 (モジュール2)

- ラボ3: Dataverse ソリューションをインポートする
 - ラボ1で作成したPower Platform環境にDataverseソリューション「Bookings」をインポートする
 - サンプルの不動産データを2件入れる
- ラボ4: 最初のエージェントを構築する

※ラボ内に表示されるタイトルは「最初の」となっていますが、実際には最初ではなく**2つ目の「不動産予約エージェント」**を作成します

ラボ3～9で開発するエージェントの概要

・不動産内見予約エージェント

- ・このエージェントは、ユーザーからの問い合わせを受けて、ナレッジ（データベース）に登録された不動産物件のデータを検索・表示できます
 - ・データベースとしては**Dataverse**を使用します
- ・また「マンションの内見を予約したい」といったユーザーの問い合わせを受け付けて、データベースにユーザーの氏名や連絡先、内見したい物件名や日時を登録できます※ただし今回のラボ手順ではこれらの情報をデータベースには登録せず、単に「内見のご予約を受け付けました」というメッセージを表示して処理が終わります

ラボ3を開始する前に

- ・ラボ1「ラボのセットアップ」で環境を作っていない場合、ラボ1手順を実施し、**環境を作ってください。**

ラボ3開始

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. The title bar displays "環境 | Power Platform 管理センター" and "ホーム - Microsoft Copilot Studio". The main content area has a light blue background with the heading "説明をもとにエージェントを作成する". Below the heading are three tabs: "ヘルプデスク" (selected), "経費の追跡", and "HR と福利厚生". A large text box contains the instruction: "このエージェントの役割を日常の言葉で説明します". To the right of this box is a right-pointing arrow icon. Below the text box is a note: "'プレビュー' とラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。[使用条件を参照してください。](#)". On the left side, there is a vertical sidebar with icons for "ホーム", "作成", "エージェント", "フロー", and "ツール". The "エージェント" icon is highlighted. The main content area also includes a section titled "エージェントを探す" with four cards:

- Web サイトについてよくあるご質問**
エージェントテンプレート
Web サイトのコンテンツやその他のナレッジを使用し、ユーザーの質問に即座に回答してください。
- 音声**
エージェントテンプレート
音声機能を搭載したエージェント。
- 安全な旅行**
エージェントテンプレート
旅行に関する一般的な質問に回答し、それに関連する健康や安全のガイドラインを提供します。
- 財務インサイト**
エージェントテンプレート
組織の財務書類や他の利用可能なリソースから情報を簡潔にすばやく取得できます。財政ナーディフの専門家を古ぼけます。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? ⚙️

Dataverse ソリューションをインポートする

この演習では、次のラボに使用する Dataverse ソリューションをインポートします。

この演習の所要時間は約 10 分です。

注: この演習では、既に Copilot Studio ライセンスを所有しているか、 無料試用版にサインアップしており Power Platform 環境を使用していることを前提としています。

演習 1 - ソリューションをインポートする

この演習では、ラボに必要なテーブルを含む環境に Dataverse ソリューションをインポートします。

タスク 1.1 - ソリューションをダウンロードする

1. 新しいブラウザー タブで、GitHub の

← 前 次 →

残り 5 時 33 分

指示 リソース

演習 1 - ソリューションをインポートする

この演習では、ラボに必要なテーブルを含む環境に Dataverse ソリューションをインポートします。

タスク 1.1 - ソリューションをダウンロードする

- 新しいブラウザ タブで、GitHub の https://github.com/MicrosoftLearning/mslearn-copilotstudio/blob/main/Allfiles/Bookings_1_0_0_0.zip ファイルに移動します。

- 右上の省略記号 (...) を選択し、[ダウンロード] を選択します。

- ブラウザ タブを閉じます。

タスク 1.2 - ソリューションをインポートする

- 新しいブラウザ タブで、

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with the GitHub repository `mslearn-copilotstudio`. The URL in the address bar is highlighted with a red box. A red arrow points from this box to the three-dot menu icon in the context menu that appears when right-clicking on the file `Bookings_1_0_0_0.zip`. Another red box highlights the `Download` button in this context menu.

Files

- main
- Go to file
- .github
- Allfiles
 - Bookings_1_0_0_0.zip
 - Bookings_completed_solution.zip
 - Microsoft Copilot Studio - Work...
 - Real Estate Property Test Data.xlsx
 - SummitRealtyCaseStudy.docx
- Instructions
- expenses

Raw file content

- Download
- Copy path
- Copy permalink
- View options
 - Show code folding buttons
 - Wrap lines
 - Center content
 - Open symbols on click

前

次

残り5時32分

Power Apps へようこそ
開始するための情報が必要です。

国/地域の選択
アメリカ合衆国

Power Apps に関する情報、ヒント、オファーを受け取る。

[開始する] をクリックすると、[利用条件](#)に同意したうえで、Power Apps によるユーザーおよびテナント詳細情報の取得を許可したと見なされます。

Microsoft プライバシー ステートメント

開始する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース
しまさ。

2. 資格情報の入力を求められたら、メール アドレスとパスワードでサインインします。

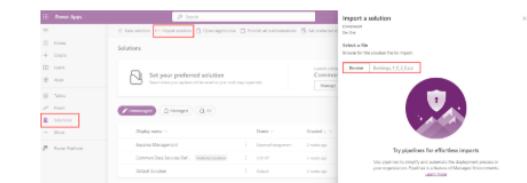
3. 連絡先情報の入力を求められたら、国/地域を設定し、[Get Started] を選択します。

4. 画面の右上で、[環境] がユーザーの環境に設定されていることを確認します。ここで、このラボ全体の作業を行います。設定されていない場合は、適切な環境を選びます。

5. 左側のナビゲーションで ソリューションを選択します。

6. 上部のツールバーで [ソリューションのインポート] を選択します。

7. [参照] を選択し、ダウンロード フォルダーから [Bookings_1.0_0.0.zip](#) ファイルを見つけて [開く] を選択します。



8. [次へ] を選択します。

← 前 次 →

終了

残り5時30分

最初のラボ手順「**ラボのセットアップ**」で作成した環境を選ぶ

The screenshot shows a Microsoft Copilot Studio interface with a floating window titled "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge". The main window displays a Power Apps environment named "Expenses_Policy.docx". A red arrow points from the "環境 LODS-Prod-MCA (default)" button in the top right to the "環境を選択" dialog box. Another red arrow points from the "User1-57671575@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com" entry in the "Dataverse によるアプリのビルト" section to the same dialog box. The dialog box contains instructions for creating agents, with steps 4 through 9 highlighted in red boxes. Step 4 specifically mentions confirming the environment setting. Step 8 is "8. [次へ] を選択します。" and Step 9 is "9. インポートを選択します。".

指示 リソース

3. 連絡先情報の入力を求められたら、国/地域を設定し、[Get Started] を選択します。

4. 画面の右上で、[環境] がユーザーの環境に設定されていることを確認します。ここで、このラボ全体の作業を行います。設定されていない場合は、適切な環境を選びます。

5. 左側のナビゲーションで ソリューション を選択します。

6. 上部のツールバーで [ソリューションのインポート] を選択します。

7. [参照] を選択し、ダウンロード フォルダーから Bookings_1_0_0_0.zip ファイルを見つけて [開く] を選択します。

8. [次へ] を選択します。

9. インポートを選択します。

環境 | Power Platform | ホーム - Microsoft Copilot | mslearn-copilotstudio/ | Power Apps | ソリューション | + | - | X

https://make.powerapps.com/environments/7dc481c7-9341-eb10-... | 検索 | 環境 lab999992834 | 検索 | 指示 | リソース

Power Apps | 検索 | 検索 | 検索

+ 新しいソリューション ← ソリューションをインポート AppSource を開く すべてのカスタマイズの公開 ... | 検索

ソリューション

現在の優先するソリューション

- Common
- Data
- Services
- Default
- Solution

管理

ソリューションをインポート

展開

一元化された場所ですべてのソリューションの展開を追跡します。アクティブな項目や失敗した項目を確認し、改善に役立つコメントを取得します。

ソリューションから計画を作成する

AIアシスタントは現在のソリューションをレビューし、データモデルとオブジェクトの詳細な分析に基づいた計画を作成できます

ソリューション

表示名

名前

作成済

バージョン

公開元

ソリューション

Common Data S Cr52ab6 3日前 1.0.0.0 CDS Default Publ... 実行されていません

既定のソリューション Default 3日前 1.0 org3b0aff3e [...]

分析でサポートされ

アンマネージド マネージド すべて

検索

20:06 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

ない場合は、適切な環境を選びます。

- 左側のナビゲーションで ソリューション を選択します。
- 上部のツールバーで [ソリューションのインポート] を選択します。
- [参照] を選択し、ダウンロード フォルダーから Bookings_1.0_0_0.zip ファイルを見つけて [開く] を選択します。
- [次へ] を選択します。
- インポートを選択します。

ソリューションはバックグラウンドでインポートされます。これには数分かかることがあります。

前 次 残り5時28分

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

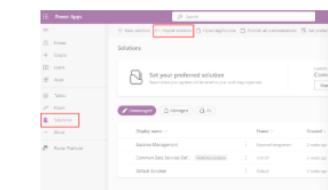
指示 リソース

ない場合は、適切な環境を選びます。

- 5. 左側のナビゲーションで **ソリューション** を選択します。

- 6. 上部のツールバーで **[ソリューションのインポート]** を選択します。

- 7. **[参照]** を選択し、ダウンロード フォルダーから **Bookings_1_0_0.zip** ファイルを見つけて **[開く]** を選択します。



- 8. **[次へ]** を選択します。

- 9. **インポート** を選択します。

ソリューションはバックグラウンドでインポートされます。これには数分かかることがあります。



← 前

次 →

残り5時28分

環境 | Power Platform | ホーム - Microsoft Copilot Studio | mlearn-copilotstudio/ | Power Apps | ソリューション | 次へ キャンセル

ソリューションのインポート

環境
lab999992834

ファイルの選択

インポートするソリューション ファイル

参照

ファイルが選択されています。

デスクトップ

ダウンロード

今日

Bookings_1_0_0.zip

ファイル名(N): カスタムファイル (*.zip; *.cab)

モバイルからアップロード

開く(O)

キャンセル

次へ キャンセル

検索

20:07 2025/11/24

環境 | Power Platform | ホーム - Microsoft Copilot | mslearn-copilotstudio/ | Power Apps | ソリューション | + | - | ×

ソリューションのインポート

環境
+ 新
ソリューション
参照 Bookings_1_0_0.zip

ファイルの選択
インポートするソリューション ファイルを参照します。

次へ キャンセル

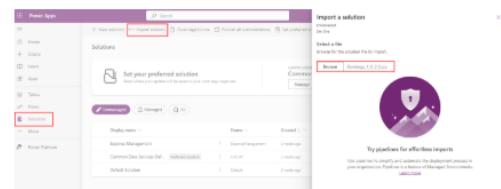
検索

20:07 2025/11/24

指示 リソース

ない場合は、適切な環境を選びます。

- 5. 左側のナビゲーションで **ソリューション** を選択します。
- 6. 上部のツールバーで **[ソリューションのインポート]** を選択します。
- 7. **[参照]** を選択し、ダウンロード フォルダーから **Bookings_1_0_0.zip** ファイルを見つけて **[開く]** を選択します。



- 8. **[次へ]** を選択します。
- 9. **インポート** を選択します。

ソリューションはバックグラウンドでインポートされます。これには数分かかることがあります。



← 前 次 →

残り5時27分

環境 | Power Platform ホーム - Microsoft Copilot mslearn-copilotstudio/ Power Apps | ソリューション + - ×

ソリューションのインポート

← ソリューションのインポート

環境
lab999992834

ソリューション
詳細

名前
Bookings

種類
アンマネージド

公開元
Contoso

バージョン
1.0.0.0

パッチ
いいえ

詳細設定 ▾

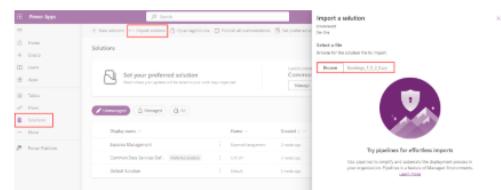
インポート キャンセル

20:07 2025/11/24

指示 リソース

ない場合は、適切な環境を選びます。

- 5. 左側のナビゲーションで **ソリューション** を選択します。
- 6. 上部のツールバーで **[ソリューションのインポート]** を選択します。
- 7. **[参照]** を選択し、ダウンロード フォルダーから **Bookings_1.0.0.0.zip** ファイルを見つけて **[開く]** を選択します。



- 8. **[次へ]** を選択します。
- 9. **インポート** を選択します。

ソリューションはバックグラウンドでインポートされます。これには数分かかることがあります。



← 前

次 →

残り5時27分

インポートには5分ほどかかるのでそのまましばらく待つ。
自動的に「ソリューション～～を正常にインポートしました」が表示される。
ここでは「警告があります」は無視してよい。一覧で「Bookings」をクリック

The screenshot shows the Microsoft Power Apps interface. A red box highlights the status message at the top: 'ソリューション "Bookings" を正常にインポートしましたが、警告があります。Translated labels for the following languages could not be imported because they have not been enabled for this organization: 1033'.

A red arrow points from the 'ソリューション' (Solution) section to the 'Bookings' entry in the list, which is also highlighted with a red box.

The right side of the screen displays a 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' guide. Step 10 is highlighted with a red box: 'ソリューションが正常にインポートされたら、Bookings ソリューションを開きます。' (Once the solution is imported successfully, open the Bookings solution).

Below the guide, there's a 'タスク 1.3 - テスト データ' (Task 1.3 - Test Data) section with two steps:

1. Bookings ソリューションの左側のナビゲーションで、[オブジェクト] タブを選択します。
2. 省略記号 ... を選択する Real Estate Property Management モデル駆動型アプリ のメニューで、[再生] を選択します。

At the bottom right, there's a preview of the Power Apps navigation bar showing the 'Real Estate Property Management' item selected.

環境 | Power Platform | ホーム - Microsoft Copilot | mslearn-copilotstudio/ | Power Apps | ソリューション | + | - | X

https://make.powerapps.com/environments/7dc481c7-9341-eb10-... | 検索 | 環境 lab999992834 | 検索 | 指示 | リソース

Power Apps | 検索 | 検索 | 環境 lab999992834 | 検索 | 指示 | リソース

オブジェクト | 新規 | 既存を追加 | すべてのカスタマイズの公開 | ... | 検索

ソリューション "Bookings" を正常にインポートしました。

オブジェクト | 検索 | すべて (5) | アプリ (1) | エージェント (0) | カード (0) | クラウドフロー (0) | サイトマップ (1) | データワークスペース (0) | テーブル (3)

Booking Request | contoso_bookin... | テーブル | いいえ

Real Estate Property | contoso_realesta... | テーブル | いいえ

Real Estate Property M... | contoso_RealEsta... | モデル駆動型ア... | いいえ

Real Estate Property M... | contoso_RealEsta... | サイトマップ | いいえ

取引先担当者 | contact | テーブル | はい

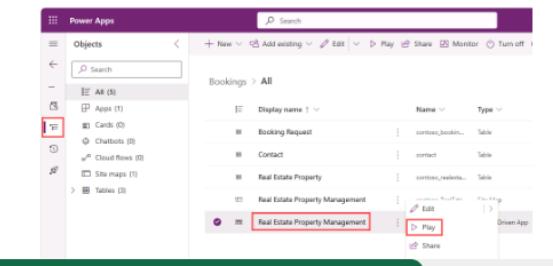
Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

10. ソリューションが正常にインポートされたら、Bookings ソリューションを開きます。
11. 左側のナビゲーション ウィンドウで、[概要] タブを選択します。
- ![ソリューション概要] タブ

12. すべてのカスタマイズの公開を選択します。

タスク 1.3 - テスト データ

1. Bookings ソリューションの左側のナビゲーションで、[オブジェクト] タブを選択します。
2. 省略記号 ... を選択する Real Estate Property Management モデル駆動型アプリ のメニューで、[再生] を選択します。



← 前 次 →

残り5時11分

「すべてのカスタマイズの公開」をクリックし、そのまま1分ほど待つ。
「すべてのカスタマイズの公開に成功しました」と表示される。
「公開」によりこのソリューションの内容がユーザーに公開され利用可能となる

The screenshot shows two windows side-by-side. On the left is the Microsoft Copilot Studio interface, displaying a task list for creating agents. Task 12 is highlighted with a red box and a callout pointing to the 'Power Apps' solution details window on the right. The right window shows the 'Bookings' solution imported successfully, with the 'Customize' checkbox selected.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

10. ソリューションが正常にインポートされたら、**Bookings** ソリューションを開きます。
11. 左側のナビゲーション ウィンドウで、[概要] タブを選択します。
- ! [ソリューション概要] タブ**
12. **すべてのカスタマイズの公開を選択します。**

タスク 1.3 - テスト データ

1. Bookings ソリューションの左側のナビゲーションで、[オブジェクト] タブを選択します。
2. 省略記号 ... を選択する Real Estate Property Management モデル駆動型アプリ のメニューで、[再生] を選択します。

Power Apps

ソリューション状態の概要

① ソリューション チェッカー 実行されていません

チェックの実行

環境 lab999992834

Power Apps | 検索

すべてのカスタマイズの公開

エクスポート 検索インデックスの管理 展開 複製 ...

ソリューション "Bookings" を正常にインポートしました。

概要

詳細 詳細の編集

表示名	パッケージの種類	説明
Bookings	アンマネージド	
名前	公開元	
Bookings	Contoso	
作成日時	修正プログラム	
2025年11月24日 20:09	いいえ	
バージョン		
1.0.0.0		

ソリューション状態の概要

① ソリューション チェッカー 実行されていません

チェックの実行

Power Apps | 検索

Objects + New Add existing Edit Play Share Monitor Turn off

All (3)

- Booking Request
- Contact
- Real Estate Property
- Real Estate Property Management

Display name : contoso_bookings

Name : booking_request

Type : Table

Name : contact

Type : Contact

Name : contoso_realestate

Type : Table

Name : contoso_realestate_management

Type : Real Estate Property Management

Play Share

前 次 残り 5時11分

Real Estate Property Managementアプリ（モデル駆動型アプリ）を再生（実行）

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

サポート情報 - 経費申請サポート | Microsoft Power Apps | ソリューション - Bookin | Expenses_Policy.docx

https://make.powerapps.com/environments/550b6c79-35f1-e225-8e2a-78242cab5617/solutions/...

Power Apps 検索 環境 User1-57671575@LOD... リンク 検索

オブジェクト 検索

すべて (5)

アプリ (1)

エージェント (0)

カード (0)

クラウドフロー (0)

サイトマップ (1)

データワークスペース (0)

テーブル (3)

+ 新規 既存を追加 編集 再生 検索

ソリューション "Bookings" を正常にインポートしました。

Bookings > アプリ 表示名 ↑ 名前 種類 マネージド...

Real Estate Property M... contoso_RealEst... モデル駆動型ア... いいえ

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

指示 リソース

ら、Bookings ソリューションを開きます。

11. 左側のナビゲーション ウィンドウで、[概要] タブを選択します。
! [ソリューション概要] タブ

12. すべてのカスタマイズの公開を選択します。

タスク 1.3 - テスト データ

1. Bookings ソリューションの左側のナビゲーションで、[オブジェクト] タブを選択します。

2. 省略記号 ... を選択する Real Estate Property Management モデル駆動型アプリ のメニュー上で、[再生] を選択します。これは、新しい不動産物件レコードを作成できる単純なモデル駆動型アプリです。

Power Apps Objects Search All (0) Apps (1) Cards (0) Chats (0) Cloud flows (0) Site maps (1) Tables (3) Booking Request Contact Real Estate Property Real Estate Property Management Real Estate Property Management Play Share Monitor Turn off

前 次 残り2時11分

Power Apps のモデル駆動型アプリとは？

- ・データ構造（モデル）の定義により自動生成される業務アプリ
- ・Power Platformのクラウドデータベース「Dataverse」にデータモデルを作ることで、フォーム・ビュー・ダッシュボードなどのユーザーインターフェースがほぼ自動で構築される

アプリを使用して、サンプルの不動産データの新規登録を開始する（1件目）

The screenshot shows the Microsoft Dynamics 365 CRM interface. The left sidebar has sections for Home, Recent Projects, and New Groups, with 'Real Estate Properties' selected. The main area displays a list titled 'Active Real Estate Properties' with columns: Property Name (sorted by name), Created On, Asking Price, and Street. A large placeholder message 'ここに表示する項目が見つかりません' (No items found) is centered. The top navigation bar includes a 'New' button (highlighted with a red box and arrow), a delete button, and a refresh button. To the right, a 'New Real Estate Property' form is open, showing fields for Property Name (1100 High Villas), Owner (MOD Administrator (Offline)), and Asking Price (\$250,000.00).

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. [+新規] を選択します。

4. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名: 1100 High Villas
- 所有者: ユーザーを選択します
- 希望価格: 250,000
- 番地: Main Avenue
- 市区町村: Redmond
- 寝室数: 3
- 浴室数: 2

New Real Estate Property - Unsaved

General

Property Name: 1100 High Villas

Owner: MOD Administrator (Offline)

Asking Price: \$250,000.00

前 次 残り 5時6分

20:29
2025/11/24 1

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

サンプルの不動産データを入力

The screenshot shows two windows side-by-side. The left window is a Microsoft Edge browser displaying the 'Real Estate Property Management' app in Power Apps. It shows a form titled '新しいReal Estate Property - 未保存' (New Real Estate Property - Unsaved) with fields for Property Name, Owner, Asking Price, Street, City, Bedrooms, and Bathrooms. The 'Property Name' field contains '1100 High Villas'. The 'Owner' field shows a user icon and 'User1-57671575 # (オフライン)' (User1-57671575 # (Offline)). The 'Asking Price' field is highlighted with a red box and contains '\$250,000.00'. Below it, the 'Street' field contains 'Main Avenue', 'City' contains 'Redmond', 'Bedrooms' contains '3', and 'Bathrooms' contains '2'. A red arrow points from the 'Property Name' field to the 'Owner' field. Another red arrow points from the 'Asking Price' field down to the 'City' field. The right window is a Microsoft Copilot Studio interface titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」' (Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / Create agents in Microsoft Copilot Studio). It shows a list of resources under 'Real Estate Property Management' and a detailed view of the 'Real Estate Property Management' resource. A yellow arrow points to the 'Real Estate Property Management' resource. To the right of the resource list, a list of steps is shown:

3. [+新規] を選択します。
4. 以下のデータを入力します。
 - プロパティ名: **1100 High Villas**
 - 所有者: ユーザーを選択します (指定したユーザー名を検索します)
 - 希望価格: **\$250,000**
 - 番地: **Main Avenue**
 - 市区町村: **Redmond**
 - 寝室数: **3**
 - 浴室数: **2**

The bottom right corner of the Copilot Studio window shows a progress bar with '残り2時8分' (Remaining 2 hours 8 minutes).

Ownerに値（ユーザー名）がセットされている場合は、変更しなくてよい

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

サポート情報 - 経費申請サポート | Microsoft Edge Real Estate Property: Information

Real Estate Property Management

Power Apps

新規

フロー

新しいReal Estate Property - 未保存

タブ

Property Name: 1100 High Villas

Owner: User1-57671575 # (オフライン)

Asking Price: \$250,000.00

Street: Main Avenue

City: Redmond

Bedrooms: 3

Bathrooms: 2

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

指示 リソース

Real Estate Property Management

指示 リソース

3. [+新規] を選択します。

4. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名: 1100 High Villas
- 所有者: ユーザーを選択します (指定したユーザー名を検索します)
- 希望価格: 250,000
- 番地: Main Avenue
- 市区町村: Redmond
- 寝室数: 3
- 浴室数: 2

New Real Estate Property - Unsaved

General

Property Name: 1100 High Villas

Owner: MOD Administrator (Offline)

Asking Price: \$250,000.00

前 次

1:09 2025/12/14 残り2時6分

Ownerに値がセットされていない場合は、「リソース」タブのユーザーを指定

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

サポート情報 - 経費申請サポート | M Real Estate Property: Information +

https://org98382301.crm.dynamics.com/main.aspx?appid=684857b8-951f-4259-bd54-e462fd74a531&... A☆⚙️...

Power Apps | Real Estate Property Management

新規 フロー

新しいReal Estate Property - 未保存

タブ

Property Name: 1100 High Villas

Owner: レコードの検索

Asking Price: \$250,000.00

Street: Main Avenue

City: Redmond

Bedrooms: 3

Bathrooms: 2

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

指示 リソース

Azureポータル

URL: https://portal.azure.com/#home

サブスクリプション: 2c053221-93e7-49fc-9f29-baeade8e5342

ユーザー名: User1-57671575@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com

パスワード: B!9h#dA1Bg@K

TAP: 79gc*6^7

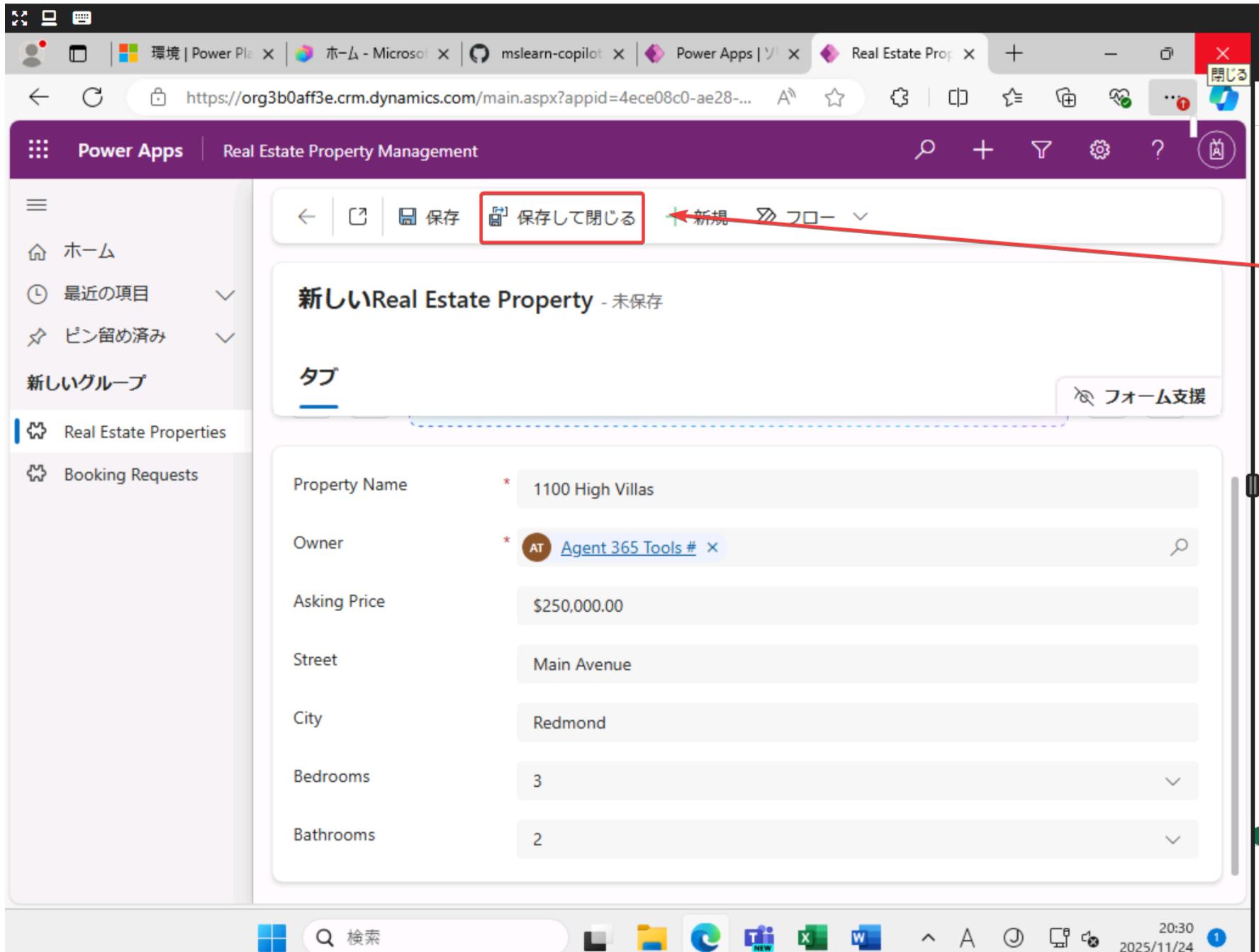
Base23B-W11-22H2

ユーザー名: Admin

パスワード: Pa55w.rd

Ctrl+Alt+Delete

新しいウィンドウで開きます。



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

City	Redmond
Bedrooms	3
Bathrooms	2

- 5. 保存して閉じる を選択します。

- 6. [+新規] を選択します。

- ## □ 7. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名:
 - 所有者: ユーザーを選択します
 - 希望価格:
 - 番地:
 - 市区町村:
 - 寝室数:
 - 浴室数:

New Real Estate Property - Unsaved

General

Property Name: 555 Oak Lane

Address: #100-15061007 (Offline) x

Selling Price: \$300,000.00

Address Line 1: Oak Lane

City: Denver

Rooms: 4

Baths: 3

前

次 →

残り5時4分

Power Apps | Real Estate Property Management

Active Real Estate Properties

Property Name	Created On	Asking Price	Street
1100 High Villas	2025/11/25 4:00:00	\$250,000.00	Main Avenue

行: 1

指示 リソース

Bathrooms: 2

5. 保存して閉じる を選択します。

6. [+新規] を選択します。

7. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名: 555 Oak Lane
- 所有者: ユーザーを選択します
- 希望価格: 300,000
- 番地: Oak Lane
- 市区町村: Denver
- 寝室数: 4
- 浴室数: 3

New Real Estate Property - Unsaved

General

Property Name	555 Oak Lane
Owner	#User-50601067 (Dmitri)
Asking Price	\$300,000.00
Street	Oak Lane
City	Denver
Bedrooms	4
Bathrooms	3

8. 保存して閉じる を選択します。

前 次

残り4時59分

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

サンプルの不動産データを登録する（2件目）

The screenshot shows a Microsoft Dynamics 365 Power Apps interface for 'Real Estate Property Management'. A red arrow points from the '指示' (Instructions) section on the right to the 'Save and Close' button at the top of the form. The form contains the following data:

Property Name	555 Oak Lane
Owner	(名前なし)(オンライン)
Asking Price	\$300,000.00
Street	Oak Lane
City	Denver
Bedrooms	4
Bathrooms	3

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

5. 保存して閉じる を選択します。

6. [+新規] を選択します。

7. 以下のデータを入力します。

- プロパティ名: 555 Oak Lane
- 所有者: ユーザーを選択します
- 希望価格: 300,000
- 番地: Oak Lane
- 市区町村: Denver
- 寝室数: 4
- 浴室数: 3

New Real Estate Property - Unused

General

Property Name	555 Oak Lane
Owner	#User-50601067 (Online)
Asking Price	\$300,000.00
Street	Oak Lane
City	Denver
Bedrooms	4
Bathrooms	3

8. 保存して閉じる を選択します。

前 次 残り4時58分

2件の不動産データが登録された。

Power Apps | Real Estate Property Management

Active Real Estate Properties

Property Name	Created On	Asking Price	Street
1100 High Villas	2025/11/25 4:...	\$250,000.00	Main Avenue
555 Oak Lane	2025/11/25 4:...	\$300,000.00	Oak Lane

行: 2

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 所有者: ユーザーを選択します
- 希望価格:
- 番地:
- 市区町村:
- 寝室数:
- 浴室数:

New Real Estate Property - Unsaved

General

Property Name	555 Oak Lane
Owner	#User1-5060105710@msn.com
Asking Price	\$300,000.00
Street	Oak Lane
City	Denver
Bedrooms	4
Bathrooms	3

8. 保存して閉じる を選択します。

現在、ビューには 2 件の Active Real Estate Properties があります。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next **Lab**.

← 前 次 →

残り 4時57分

ここまででの作業の意味

- Dataverseのテーブルを準備し、サンプルの不動産データを2件登録しました
- ここで準備したデータ（不動産情報）は、このあとのラボ手順でエージェントに接続して利用します

ラボ3, 4 (モジュール2)

- ・ラボ3: Dataverse ソリューションをインポートする
 - ・ラボ1で作成したPower Platform環境にDataverseソリューション「Bookings」をインポートする
 - ・サンプルの不動産データを2件入れる
- ・ラボ4: 最初のエージェントを構築する

※Microsoft Copilot StudioのトップURLにアクセスし、「ラボのセットアップ」で作った環境を選択

The screenshot shows two windows side-by-side. On the left is the Microsoft Copilot Studio interface, and on the right is a guide titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」'.

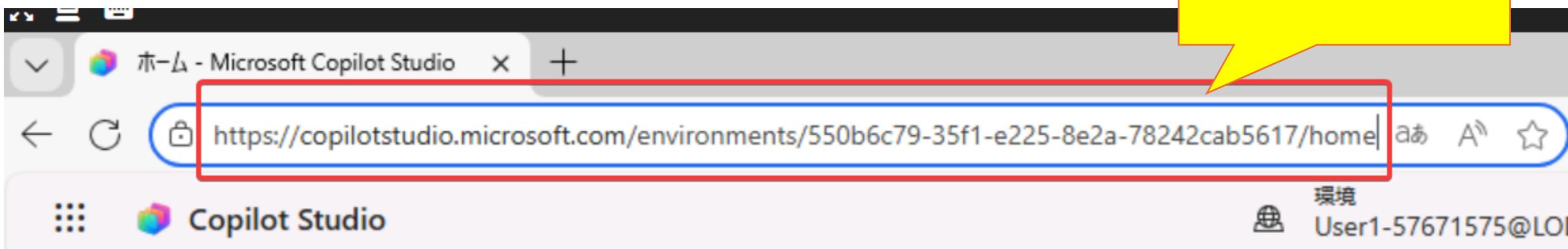
Microsoft Copilot Studio Window:

- The title bar says 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge'.
- The address bar shows the URL: <https://copilotstudio.microsoft.com/environments/Default-4cf...>
- The main area displays the '環境' (Environment) settings for 'LODS-Prod-MCA (default)'.
- A red box highlights the environment name 'LODS-Prod-MCA (default)' in the top navigation bar.
- A red box highlights the environment name 'User1-57671575@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com...' in the list under '対応している環境 (1)'.
- The sidebar includes icons for Home, Agents, Flows, Tools, and more.

Right-hand Guide Window:

- The title bar says 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」'.
- The content area is titled 'タスク 1.1 - Microsoft Copilot Studio ポータル'.
- Task 1.1 steps:
 - 新しいタブで、Microsoft Copilot Studio ポータルに移動し、もう一度メッセージが表示されたら、Microsoft 365 の資格情報でサインインします。
 - 適切な環境にいることを確認します。
- The URL <https://copilotstudio.microsoft.com> is highlighted in a red box.
- The task title 'タスク 1.2 - エージェントを作成する' is partially visible.
- Task 1.2 steps:
 - 左側のナビゲーション ウィンドウで [作成] を選択し、[+ 新しいエージェント] を選択します。
 - [構成] タブをクリックします。
 - [Name] テキスト ボックスに「Real Estate Booking Service」と入力します。
- Navigation buttons at the bottom: 前 (Left arrow), 次 (Right arrow), and 残り 54分 (Remaining 54 minutes).

アドレス欄内のURLの末尾 (~~/**home** となっている) の
home を **create/new** に書き換えてエンター



~~/~**create/new**
※ home は削除

「エージェントの構築を開始します」画面が出ればOK。「構成」をクリック

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating a new agent. A yellow callout box highlights the text "エージェントの構築を開始します". A red box highlights the "構成" (Configure) button, which is also being pointed at by a red arrow from the task list on the right. The task list details the steps for creating the agent.

指示 リソース

タスク 1.2 - エージェントを作成する

1. 左側のナビゲーション ウィンドウで [作成] を選択し、[+ 新しいエージェント] を選択します。
2. [構成] タブをクリックします。
3. [Name] テキスト ボックスに「**Real Estate Booking Service**」と入力します。
4. [Description] テキスト ボックスに「**Create bookings for real estate properties**」と入力します。
5. [Instructions] テキスト ボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。
6. 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。
7. [Solution] で [Bookings] を選択します。
8. [Schema Name] に「**labagent**」と入力します。

前 次 残り1時39分

名前、説明、指示を設定

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

作成 - Microsoft Copilot Studio

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

エージェントの構築を開始します

作成

説明 構成 試す

名前 Real Estate Booking Service

説明 Create bookings for real estate properties

指示 Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties

Windows のライセンス認証

AI 生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビュー | ラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

指示 リソース

タスク 1.2 - エージェントを作成する

- 左側のナビゲーション ウィンドウで [作成] を選択し、[+ 新しいエージェント] を選択します。
- [構成] タブをクリックします。
- [Name] テキスト ボックスに「**Real Estate Booking Service**」と入力します。
- [Description] テキスト ボックスに「**Create bookings for real estate properties**」と入力します。
- [Instructions] テキスト ボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。
- 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。
- [Solution] で [Bookings] を選択します。
- [Schema Name] に「**labagent**」と入力します。

前 次 残り1時38分

「作成」ボタン脇の「...」→「詳細設定を更新する」をクリック

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating agents. On the left, the main window displays a form for creating an 'Real Estate Booking Service' agent. A context menu is open next to the 'Create' button, with the option '詳細設定を更新する' (Update settings) highlighted and surrounded by a red box. Red arrows point from the numbered steps on the right towards this menu item.

指示 リソース

5. [Instructions] テキストボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。
6. 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。
7. [Solution] で [Bookings] を選択します。
8. [Schema Name] に「**labagent**」と入力します。
9. [更新] を選択します。
10. 画面の右上で [Create] を選択します。エージェントの設定が完了するまで待ちます。
11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「**How do I make a booking?**」と入力

Advanced Settings

Solution * Bookings

Schema Name * contoso_labagent

Save Cancel

Windows のライセンス認証

AI で生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビュー ラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を参照してください。

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

前 次

1:38
2025/12/14
残り1時37分

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

作成 - Microsoft Copilot Studio

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

指示 リソース

5. [Instructions] テキストボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。

6. 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。

7. [Solution] で [Bookings] を選択します。

8. [Schema Name] に「**labagent**」と入力します。

9. [更新] を選択します。

10. 画面の右上で [Create] を選択します。エージェントの設定が完了するまで待ちます。

11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「**How do I make a booking?**」と入力して応答を表示します。

前 次 残り1時36分

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

名前 Real Estate Booking

説明 Create bookings for

指示 Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties

Windows のライセンス認証

AI 生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビュー ラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を確認してください。

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

詳細設定を更新する

ソリューション * Bookings

スキーマ名 * contoso_labagent

更新 キャンセル

Advanced Settings

Solution * Bookings

Schema Name * contoso_labagent

Save Cancel

「...」→「エージェントの言語を更新する」

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

作成 - Microsoft Copilot Studio

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

指示 リソース

5. [Instructions] テキストボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。

6. 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。

7. [Solution] で [Bookings] を選択します。

8. [Schema Name] に「**labagent**」と入力します。

9. [更新] を選択します。

10. 画面の右上で [Create] を選択します。エージェントの設定が完了するまで待ちます。

11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「**How do I make a booking?**」と入力して応答を表示します。

指示 リソース

5. [Instructions] テキストボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。

6. 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。

7. [Solution] で [Bookings] を選択します。

8. [Schema Name] に「**labagent**」と入力します。

Advanced Settings

Solution: Bookings

Schema Name: contoso_labagent

Save Cancel

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

名前 Real Estate Booking Service

説明 Create bookings for real estate properties

指示 Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties

Windows のライセンス認証

AI 生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビュー | ラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。設定を開き、Windows のライセンス認証を使用条件を照して下さい。

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

前 次 残り1時36分

「英語 (en-US)」を選択し「更新」をクリック

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

作成 - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/550b6c79-35f1-e225-8e2a-78242cab5617/cre...

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

指示 リソース

5. [Instructions] テキストボックスに「**Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties**」と入力します。

6. 省略記号 [...] を選択し、[詳細設定の更新] を選択します。

7. [Solution] で [Bookings] を選択します。

8. [Schema Name] に「**labagent**」と入力します。

Advanced Settings

Solution: Bookings

Schema Name: contoso_labagent

Save Cancel

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

名前 Real Estate Booking

説明 Create bookings for

指示 Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties

エージェントの言語を更新する

このエージェントがコミュニケーションに使用する言語を管理します。

言語 英語 (en-US)

更新 キャンセル

AI生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビュー ラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。使用条件を確認してください。

Web検索の有効化や公開Webサイトのナレッジへの追加には、Bing検索の典拠とBing Custom Searchの典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様がBing検索の典拠を使用する場合、使用条件とMicrosoftプライバシーステートメントが適用されます。

Windowsのライセンス認証

前 次 残り1時35分

1:40 2025/12/14

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

作成 - Microsoft Copilot Studio

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

エージェントの構築を開始します

説明 構成 試す

名前 Real Estate Booking Service

説明 Create bookings for real estate properties

指示 Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties

Windows のライセンス認証

AI 生成されたコンテンツは不正確な場合があります | プレビュー | ラベルが付けられた機能には追加利用条件が適用されます。設定を開き、Windows のライセンス認証を使用条件を参照してください。

Web 検索の有効化や公開 Web サイトのナレッジへの追加には、Bing 検索の典拠と Bing Custom Search の典拠が使用され、これにより組織のコンプライアンス境界外にデータが送信される可能性があります。お客様が Bing 検索の典拠を使用する場合、使用条件と Microsoft プライバシーステートメントが適用されます。

作成

指示 リソース

Save Cancel

9. [更新] を選択します。

0. 画面の右上で [Create] を選択します。エージェントの設定が完了するまで待ちます。

11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「**How do I make a booking?**」と入力して応答を表示します。

このウィンドウは開いたままにします。

演習 2 - 生成 AI の回答を追加する

この演習では、Microsoft Copilot Studio ポータルにアクセスし、エージェントが生成 AI を使用して質問に回答するために使用する知識を追加します。

タスク 2.1 - 生成オーケストレーションを無効にする

1. [概要] タブで、[ユーザー やイベントに最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。] が [無効] に設定されていることを確認します ([詳細] セクション内)。これにより、このラボの目的に合わせてオーケストレーション

前 次 残り1時34分

設定が完了するまで1分ほど待つ

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

Real Estate Booking Service

概要

Copilot Studio

環境 User1-57671575@LOD...

指示 リソース

Save Cancel

9. [更新] を選択します。

10. 画面の右上で [Create] を選択します。 エージェントの設定が完了するまで待ちます。

11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「**How do I make a booking?**」と入力して応答を表示します。

このウィンドウは開いたままにします。

演習 2 - 生成 AI の回答を追加する

この演習では、Microsoft Copilot Studio ポータルにアクセスし、エージェントが生成 AI を使用して質問に回答するために使用する知識を追加します。

タスク 2.1 - 生成オーケストレーションを無効にする

1. [概要] タブで、[ユーザー イベント] に最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。] が [無効] に設定されていることを確認します ([詳細] セクション内)。これにより、このラボの目的に合わせてオーケストレーション

前 次 残り1時33分

エージェントの設定が完了するまでは、この機能を使用できません。

名前 Real Estate Booking Service

説明 Create bookings for real estate properties

エージェントのモデルを選択します

このエージェントは主にモデルを使用して推論と応答を行います。 実験段階のモデルには [プレビュー使用条件](#) が適用されます。 [詳細情報](#)

選択したエージェントのモデルが廃止されたため、別のモデルを使用するようにエージェントが更新されました。 上記の別のモデルを選択できます。

Microsoft Foundry のカスタム モデル

トリガー

Windows のライセンス認証 設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

+ トリガーの追加

「エージェントがプロビジョニングされました」が出たら「テスト」

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

概要 - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking S... 概要 +8

エージェント エージェントがプロビジョニングされました。

詳細

名前 Real Estate Booking Service

説明 Create bookings for real estate properties

エージェントのモデルを選択します

GPT-4.1 (既定値)

トリガー

特定のイベントが発生したらアクティベートされるようにエージェントを設定します。 詳細情報

環境 User1-57671575@LOD...

検索 公開 設定 ... テスト

指示 リソース Save Cancel

9. [更新] を選択します。

10. 画面の右上で [Create] を選択します。 エージェントの設定が完了するまで待ちます。

11. 右側の [エージェントのテスト] ペインで「How do I make a booking?」と入力して応答を表示します。

このウィンドウは開いたままにします。

演習 2 - 生成 AI の回答を追加する

この演習では、Microsoft Copilot Studio ポータルにアクセスし、エージェントが生成 AI を使用して質問に回答するために使用する知識を追加します。

タスク 2.1 - 生成オーケストレーションを無効にする

1. [概要] タブで、[ユーザーやイベントに最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。] が [無効] に設定されていることを確認します ([詳細] セクション内)。これにより、このラボの目的に合わせてオーケストレーション

前 次 残り1時33分

ここではまだエージェントにトピックもナレッジも追加していないため、エージェントは「会話の強化」(Conversational boosting) トピックを実行し、生成AIが持っている一般的な知識に基づく回答を行う

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, the 'Agents' tab is selected, displaying a success message: 'エージェントがプロビジョニングされました。' (Agent provisioned successfully). Below it, under 'Conversational boosting', there's a condition: '{x} Answer string > が空白ではない'. A blue button labeled '現在のトピックを終了する' (End current topic) is connected to the flow. In the center, a 'Test' window shows a message 'How do I make a booking?' followed by a detailed response: 'To make a booking with the Real Estate Booking Service, you can typically follow these steps: 1. Browse Listings: Visit the Real Estate Booking Service website or app and search for available properties based on your preferences (location, dates, property type, etc.). 2. Select a Property: Click on the property you're interested in to view more details, photos, and availability. 3. Check Availability: Use the calendar or...' This response is highlighted with a red box. To the right, a separate window titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' provides step-by-step instructions for creating an agent, with step 11 specifically mentioning the input 'How do I make a booking?' and its expected response.

指示 リソース

Save Cancel

9. [更新] を選択します。

10. 画面の右上で [Create] を選択します。エージェントの設定が完了するまで待ちます。

11. 右側の【エージェントのテスト】ペインで「**How do I make a booking?**」と入力して応答を表示します。

このウィンドウは開いたままになります。

演習 2 - 生成 AI の回答を追加する

この演習では、Microsoft Copilot Studio ポータルにアクセスし、エージェントが生成 AI を使用して質問に回答するために使用する知識を追加します。

タスク 2.1 - 生成オーケストレーションを無効にする

1. [概要] タブで、[ユーザーやイベントに最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。] が [無効] に設定されていることを確認します ([詳細] セクション内)。これにより、このラボの目的に合わせてオーケストレーション

前 次 残り1時32分

このエージェントでは生成AIオーケストレーションを無効に設定する

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left sidebar, the 'Agents' icon is selected. In the main area, under the 'Orchestration' section, there is a question: 'エージェントの応答に生成 AI オーケストレーションを使用しますか?' (Do you want to use Generative AI orchestration for the agent's responses?). Two options are available:

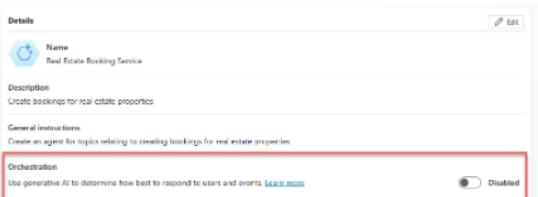
- はい、利用できるツールやナレッジを適宜使用し、応答を動的にします。
- いいえ、クラシック オーケストレーションを使用します。エージェントのトピックで定義されたコンテンツと動作への応答が制限されます。

Below this, there is a 'Deep Inference (Preview)' section with a 'Premium' badge, which is currently turned off. At the bottom, there is a note about connecting to other agents and a 'Save' button.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース を無効にする

1. [概要] タブで、[ユーザー イベントに最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。] が [無効] に設定されていることを確認します ([詳細] セクション内)。これにより、このラボの目的に合わせてオーケストレーションが無効になります。



タスク 2.2 - ナレッジ ソースを追加する

1. [Knowledge] タブを選択します。
!Copilot Studio ポータルの [Knowledge] タブ。

← 前 次 →

残り3時30分

「生成AIオーケストレーション」の設定

- ・ 「生成AIオーケストレーション」が**有効**な場合（デフォルト）
 - ・ エージェントは、**ナレッジの参照**・生成AIモデルが持つ知識の参照・トピック実行などを組み合わせて、最良の結果を回答しようとする
 - ・ エージェントにナレッジが与えられている場合、エージェントはそのナレッジを参照して回答を生成し、出力する。このときトピックは実行されない
- ・ 「生成AIオーケストレーション」が**無効**な場合
 - ・ 他に適切なトピックがなければ、エージェントは「会話の強化」（Conversational boosting）トピックを起動する
 - ・ 「会話の強化」トピック内では「生成型の回答を作成する」ノードが実行される
 - ・ エージェントにナレッジが与えられている場合、「生成型の回答を作成する」ノードでは、生成AIがそのナレッジを参照して回答を生成し、回答を出力する
- ・ 結局、**ナレッジが与えられている場合、「生成AIオーケストレーション」が「有効」でも「無効」でも、ナレッジを参照して適切な回答が生成・出力される**
 - ・ このラボ手順では「無効」設定時の挙動を検証している
 - ・ ちなみに後のラボ手順でまた「有効」に戻します

概要 - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c7-9341-... 環境 lab999992834

Copilot Studio

Real Estate Booking S... 概要 +8 検索 公開 設定 テスト

Create an agent for topics relating to creating

+8 サポート情報

ツール
エージェント
トピック
活動
評価
分析
チャネル

+ ナレッジの追加

ナレッジ
データ、ファイル、その他のリソースを追加

ナレッジの追加

Web 検索
すべての公開 Web サイトをエージェントが検索できるようにします。[詳細情報](#)

無効

ツール
AI が特定のタスクを完了できるようにツールを追加し、エンゲージメントを高めます。[詳細情報](#)

+ ツールを追加する

検索

20:57 2025/11/24 1

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

General instructions
Create an agent for topics relating to creating bookings for real estate properties.

Orchestration
Use generate AI to determine how best to respond to users and events. [Learn more](#)

Disabled

タスク 2.2 - ナレッジ ソースを追加する

- [Knowledge] タブを選択します。
Copilot Studio ポータルの [Knowledge] タブ。
- [+ Add knowledge] を選択します。
- [Public websites] を選択する
- "Public website link" テキスト ボックスに「<https://create.microsoft.com/en-us/>」と入力します。

5. [追加] を選択します。

6. [追加] を選択します。

← 前 次 →

残り4時37分

サポート情報 - Real Estate Booking

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c7-9341-... 環境 lab999992834

Copilot Studio

Real Estate Booking S... サポート情報 +8

ホーム 作成 エージェント フロー ツール

ナレッジソースを追加します

+ ナレッジの追加 提案を表示する

20:57 2025/11/24 1

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

る

1. [Knowledge] タブを選択します。
!Copilot Studio ポータルの [Knowledge] タブ。

2. [+ Add knowledge] を選択します。

3. [Public websites] を選択する

4. "Public website link" テキストボックスに「
https://create.microsoft.com/en-us/

」と入力します。

Add public websites

Public website link: **https://create.microsoft.com/en-us/**

Website ownership: Confirm that your organization owns the website(s) which will be used to enable Bing search results. [Learn more](#)

5. [追加] を選択します。

6. [追加] を選択します。

7. [概要] タブを選択します。

8. [Test your agent] ウィンドウの上部にある [three dots] を選択します。

← 前 次 →

残り4時37分

サポート情報 - Real Estate Booking

ナレッジの追加

より関連性の高い情報やインサイトを提供できるようにエージェントを支援します。 [詳細情報](#)

Q ナレッジソースを検索する

↑ ファイルをアップロードする
ドラッグアンドドロップ、[選択して参照](#)、または次からアップロードと同期を行います

OneDrive SharePoint

リモートファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします。 [詳細情報](#)

★ おすすめ 上級

提案を表示する

公開 Web サイト

SharePoint

Azure AI 検索

Dataverse

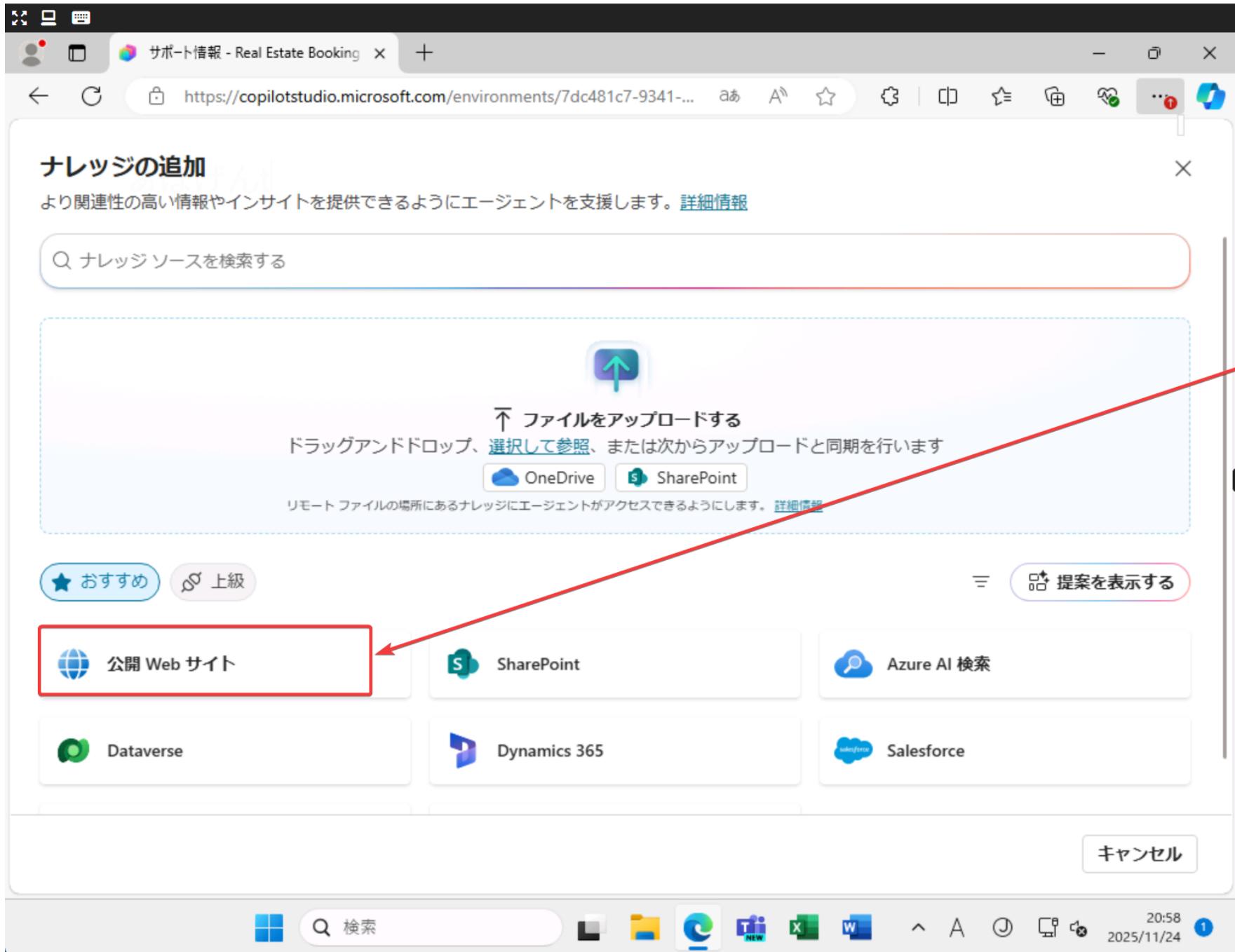
Dynamics 365

Salesforce

キャンセル

検索

20:58
2025/11/24



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

る

1. [Knowledge] タブを選択します。
Copilot Studio ポータルの [Knowledge] タブ。

2. [+ Add knowledge] を選択します。

3. [Public websites] を選択する

4. "Public website link" テキストボックスに「<https://create.microsoft.com/en-us/>」と入力します。

Add public websites

Public website link: <https://create.microsoft.com/en-us/>

Website ownership: Confirm that your organization owns the website(s) which will be used to enable big search results. [Learn more](#)

5. [追加] を選択します。

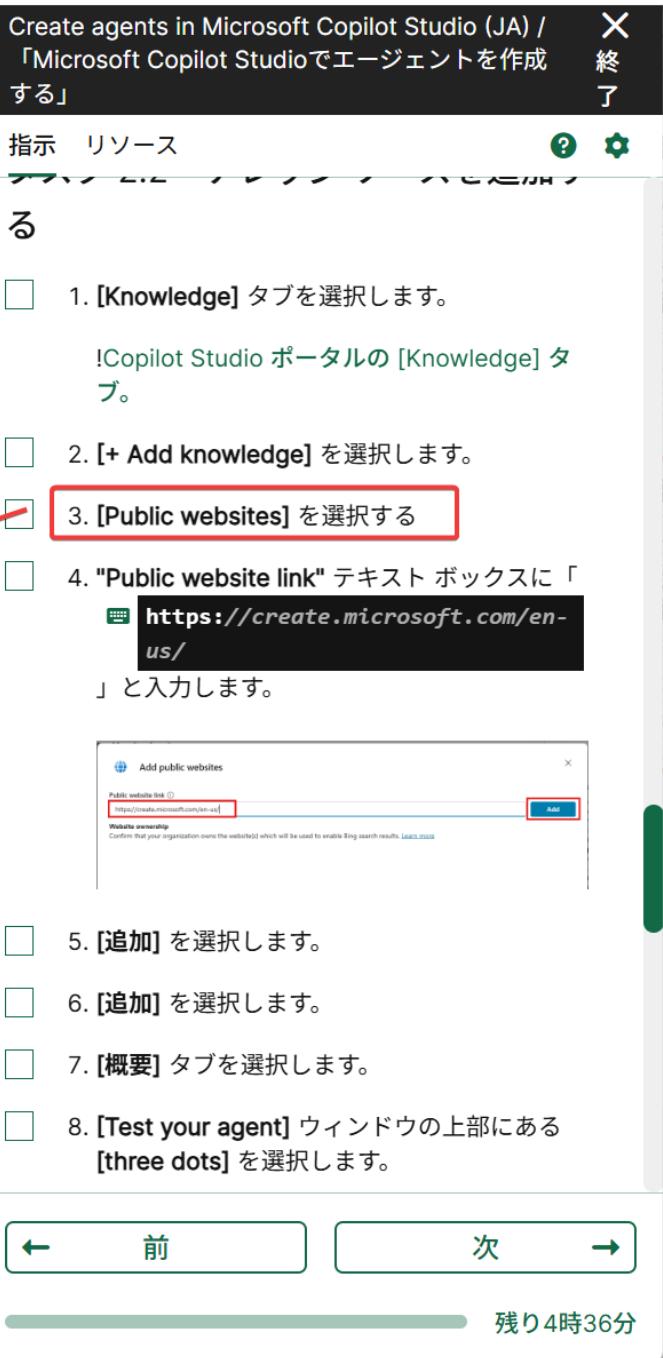
6. [追加] を選択します。

7. [概要] タブを選択します。

8. [Test your agent] ウィンドウの上部にある [three dots] を選択します。

前 次 →

残り4時36分



ナレッジとして設定するWebサイト

- 手順書では <https://create.microsoft.com/en-us/> というURLを設定しているが、このページには実際には不動産に関する情報は書かれておらず、このエージェントの回答生成の役には立たない
 - 手順は**大人の事情**（マイクロソフトの公式のラボ手順書にマイクロソフトのWebサイト以外のURLを掲載することができない・それらのサイトがいつまで利用可能かわからない等）でそのようになっているものと思われる
- 実際に「不動産のプロモーション（販売促進）」に役立つサイトとしては例えば以下のサイトが利用できる
 - <https://mailchimp.com/resources/generate-real-estate-leads/>
 - <https://smei.org/marketing-strategy/>
 - これらを設定しましょう

「講義資料」ページの下部から「不動産のプロモーション（販売促進）」のサイトのURLをコピーできる



ラボを起動せずにラボ手順のみ参照したい場合は以下のページを利用できます（英語版手順）

<https://microsoftlearning.github.io/mslearn-copilotstudio/>

不動産のプロモーションに役立つ情報が掲載されているサイト

ラボ4タスク2.2で、エージェントのナレッジとして設定できる「公開Webサイト」の例。

- <https://mailchimp.com/resources/generate-real-estate-leads/>
- <https://smei.org/marketing-strategy/>

URLを2つ追加して「エージェントに追加する」をクリック

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

サポート情報 - Real Estate Booking

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/550b6c79-35f1-e225-8e2a-78242cab5617/bot...

公開 Web サイトを追加する

公開 Web サイトのリンク ⓘ

リンクを入力します

リンク	名前	説明
https://mailchimp.com/resources/generate/	https://mailchimp.com/resources/generate/	このナレッジソースは Web サイト https://...
https://smei.org/marketing-strategy/	https://smei.org/marketing-strategy/	このナレッジソースは Web サイト https://...

追加

この演習では、Microsoft Copilot Studio ポータルの開発環境にアクセスし、新しいエージェントを作成します。

タスク 1.1 - Microsoft Copilot Studio ポータル

□ 1. 新しいタブで、Microsoft Copilot Studio ポータルに移動し、もう一度メッセージが表示されたら、Microsoft 365 の資格情報でサインインします。

□ 2. 適切な環境にいることを確認します。

タスク 1.2 - エージェントを作成する

□ 1. 左側のナビゲーション ウィンドウで [作成] を選択し、[+ 新しいエージェント] を選択します。

□ 2. [構成] タブをクリックします。

□ 3. [Name] テキスト ボックスに「**Real Estate Booking Service**」と入力します。

戻る

Windows のライセンス認証

設定を開き、Windows のライセンス認証を行ないます。

エージェントに追加する キャンセル

2:26 2025/12/14 残り49分

テスト用のチャットを開く

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/2163c791-734b-481e-bf8f-5faad19c3e41

サポート情報 - Real Estate Booking

Copilot Studio

Real Estate Booking S... サポート情報 +8

+ ナレッジの追加

すべて 公開 Web サイト

名前 種類 利用できる対象 使用状況

https://mailchimp.com/res...	公開 Web	Real Est...	全般
https://smei.org/marketing...	公開 Web	Real Est...	全般

エージェントをテストする

Hello, I'm Real Estate Booking Service, a virtual assistant. Just so you are aware, I sometimes use AI to answer your questions. If you provided a website during creation, try asking me about it! Next try giving me some more knowledge by setting up generative AI.

Just now

質問するか、または目的を説明します

0/2000 Windows のライセンス認証

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

指示 リソース

7. [概要] タブを選択します。

8. [Test your agent] ウィンドウの上部にある [three dots] を選択します。

9. [Track between topics] を有効にします。

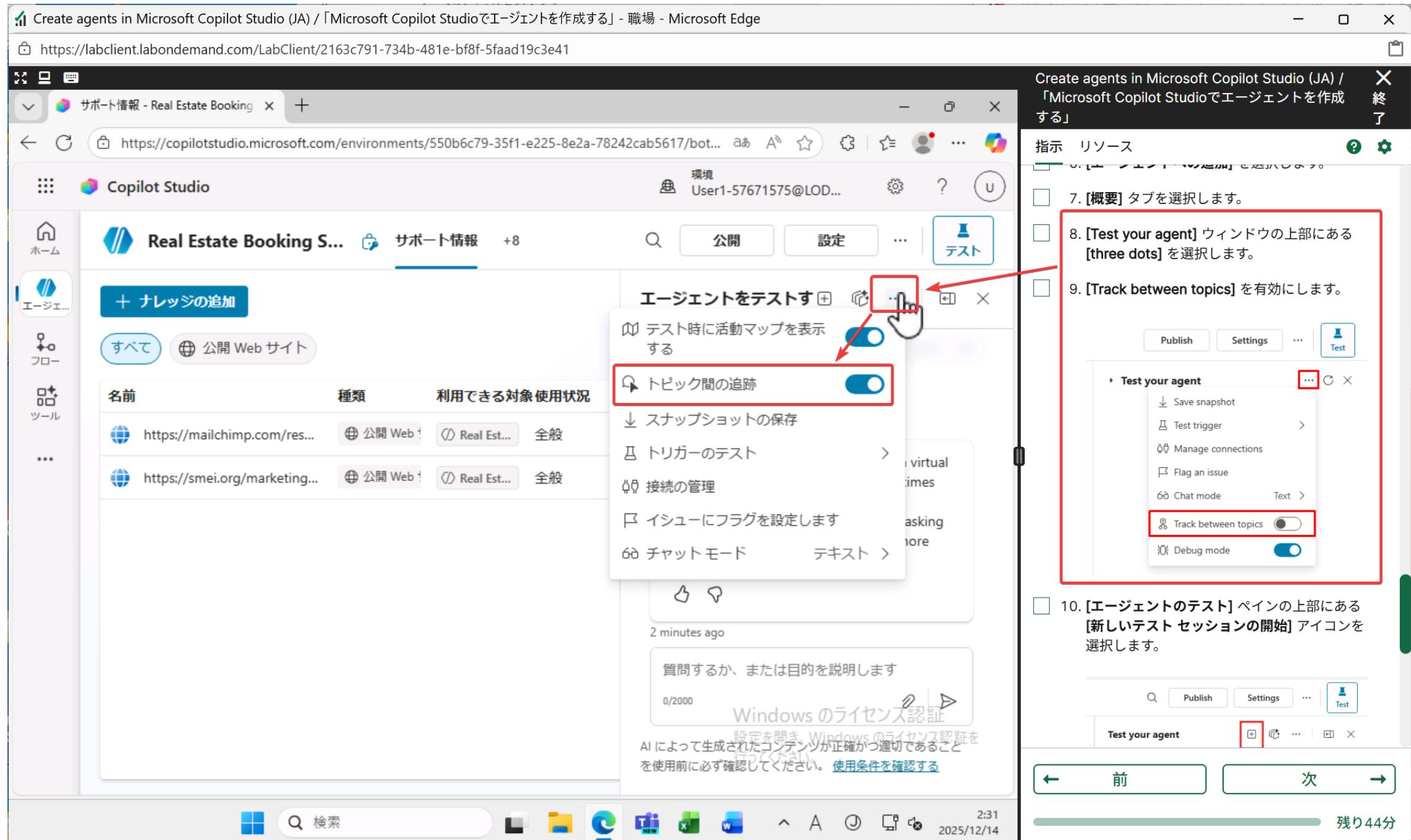
Test your agent

- Save snapshot
- Test trigger
- Manage connections
- Flag an issue
- Chat mode
- Track between topics
- Debug mode

10. [エージェントのテスト] ペインの上部にある [新しいテストセッションの開始] アイコンを選択します。

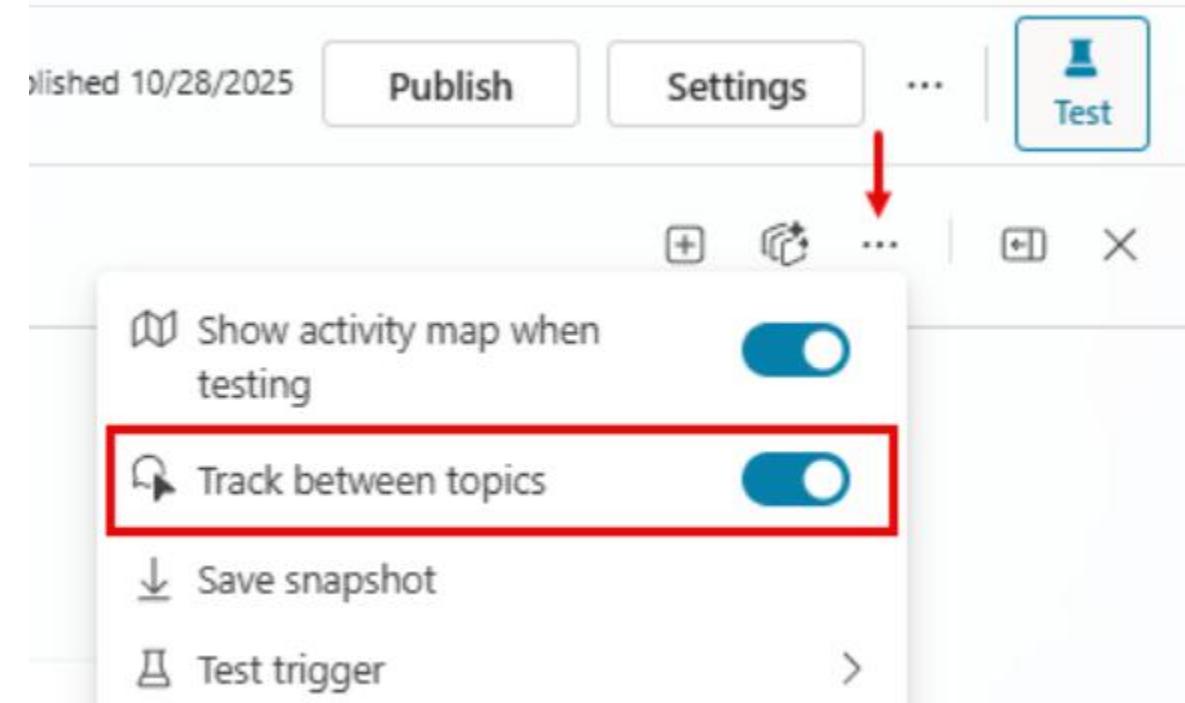
前 次 残り43分

「...」をクリックし、「トピック間の追跡」を有効にする



「トピック間の追跡」の有効化

- ・エージェントのテスト時に使用する機能
- ・トピック処理時に実行中のノードが表示される
- ・トピック（ノード）のモニタリングやデバッグに便利



「新しいテストセッションを開始する」をクリック

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, the 'Real Estate Booking Service' agent is selected. The main area displays a conversation with the agent. A red arrow points from the text '「新しいテストセッションを開始する」をクリック' to the blue '+' icon in the top right corner of the test session window.

Real Estate Booking S... 概要 +8

エージェントをテストする

Hello, I'm Real Estate Booking Service, a virtual assistant. Just so you are aware, I sometimes use AI to answer your questions. If you provided a website during creation, try asking me about it! Next try giving me some more knowledge by setting up generative AI.

5 minutes ago

質問するか、または目的を説明します

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

トリガー

特定のイベントが発生したらアクティブ化されるようにエージェントを設定します。 [詳細情報](#)

GPT-4.1 (既定値)

検索

21:01
2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

9. [Track between topics] を有効にします。

Test your agent

Track between topics

10. [Test your agent] ウィンドウの上部で、[Start a new conversation] アイコン (更新アイコン) を選択します。

Test your copilot

How do I make a booking?

11. [Ask a question or describe what you need] テキストボックスに、「

前 次

残り4時33分

「不動産プロモーションを強化するには？」という質問をエージェントに送信

概要 - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c7-9341-... 環境 lab999992834

Copilot Studio

Real Estate Booking S... 概要 +8

検索 公開 設定 テスト

詳細

名前 Real Estate Booking Service

説明 Create bookings for real estate properties

オーケストレーション ユーザーやイベントに最適な応答方法を、生成 AI を使用して決定します。

エージェントのモデルを選択します このエージェントは主にモデルを使用して推論と応答を行います。実験段階です。[詳細情報](#)

GPT-4.1 (既定値)

トリガー 特定のイベントが発生したらアクティブ化されるようにエージェントを設定します。[詳細情報](#)

検索

環境 lab999992834

21:02 2025/11/24

エージェントをテストする

Hello, I'm Real Estate Booking Service, a virtual assistant. Just so you are aware, I sometimes use AI to answer your questions. If you provided a website during creation, try asking me about it! Next try giving me some more knowledge by setting up generative AI.

Just now

How do I boost real estate promotion?

37/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Publish Settings ... Test

Test your copilot

How do I make a booking?

11. [Ask a question or describe what you need] テキスト ボックスに、「**How do I boost real estate promotion?**」と入力します。応答を表示します。

How do I boost real estate promotion? Just now

You can enhance real estate promotion by using eye-catching real estate design templates to boost online promotion reach and increase foot traffic. These templates can be customized for open houses, sold listings, and more, helping you attract potential buyers across various platforms [\[1\]](#).

1 reference

1 [Real estate-related design templat...](#)

Just now | Surfaced with Azure OpenAI | 🔍 ⓘ

Ask a question or describe what you need

前 次 →

残り4時33分

「会話の強化」(Conversational boosting) トピックが実行され、ナレッジとして追加した2つのWebサイト（不動産の販売促進に関する情報が書かれている）の内容に基づく回答が生成され、表示される。また回答の際に参照したサイトの情報が「references」として表示される

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A yellow callout box on the left points to the 'Conversational boosting' section of the top navigation bar, which is highlighted with a red box. A large red box highlights the '条件' (Conditions) section where a condition 'Answer が空白ではない' (Answer is not empty) is defined. Below it, a blue button labeled '現在のトピックを終了する' (End current topic) is shown. To the right, a test window displays a response about boosting real estate promotion, mentioning forms and targeted emails. A red box highlights the '2 references' section, which lists 'How To Generate Real Est...' and 'Marketing Strategy: 13 St...'. The status bar at the bottom indicates the time is 2:37 and the date is 2025/12/14.

トピックが実行されている

Conversational boosting

条件

Answer が空白ではない

新しい条件

現在のトピックを終了する

エージェントをテストする

forms and targeted emails to engage leads, which can be more effective than cold calling.
By following these steps, you can effectively boost the promotion of your real estate listings and increase your chances of attracting motivated buyers and sellers.

2 references

1 How To Generate Real Est...
2 Marketing Strategy: 13 St...

質問するか、または目的を説明します
Windows のライセンス認証

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

11. [Ask a question or describe what you need] テキストボックスに、「How do I boost real estate promotion?」と入力します。応答を表示します。

How do I boost real estate promotion?
Just now

You can enhance real estate promotion by using eye-catching real estate design templates to boost online promotion reach and increase foot traffic. These templates can be customized for open houses, sold listings, and more, helping you attract potential buyers across various platforms [1].

1 reference

1 Real estate-related design templat...

Just now | Surfaces with Azure OpenAI |

Ask a question or describe what you need
0/2000

Congratulations!

前 次 残り38分

※「設定」で「生成AIオーケストレーション」を有効にした場合は、トピックは使用されないが、ナレッジを使用して回答が生成されるため結果は同じとなる。

The screenshot displays three windows illustrating the configuration and operation of AI-driven responses.

Top Window (Settings): A yellow arrow points to the 'Settings' icon in the top-left corner. The 'Orchestration' section contains a question: "エージェントの応答に生成AIオーケストレーションを使用しますか?" (Will you use Generative AI Orchestration for agent responses?). Two options are shown:

- はい、利用できるツールやナレッジを適宜使用し、応答を動的にします。
- いいえ、クラシックオーケストレーションを使用します。エージェントのトピックで定義されたコンテンツと動作への応答が制限されます。

Middle Window (Copilot Studio): This window shows the 'Real Estate Booking S...' environment. It includes a sidebar with 'エージェント' (Agent), 'ツール' (Tools), and a 'ナレッジ' (Knowledge) button. The main area lists two knowledge sources: 'https://mailchimp.com/res...' and 'https://smei.org/marketing...'. To the right, a 'Test' panel displays an AI-generated response to the question 'How do I boost real estate promotion?'. The response suggests building relationships and combining strategies like eye-catching design templates.

Bottom Window (Copilot Studio): This window shows the 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' process. Step 11 is highlighted: 'Ask a question or describe what you need' with the input 'How do I boost real estate promotion?'. The AI generates a response: 'You can enhance real estate promotion by using eye-catching real estate design templates to boost online promotion reach and increase foot traffic. These templates can be customized for open houses, sold listings, and more, helping you attract potential buyers across various platforms [1]'. A note at the bottom states: 'AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する'.

Yellow Callout Box: A large yellow callout box points from the bottom left towards the middle window. It contains the text: 「トピック間の追跡」が有効だが、プロンプト送信時にトピックが表示されない。つまりこの場合いずれのトピックも実行されていない。

ラボ4おわり

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and three dots. The main area has a title bar "Real Estate Booking S... トピック +8". Below it, a section titled "Conversational boosting" contains a flowchart. The flowchart starts with a condition "Answer string が空白ではない" (Answer is not empty), which leads to an action "現在のトピックを終了する" (End the current topic). A note at the bottom says "AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する" (Please check the generated content for accuracy and appropriateness before use. Check the usage terms).

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

promotion?
」と入力します。応答を表示します。

How do I boost real estate promotion?
Just now

You can enhance real estate promotion by using eye-catching real estate design templates to boost online promotion reach and increase foot traffic. These templates can be customized for open houses, sold listings, and more, helping you attract potential buyers across various platforms [1].
1 reference
1 Real estate-related design templat...

Just now | Surfaced with Azure OpenAI | 🔍

Ask a question or describe what you need
0/2000

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next **Lab**.

← 前 次 →

残り4時31分

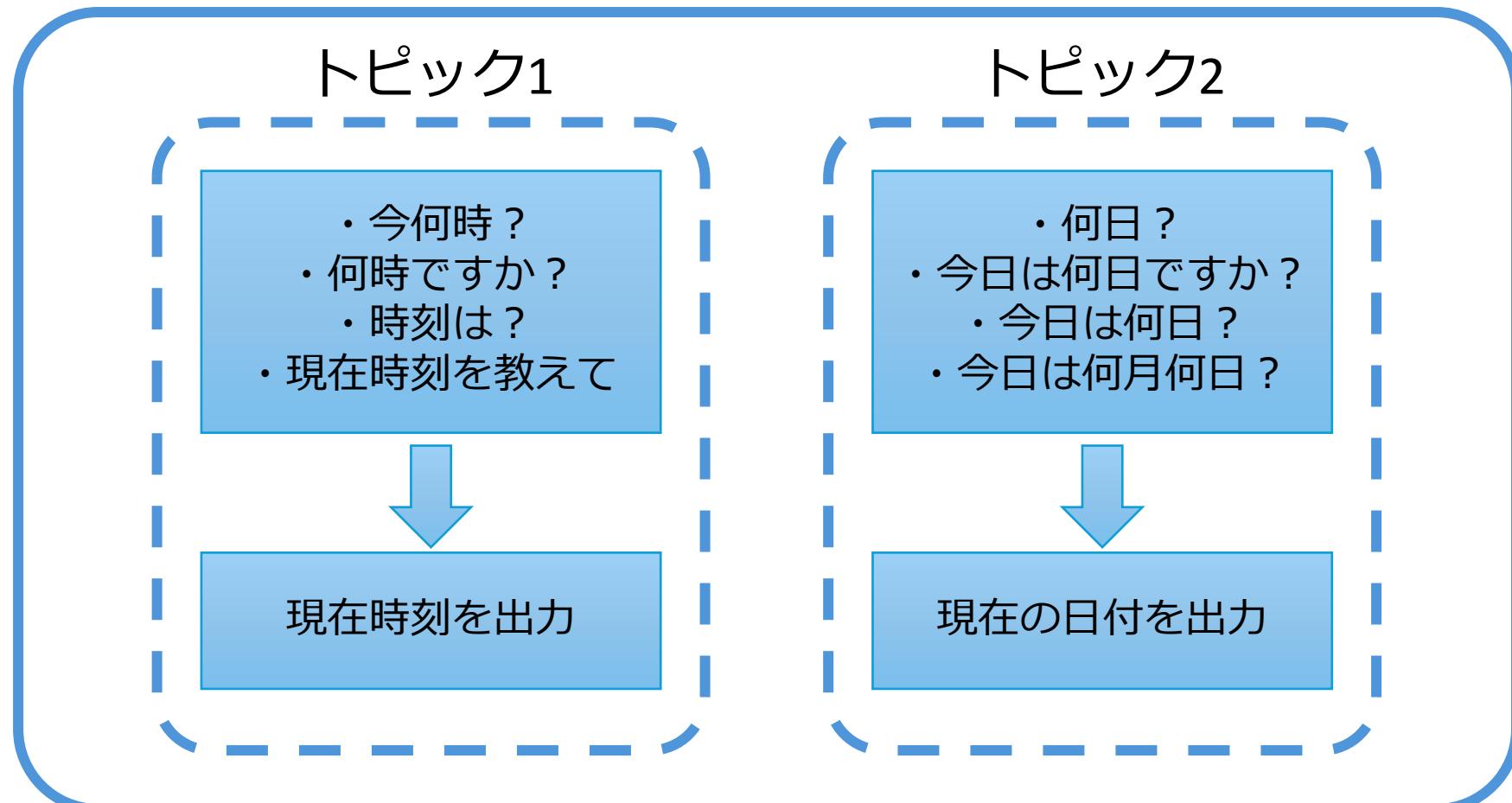
PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

トピックとは？

トピック=エージェントが実施できる作業

エージェントA



トピックはこのように
非常に複雑な場合もある

条件分岐なども
作れる



[x] 整数値を設定する

指定する変数

{N} IntentOptions.table

指定する値

{N} Recognizer.intent... table

[x] テキスト変数を設定する

変数:

Topic.NoneOfTheseDisplayName

None of these

[x] リスト内のアイテムを変更する

[?] 言葉 テキスト

To clarify, did you mean:

特定

{N} リスト変数のオプション

リスト変数

{N} IntentOptions.table

ユーザーの応答を名前を付けて保存

{S} Recognizer.Select... record

[?] 条件

{N} Recognizer.Select... string

が次の値に等しい

NoTopic

+ 新しい条件

[?] その他のすべての条件

[?] トピック

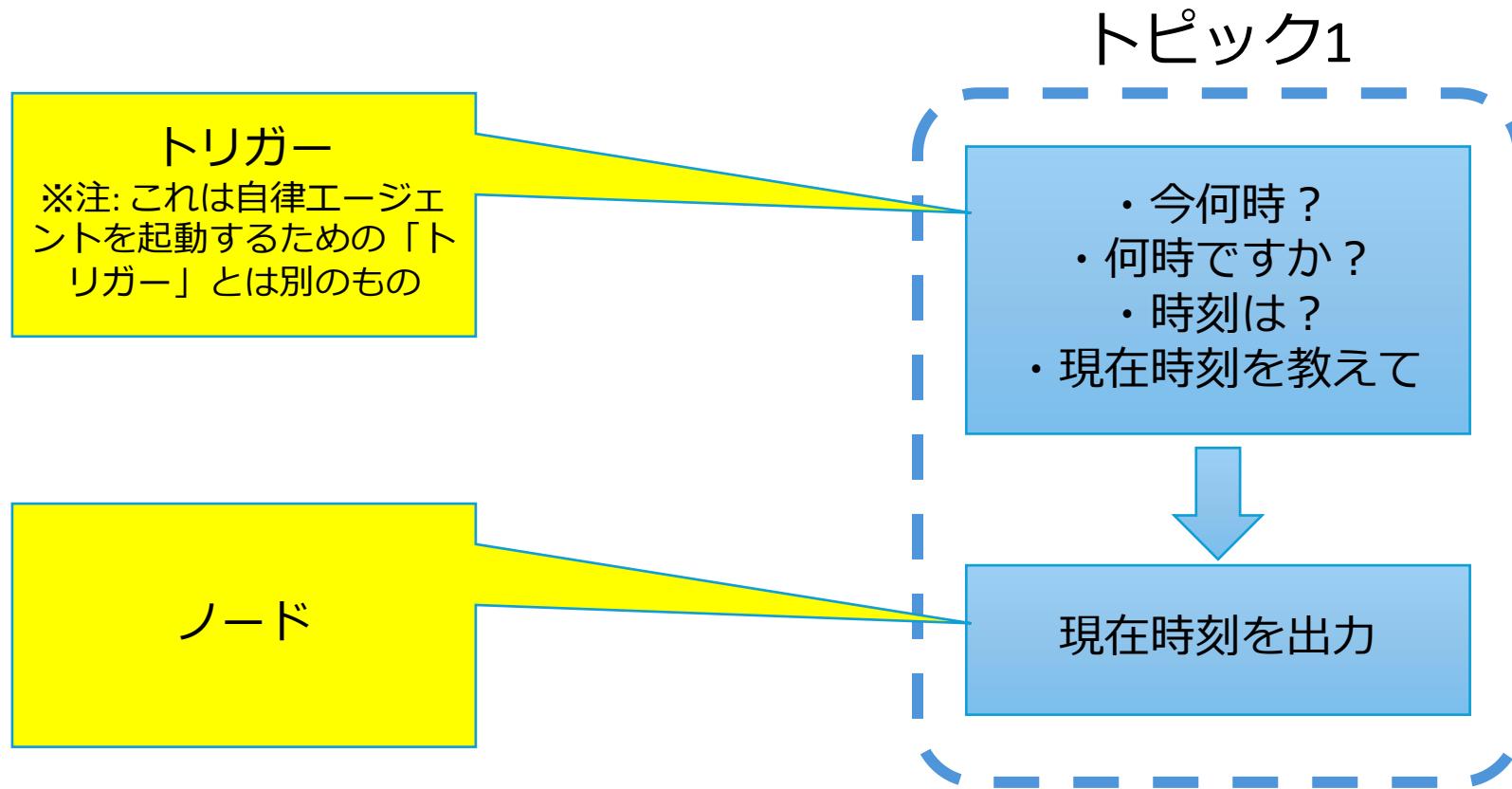
[?] Fallback

トピックを表示する

ノードとは？

ノードはメッセージの送信などの「処理単位」。

トピックは1つのトリガーと、1つ以上のノードから構成される



PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

ラボ5, 6 (モジュール3)

- トピックの管理
- ノードを管理する

指示 リソース

トピックの管理

シナリオ

この演習では、次のことを行います。

- 既存のトピックを管理する
- 自然言語を使用してトピックを作成および編集する
- トリガー フレーズを使用してトピックを手動で作成する

この演習の所要時間は約 30 分です。

学習する内容

- エージェント トピックを構成する方法

ラボ手順の概要

- トピックを無効にする
- 自然言語でトピックを新規作成および編集する
- 新しいトピックを作成しトリガー フレーズを追加する

前提条件

前

次 →

残り3時39分

トピック - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c...

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Conversational boosting

トリガー

意図不明時

生成型の回答を作成する

Activity.Text string

データソース

検索

ホーム

作成

エージェント

フロー

ツール

...

21:55
2025/11/24

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, the navigation menu is visible with 'Agents' selected. In the center, the 'Topics' tab is active, showing a list of topics including 'Real Estate Booking Service' and 'Microsoft 365 Copilot'. A red box highlights the 'Real Estate Booking Service' topic, and a red arrow points from it to the 'Topics' tab. Below the topics, there's a 'Trigger' section with a 'Falling back' trigger and a 'Create response' section with an 'Activity.Text' input field.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

この演習では、エージェント内のトピックを削除します。

タスク 1.1 - トピックを無効にする

1. Microsoft Copilot Studio ポータル
➡ <https://copilotstudio.microsoft.com> に移動し、適切な環境にあることを確認します。
2. 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。
3. 前のラボで作成したエージェントを選択します。
4. [Topics] タブを選択します。
5. [Start Over] トピックの [Enabled] を [Off] に切り替えます。

Agents

Name	Type	Last modified
Real Estate Booking Service	Agent	Microsoft Copilot Studio 24.

前 次 残り3時39分

トピックの管理画面へ移動

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for managing an agent named 'Real Estate Booking Service'. The 'Topics' tab is highlighted with a red box. The 'Enabled' toggle switch is set to '無効' (Disabled). Other tabs visible include 'Overview', 'Knowledge', 'Topics' (selected), 'Actions', 'Analytics', and 'Channels'. A sidebar on the left provides navigation links for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and more.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

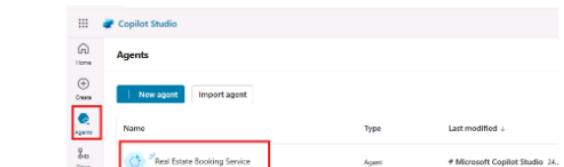
指示 リソース

次回のセクションで実践する

この演習では、エージェント内のトピックを削除します。

タスク 1.1 - トピックを無効にする

1. Microsoft Copilot Studio ポータル
➡ <https://copilotstudio.microsoft.com> に移動し、適切な環境にあることを確認します。
2. 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。
3. 前のラボで作成したエージェントを選択します。
4. [Topics] タブを選択します。
5. [Start Over] トピックの [Enabled] を [Off] に切り替えます。



3. 前のラボで作成したエージェントを選択します。
4. [Topics] タブを選択します。
5. [Start Over] トピックの [Enabled] を [Off] に切り替えます。

The screenshot shows the 'Topics' section in Microsoft Copilot Studio. A topic named 'Start Over' is listed, and its 'Enabled' status is set to '無効' (Disabled). Navigation buttons for '前' (Previous) and '次' (Next) are visible at the bottom.

残り3時38分

「Start Over」 = 日本語では「最初からやり直す」

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface with the 'Topics' tab selected. A red box highlights the 'Topics' tab in the top navigation bar. Below it, a red box highlights the 'カスタム (4件)' (Custom) button. Another red box highlights the 'Start Over' topic in the list. The 'Enabled' switch for the 'Start Over' topic is also highlighted with a red box.

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
Goodbye	トピック	フレーズ	User1-57001007 1時間...	編集	オフ	オン
Greeting	トピック	フレーズ	User1-57001007 1時間...	編集	オフ	オン
Start Over	トピック	フレーズ	User1-57001007 1時間...	編集	オフ	オン
Thank you	トピック	フレーズ	User1-57001007 1時間...	編集	オフ	オン

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

す。

2. 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。

Agents

Name	Type	Last modified
Real Estate Booking Service	Agent	# Microsoft Copilot Studio JA...

3. 前のラボで作成したエージェントを選択します。

4. [Topics] タブを選択します。

5. [Start Over] トピックの [Enabled] を [Off] に切り替えます。

Topics

Name	Trigger	Description	Last modified	Topics	Enabled
Goodbye	Phrase	This topic triggers ...	MOD Administ...	1	On
Greeting	Phrase	This topic is triggered by ...	MOD Administ...	1	On
Start Over	Phrase	This topic triggers ...	MOD Administ...	1	Off
Thank you	Phrase	This topic triggers ...	MOD Administ...	1	On

演習 2 - 自然言語でトピックを作成する

← 前 次 →

21:57
2025/11/24 1

検索

残り3時38分

Start Over（最初からやり直す）トピックをオフにする理由

- ・「Start Over」トピックが実行されると、ユーザーとエージェントの会話がリセットされる
- ・どんな発話でもマッチしやすい汎用的なトピック
- ・ここでは、**テスト中、意図せずに「Start Over」がトリガーされて会話がリセットされてしまうのを避けるためオフにしている**
- ・※この後でテスト用の新しいトピックがいくつか追加される

Real Estate Booking S... トピック +8

+ トピックの追加

カスタム トピックの検索

すべて カスタム (4件) システム (9件)

最終更新日時 今

最初から

Copilot で説明をもとに追加する

トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
Goodbye	トピック フレーズ	User1-57001007 1時間...	オン	オン
Greeting	トピック フレーズ	User1-57001007 1時間...	オン	オン
Start Over	トピック フレーズ	User1-57001007 13秒前	オフ	オフ
Thank you	トピック フレーズ	User1-57001007 1時間...	オン	オン

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

フレーズを追加します。

タスク 2.1 - コパイロットを使用してトピックを追加する

1. [+ Add a topic] を選択し、[Create from description with Copilot] を選択します。新しいウィンドウが開きます。

Copilot Studio

+ Add a topic

From blank

Create from description with Copilot

Name: Customer Details

Trigger: This topic trigger

Description: A user checks the status of a flight, accepting the flight number and date. For each question add 2 message variations and a speech alternative.

2. [Name your topic] テキストボックスに「Customer Details」と入力します。

← 前 次 →

残り3時37分

トピックの作成 → 「コパイロットを使用して設定する」

- Microsoft Copilot Studio に組み込まれたCopilot（AIアシスタント）を使用して、**プロンプトを入力するだけで、トピック（会話の単位）やノード（会話のステップ）を、自動で生成・設定できる機能**
- 「**名前を聞くステップを追加して**」「**メールアドレスを尋ねるノードを修正して**」「**Adaptive Cardを追加して**」などのようにプロンプトで指示するだけで、適切なトピックやノードが生成・設定されるため、とても便利

トピック名とプロンプトを入力してトピックを作成 (Copilotでトピックを生成)

Copilot Studio 環境 lab999992834

Copilot で説明をもとに追加する

エージェントが対応するべきタスクについて説明を記述すると、Copilot がトピックを作成します。[詳細情報](#)

トピック名を指定する *

Customer Details

トピックを作成する... *

Ask the customer for their name and email address.

AI で生成されるコンテンツには誤りがある場合があります。正確かつ適切であることを確認してから使用してください。[使用条件を読む](#)

または、次のいずれかの例を元に開始してください

- 他のユーザーにピザを注文する。一般的な種類のピザの中から選んで注文数を指定してもらいます。
- ユーザーの名前、年齢、性別を尋ねます。
- ユーザーの郵便番号を尋ねます。

(顧客に名前とメールアドレスを尋ねる)

フレーズ User1-57001007 58 分前 オン

作成 キャンセル

https://create.microsoft.com/en-us/

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

↑ Create from description with Copilot

Name Trigger Description

Goodbye This topic trigger

Add a logic

Create from description with Copilot

Name Topic Description

Customer Details

Ask the customer for their name and email address.

What does Copilot suggest?

[Create] [Cancel]

2. [Name your topic] テキストボックスに「Customer Details」と入力します。
3. [Create a topic to...] テキストボックスに「Ask the customer for their name and email address.」と入力します。
4. [Create] を選択します。
5. [Save] を選択します。

タスク 2.2 - 自然言語でノードを更新する

1. [Customer Details] ペインの右側に [Edit]

← 前 次 →

残り3時36分

トピックが作成された。※この手順では途中でいちいち「保存」をクリックしているが、実際にはトピックの設定が全部終わったところで「保存」すればよい。

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating a Real Estate Booking Service topic. A red arrow points from the 'Save' button in the Copilot Studio UI to the 'Save' step in the task list on the right.

Copilot Studio window:

- Top bar: ツールバー (Toolbar) with icons for user, environment (lab999992834), settings, and help.
- Header: トピック - Real Estate Booking Serv... (Topic - Real Estate Booking Service)
- Header buttons: 公開 (Publish), 設定 (Settings), ... (More), テスト (Test).
- Left sidebar: ホーム (Home), 作成 (Create), エージェント (Agent), フロー (Flow), ツール (Tools).
- Middle area:
 - Real Estate Booking S... topic card with +8 sub-topics.
 - Trigger section: ユーザーが語句を発声し (User says a phrase) with 編集 (Edit) button.
 - フレーズ (Phrases) section: 表示するフレーズがありません (No phrases displayed).
- Bottom right: 保存 (Save) button highlighted with a red box and arrow.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 window (Task List):

- 2. [Name your topic]** テキストボックスに「**Customer Details**」と入力します。
- 3. [Create a topic to...]** テキストボックスに「**Ask the customer for their name and email address.**」と入力します。
- 4. [Create]** を選択します。
- 5. [Save]** を選択します。

タスク 2.2 - 自然言語でノードを更新する

- 1. [Customer Details]** ペインの右側に [Edit]

Bottom navigation: 前 (Previous), 次 (Next), 残り3時36分 (Remaining 3 hours and 36 minutes).

Real Estate Booking S... トピック +8

Customer Details

質問

What is your email address?

特定

メール

ユーザーの応答を名前を付けて保存

EmailAddress string

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

with COPilot バインが表示されない場合は、作成キャンバスの上部にあるCopilot アイコンを選択します。

![Copilot で編集] アイコンのスクリーンショット。

2. 2番目の[質問]ノードである[What is your email address?]を選択します。

![Copilot で編集]アイコンのスクリーンショット。

3. Copilot で編集パネルで、何の操作を実行しますか？フィールドに、次のテキストを入力します。

Change "What is your email address?" to say thank you to the Name variable from the previous node and then proceed to ask the email address question.

4. [更新]を選択します。

「あなたのメールアドレスは？」ノードを変更し、まず前のノードで入力された顧客名を使用して「ありがとう、～～さん」と出力してから、メールアドレスを尋ねるように変更。

プロンプトによりノードの設定が変更される

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a flow editor displays a sequence of nodes: a 'Text' node with 'Name string' input, a 'Question' node, another 'Text' node with 'Name string' input, and a final 'Text' node with 'EmailAddress string' input. A yellow callout box highlights the last node, with text: '前のノードで入力された顧客名を使用して「ありがとう、～～さん」と出力してから、メールアドレスを尋ねるよう に変更された！' (The customer name entered in the previous node is used to output 'Thank you, ~～san', and then it asks for an email address). A red box highlights the 'Save' button in a Copilot edit dialog on the right. A red arrow points from the 'Save' button to a note in the dialog: '注: メッセージは、先ほどのノードの Name 変数を含むように更新されるはずです。上記のスクリーンショットのようになります。[Copilot で編集する] で質問ノードが正しく更新されなかった場合は、[元に戻す] を選択し、別のプロンプトでもう一度試します。' (Note: The message will be updated to include the variable of the previous node's Name. This is what the screenshot shows. If the question node is not updated correctly, select [Reset] and try another prompt). Another red box highlights the note: '5. [保存] を選択します。' (Select [Save]).

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

... (x) EmailAddress string >

注: メッセージは、先ほどのノードの Name 変数を含むように更新されるはずです。上記のスクリーンショットのようになります。[Copilot で編集する] で質問ノードが正しく更新されなかった場合は、[元に戻す] を選択し、別のプロンプトでもう一度試します。

5. [保存] を選択します。

タスク 2.3 – 自然言語でノードを追加する

既存のノードを更新する他に、Copilot を使用して新しいノードを追加できます。

1. 作成キャンバス内の空白部分を選択して、ノードが選択されていないことを確認します。
2. Copilot で編集パネルで、何の操作を実行しますか? フィールドに、次のテキストを入力します。

← 前 次 →

残り 3時34分

最後に「アダプティブカード」を使用して、入力された顧客名・メールアドレスを表示するように、Copilotに指示

トピック - Real Estate Booking Servi

Copilot Studio

Real Estate Booking S...

トピック +8

Customer Details

トリガー

ユーザーが語句を発声した

フレーズ

customer details
show my account info
view customer profile
my personal information
update my contact details

操作

Summarize the information collected in an adaptive card

更新

ノードが選択されていません

成功例

ユーザーに名前を尋ねる質問を追加します

質問

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

タスク 2.3 - 自然言語でノードを追加する

既存のノードを更新する他に、Copilotを使用して新しいノードを追加できます。

1. 作成キャンバス内の空白部分を選択して、ノードが選択されていないことを確認します。
2. Copilotで編集パネルで、何の操作を実行しますか？ フィールドに、次のテキストを入力します。
Summarize the information collected in an adaptive card
3. [更新] を選択します。
4. トピックの末尾に、アダプティブカードを含むメッセージノードが追加されました。

Summarize the information collected in an adaptive card

更新

ノードが選択されていません

成功例

ユーザーに名前を尋ねる質問を追加します

AIで生成されるコンテンツには誤りがある場合があります。正確かつ適切であることを確認してから使用してください。使用条件を読む

テキスト

22:14 2025/11/24

1

分

入力された情報をアダプティブカードを使用してまとめてください

アダプティブカードとは？

- ・カード形式のユーザーインターフェース
- ・メッセージを見やすく整理して表示できる
- ・テキスト、画像、ボタン、入力フォームなども配置できる
- ・Power Automate、Teams、**Microsoft Copilot Studio** などで利用できる
- ・※アダプティブカードはJSONで定義される（このあとの手順で確認）

設定されたアダプティブカードの出力ノードのプロパティ (JSON) を確認 (確認のみ)

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating agents. On the left, the 'Real Estate Booking S...' topic is selected. A red box highlights the 'Customer Details' message node. Inside, a red box highlights the 'Media' section containing 'Summary' and 'Name' and 'Email address' fields. A red arrow points from this area to a detailed view of an adaptive card's JSON properties on the right. The JSON code is as follows:

```
</> 式カード
{
  "type": "AdaptiveCard",
  "body": [
    {
      "type": "TextBlock",
      "size": "Medium",
      "weight": "Bolder",
      "text": "Summary"
    },
    {
      "type": "FactSet",
      "facts": [
        {
          "title": "Name",
          "value": Text(Topic.Name)
        },
        {
          "title": "Email address",
          "value": Text(Topic.EmailAddress)
        }
      ]
    }
  ],
  "$schema": "http://adaptivecards.io/schemas/adaptive-card.json",
  "version": "1.5"
}
```

On the right, a 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' guide is open. Step 4 is highlighted with a red box: 'トピックの末尾に、アダプティブカードを含むメッセージノードが追加されます。' (An adaptive card message node is added to the end of the topic). Step 5 is also highlighted with a red box: 'アダプティブカードの [Media] ボックスを選択します。画面の右側にアダプティブカードのプロパティが表示されます。' (Select the [Media] box. Adaptive card properties will be displayed on the right side).

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agent, Flow, and Tools. The main area displays a flow titled "Real Estate Booking S..." under the "Customer Details" topic. A red arrow points from the "Customer Details" title to a red box around the "Summary" section. Inside the "Summary" section, there are two fields: "Name" (Topic.Name) and "Email address" (Topic.EmailAddress). To the right of the summary, there's a "Copilot で編集する" (Edit with Copilot) panel. This panel has a message input field ("メッセージを入力する") and a "Media" section. Below these are two red boxes: one around the text "Add a new multiple choice question to prompt the user if the details are correct with two options Yes or No" and another around the "更新" (Update) button. A red arrow also points from the "Copilot で編集する" panel to the "Copilot Studio" ribbon bar at the top.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? ⚙️

```
{  
  type: "TextBlock",  
  text: "Thank you for pr"  
}
```

6. Copilot アイコンを選択して、[Copilot で編集] ペインを再度開きます。

7. 作成キャンバス内の空白部分を選択して、ノードが選択されていないことを確認します。

8. 何の操作を実行しますか? フィールドに、次のテキストを入力します。

```
Add a new multiple choice question to prompt the user if  
the details are correct with two options Yes or No
```

9. [更新] を選択します。

トピックの末尾に、ユーザーが正しく回答した場合に表示されるオプションを

入力された顧客名・メールアドレスが正しいかどうかを確認する
Yes/No形式の質問を追加

写し
with y
→

3時17分

This part of the screenshot shows the "Copilot Studio" ribbon bar at the top. Below it is a list of steps for creating an agent. Step 8 highlights a text input field containing a Copilot-generated multiple-choice question. Step 9 indicates the "Update" button has been selected. A large yellow callout box on the right side contains Japanese text explaining the purpose of the added question: "入力された顧客名・メールアドレスが正しいかどうかを確認する Yes/No形式の質問を追加" (Add a Yes/No question to verify if the entered customer name and email address are correct).

Real Estate Booking S... トピック +8

Customer Details

メッセージを入力する

メディア

Summary

Name
Topic.Name

Email address
Topic.EmailAddress

メッセージ テキスト ...

環境 lab999992834

公開 設定 ... テスト

保存

このトピックはAIで更新されました。この更新を保存する前に、すべてのコンテンツが正確かつ適切であることを確認してください。[元に戻す](#)

キャンバスでノードを移動します。ノードに対して追加や変更を行うには、実行する操作をコパイロットに伝えます。[詳細](#)

何の操作を実行しますか?

トピックに必要な変更内容や、追加するべき内容を説明します。より具体化するためにノードを選択します。

AIで生成されるコンテンツには誤りがある場合があります。正確かつ適切であることを確認してから使用してください。[使用条件を読む](#)

これではありません

検索

22:22 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

7. 作成キャンバス内の空白部分を選択して、ノードが選択されていないことを確認します。

8. 何の操作を実行しますか? フィールドに、次のテキストを入力します。

Add a new multiple choice question to prompt the user if the details are correct with two options Yes or No

9. [更新] を選択します。

トピックの末尾に、ユーザーが選択できるオプションを含む新しい質問ノードが追加されます。

1. [保存] を選択します。

タスク 2.4 - トピックをテストする

1. [エージェントのテスト] パネルが閉じている場合は、パネルの右上にある [テスト] ボタンを選択します。

前 次 残り3時12分

指示 リソース



?



タイプ 写し

![Screenshot of the new question node with y

- 1. [保存] を選択します。

タスク 2.4 - トピックをテストする

- 1. [エージェントのテスト] パネルが閉じている場合は、パネルの右上にある [テスト] ボタンを選択します。
- 2. テストパネルの上部にある [新しい会話を開始する] (更新) アイコンを選択します。
- 3. [Ask a question or describe what you need] テキストボックスに、「**Customer information**」と入力します。
- 4. 名前とメールアドレスを入力します。
- 5. [はい] を選択します。

演習 3 - トピックを手動で作成する

← 前

次 →

残り3時12分

Real Estate Booking S... トピック +8

← Customer Details ▾

エージェントをテストする

トリガー

ユーザーが語句: [編集](#)

フレーズ

customer details
show my account info
view customer profile
my personal information
update my contact details

質問

Hello, I'm Real Estate Booking Service, a virtual assistant. Just so you are aware, I sometimes use AI to answer your questions. If you provided a website during creation, try asking me about it! Next try giving me some more knowledge by setting up generative AI.

Just now

質問するか、または目的を説明します
0/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。 [使用条件を確認する](#)

検索

ホーム トピック 作成 エージェント フロー ツール

22:23 2025/11/24 1

Real Estate Booking S... トピック +8

Customer Details

Customer information

What is your name?
Yamada

Thank you, Yamada. What is your email address?
Yamada@example.com

Customer information

Customer details
my account info
customer profile
personal information
update my contact details

顧客名、メールアドレスを入力

ここでは「Customer information」と入力して「Customer Detail」トピックを起動している

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

! [Screenshot of the new question node with y

1. [保存] を選択します。

タスク 2.4 - トピックをテストする

1. [エージェントのテスト] パネルが閉じている場合は、パネルの右上にある [テスト] ボタンを選択します。

2. テスト パネルの上部にある [新しい会話を開始する] (更新) アイコンを選択します。

3. [Ask a question or describe what you need] テキスト ボックスに、「Customer information」と入力します。

4. 名前とメールアドレスを入力します。

5. [はい] を選択します。

演習 3 - トピックを手動で作成する

← 前 次 →

残り3時11分

アダプティブカードが表示され、入力した情報をわかりやすく確認できる

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, and Agent. The main area displays a 'Real Estate Booking S...' topic with 8 items. A red callout box points to a summary card with the title 'Summary' and fields for Name (Yamada) and Email address (yamada@example.com). Below this is a message from 'Just now' asking 'Are these details correct?' with 'Yes' and 'No' buttons. A yellow callout box highlights the question 'この情報で正しいですか？(Yes/Noで回答)' (Is this information correct? Answer Yes/No). To the right, a large blue adaptive card is visible, containing sections for 'Customer information', 'My contact details', and a '質問' (Question) section with a text input field and a note about AI-generated content.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

タイプ 写し

![Screenshot of the new question node with y]

- 1. [保存] を選択します。

タスク 2.4 - トピックをテストする

- 1. [エージェントのテスト] パネルが閉じている場合は、パネルの右上にある [テスト] ボタンを選択します。
- 2. テスト パネルの上部にある [新しい会話を開始する] (更新) アイコンを選択します。
- 3. [Ask a question or describe what you need] テキスト ボックスに、「**Customer information**」と入力します。
- 4. 名前とメール アドレスを入力します。
- 5. [はい] を選択します。

演習 3 - トピックを手動で作成する

← 前

次 →

残り3時10分

演習3（ここではプロンプトを使わず手動でトピックを追加・設定）

Real Estate Booking S... トピック +8

+ トピックの追加 ▾

□ 最初から

エージェントをテストする

Summary

Name
Yamada

Email address
yamada@example.com

Are these details correct?

Yes

質問するか、または目的を説明します
0/2000

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

検索

環境 lab999992834

22:25 2025/11/24

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース
トリガー ノレースを追加してトピックを自動で作成できます

タスク 3.1 - 空白からトピックを作成する

1. Real Estate Booking Service の上部バーにある [Topics] タブを選択します。
2. [+ Add a topic] を選択し、[From blank] を選択します。
3. [Details] アイコンを選択して、“Topic details” ダイアログを開きます。

4. "Name" フィールドに、次のテキストを入力します。

Book a Real Estate Showing

← 前 次 →

残り3時9分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating a topic. The top navigation bar includes tabs for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and More. The main area displays a 'Real Estate Booking Service' environment with a 'Topics' tab selected. A 'Trigger' card is open, showing a 'User says phrase' trigger with a 'Details' button highlighted by a red box. A red arrow points from this button to a 'Details' button on the right side of the screen, which is also highlighted by a red box. The right side of the screen shows a 'Topic details' dialog box with fields for Name, Display name, Description, and Status.

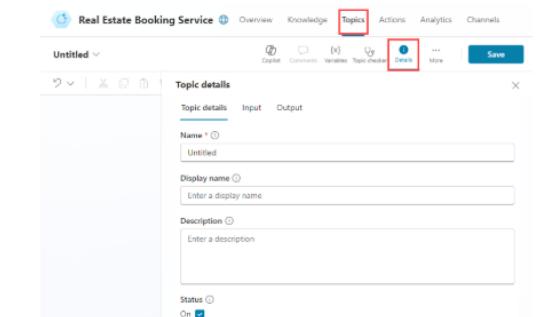
Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

トリガー ノードを追加してトピックを自動で作成できます

タスク 3.1 - 空白からトピックを作成する

1. Real Estate Booking Service の上部バーにある [Topics] タブを選択します。
2. [+ Add a topic] を選択し、[From blank] を選択します。
3. [Details] アイコンを選択して、"Topic details" ダイアログを開きます。



4. "Name" フィールドに、次のテキストを入力します。

Book a Real Estate Showing

← 前 次 →

終了

?

設定

残り3時8分

Book a Real Estate Showing (不動産の内見予約) トピックを追加

Real Estate Booking S... トピック +8

← Book a Real Estate Showing

トリガー
ユーザーが語句を発声した
フレーズ
表示するフレーズがありません

トピックの詳細

名前 * (Red box)

表示名 (Red box)

説明 (Red box)

状態 オン

作成済み

保存

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Real Estate Booking Service Topics Actions Analytics Channels

Topic details

Name

Display name

Description

Status On

4. "Name" フィールドに、次のテキストを入力します。
Book a Real Estate Showing

5. "Display Name" フィールドに、次のテキストを入力します。
Book

6. "Description" フィールドに、次のテキストを入力します。
Select the property and requested date and create a booking request

7. [保存] を選択します。

タスク 2 - トリガー フレーズを追加

前 次

残り 3時7分

トピック - Real Estate Booking Servi +

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/7dc481c... 環境 lab999992834

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

トリガー ユーザーが語句を発声し 编集

フレーズ 表示するフレーズがありません

フレーズ認識

フレーズ

学習を開始する場合は、エージェントに5～10件の短いトリガー フレーズが必要です。

ヒントの書き込みを表示

フレーズの追加

フレーズによってエージェントに、このトピックについてユーザーが質問する可能性のあるさまざまなフレーズを教えます。自然言語理解により、単語に一致する単語ではなく、意味に基づいてトピックを特定することができます

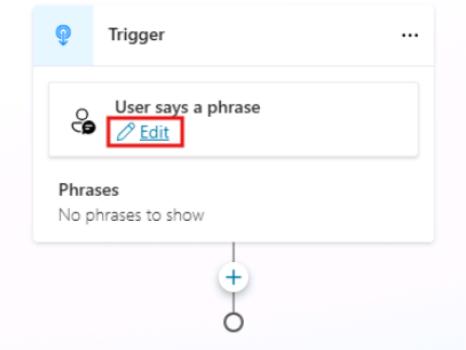
I want to book a real estate showing

一括で項目を追加する場合は、行区切りの項目を貼り付けるか、Shift + Enter キーを使用して行区切りを作成するか、または ファイルをアップロードします |

指示 リソース

する

1. [トリガー] の [ユーザーがフレーズを言う] の下の [編集] を選択します。



2. [フレーズの追加] に 「I want to book a real estate showing」と入力し、+ アイコンを選択します。

3. [フレーズの追加] に 「Schedule a real estate showing」と入力し、+ アイコンを選択します。

4. [フレーズの追加] に 「Arrange the viewing for a real

前

次

22:28
2025/11/24 1 残り3時6分

このトピックにトリガーフレーズをいくつか設定する

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Create, Agents, Flows, Tools, and a search bar. The main area displays a topic titled "Real Estate Booking S..." with 8 triggers. A specific trigger is selected, labeled "トリガー" (Trigger) with the condition "ユーザーが語句を発声し". The trigger phrases listed are:

- I want to book a real estate showing
- Schedule a real estate showing
- Arrange the viewing for a real es
- Set up an appointment to view a
- Plan a property viewing

A red arrow points from the "保存" (Save) button at the top right of the trigger configuration to the "7. [保存] を選択します。" (Select [Save]) step in the instructions on the right.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- [フレーズの追加] に「**I want to book a real estate showing**」と入力し、+ アイコンを選択します。
- [フレーズの追加] に「**Schedule a real estate showing**」と入力し、+ アイコンを選択します。
- [フレーズの追加] に「**Arrange the viewing for a real estate property**」と入力し、+ アイコンを選択します。
- [フレーズの追加] に「**Set up an appointment to view a house**」と入力し、+ アイコンを選択します。
- [フレーズの追加] に「**Plan a property viewing**」と入力し、+ アイコンを選択します。
- [保存] を選択します。

前 次 残り3時5分

ここで設定しているトリガーフレーズ

- ・不動産の内覧を予約したい
 - ・不動産の内覧のスケジュールを立てたい
 - ・不動産物件の内覧を手配したい
 - ・住宅の内覧の予約を取りたい
 - ・物件の内覧を計画したい
-
- ・※ユーザーがこれらのフレーズに同じ、または、意味的に近いプロンプトを入力した場合に「不動産の内見予約」トピックが選択・実行される

トリガーフレーズの設定 おわり

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating an agent. The left sidebar includes icons for Home, Create, Flows, Tools, and a search bar. The main area displays the 'Real Estate Booking S...' topic, which has 8 triggers. A specific trigger is selected, labeled 'トリガー' (Trigger) with the condition 'ユーザーが語句を発声し' (User says a phrase). Below it, the 'フレーズ' (Phrase) section lists several phrases: 'I want to book a real estate showing', 'Schedule a real estate showing', 'Arrange the viewing for a real es...', 'Set up an appointment to view a...', and 'Plan a property viewing'. A '+' icon at the bottom right of this section indicates more phrases can be added.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

showing
」と入力し、+ アイコンを選択します。

3. [フレーズの追加] に「
Schedule a real estate showing」と入力し、+ アイコンを選択します。

4. [フレーズの追加] に「
Arrange the viewing for a real estate property」と入力し、+ アイコンを選択します。

5. [フレーズの追加] に「
Set up an appointment to view a house」と入力し、+ アイコンを選択します。

6. [フレーズの追加] に「
Plan a property viewing」と入力し、+ アイコンを選択します。

7. [保存] を選択します。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next **Lab**.

← 前

次 →

残り3時5分

ラボ5, 6 (モジュール3)

- トピックの管理
- ノードを管理する

いったんトピック一覧に戻る

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a navigation sidebar with icons for Home, Channels, Flows, Tools, and More. The 'Channels' section is active, showing a card for 'Real Estate Booking S...' with a status of '公开済み' (Published) and a public link. Below this, there are sections for 'Preview to share' (Demo Web Site, Teams & Copilot, SharePoint) and 'Other channels' (Web App, Native App). A red box highlights the '+8' button in the top right of the Channel list. A red arrow points from this button to the 'Topics' tab in the sidebar, which is also highlighted with a red box. The main content area displays a generated message about a real estate property.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

https://copilotstudio.microsoft.com
に移動し、適切な環境にあることを確認します。

- 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。
- 前のラボで作成した Real Estate Booking エージェントを選択します。
- [Topics] タブを選択します。 (This step is highlighted)
- [Customer Details] トピックを選択します。
- 上部のバーで [変数] を選択して [変数] ペイン ([その他] > [変数] を選択する必要がある場合があります) を開きます。
- 3 つのトピック変数の右側のチェック ボックスをオンにします。

Variables

Browse Test

前 次 残り時間4

先程作成した「Customer Detail」トピックを開く

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking Service トピック +8

トピックが保存されました!

+ トピックの追加

すべて カスタム (5件) システム (9件)

最終更新日時 今

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
customer details	トピック	エージェント	User1-57564394 11秒前	編集	オフ	オフ
Goodbye	トピック	エージェント	User1-57564394 54分前	編集	オフ	オフ
Greeting	トピック	エージェント	User1-57564394 54分前	編集	オフ	オフ
Start Over	トピック	エージェント	User1-57564394 54分前	編集	オフ	オフ
Thank you	トピック	エージェント	User1-57564394 54分前	編集	オフ	オフ

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

https://copilotstudio.microsoft.com

に移動し、適切な環境にあることを確認します。

- 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。
- 前のラボで作成した Real Estate Booking エージェントを選択します。
- [Topics] タブを選択します。
- [Customer Details] トピックを選択します。

Variables

Browse Test

前 次

残り3時59分

トピックの「変数」一覧を表示

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

customer details

トリガー

エージェントが選択するもの

トピックの機能を説明する

このツールは次のようなクエリを処理できます: customer details, show my account info, view customer profile, my personal information, update my contact details

Variables

Topic (3)

- {x} DetailsCorrect choice
- {x} EmailAddress string
- {x} Name string

Global (0)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. [Topics] タブを選択します。

5. [Customer Details] トピックを選択します。

6. 上部のバーで [変数] を選択して [変数] ペイン ([その他] > [変数] を選択する必要がある場合があります) を開きます。

7. 3つのトピック変数の右側のチェックボックスをオンにします。

Variables

Browse Test

Topic (3)

- {x} DetailsCorrect choice
- {x} EmailAddress string
- {x} Name string

Global (0)

前 次

残り3時59分

ここではこのトピックの変数3つを別トピックへ渡すように設定している

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

環境 | Power トピック - Re... Power Apps 新しいタブ Expenses_P +

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Customer Details

トリガー
ユーザーが語句を発声した時

フレーズ
customer details
show my account info
view customer profile
my personal information
update my contact details

変数

参照 テスト

トピック (3)
(x) DetailsCorrect choice
(x) EmailAddress string
(x) Name string

グローバル (0)

環境 (5)

Variables

Browse Test

Topic (3)
(x) DetailsCorrect choice
(x) EmailAddress string
(x) Name string

Global (0)

指示 リソース ? *

4. [Topics] タブを選択します。

5. [Customer Details] トピックを選択します。

6. 上部のバーで [変数] を選択して [変数] ペイン ([その他] > [変数] を選択する必要がある場合があります) を開きます。

7. 3つのトピック変数の右側のチェックボックスにオンにします。

3:49 2025/12/11 残り2時56分

ここで設定している変数

- Name: 顧客名
- EmailAddress: メールアドレス
- DetailsCorrect: 「この内容で正しいですか？」の回答 (Yes / No)

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating agents. On the left, a topic titled "Real Estate Booking S..." is being edited. The "Topics" tab is selected. A red box highlights the "Save" button at the top right of the main area. On the right, a sidebar displays a task list:

- 8. [保存] を選択します。

演習 2 - トピックを手動で作成する

トピック内の会話フローは、ノードを追加して手動で作成できます。

タスク 2.1 - メッセージ ノードを追加する

- 1. [Topics] タブを選択します。

前 次 残り3時58分

Real Estate Booking Showing (不動産内見予約) トピックを開く

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

トピック - Real Estate Booking Service

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/d9f6a375-...

Copilot Studio

Real Estate Booking S... +8

トピック

公開日 2025/12/10

公開 設定 テスト

+ トピックの追加

すべて カスタム (6件) システム (9件)

最終更新日時 今

カスタム トピックの検索

名前	タイプ	トリガー	最終修正日	編集	エラー	有効
Book a Real Estate Showing	トピック	エージェント	User1-57564394 22秒前	1	1	オン
customer details	トピック	エージェント	User1-57564394 2分前	U	1	オン
Goodbye	トピック	エージェント	User1-57564394 58分前	1	1	オン
Greeting	トピック	エージェント	User1-57564394 58分前	1	1	オン
Start Over	トピック	エージェント	User1-57564394 58分前	1	1	オン
Thank you	トピック	エージェント	User1-57564394 58分前	1	1	オン

検索 検索ボタン

ホーム エージェント フロー ツール

7:10 2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース



成できます。

タスク 2.1 - メッセージノードを追加する

1. [Topics] タブを選択します。
2. [不動産の内見を予約する] トピックを選択します。
3. トリガーノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Send a message] を選択します。

Trigger

Phrases

I want to book a real estate showing
Schedule a real estate showing
Arrange the viewing for a real estate property
Set up an appointment to view a house
Plan a property viewing

← 前 次 →

残り3時55分

このトピックにノードを追加していく。

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking Service トピック +8 公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

トリガー エラーがあります: 'DuplicateItem'

エージェントが選択するもの

トピックの機能を説明する

例: このトピックでは、サポートチケットに関する情報(現在の状態、割り当てられたユーザー、最近のコメントなど)を提供します。「チケットは現在どのような状態ですか?」のようなお問い合わせに回答できます。

+ ノード

検索 検索

7:10 2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. トリガー ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Send a message] を選択します。

Trigger

Phrases

I want to book a real estate showing
Schedule a real estate showing
Arrange the viewing for a real estate property
Set up an appointment to view a house
Plan a property viewing

[X] Paste

[Send a message]

4. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

Hi, I can help you with booking

前 次 残り3時54分

メッセージの送信（これを実行するとチャットにエージェントからのメッセージが出力される）

The screenshot shows two windows from Microsoft Copilot Studio. The left window displays a 'Real Estate Booking Service' topic with a context menu open, highlighting the 'Send a message' option. A red arrow points from this menu item to the corresponding step in the right-hand guide. The right window is a 'Create agents in Microsoft Copilot Studio' guide, specifically step 3, which instructs to select the '[+]' icon under 'Trigger' and choose '[Send a message]'. The 'Trigger' section shows a list of phrases related to real estate bookings.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

3. トリガー ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Send a message] を選択します。

Trigger

Phrases

I want to book a real estate showing
Schedule a real estate showing
Arrange the viewing for a real estate property
Set up an appointment to view a house
Plan a property viewing

Send a message

4. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

Hi, I can help you with booking

前 次

残り3時54分

トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking Service トピック +8

公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Book a Real Estate Showing

メッセージ テキスト

Hi, I can help you with booking a real estate property showing.

保存

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

終了

こんにちは、私は不動
産物件の内見の予約を
お手伝いします

4. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

Hi, I can help you with booking
a real estate property showing.

5. [保存] を選択します。

タスク 2.2 - トピック管理ノードを追加

前

次

→

残り3時54分

トピック - Real Estate Booking Servi +

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Book a Real Estate Showing

貼り付け メッセージを送信する 質問する アダプティブカードで質問する 条件を追加する 変数管理 トピック管理 ツールを追加する エージェントを追加する 詳細

別のトピックに移動する > 意図を認識する 現在のトピックを終了する すべてのトピックを終了する 会話を転送する 手順に移動 会話の終了

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? *

1. [メッセージ] ノードの下の + アイコンを選択し、[トピック管理] > [別のトピックに移動] > [お客様の詳細] を選択します。

Message Text

Hi, I can help you with booking a real estate...

Redirect

Customer Details
View topic

Outputs (3) ▼

- (x) DetailsCorrect choice =
- (x) DetailsCorrect choice >
- (x) EmailAddress string =
- (x) EmailAddress string >
- (x) Name string =
- (x) Name string >

前 次 残り3時53分

さきほど作成した「Customer Detail」（顧客の名前・メールアドレスを受け付けるトピック）に移動する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, the 'Topics' section lists 'Real Estate Booking S...' with 8 topics. A red box highlights the 'customer details' topic under 'Book a Real Estate Showing'. On the right, the 'Message' node of a flowchart has a red box around its 'Outputs' section, which contains five items: 'DetailsCorrect choice =', 'DetailsCorrect choice >', 'EmailAddress string =', 'EmailAddress string >', and 'Name string ='. A red arrow points from the 'customer details' topic on the left to the 'Outputs' section on the right.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. [メッセージ] ノードの下の + アイコンを選択し、「トピック管理」>「別のトピックに移動」>[お客様の詳細] を選択します。

Message

Hi, I can help you with booking a real estate...

Redirect

Customer Details
View topic

Outputs (3) ▾

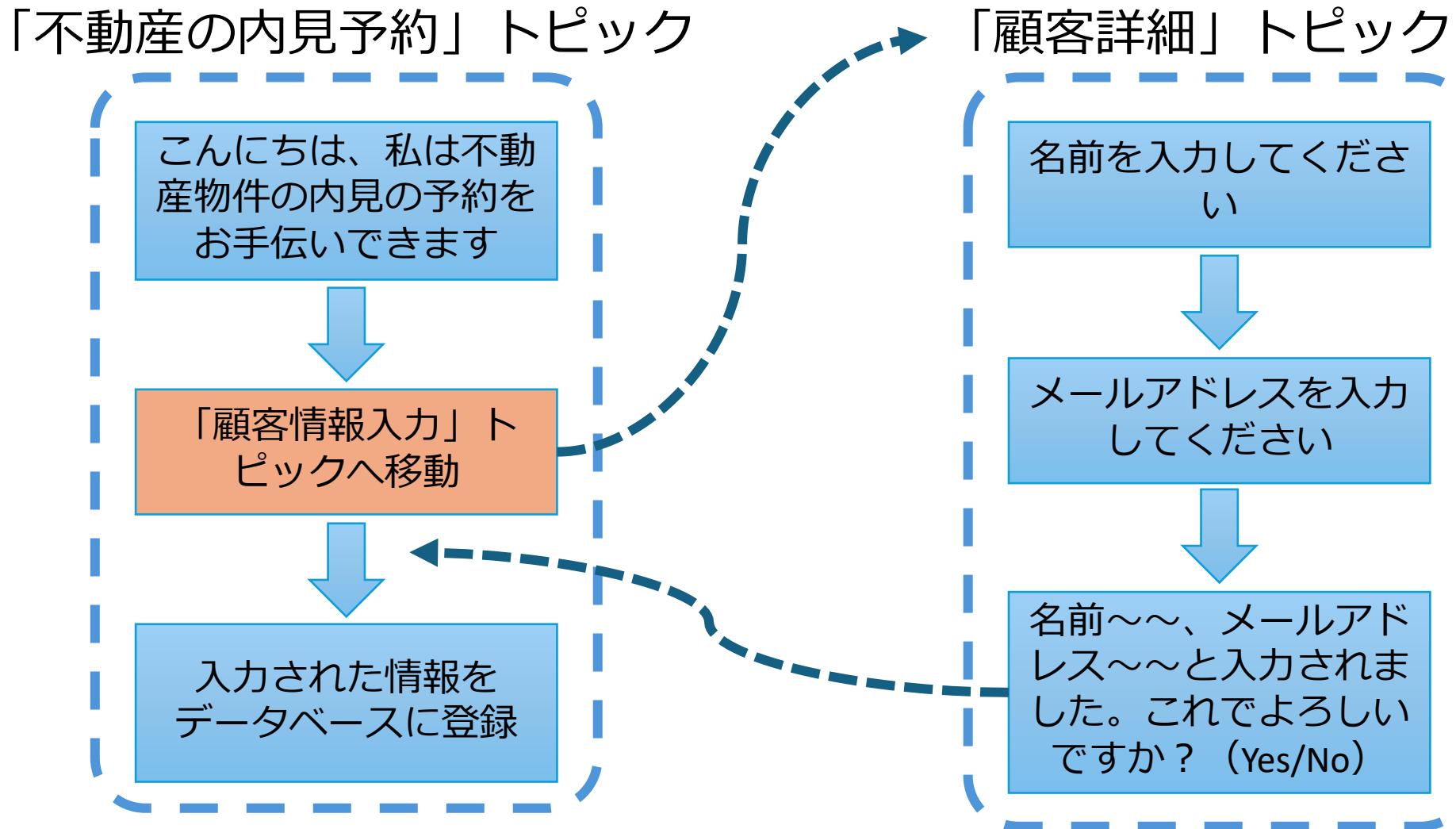
- (x) DetailsCorrect choice =
- (x) DetailsCorrect choice >
- (x) EmailAddress string =
- (x) EmailAddress string >
- (x) Name string =
- (x) Name string >

前 次

残り3時52分

「別のトピックに移動」実行時の流れ

不動産予約エージェント



トピック - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8 公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Book a Real Estate Showing

メッセージ テキスト

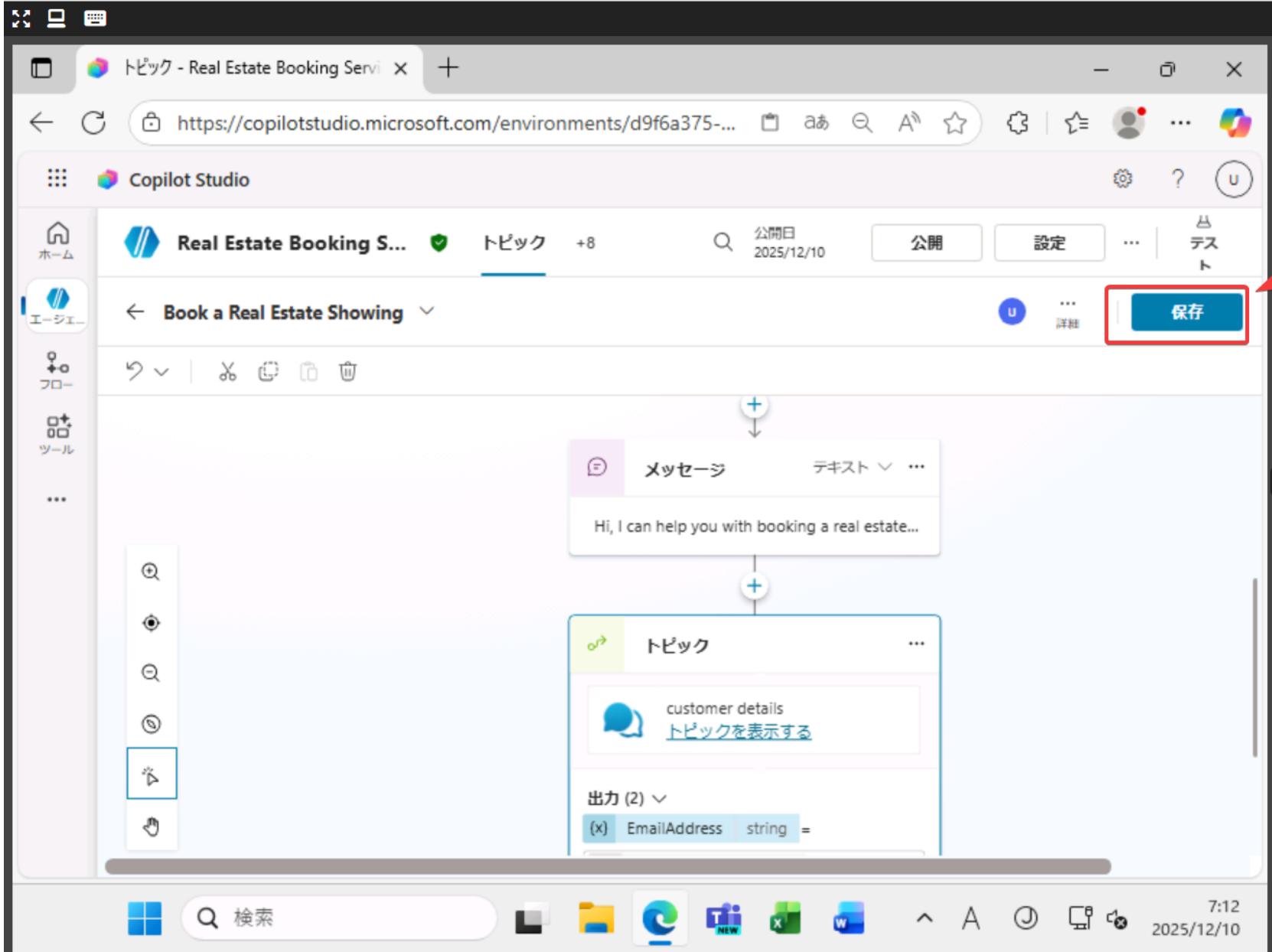
Hi, I can help you with booking a real estate...

トピック

customer details トピックを表示する

出力 (2) EmailAddress string =

保存



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース

?

2. [保存] を選択します。

タスク 2.3 - 条件を追加する

1. [Redirect] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Add a condition] を選択します。
2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。
3. [is equal to] を選択します。
4. [はい] を選択します。



前

次

→

残り3時52分

「別のトピックに移動」ノードで呼び出し先の「顧客詳細」ノードを選択すると、「顧客詳細」ノードで出力された変数の値を、このトピック内の同名の変数で受け取るよう に設定される（つまり「顧客詳細」で入力された**顧客名・メールアドレス・入力確認の Yes/No**の値をこのトピックでも使用できる）

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a navigation sidebar with 'Copilot Studio', 'Real Estate Booking S...', 'トピック' (Topic), and 'Book a Real Estate Showing'. The main area displays a 'トピック' (Topic) node configuration. A red box highlights the 'Customer Details' section under 'トピック' (Topic). Below it, the 'Output (3)' section lists three variables: 'DetailsCorrect choice =', 'EmailAddress string =', and 'Name string ='. A red arrow points from the 'Customer Details' section in the main window to the 'Customer Details' section in the detailed view on the right.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/6eee101f...

環境 User1-57597885@LOD...

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

タスク 2.2 - トピック管理ノードを追加する

1. [メッセージ] ノードの下の + アイコンを選択し、[トピック管理] > [別のトピックに移動] > [お客様の詳細] を選択します。

Message Text

Hi, I can help you with booking a real estate...

Redirect

Customer Details View topic

Outputs (3)

DetailsCorrect choice =

前 次 残り2時51分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Microsoft Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

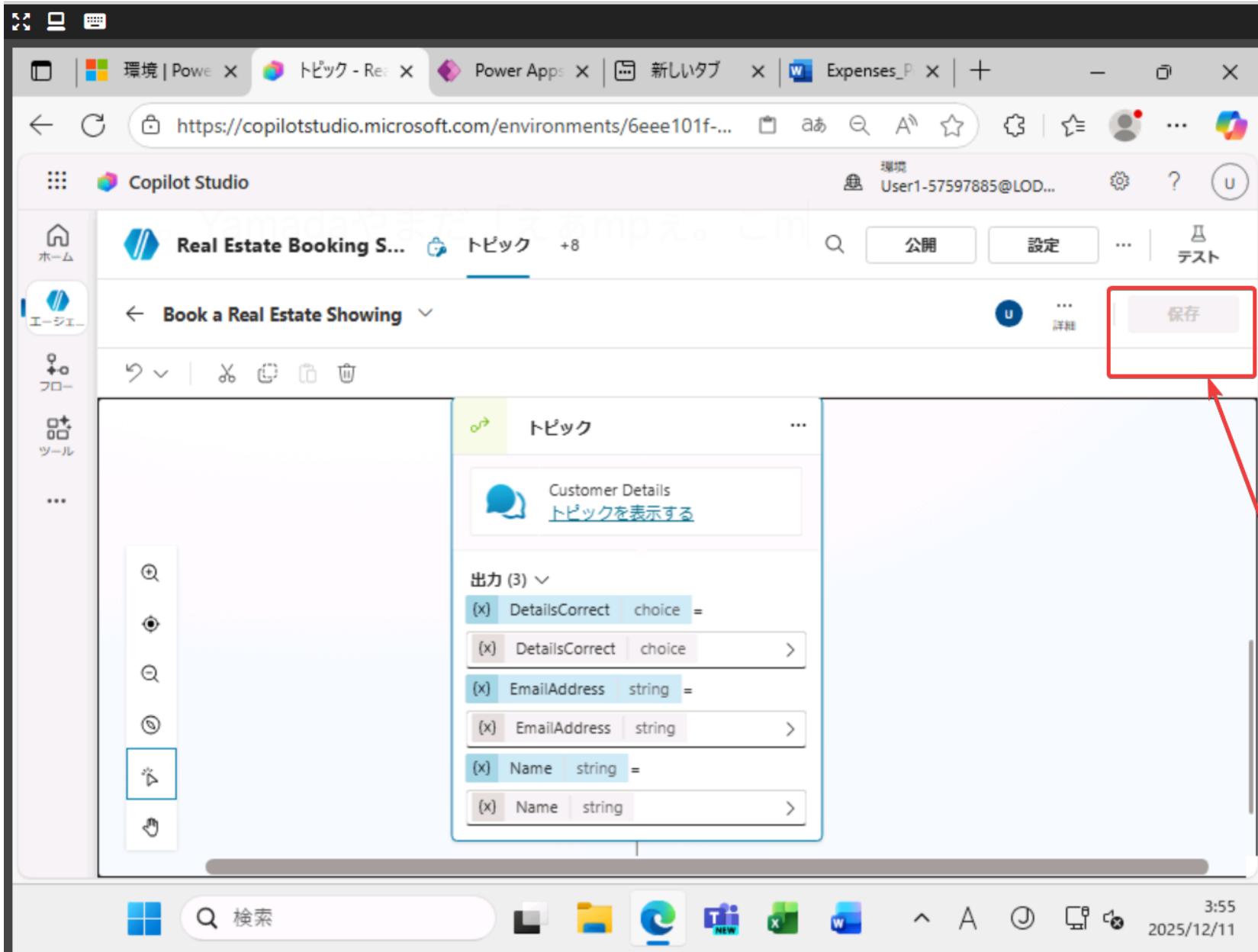
トピック

Customer Details
トピックを表示する

出力 (3) ▾

(x) DetailsCorrect choice =
(x) DetailsCorrect choice >
(x) EmailAddress string =
(x) EmailAddress string >
(x) Name string =
(x) Name string >

保存

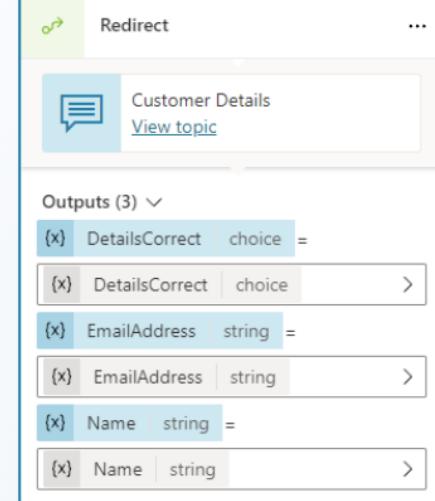


Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース

hi, I can help you with booking a real estate...



2. [保存] を選択します。

タスク 2.3 - 条件を追加する

前 次

残り2時50分

Microsoft Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

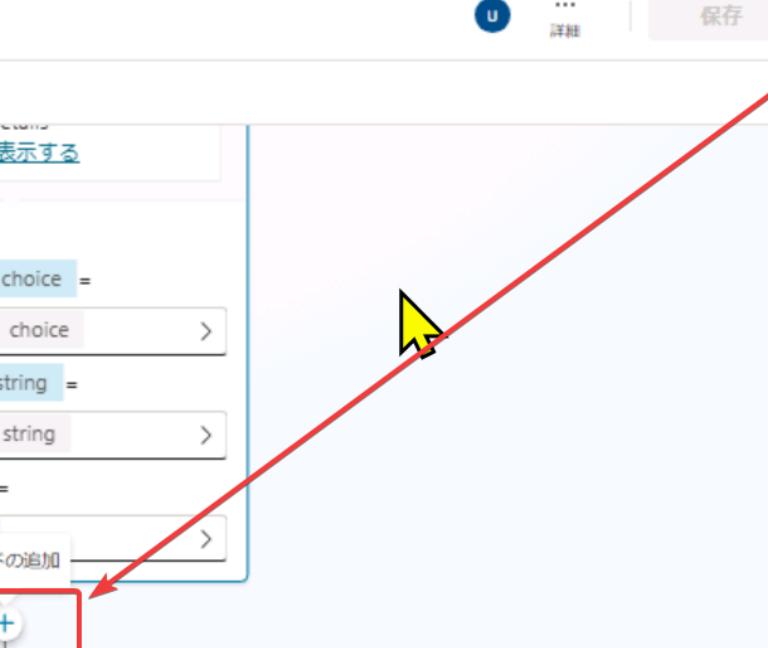
トピックを表示する

出力 (3) ▾

- (x) DetailsCorrect choice =
- (x) DetailsCorrect choice >
- (x) EmailAddress string =
- (x) EmailAddress string >
- (x) Name string =
- (x) Name string >

ノードの追加

+ ノードの追加



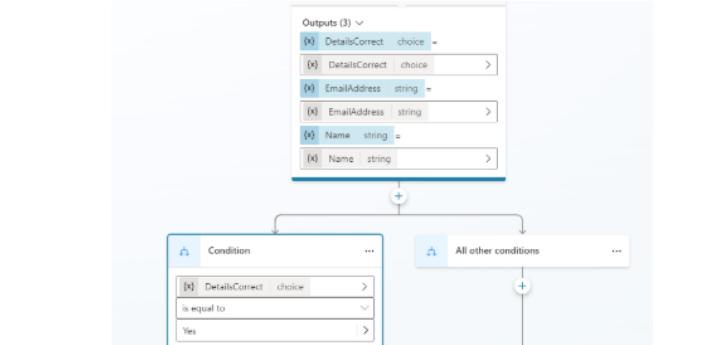
Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 2. [保存] を選択します。

タスク 2.3 - 条件を追加する

1. [Redirect] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Add a condition] を選択します。
2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。
3. [is equal to] を選択します。
4. [はい] を選択します。



前

次

残り2時50分

条件分岐ノードを追加

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

環境 | Power Apps | トピック - Re... | Power Apps | 新しいタブ | Expenses_P | +

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

貼り付け メッセージを送信する 質問する アダプティブカードで質問する 条件を追加する 变数管理 トピック管理 ツールを追加する エージェントを追加する 詳細

Windows のライセンス認証 設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

3:55 2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? *

2. [保存] を選択します。

タスク 2.3 - 条件を追加する

1. [Redirect] ノードの下にある「+」アイコンを選択し、[Add a condition] を選択します。
2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。
3. [is equal to] を選択します。
4. [はい] を選択します。

Outputs (3) ↗
↳ DetailsCorrect choice
↳ DetailsCorrect choice
↳ EmailAddress string
↳ EmailAddress string
↳ Name string
↳ Name string
↳ Condition ...
↳ is equal to
↳ Yes >

前 次 残り2時50分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Environment, Topics, Power Apps, and a Recent Items section. The main area displays a flow diagram titled "Real Estate Booking S...". A red arrow points from the text "2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。" to the "Condition" node in the flowchart. Another red arrow points from the text "3. [is equal to] を選択します。" to the "is equal to" condition in the "Condition" node. A yellow arrow points from the text "4. [はい] を選択します。" to the "Yes" branch of the flowchart. The flowchart starts with a "Name" input field, followed by a "Condition" node, then an "All other conditions" node, and finally a "Yes" branch. A message at the bottom right says "Windows のライセンス認証 設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。"

The screenshot shows a task guide for "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)". The current step is "2. [保存] を選択します。" The next step, "2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。", is highlighted with a red box. Below it are steps 3 and 4. To the right, there's a preview of the flowchart with a "Condition" node connected to an "All other conditions" node. At the bottom, there are "前" (Previous) and "次" (Next) buttons, and a progress bar indicating "残り2時49分" (2 hours and 49 minutes remaining).

Screenshot of Microsoft Copilot Studio showing the 'Book a Real Estate Showing' topic editor. A modal window titled '変数を選択する' (Select Variable) is open, displaying a list of variables under the 'カスタム' (Custom) tab. The variable 'DetailsCorrect' is selected and highlighted with a red box. A large red arrow points from the 'DetailsCorrect' entry in the list to the 'Condition' node in the flowchart below. The flowchart shows a sequence of nodes connected by arrows, with the 'Condition' node being the second node from the top.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ?

2. [保存] を選択します。

タスク 2.3 - 条件を追加する

1. [Redirect] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Add a condition] を選択します。
2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。 (Topic.DetailsCorrect)
3. [is equal to] を選択します。
4. [はい] を選択します。

Outputs (3) ~

- (x) DetailsCorrect_choice >
- (x) DetailsCorrect_choice >
- (x) EmailAddress string =
- (x) EmailAddress string =
- (x) Name string =
- (x) Name string =

Condition ...

- [x] DetailsCorrect_choice >
- is equal to >
- Yes >

All other conditions ...

前 次

残り2時49分

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

条件

が次の値に等しい

Yes

Condition

is equal to

Yes

Outputs (3)

- (x) DetailsCorrect choice
- (x) DetailsCorrect choice
- (x) EmailAddress string =
- (x) EmailAddress string =
- (x) Name string =
- (x) Name string =

All other conditions

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. [Condition] 選択し、[Add a condition] を選択します。

2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。

3. [is equal to] を選択します。

4. [はい] を選択します。

5. [保存] を選択します。

前 次

残り2時48分

ここではとりあえず空のIF/ELSE（条件分岐）を作っている。中身はこのあと作成

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. [Redirect] ノードに [If] ノードを追加します。

選択し、[Add a condition] を選択します。

2. [Condition] ノードで、[DetailsCorrect] 変数を選択します。

3. [is equal to] を選択します。

4. [はい] を選択します。

5. [保存] を選択します。

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

条件

名前 string

その他のすべての条件

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

保存

Outputs (3) ▾

- (x) DetailsCorrect choice >
- (x) DetailsCorrect choice >
- (x) EmailAddress string =
- (x) EmailAddress string >
- (x) Name string =
- (x) Name string >

Condition

DetailsCorrect choice >
is equal to
Yes

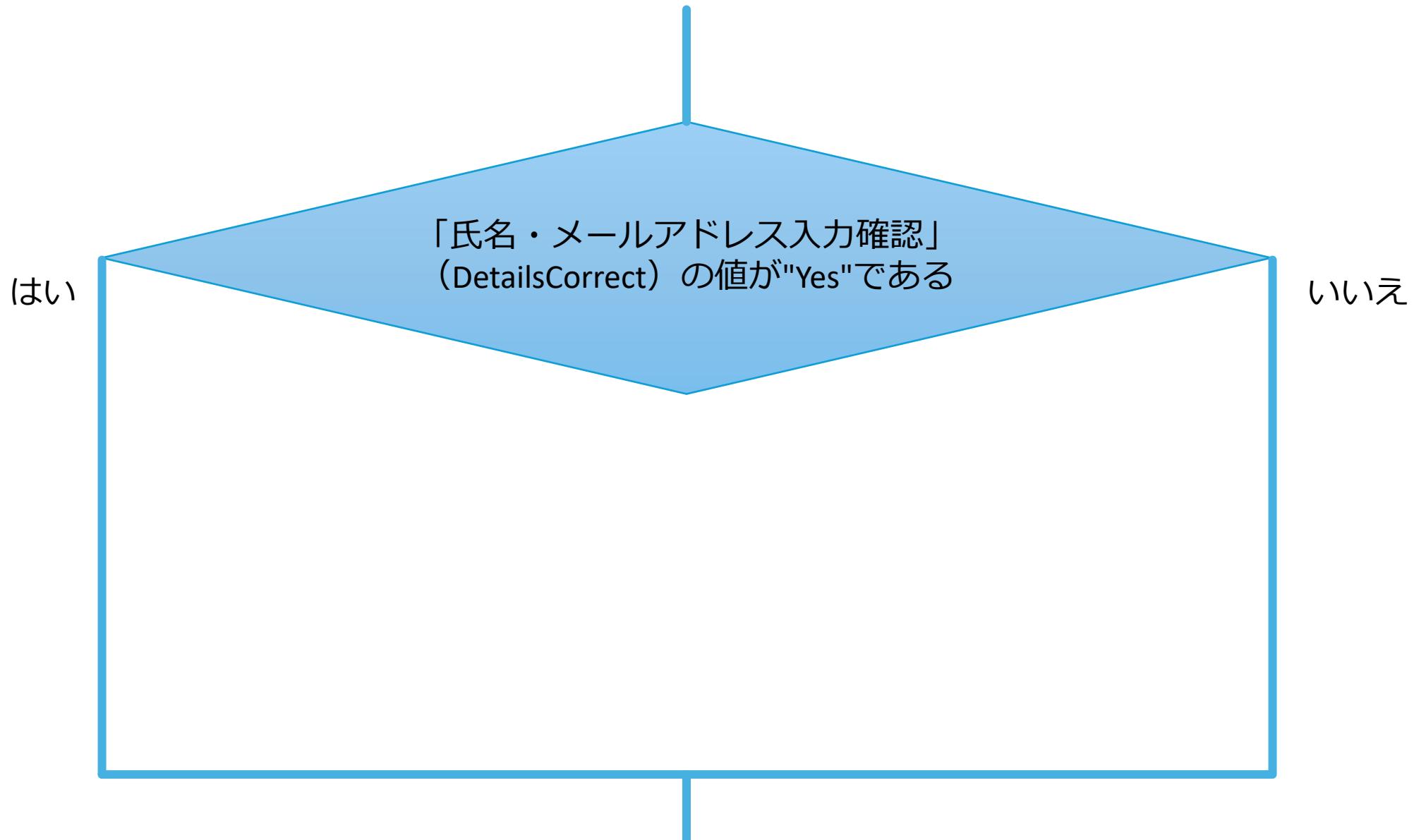
All other conditions

前 次

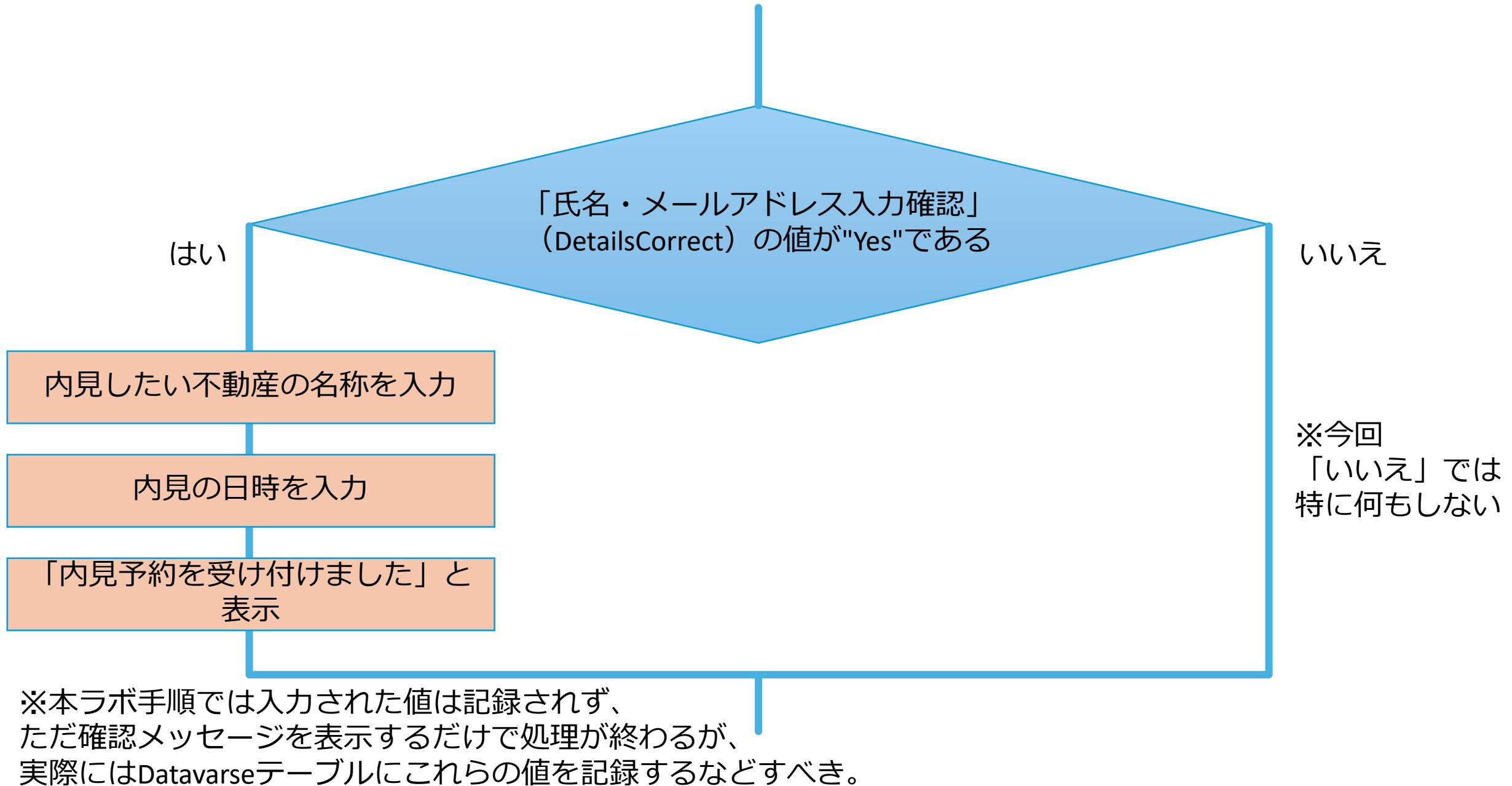
残り2時48分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a flow editor displays a conditional logic node with a condition for 'DetailsCorrect' being equal to 'Yes'. A red box highlights the 'Save' button at the top right of the editor. A yellow arrow points from the 'Save' button to the corresponding step in a help panel on the right. The help panel lists five steps for creating an if/else condition, with the fifth step '5. [保存] を選択します。' (Select [Save]) also highlighted with a red box. The right side of the screen shows a preview of the flow logic, including output variables like 'DetailsCorrect' and 'EmailAddress'.

ここで作成した条件分岐のイメージ



このあとで「はい」の場合の処理を追加していく



The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a navigation sidebar with icons for Home, Topics, Flows, Tools, and more. The main area displays a flow titled 'Real Estate Booking S...' under the 'Topics' tab. The flow consists of several nodes connected by arrows. One node is labeled '条件' (Condition) and contains a dropdown menu with 'DetailsCorrect choice' selected. Another node is labeled 'その他のすべての条件' (All other conditions). A red arrow points from the 'Ask a question' step in the task list on the right to the plus icon on the condition node in the flow editor.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

X 終了

5. [保存] を選択します。

タスク 2.4 - 質問ノードを追加する

1. 左側の [Condition] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

2. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

Which property do you want to see?

3. [Identify] には、[User's entire response] を選択します。

4. [Save user response as] で変数を選択し、[Variable name] に「PropertyName」と入力します。

前

次

→

残り2時47分

Microsoft Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

メッセージを送信する
質問する
アダプティブカードで見る
条件を追加する
変数管理
トピック管理
ツールを追加する
エージェントを追加する
詳細

貼り付け

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

3:58 2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- 5. [保存] を選択します。

タスク 2.4 - 質問ノードを追加する

- 1. 左側の [Condition] ノードの下にある [:] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。
- 2. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。
Which property do you want to see?
- 3. [Identify] には、[User's entire response] を選択します。
- 4. [Save user response as] で変数を選択し、[Variable name] に「**PropertyName**」と入力します。

前

次

残り2時47分

「どの不動産を内見したいですか？」という質問を設定

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A modal window titled "特定する情報の選択" (Select specific information) is open. In the "特定" (Specific) section, the "複数選択式オプション" (Multiple choice options) option is selected. The "Enter a message" field contains the text "Which property do you want to see?". A red box highlights this text, and a red arrow points from it to the "複数選択式オプション" button. Another red box highlights the "ユーザーの応答全体" (User's entire response) option in the "エンティティ" (Entity) section, and a red arrow points from the "ユーザーの応答全体" button to the same highlighted text in the message field.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース



- 5. [保存] を選択します。

タスク 2.4 - 質問ノードを追加する

1. 左側の [Condition] ノードの下にある [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。
2. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。
Which property do you want to see?
3. [Identify] には、[User's entire response] を選択します。
4. [Save user response as] で変数を選択し、[Variable name] に「PropertyName」と入力します。

前

次



残り2時46分

入力された不動産の名称をPropertyName変数に保存

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a flow editor with a step labeled "質問" (Question) containing the text "Which property do you want to see?". Below it, under "特定" (Specific), is a step "ユーザーの応答全体" (User's entire response). To the right, a modal window titled "変数のプロパティ" (Variable Properties) is open. It shows a variable named "PropertyName" of type "string". A red arrow points from the "PropertyName" field in the modal to the "User's entire response" step in the flow editor. Another red arrow points from the "PropertyName" field in the modal to the "Variable name" field in the "Save user response as" step of the flow editor.

The screenshot shows a Microsoft Copilot Studio tutorial window. The title bar says "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」". The main content area has a section titled "指示" (Instructions) with numbered steps:

2. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。
Which property do you want to see?
3. [Identify] には、[User's entire response] を選択します。
4. [Save user response as] で変数を選択し、[Variable name] に「PropertyName」と入力します。

A yellow arrow points to the "Variable name" field in the "Save user response as" step of the flow editor on the left, which contains the value "PropertyName". The "Variable properties" pane on the right also shows "PropertyName" as the variable name. At the bottom, there are navigation buttons "前" (Previous) and "次" (Next).

「不動産を何日の何時に内見したいですか？」という質問を設定

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating an agent named "Real Estate Booking S...". The "Topics" tab is selected, showing a "Book a Real Estate Showing" topic. A "Question" node is visible in the canvas, with its properties dialog open. The "Variable name" field is set to "PropertyName". The "Type" is "string". The "Reference" section shows the "Question" node itself, which asks "Which property do you want to see?". The "Usage status" section indicates "Top-level (restricted scope)" and "Windows license verification" is checked.

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

What date and time do you want to see the property?

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に 「DateTime」と入力します

10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

前 次 残り2時44分

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

プロパティ

質問

Which property do you want to see?

特定

ユーザーの応答全体

ユーザーの応答を名前を付けて保存

PropertyName string

プロパティ表示する品目を選択します

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

What date and time do you want to see the property?

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に「DateTime」と入力します

10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

前 次

残り2時43分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Flows, Tools, and ... A main panel displays a flow titled "Real Estate Booking S...". The flow has a "Book a Real Estate Showing" step, which has a "Topic" node below it. A red arrow points from the "Ask a question" option in the dropdown menu to the "Topic" node. The right side of the screen shows a "Properties" pane with a message about Windows license authentication.

This screenshot shows a guide for creating agents in Microsoft Copilot Studio. It lists 11 steps:

5. [保存] を選択します。
6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。
What date and time do you want to see the property?
7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。
8. [Identify] で [Date and time] を選択します。
9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に 「DateTime」と入力します
10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。
11. "Enter a message" フィールドに、次のテキ

At the bottom, there are "前" (Previous) and "次" (Next) buttons, and a progress bar indicating "残り2時43分" (2 hours and 43 minutes remaining).

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Flows, and Tools. The main area displays a flow titled "Real Estate Booking S...". A specific node in the flow is highlighted with a red box and labeled "What date and time do you want to see the property?". To the right of the flow, a modal window titled "質問のプロパティ" (Question Properties) is open, showing settings for the question node. A red arrow points from the highlighted text in the flow to the "Text" input field in the modal.

This screenshot shows a guide titled "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」". The guide lists steps for creating an agent, with step 7 highlighted. Step 7 instructs to enter the message "What date and time do you want to see the property?" into the "Enter a message" field. This text is also highlighted with a red box and has a yellow cursor icon over it. The guide includes other steps for identifying date/time, saving user responses, and sending messages.

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

What date and time do you want to see the property?

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に「DateTime」と入力します

10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

前 次

残り2時43分

入力するデータの種別として「日付と時刻」を選ぶ

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A central node is labeled "Book a Real Estate Showing". To its left is a "質問" (Question) node with the text "What date and time do you want to see the property?". Below it is an "特定" (Specify) node with the option "複数選択式オプション" (Multi-select option) selected. A red arrow points from this option to a "日付と時刻" (Date and Time) node, which is also highlighted with a red box. This node has a detailed description: "文字列として抽出される、ある時点に相対した日付、時刻、曜日、および月" (Extracted as a string, relative to a specific point in time: date, time, day of the week, and month). Another red arrow points from the "日付と時刻" node to the "日付と時刻" section in the "特定する情報の選択" (Select Specific Information) dialog box, which is also highlighted with a red box.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

What date and time do you want to see the property?

3. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に 「DateTime」 と入力します

10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

前 次

残り2時42分

それをDateTime変数に保存

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

Real Estate Booking S...

トピック +8

Book a Real Estate Showing

DateTime

Tabキーで選択

保存

変数のプロパティ

変数名: DateTime

種類: datetime

リファレンス: 質問

ユーザーの応答を名前を付けて保存: Var1 datetime

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

What date and time do you want to see the property?

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し、[Variable name] に「DateTime」と入力します

10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。

前 次

残り2時41分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Flows, Variables, and Tools. The main area displays a flow titled "Real Estate Booking S...". A "Question" node is selected, showing the text "What date and time do you want to see the property?". Below it, a "DateTime" variable is defined with the same question text. A red arrow points from the "DateTime" variable back to the "Question" node, indicating a connection or mapping.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? ⚙️

Receive values from other topics
Return values to original topics
Global (any topic can access)

5. [保存] を選択します。
6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。
7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。
What date and time do you want to see the property?
8. [Identify] で [Date and time] を選択します。
9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に 「**Date Time**」と入力します
10. 左の [質問] ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。
11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。
Is there anything else I can help you with?

前 次 残り2時41分

Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

Book a Real Estate Showing

ユーザーの応答を名前を付けて保存
(x) DateTime datetime

メッセージを送信する

質問する

アダプティブカードで質問する

条件を追加する

変数管理

トピック管理

変数のプロパティ

変数名: DateTime

種類: datetime

リファレンス

質問: What date and time do you want to...
ここから派生した種類(datetime)
変数は、他のエージェントの場合はこのノードから値を取得します

すべての参照を表示する

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス
認証を行ってください。
トピック(制限されたスコープ)
他のトピックから値を受け取る

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

5. [保存] を選択します。

6. 新しい Question ノードの [+] アイコンを選択し、[Ask a question] を選択します。

7. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。
What date and time do you want to see the property?

8. [Identify] で [Date and time] を選択します。

9. [Save user response as] で変数を選択し [Variable name] に 「**DateTime**」と入力します

10. 左の【質問】ノードの下にある + アイコンを選択し、[メッセージの送信] を選択します。

11. "Enter a message" フィールドに、次のテキストを入力します。
What date and time do you want to see the property?

前 次 残り2時40分

※実際には入力された情報をDataverseテーブルに保存するのが望ましいが、このラボでは「内見をスケジュールしました！」とメッセージを表示する手順となっている

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a navigation sidebar with 'Copilot Studio' selected. The main area displays a 'Real Estate Booking S...' topic. A 'Book a Real Estate Showing' card is open, showing a 'User response' section with a 'DateTime' field set to 'datetime'. Below it is a 'Message' input field containing the text 'Great! Let me get that scheduled for you.' A red box highlights this message input field. To the right, a 'Send activity properties' panel is open, showing fields for 'Activity' (set to 'Message') and 'Value' (set to 'Enter a message'). A red arrow points from the highlighted message input field to the 'Value' field in the panel. In the top right corner, a separate window titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' displays a task list:

- 11. "Enter a message" フィールドに、次のテキスト
アクティブな機械で入力する
Great! Let me get that scheduled for you.
- 12. [保存] を選択します。

Below the task list, instructions for testing the agent are provided:

1. 開かない場合は、画面の右上にある [Test] ボタンを選択してテスト パネルを開きます。
2. 画面の右上にあるテスト パネルの上部にある 3つのドットを選択します。
3. 有効になっていない場合は、[Track between topics] を有効にします。

The status bar at the bottom indicates the time as 4:05 and the date as 2025/12/11, with a remaining time of 2 hours and 40 minutes.

エージェントをテストする

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a workspace for a 'Real Estate Booking S...' project. In the center, a card titled 'Book a Real Estate Showing' is being edited. On the right, a 'Test' panel is open, containing options like 'トピック間の追跡' (Track between topics), 'スナップショットの保存' (Save snapshot), 'トリガーのテスト' (Test trigger), '接続の管理' (Manage connections), and 'イシューにフラグを設定します' (Set flag on issue). A red box highlights the 'Test' button in the top right corner of the panel, and a yellow arrow points from the task list on the right towards it.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Great! Let me get that scheduled for you..

- 12. [保存] を選択します。

タスク 2.5 - エージェントをテストする

1. 開かない場合は、画面の右上にある [Test] ボタンを選択してテストパネルを開きます。
2. 画面の右上にあるテストパネルの上部にある 3つのドットを選択します。
3. 有効になっていない場合は、[Track between topics] を有効にします。

This screenshot shows the 'Test your agent' panel. It includes options such as 'Save snapshot', 'Test trigger', and 'Manage connections'. The 'Track between topics' option is visible under the 'Test trigger' section. A red box highlights the 'Test' button in the top right corner of the panel.

← 前 次 →

残り2時39分

ユーザーがエージェントに対し「不動産の内見を予約したい」と入力

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Track between topics

Debug mode

4. テストパネルの上部にある [新しいテストセッションの開始] アイコンを選択します。

5. 会話の開始メッセージが表示されたら、エージェントによって会話が開始されます。応答に、先に作成したトピックのトリガーフレーズを入力します。

I want to book a real estate showing

6. エージェントは、次の図に示すように、「What is your name?」の質問で応答します。

Test your copilot

前 次

残り2時38分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a flow editor for a 'Real Estate Booking Service'. A specific step in the flow is highlighted with a red box and a yellow arrow pointing to it. This step contains the text 'I want to book a real estate showing'. To the right of the flow editor is a test panel. At the top of the test panel, there are two toggle switches: 'Track between topics' (which is turned on) and 'Debug mode' (which is also turned on). Below these switches, there are two numbered steps: '4.' and '5.'. Step 4 describes selecting the 'New test session' icon at the top of the test panel. Step 5 describes entering a trigger phrase ('I want to book a real estate showing') after the conversation starts. A yellow arrow points from the highlighted step in the flow editor to the 'New test session' icon in the test panel. Another yellow arrow points from the text 'I want to book a real estate showing' in the flow editor to the same text in the test panel.

エージェントはここでユーザーに名前とメールアドレスの入力を求める

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, the 'Real Estate Booking S...' environment is open, displaying a 'Customer Details' card. On the right, a 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' guide is shown, specifically the '指示' (Instructions) section. The guide includes a conversation log and a numbered list of steps for the user to follow:

7. 名前とメールアドレスを入力します。
8. 情報を入力すると、入力した情報がアダプティブカードに表示され、詳細が正しいかどうかを確認します。【はい】を選択します。
9. Which property do you want to see? プロンプトに
555 Oak Lane, Denver, CO 80203 を入力します。
10. What date and time do you want to see the property? プロンプトに
Tomorrow 10:00 AM を入力します。

The conversation log shows the following interaction:

- User: What is your name?
- Bot: Yamada
- User: Thank you, Yamada. What is your email address?
- Bot: yamada@example.com

The 'Customer Details' card also shows the input fields used in the conversation.

アダプティブカードで入力された情報を表示してユーザーに確認

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

estate property showing.

What is your name?

Just now

Ask a question or describe what you need
0/2000

7. 名前とメール アドレスを入力します。

8. 情報を入力すると、入力した情報がアダプティブカードに表示され、詳細が正しいかどうかを確認します。[はい] を選択します。

9. Which property to you want to see? プロンプトに
555 Oak Lane, Denver, CO 80203 を入力します。

10. What date and time do you want to see the property? プロンプトに
Tomorrow 10:00 AM を入力します。

前 次 残り2時36分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a 'Customer Details' card with fields for Name (Yamada) and Email address (yamada@example.com). A red box highlights these fields. On the right, a 'Test Agent' window is open, showing a message input field and a 'Yes' button. Red arrows point from the highlighted fields in the card to the 'Yes' button. To the right of the agent window, a list of numbered steps is displayed, each with a checkbox and a description. Step 8 is specifically highlighted with a red box around the text and the 'Yes' button.

内見が必要な不動産の情報の入力を求める

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a navigation sidebar with icons for Home, Environment, Topics, Flows, Tools, and more. The main area displays a flow titled "Real Estate Booking S..." under the "Topics" tab. The flow consists of several steps connected by arrows. One step is highlighted with a red box and a yellow arrow pointing to it from the text on the right. This step asks "Which property do you want to see?" and has a text input field containing "555 Oak Lane, Denver, CO 80203". A red box surrounds this input field, and a yellow arrow points from the text below to it.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

estate property showing.

What is your name?

Just now

Ask a question or describe what you need

0/2000

7. 名前とメール アドレスを入力します。
8. 情報を入力すると、入力した情報がアダプティブ カードに表示され、詳細が正しいかどうかを確認します。【はい】を選択します。
9. **Which property to you want to see?** プロンプトに **555 Oak Lane, Denver, CO 80203** を入力します。
10. **What date and time do you want to see the property?** プロンプトに **Tomorrow 10:00 AM** を入力します。

前

次

残り2時36分

内見の日付・時刻の入力を求める

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a 'Real Estate Booking S...' card with a 'Topics' section containing 8 items. A red box highlights the '日付と時刻' (Date and Time) input field in a '質問' (Question) block. On the right, a 'Copilot Studio' window titled 'エージェントをテストする' (Test your copilot) is open. It contains a message from 'John Doe' asking for a property view. Below it, another message shows the user responding with 'Tomorrow 10:00 AM'. A red box highlights this response. A red arrow points from the highlighted date/time input field in the card to the highlighted response in the test window. A yellow cursor icon is positioned over the 'Test your copilot' button.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

9. Which property do you want to see? プロンプトに
[555 Oak Lane, Denver, CO 80203] を入力します。

10. What date and time do you want to see the property? プロンプトに
[Tomorrow 10:00 AM] を入力します。

Test your copilot

Summary

Full Name John Doe
Email Address john@example.com
Thank you for providing the information.

Are the details correct?

Yes

前 次

残り2時35分

内見の予約の受付が完了

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for creating an agent. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Environment, Topics, Power Apps, and Copilot Studio. The main area displays a 'Real Estate Booking Service' card with a 'Topics' tab selected. Below it, a 'Book a Real Estate Showing' card is shown. A '質問' (Question) section contains the text 'What date and time do you want to see the property?'. A '特定' (Specific) section includes a '日付と時刻' (Date and Time) button. A 'ユーザーの応答を名前を付けて保存' (Save user response with name) section has a 'DateTime' button. At the bottom, there are two additional cards: one for scheduling a showing and another for Windows license verification.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Just now

555 Oak Lane, Denver, CO 80203

Just now

What date and time do you want to see the property?

Just now

Tomorrow 10:00 AM

Just now

Ask a question or describe what you need

0/2000

【演習 3 - エージェントをデプロイする】

タスク 3.1 - 認証の構成

1. Real Estate Booking Service の右上にある [Settings] を選択します。

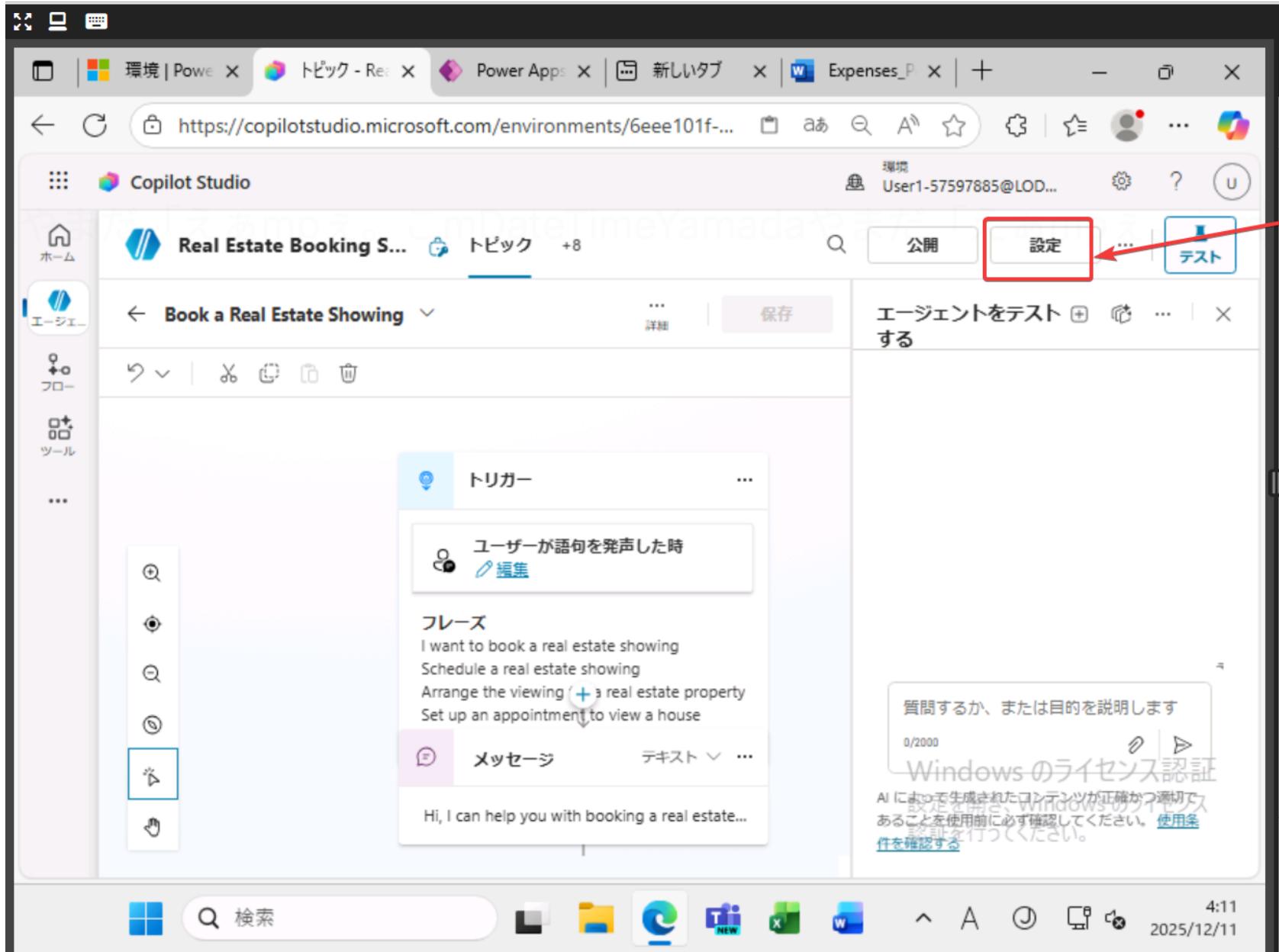
前

次

→

残り2時35分

 <https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e>



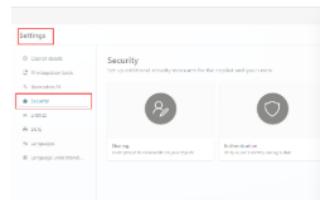
Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) /
「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. Real Estate Booking Service の右上にある [Settings] を選択します。


 2. [セキュリティ] タブをクリックします。

3. 認証 タイルを選択します。



4. 認証なしを選択します。

5. [保存] を選択します。

6. 確認ウィンドウで [Save] を選択します。

7. 右上隅にある X を選択して、[Settings] を閉じます。

タスク 3.2 - テージェントを発行する

← 前 次 →

次

残り2時34分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

環境 | Power Apps | セキュリティ | 新しいタブ | Expenses_P | +

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/6eee101f...

User1-57597885@LOD...

指示 リソース

?

設定

生成 AI

エージェントの詳細

セキュリティ

接続設定

キャンバスを作成して...

エンティティ

スキル

音声

言語

言語理解

コンポーネントコレク...

上級

セキュリティ

認証

チャット中にユーザー ID を確認します。

Web チャネルのセキュリティ

他の拡張セキュリティ オプションを確認します。

許可リスト

他のエージェントでスキルとしてエージェントを呼び出します。

Windows のライセンス認証

設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

検索

検索

4:12
2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. Real Estate Booking Service の右上にある [Settings] を選択します。
2. [セキュリティ] タブをクリックします。
3. 認証 タイルを選択します。
4. 認証なしを選択します。
5. [保存] を選択します。
6. 確認ウィンドウで [Save] を選択します。
7. 右上隅にある X を選択して、[Settings] を閉じます。

タスク 3.2 - エージェントを登録する

← 前 次 →

残り2時33分

ここでは「認証なし」を選び、関係者が「デモWebサイト」でテストができるように設定している

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

環境 | Power Apps | セキュリティ | 新しいタブ | Expenses | +

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/6eee101f... | ホーム | フロー | ツール | ...

Copilot Studio

設定

生成 AI

エージェントの詳細

セキュリティ

接続設定

キャンバスを作成して...

エンティティ

スキル

音声

言語

言語理解

コンポーネントコレク...

上級

認証

エージェントがチャット中にユーザーのIDを認証する方法を選択します。

オプションの選択

認証なし

Microsoft で認証する
Microsoft Teams、SharePoint、Power Apps、Microsoft 365 Copilot の Entra ID 認証

手動で認証する
任意のチャネルの認証を設定する

保存

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. Real Estate Booking Service の右上にある [Settings] を選択します。

2. [セキュリティ] タブをクリックします。

3. 認証 タイルを選択します。

4. 認証なしを選択します。

5. [保存] を選択します。

6. 確認ウィンドウで [Save] を選択します。

7. 右上隅にある X を選択して、[Settings] を閉じます。

タスク 32 - エージェントを登録する

前 次

残り2時33分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with various settings like '生成 AI', 'エージェントの詳細', and 'セキュリティ'. The 'セキュリティ' tab is currently selected. In the main area, there's a '認証' (Authentication) section with three options: '認証なし' (None), 'Microsoft で認証する' (Authenticate via Microsoft), and '手動で認証する' (Authenticate manually). The '認証なし' option is selected and highlighted with a red box. Below it is a '保存' (Save) button, also highlighted with a red box. A large red arrow points from the top of the 'セキュリティ' sidebar down to the '保存' button. Another red arrow points from the bottom of the 'セキュリティ' sidebar up to the '認証なし' option. To the right of the main interface, there's a sidebar with numbered steps: 1. Select [Settings] in Real Estate Booking Service. 2. Click the [Security] tab. 3. Select the Authentication tile. 4. Select '認証なし'. 5. Click [Save]. 6. Click [Save] in the confirmation dialog. 7. Close the [Settings] window. At the bottom right, there are '前' (Previous) and '次' (Next) buttons, and a progress bar indicating '残り2時33分' (2 hours and 33 minutes remaining).

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

環境 User1-57597885@LOD...

設定

この構成を保存しますか?

認証設定を変更するとエージェントの動作とチャネルへのアクセスに影響します。

新しい認証設定を有効にするには、エージェントを公開します。

- 認証なしを選択すると、このエージェントアクセスできるユーザー全員がサインイン不要でボットを使用できます。
- トピックでは認証変数は使用できません。
- 使用される認証変数は'不明'になります。トピックにエラーがないか確認し、修正してから公開してください。
- エージェントがAzure AD認証を使用していないため、エージェントをTeamsアーリーストアで同僚に表示できません。
- イベントベースの自動トリガーは、トリガーの作成時に作成者が提供した資格情報を使用し、引き続き実行されます。[詳細情報](#)

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

保存 キャンセル

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

- Real Estate Booking Service の右上にある [Settings] を選択します。
- [セキュリティ] タブをクリックします。
- 認証 タイルを選択します。
- 認証なしを選択します。
- [保存] を選択します。
- 確認ウィンドウで [Save] を選択します。
- 右上隅にある X を選択して、[Settings] を閉じます。

タスク 3.2 - エージェントを登録する

前 次

残り2時32分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Copilot Studio

環境 | Power Apps | セキュリティ | 新しいタブ | Expenses_P | +

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/6eee101f-...

ホーム

設定

生成 AI

エージェントの詳細

セキュリティ

接続設定

キャンバスを作成して...

エンティティ

スキル

音声

言語

言語理解

コンポーネントコレク...

上級

認証

エージェントがチャット中にユーザーのIDを認証する方法を選択します。

オプションの選択

認証なし

すべてのチャネルで一般的に公開

Microsoftで認証する

Microsoft Teams、SharePoint、Power Apps、Microsoft 365 CopilotでのEntra ID認証

手動で認証する

任意のチャネルの認証を設定する

保存

変更を保存中...

Windows のライセンス認証

設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. 認証なしを選択します。
5. [保存] を選択します。
6. 確認ウィンドウで [Save] を選択します。
7. 右上隅にある X を選択して、[Settings] を閉じます。

タスク 3.2 - エージェントを発行する

1. 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

タスク 3.3 - デモ Web サイト

1. 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。

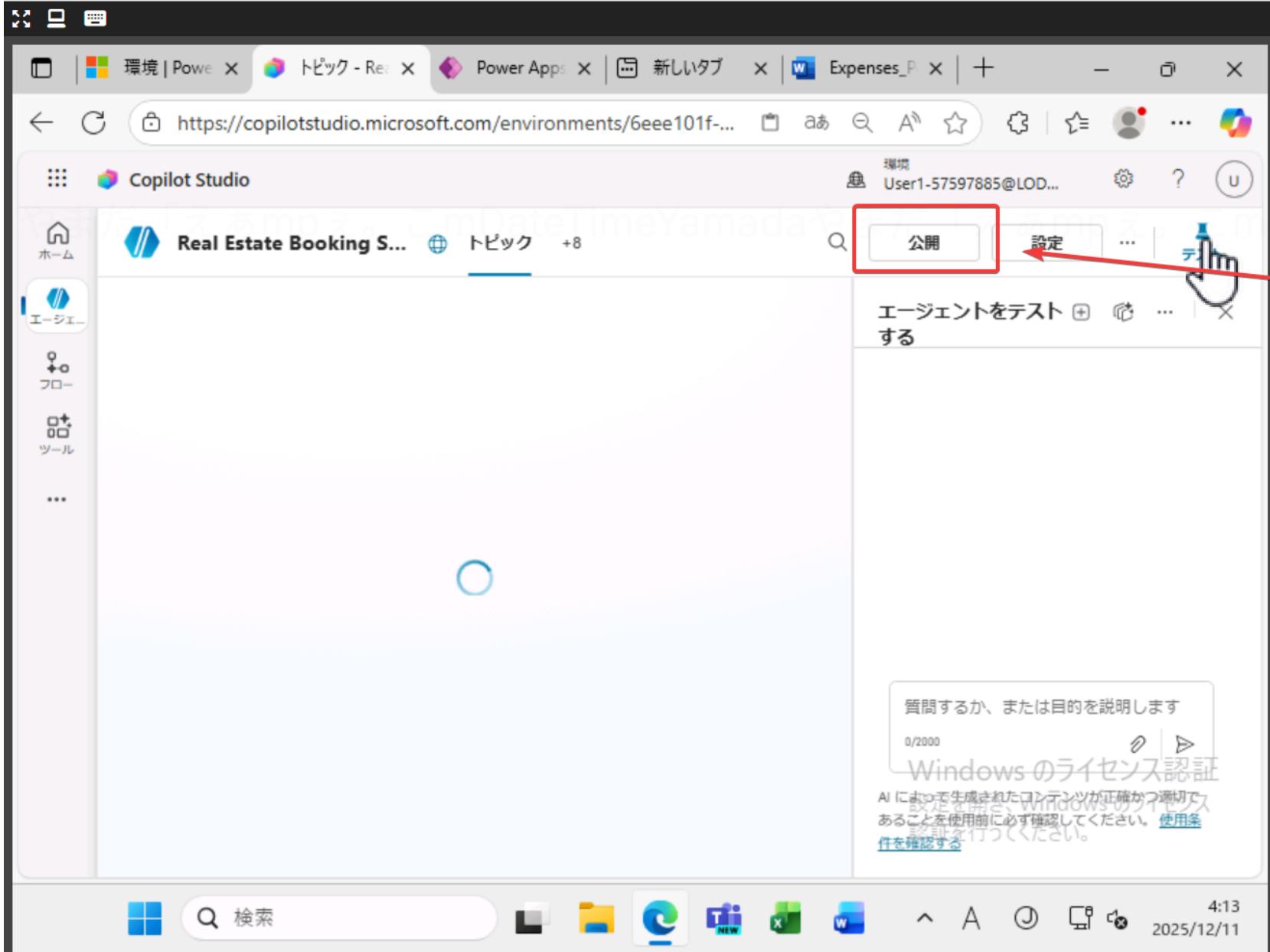
前

次

終了

残り2時32分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e



Microsoft Copilot Studio

Real Estate Booking S... トピック +8

エージェントをテストする

質問するか、または目的を説明します
Windows のライセンス認証
AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

じます。

タスク 3.2 - エージェントを発行する

- 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

タスク 3.3 - デモ Web サイト

- 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3 つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。
- [Type your message] テキスト ボックスに、「**I want to book a property**」と入力します。
- プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

Congratulations!

前

次



残り2時32分

エージェントの公開 (publish 発行とも)

- ・エージェントの開発・テストが終わったら、エージェントを「公開」する
- ・エージェントを「公開」すると、エージェントの最新の内容が、接続されているすべてのチャネルに反映され、ユーザーがエージェントを利用できるようになる

Microsoft Copilot Studio

Real Estate Booking Service

このエージェントを公開する

エージェント設定のレビューと検証を行い、選択したチャネルで公開します。

最新バージョンを強制する

Microsoft Teamsなどの永続的なチャネルで進行中のチャットに最新バージョンを強制的に適用します。

これにより、Teams内のユーザーは最新の更新プログラムをすぐに受け取りますが、現在進行中のアクティブな会話が中断される可能性があります。

公開する

キャンセル

私は仮想アシスタントの Booking Service です。ご質問に応じて AI を利用すれば、コパイロットの Web サイトの情報を提供する場所について質問でき、生成 AI を設定することなくナレッジを追加できます。

または目的を説明します

Great! Let me get that scheduled for...

Windows のライセンス認証

AIによって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

じます。

タスク 3.2 - エージェントを発行する

- 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

タスク 3.3 - デモ Web サイト

- 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3 つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。
- [Type your message] テキストボックスに、「**I want to book a property**」と入力します。
- プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

Congratulations!

前

次

残り2時31分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a 'Real Estate Booking S...' card with a 'Topics' tab selected. Below it, a form titled 'Book a Real Estate Showing' is displayed, featuring fields for date and time, and a message input field containing 'Great! Let me get that scheduled for...'. A context menu is open over the message input field, with the 'Go to demo website' option highlighted by a red box and a red arrow pointing to the task step.

指示 リソース

- 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

タスク 3.3 - デモ Web サイト

- 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3 つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。
- [Type your message] テキストボックスに、「**I want to book a property**」と入力します。
- プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next Lab.

前

次



残り2時31分

「デモWebサイト」とは？

- Microsoft Copilot Studio で作成したエージェントを、本番公開する前に、関係者へ共有し、動作確認やフィードバック収集を行うための**テスト用サイト**
 - 本番利用（顧客向け提供）としては**非推奨**
- エージェントを Publish（公開）した後に利用できる
- 「認証なし」（または手動認証）を選んだときに利用可能

「不動産の内見を予約したい」と入力

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

新しいエージェント

このサイトは、より多くの対象者に展開する前のテストスペースです。チャットウィンドウで質問するか、下のプロンプトを選択してください。詳細情報

直近の注文を追跡するのを手伝ってください

新規顧客へのウェルカムメールの下書きを作成してください

Contoso の店舗営業時間は何時から何時までですか？

こんにちは、私は仮想アシスタントの Real Estate Booking Service です。ご質問への回答時に必要に応じて AI を利用します。たとえば、コパイロットの作成時に Web サイトの情報を提供する場合、その Web サイトについて質問できます。さらに、生成 AI を設定することでコパイロットにナレッジを追加することができます。

I want to book a property

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

1. 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

タスク 3.3 - デモ Web サイト

2. [Type your message] テキストボックスに、「**I want to book a property**」と入力します。

3. プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next Lab.

前 次 残り2時30分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with three items: '直近の注文を追跡するのを手伝ってください' (Help track my recent order), '新規顧客へのウェルカムメールの下書きを作成してください' (Create a draft welcome email for new customers), and 'Contoso の店舗営業時間は何時から何時までですか?' (What are the opening hours for Contoso's stores?). The main area features a large blue banner with the text '新しいエージェ...'. Below it, a red box contains the instruction: '※先ほどと同じように名前などを入力してテスト' (Input names and other details like you did in step 2). A message window is open, asking 'What is your name?'. A red box highlights this input field. The message input field below it contains the text 'I want to book a property'. A red arrow points from the third task in the sidebar to this message input field.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

終了

指示 リソース



- 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

タスク 3.3 - デモ Web サイト

- 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3 つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。
- [Type your message] テキストボックスに、「**I want to book a property**」と入力します。
- プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next Lab.

← 前

次 →

残り2時30分

エージェントはMicrosoft Copilot Studio内でテストした場合と同じように動く

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

The Microsoft Edge browser window shows a demo website for Microsoft Copilot Studio. The page title is "新しいエージェント" (New Agent). It features a large blue header and three message bubbles from an AI agent:

- "直近の注文を追跡するのを手伝ってください"
- "新規顧客へのウェルカムメールの下書きを作成してください"
- "Contoso の店舗営業時間は何時から何時までですか?"

Below these messages is a Windows 10 desktop background with a blue circular watermark containing the text "Windows のライセンス認証 設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。" (Open settings to perform Windows license verification.)

The Microsoft Edge window has tabs for "環境", "トピック", "Power", "新しいタブ", "Expense", and "Copilot Studio". The address bar shows the URL https://copilotstudio.microsoft.com/environments/6eee101f-5d46-4... .

The right side of the image shows the "Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)" interface. The "指示" (Instructions) tab is selected, displaying the following tasks:

- 右上にある [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

タスク 3.3 - デモ Web サイト

- 画面の右上にある [Settings] ボタンの横にある 3 つのドットを選択し、[Go to demo website] を選択します。
- [Type your message] テキストボックスに、「 I want to book a property」と入力します。
- プロンプトに答えて、エージェントをテストします。

A yellow arrow points to the "Congratulations!" message at the bottom.

Congratulations!

You have successfully completed this Lab. Click **Next** to advance to the next Lab.

← 前 次 →

残り2時29分

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

エンティティとは？

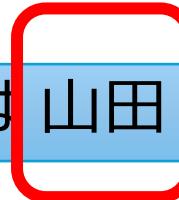
- ・日付、時刻、金額、数量、個人名、メールアドレス、電話番号、URLなどのデータ
- ・エージェントはテキスト中のエンティティを認識し、抽出できる

"私の名前は山田です。 yamada@example.com にご連絡ください"

エンティティとは？

- ・日付、時刻、金額、数量、個人名、メールアドレス、電話番号、URLなどのデータ
- ・エージェントはテキスト中のエンティティを認識し、抽出できる

"私の名前は山田です。yamada@example.comにご連絡ください"



エンティティとは？

- ・日付、時刻、金額、数量、個人名、メールアドレス、電話番号、URLなどのデータ
- ・エージェントはテキスト中のエンティティを認識し、抽出できる

"私の名前は山田です。yamada@example.comにご連絡ください"

個人名

メールアドレス

認識可能なエンティティはエージェントの「設定」→「エンティティ」で確認できる

The screenshot shows the Copilot Studio interface with the 'Settings' tab selected. A red box highlights the 'Entities' section, which lists various entity types and their descriptions.

Entity Type	Description
割合	数として抽出される、数値またはテキスト形式の割合
個人名	文字列として抽出される、人名の一部またはフルネーム
電話番号	文字列として抽出される、米国の標準形式の電話番号
目的地	文字列として抽出される、注目ポイント
速度	数として抽出される速度
州	文字列として抽出される、アメリカ合衆国の名前と略名
スキル 郵便番号	文字列として抽出される、米国の標準形式の郵便番号、州、市、通り名
温度	数として抽出される温度
URL	文字列として抽出される Web サイトの URL とリンク
重量	数として抽出される重量
郵便番号	文字列として抽出される、米国の標準形式の郵便番号 Windows

エンティティの追加

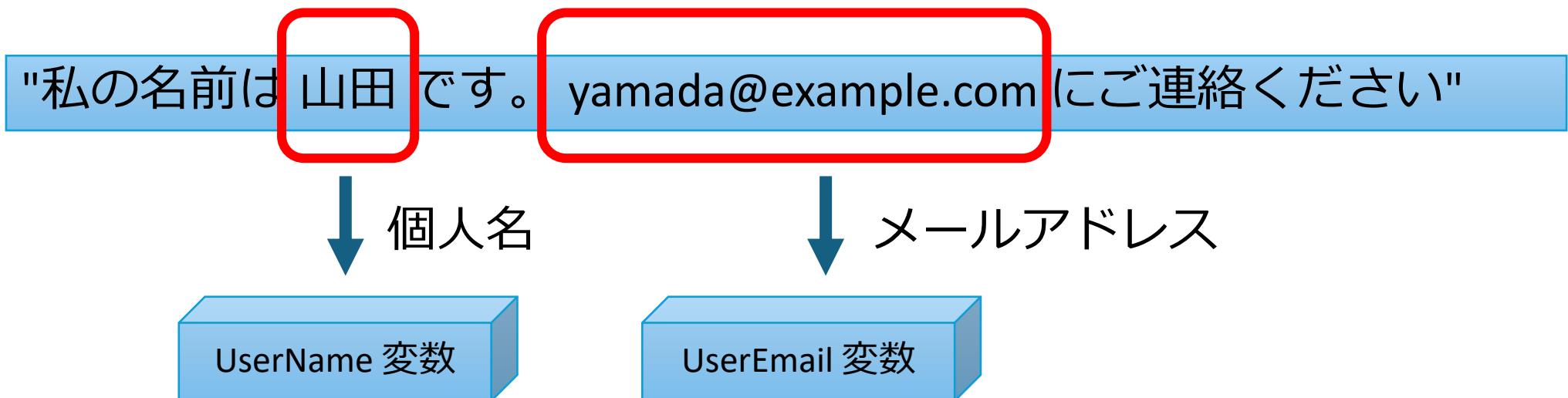
- ・新しいエンティティを追加できる
- ・たとえば「不動産タイプ」エンティティ、その値として「一軒家」「アパート」「マンション」など
- ・エージェントは新しいエンティティのデータを認識できるようになる

"私はマンションの5階に住んでいます"

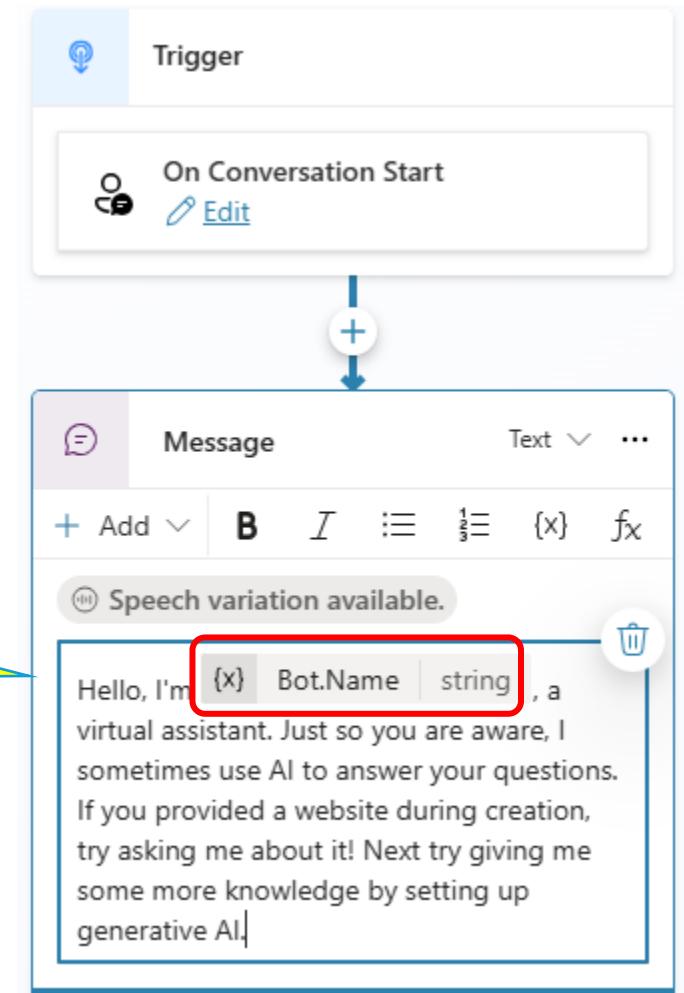
不動産タイプ

変数とは？

- トピック内で、認識されたエンティティなどのデータを一時的に格納しておくための「箱」のようなもの
- 後続の処理で、メッセージを組み立てたりDatavarseに保存したり、といった形で使用できる



変数の利用例



PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

ラボ7（モジュール4）

- ・エンティティの使用

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. A red box highlights the 'Real Estate Booking S...' entry in the list of agents. Another red box highlights the 'Settings' button in the top right corner of the agent's card. A large red arrow points from the 'Real Estate Booking Service' entry to the 'Settings' button.

Real Estate Booking S... トピック +8 公開日 2025/12/11 設定 テスト

Book a Real Estate Showing

特定 日付と時刻

ユーザーの応答を名前を付けて保存 DateTime datetime

メッセージ テキスト

Great! Let me get that scheduled for...

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

頂点ノードノイノイでTF成り

Microsoft Copilot Studio では、エンティティを使用してユーザーの意図を理解します。よく使用される情報用に、事前構築済みのエンティティが多数含まれています。特定の目的に合わせて、カスタム エンティティを作成できます。

タスク 1.1 - 事前構築済みのエンティティを表示する

1. Microsoft Copilot Studio ポータル <https://copilotstudio.microsoft.com> に移動し、適切な環境にあることを確認します。
2. 左側のナビゲーション ウィンドウから [エージェント] を選択します。
3. 前のラボで作成した [Real Estate Booking Service] エージェントを選択します。
4. 画面の右上にある [Settings] を選択します。

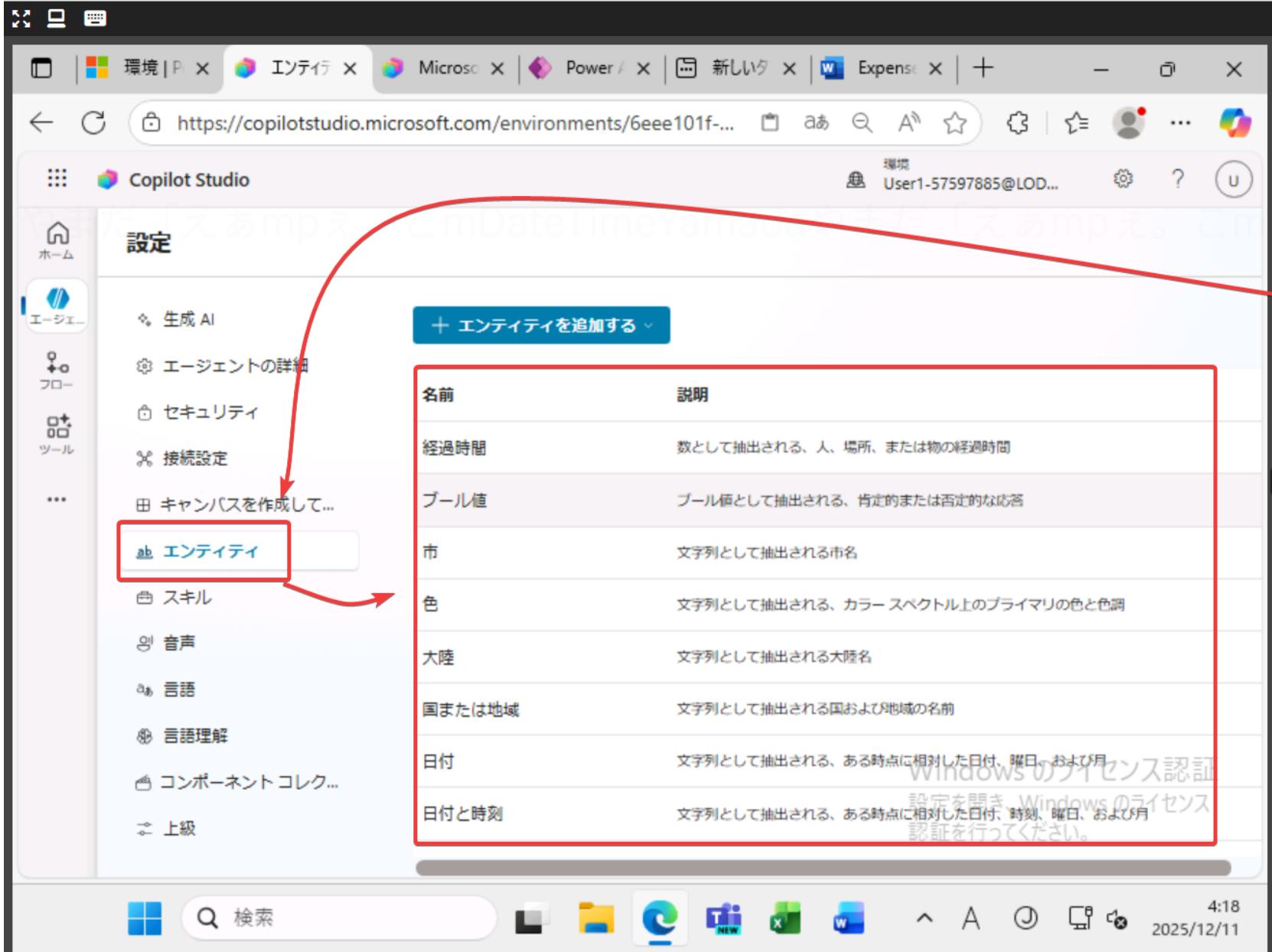
←

前

次

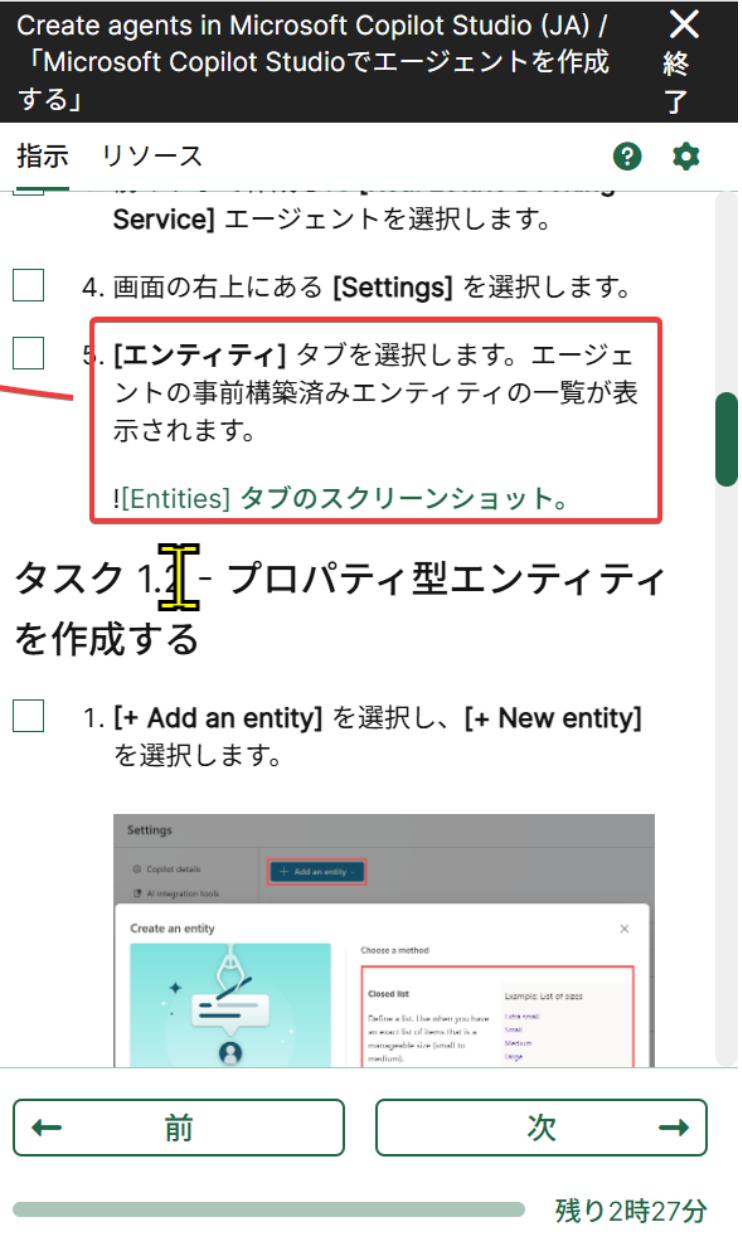
→

残り2時29分



The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a sidebar menu under '設定' includes options like '生成 AI', 'エージェントの詳細', 'セキュリティ', '接続設定', 'キャンバスを作成して...', 'エンティティ', 'スキル', '音声', '言語', '言語理解', 'コンポーネントコレク...', and '上級'. A red arrow points from the 'エンティティ' option to the main content area. The main area displays a table of entities:

名前	説明
経過時間	数として抽出される、人、場所、または物の経過時間
ブール値	ブール値として抽出される、肯定的または否定的な応答
市	文字列として抽出される市名
色	文字列として抽出される、カラー スペクトル上のプライマリの色と色調
大陸	文字列として抽出される大陸名
国または地域	文字列として抽出される国および地域の名前
日付	文字列として抽出される、ある時点に相対した日付、曜日、および月
日付と時刻	文字列として抽出される、ある時点に相対した日付、時刻、曜日、および月



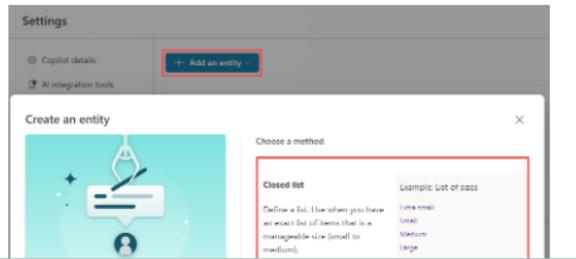
The right side of the screen shows a guide for creating agents in Microsoft Copilot Studio. The title is 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」'. The '指示' (Instructions) section contains the following steps:

4. 画面の右上にある [Settings] を選択します。
5. [エンティティ] タブを選択します。エージェントの事前構築済みエンティティの一覧が表示されます。

A red box highlights the second step and the text '![Entities] タブのスクリーンショット'.

タスク 1.1 - プロパティ型エンティティを作成する

1. [+ Add an entity] を選択し、[+ New entity] を選択します。



The 'Add an entity' dialog box shows a 'Create an entity' section with a pencil icon and a 'Choose a method' section with a 'Closed list' option selected. A red box highlights the 'Closed list' section.

At the bottom, there are navigation buttons: '前' (Previous) and '次' (Next), and a progress bar indicating '残り2時27分' (Remaining 2 hours 27 minutes).

Microsoft Copilot Studio 環境 エンティティ Microsoft Power 新しいタブ Expenses +

Copilot Studio 環境 User1-57597885@LOD... ヘルプ ?

設定

- 生成 AI
- エージェントの詳細
- セキュリティ
- 接続設定
- キャンバスを作成して...
- エンティティ** (選択)
- スキル
- 音声
- 言語
- 言語理解
- コンポーネントコレク...
- 上級

+ エンティティを追加する
+ 新しいエンティティ
+ 外部エンティティを登録する

説明

経過時間 数として抽出される、人、場所、または物の経過時間

プール値 ブール値として抽出される、肯定的または否定的な応答

市 文字列として抽出される市名

色 文字列として抽出される、カラースペクトル上のプライマリの色と色調

大陸 文字列として抽出される大陸名

国または地域 文字列として抽出される国および地域の名前

日付 文字列として抽出される、ある時点に相対した日付、曜日、および月

日付と時刻 文字列として抽出される、ある時点に相対した日付、時刻、曜日、および月

4:37 2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

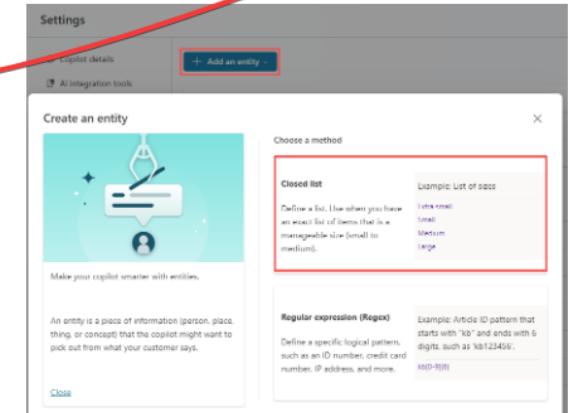
終了

指示 リソース

![Entities] タブのスクリーンショット。

タスク 1.2 - プロパティ型エンティティを作成する

1. [+] Add an entity を選択し、[+ New entity] を選択します。



2. [Closed list] タイルを選択します。

前 次

残り2時8分

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface with the title "エンティティの作成" (Entity Creation). A modal window titled "方法を選択する" (Select Method) is open, showing two options: "閉じているリスト" (Closed list) and "正規表現 (RegEx)". The "Closed list" option is highlighted with a red box and a red arrow points from the top right of the image to it. Below the modal, there is descriptive text about entity types and a link to "エンティティの詳細情報".

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? ⚙

2. [Closed list] タイプを選択します。
3. [Name] フィールドに「**Property Type**」と入力します。
4. [Enter item] フィールドに「**Apartment**」と入力し、[Add] を選択します。
5. [Enter item] フィールドに「**Condominium**」と入力し、[Add] を選択します。
6. [Enter item] フィールドに「**Duplex**」と入力し、[Add] を選択します。
7. [Enter item] フィールドに「**House**」と入力し、[Add] を選択します。
8. Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「**Flat**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

前 次

残り2時6分

「不動産種別」というエンティティを作成

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Property Type

名前 * Apartment

説明 (オプション)

方法

リスト

エージェントは顧客の指示に基づいて、リスト上の項目を照合しようとします。

スマートマッピング

スマートマッピングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解します。

Windows のライセンス認証

設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。閉じる

説明

方法

リスト

スマートマッピング

スマートマッピングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解します。

指示 リソース ?

2. [Closed list] タイルを選択します。

3. [Name] フィールドに「**Property Type**」と入力します。

4. [Enter item] フィールドに「**Apartment**」と入力し、[Add] を選択します。

5. [Enter item] フィールドに「**Condominium**」と入力し、[Add] を選択します。

6. [Enter item] フィールドに「**Duplex**」と入力し、[Add] を選択します。

7. [Enter item] フィールドに「**House**」と入力し、[Add] を選択します。

8. Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「**Flat**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

前 次 残り2時5分

指示 リソース ?

2. [Closed list] タイルを選択します。

3. [Name] フィールドに「**Property Type**」と入力します。

4. [Enter item] フィールドに「**Apartment**」と入力し、[Add] を選択します。

5. [Enter item] フィールドに「**Condominium**」と入力し、[Add] を選択します。

6. [Enter item] フィールドに「**Duplex**」と入力し、[Add] を選択します。

7. [Enter item] フィールドに「**House**」と入力し、[Add] を選択します。

8. Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「**Flat**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

前 次 残り2時5分

※シノニム = 同義語、同じ意味を持つ別の言葉

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Property Type

名前 * Property Type

説明 説明(オプション)

方法 リスト
エージェントは顧客の指示に基づいて、リスト上の項目を照合しようとします。

スマートマッピング オフ
スマートマッピングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解します。

リスト項目

項目 シノニム

- Apartment + シノニム
- Condominium + シノニム
- Duplex + シノニム
- House + シノニム

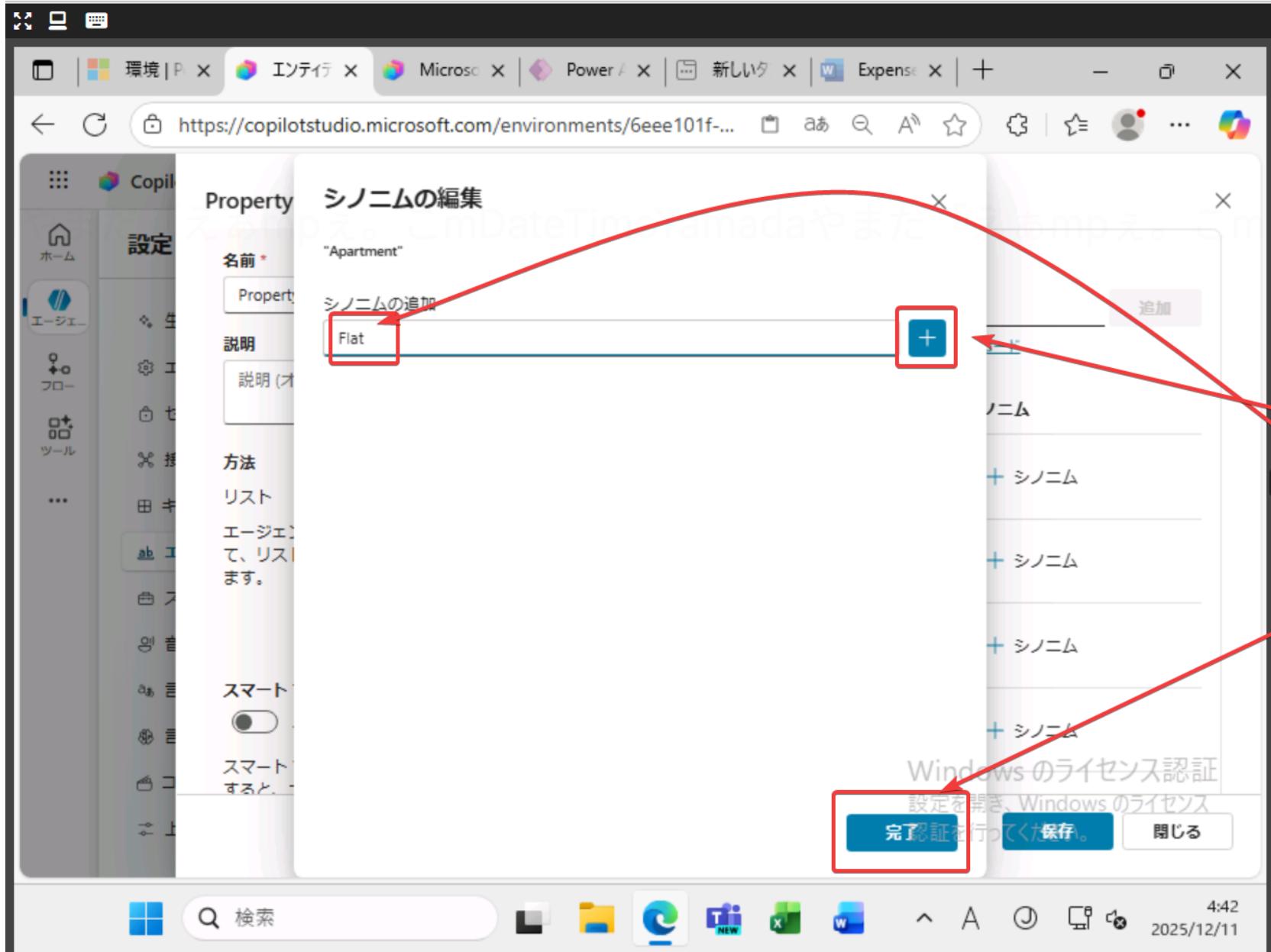
Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください 保存 閉じる

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? *

5. [Enter item] フィールドに「 **Condominium** 」と入力し、[Add] を選択します。
6. [Enter item] フィールドに「 **Duplex** 」と入力し、[Add] を選択します。
7. [Enter item] フィールドに「 **House** 」と入力し、[Add] を選択します。
8. Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「 **Flat** 」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
9. Condominium の [+ Synonyms] を選択し、「 **Townhouse** 」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
10. House の [+ Synonyms] を選択し、「 **Single-family home** 」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

前 次 残り2時3分



指示 リソース

- 5. [Enter item] フィールドに「 **Condominium**」と入力し、[Add] を選択します。
 - 6. [Enter item] フィールドに「 **Duplex**」と入力し、[Add] を選択します。
 - 7. [Enter item] フィールドに「 **House**」と入力し、[Add] を選択します。
 - 8. Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「 **Flat**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

 - 9. Condominium の [+ Synonyms] を選択し、「 **Townhouse**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
 - 10. House の [+ Synonyms] を選択し、「 **Single-family home**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。

三

<https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e>

Property Type

名前 * Property Type

説明 説明 (オプション)

方法 リスト
エージェントは顧客の指示に基づいて、リスト上の項目を照合しようとします。

スマートマッチング オフ
スマートマッチングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解します。

リスト項目

項目 シノニム

- Apartment Flat
- Condominium Townhouse
- Duplex
- House Single-family home

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。保存 閉じる

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? *

- [Enter item] フィールドに 「Duplex」と入力し、[Add] を選択します。
- [Enter item] フィールドに 「House」と入力し、[Add] を選択します。
- Apartment の [+ Synonyms] を選択し、「Flat」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- Condominium の [+ Synonyms] を選択し、「Townhouse」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- House の [+ Synonyms] を選択し、「Single-family home」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- [スマートマッチング] を有効にします。

Property Type

Name * Property Type

Description Description (optional)

List Items Item

Synonyms

前 次 残り2時1分

スマートマッチングを有効化

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/51c990a8-269f-4752-8e96-dcb47d6fac9e

Property Type

設定

スマートマッチング
オン

スマートマッチングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解できるようになります。これは、スペルミス、文法のバリエーション、意味が類似している単語のマッチングに役立ちます。

エージェントによって、関連する単語が十分に照合されていない場合は、類義語をリスト項目に追加することで、エージェントの理解度を向上させることができます。

エンティティの詳細情報

Condominium Townhouse

Duplex + シノニム

House Single-family home

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください
保存 閉じる

検索 検索

4:44 2025/12/11

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? *

- [Enter item] フィールドに「**Duplex**」と入力し、[Add] を選択します。
- [Enter item] フィールドに「**House**」と入力し、[Add] を選択します。
- Apartment** の [+ Synonyms] を選択し、「**Flat**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- Condominium** の [+ Synonyms] を選択し、「**Townhouse**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- House** の [+ Synonyms] を選択し、「**Single-family home**」と入力して [+] アイコンを選択し、[Done] を選択します。
- [スマートマッチング]** を有効にします。

Property Type

Name * Property Type List Items Enter item Add

Description Description (optional) Item Synonyms

前 次 残り2時1分

「スマートマッチング」とは？

- このオプションを有効にすると、エージェントはエンティティ内のリストされたアイテムに基づいて、ファジー（あいまい）ロジックを使用してユーザーの入力を解釈する
 - たとえば「アパートメント」を「アパート」と解釈する
- 多少のスペルミスも自動修正される
 - たとえば「アハート」を「アパート」に修正する

Property Type

エージェントは顧客の指示に基づいて、リスト上の項目を照合しようとします。

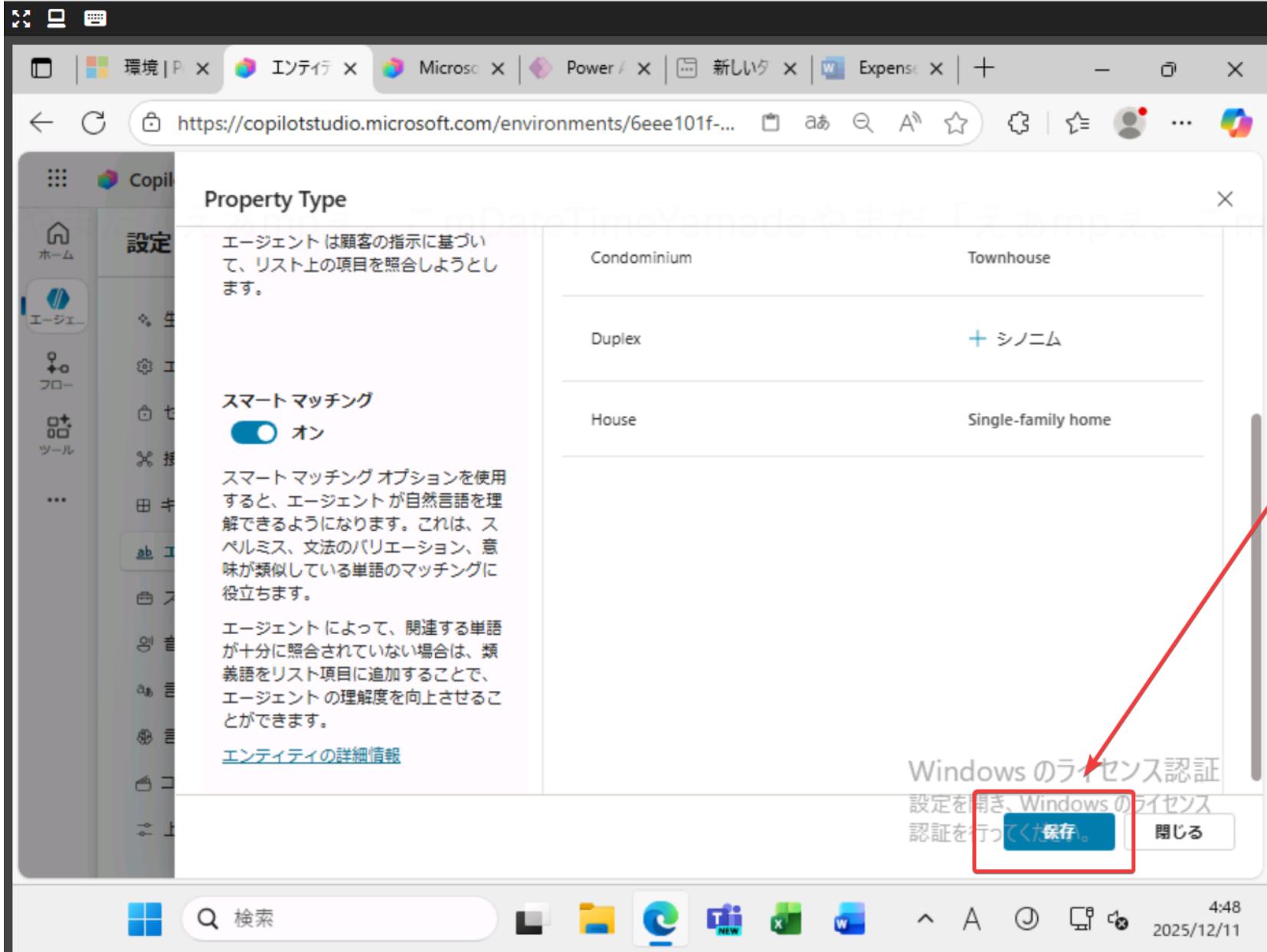
スマートマッピング

スマートマッピングオプションを使用すると、エージェントが自然言語を理解できるようになります。これは、スペルミス、文法のバリエーション、意味が類似している単語のマッピングに役立ちます。

エージェントによって、関連する単語が十分に照合されていない場合は、類義語をリスト項目に追加することで、エージェントの理解度を向上させることができます。

[エンティティの詳細情報](#)

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。
[保存](#) [閉じる](#)



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Property Type

Name *

Property Type

Description (optional)

Method

List

The copilot will try to match an item on the list based on what the customer says.

Smart matching

on

List Items

Enter item

Add

Apartment

Flat

House

Single-family home

Condominium

Townhouse

Duplex

+ Synonyms

12. [保存] を選択します。

13. [プロパティの種類] ウィンドウを閉じます。

タスク 1.3 - ベッドルーム エンティティの数を作成する

1. [+ Add an entity] を選択し、[+ New entity] を選択します。

2. [Regular expression (Regex)] タイルを選択します。

3. [Name] フィールドに「**Number of Bedrooms**」と入力します。



前



次



残り1時57分

※このラボ手順では「不動産種別」エンティティを特に使っていないが・・・

「不動産種別」エンティティの活用例

顧客: "このたびマンションへの引っ越しを考えています"

↓ 「不動産種別」として認識し変数に設定

.PropertyType 変数

↓ Datavarseテーブルでマンションを検索

エージェント:

"はい、現在ご案内と内見ができるマンションが20件ございます。所在地や賃料など他の条件についてはいかがですか？"

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

Microsoft Dataverse for Teamsとは？

- Teams上で使用できる簡易的なDataverse
 - ※DataverseはPower Platformで使用できるデータベース
- Microsoft 365のライセンスを持っていれば利用できる
- エージェントからもアクセスできる

[【Dataverse for Teams】 Dataverseとの違いと概要【第2回】 - 株式会社ディープコム](#)

[Dataverse for Teamsを始めるには #初心者 - Qiita](#)

[Microsoft Dataverse for Teams に関する入門情報 - Training | Microsoft Learn](#)

[Microsoft Dataverse for Teams 環境について - Power Platform | Microsoft Learn](#)

PL-7008 目次

モジュール	モジュール名	ラボ
1	Microsoft Copilot Studio の使用を開始する	
5	Microsoft Copilot Studioを使用して効果的なエージェントを構築する	1, 2
6	Microsoft Copilot Studio エージェントの強化	
8	Microsoft Copilot Studio での自律エージェントの構築	
2	Microsoft Copilot Studio を使用して最初のエージェントを構築する	3, 4
3	Microsoft Copilot Studio でのトピックの管理	5, 6
4	Microsoft Copilot Studio でのエンティティおよび変数の使用	7
7	Microsoft Copilot Studio と Dataverse for Teams を使用したエージェントの作成	8, 9

ラボ8, 9 (モジュール7)

- Microsoft Copilot Studio で生成 AI を使用する
- Microsoft Teams にエージェントをデプロイする

エージェント - Microsoft Copilot Studio

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/d9f6a375-e22d-e00f-bb3a-f06b6f49...

Copilot Studio

エージェント

+ 空のエージェントを作成する エージェントのインポート

構築開始にあたって、エージェントに行わせたいことを説明してください

自分のエージェント

名前	タイプ	最終変更日	最終公開日	所有者	保護の状態
Real Estate Booking Service	エージェント	Microsoft Copilot St... 6 分前		Microsoft Copilot St...	保護済み
Expense Claim Assistant	エージェント	52 分前	なし	--	--
Microsoft 365 Copilot	Microsoft		なし	--	--

マネージド エージェントをインストールする

- Document Processor (Preview)
マネージド型エージェント
- Employee Self-Service (Preview)
マネージド型エージェント
- Employee Self-Service HR
マネージド型エージェント
- Employee Self-Service IT
マネージド型エージェント
- Finance in M365 Copilot
マネージド型エージェント
- Personalized Shopping (Preview)
マネージド型エージェント

検索

ホーム エージェント フロー ツール ...

指示 リソース

終了

Red annotations:

- A red box highlights the 'Real Estate Booking Service' entry in the list.
- A red arrow points from the '指示' (Instructions) section to this entry.
- A red arrow points from the 'リソース' (Resources) section to this entry.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

演習 1 - 生成 AI を構成する

タスク 1.1 - オーケストレーションを有効にする

- まだ開いていない場合は、Microsoft Copilot Studio ポータル <https://copilotstudio.microsoft.com> に移動し、適切な環境にあることを確認します。
- 左側のナビゲーションから [エージェント] を選択します。
- 前のラボで作成した [Real Estate Booking Service] を選択します。
- 画面の右上隅にある [Settings] ボタンを選択します。
- [詳細] セクションで、オーケストレーションを [はい] にします。
- [保存] を選択します。
- 設定ウィンドウを閉じます。

タスク 1.2 - 会話強化トピックで生成型

← 前 次 →

6:37 2025/12/10 残り4時28分

前のラボで無効に設定していた「**生成AIオーケストレーション**」を**本番運用向け**に有効に設定する（これによりこのエージェントの応答が改善することが期待される）

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface for configuring an AI agent. The left sidebar has sections like Home, Agent (selected), Canvas, Tools, and More. The main area is titled 'Settings' and has a sub-section 'Orchestration'. It asks if AI orchestration is used for responses, with two options: 'Yes, use available tools and connectors' (selected) and 'No, use classic orchestration'. A red box highlights the 'Yes' option, and a red arrow points from it to the 'Save' button at the bottom. Below this, another red box highlights the 'Save' button. The right side of the screen displays a 'Task 1 - Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA)' guide, listing steps 1 through 7. Step 5 is also highlighted with a red box and an arrow pointing to the 'Save' button.

生成 AI - Real Estate Booking Service

Copilot Studio

設定

生成 AI

オーケストレーション

エージェントの応答に生成 AI オーケストレーションを使用しますか?

はい、利用できるツールやナレッジを適宜使用し、応答を動的にします。

いいえ、クラシック オーケストレーションを使用します。エージェントのトピックで定義されたコンテンツと動作への応答が制限されます。

深い推論 (プレビュー) プレミアム
AI アクションの高度な推論を有効化します。詳細情報

接続されたエージェント

他のエージェントがこれに接続し、使用できるようにする
エージェントを連携させてワークフローを完了します。詳細情報

モデル

廃止されたモデルを引き続き使用しますか?
使用できなくなるまで、既存のモデルをあと 30 日間使用できます 詳細情報

回答

応答の形式 プレビュー
エージェント応答の形式とスタイルを指定します。このエージェントの他の指示とこれらが競合する場合、こちらでオーバーライド

保存

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

演習 1 - 生成 AI を構成する

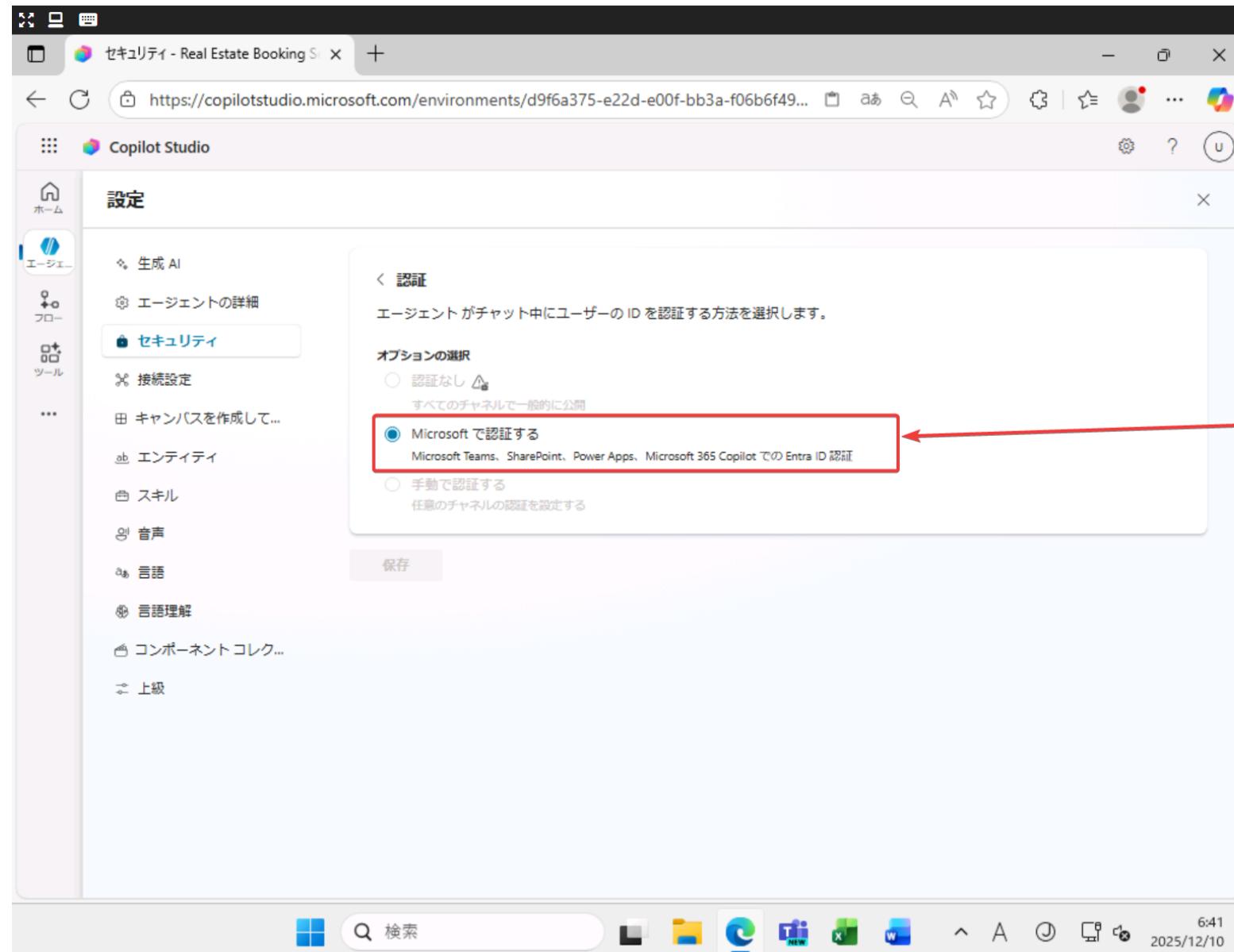
タスク 1.1 - オーケストレーションを有効にする

- まだ開いていない場合は、Microsoft Copilot Studio ポータル
<https://copilotstudio.microsoft.com> に移動し、適切な環境にあることを確認します。
- 左側のナビゲーションから [エージェント] を選択します。
- 前のラボで作成した [Real Estate Booking Service] を選択します。
- 画面の右上隅にある [Settings] ボタンを選択します。
- [詳細] セクションで、オーケストレーションを [はい] にします。
- [保存] を選択します。
- 設定ウィンドウを閉じます。

タスク 1.2 - 会話強化トピックで生成型

前 次 残り 4時26分

エージェントの「設定」→「セキュリティ」で、Entra IDで認証されたユーザーがエージェントを使用できるよう設定する（**本番運用向け**）



The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, a sidebar menu includes '生成 AI', 'エージェント', 'フロー', 'ツール', and '接続設定'. The 'セキュリティ' tab is selected. In the main area, a sub-menu titled '認証' (Authentication) is open, showing three options: '認証なし' (No authentication), 'Microsoft で認証する' (Authenticate with Microsoft), and '手動で認証する' (Manually authenticate). The 'Microsoft で認証する' option is highlighted with a red box and has a red arrow pointing from the 'タスク 1.3 - 認証を構成する' section below it.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ?

3. [Create generative answers] ノードを確認します。

タスク 1.3 - 認証を構成する

1. 画面の右上にある [Settings] を選択します。
2. [セキュリティ] タブをクリックします。
3. 認証 タイルを選択します。
- 4. [Authenticate with Microsoft] を選択します。**
5. [保存] を選択します。
6. [保存] を選択します。
7. 設定ウィンドウを閉じます。
8. [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

演習 2 - ナレッジを追加する

タスク 2.1 - Dataverse からナレッジを追加する

前 次 残り4時24分

ナレッジの追加（Dataverseの不動産情報テーブルをエージェントに接続）

サポート情報 - Real Estate Booking

Copilot Studio

Real Estate Booking S... 概要 サポート情報 +7

ナレッジソースを追加します

+ ナレッジの追加 提案を表示する

ナレッジ

サポート情報 +7

8. [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

指示 リソース

演習 2 - ナレッジを追加する

タスク 2.1 - Dataverse からナレッジを追加する

1. [Knowledge] タブを選択します。

2. [+ Add knowledge] を選択します。

3. Dataverse を選択します。

4. Real Estate Property テーブルを選択します。

Step 1 of 3: Select Dataverse tables
Select up to 15 tables.

All Selected (1)

real estate

Recommended by Copilot

Real Estate Property contoso_RealEstateProperty

Search results for 'real estate'

6:42 2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

8. [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

演習 2 - ナレッジを追加する

タスク 2.1 - Dataverse からナレッジを追加する

1. [Knowledge] タブを選択します。
2. [+ Add knowledge] を選択します。
3. Dataverse を選択します。
4. Real Estate Property テーブルを選択します。

Step 1 of 3: Select Dataverse tables
Select up to 15 tables.

All Selected (1)

real estate

Recommended by Copilot

Real Estate Property contoso_RealEstateProperty

Search results for 'real estate'

5. [エージェントへの追加] を選択します。

← 前 次 →

残り4時23分

ナレッジソースとしてDataverse (Dataverse for Teams) を追加

ナレッジの追加

より関連性の高い情報やインサイトを提供できるようにエージェントを支援します。 [詳細情報](#)

Q ナレッジ ソースを検索する

↑ ファイルをアップロードする
ドラッグアンドドロップ、選択して差し替える、または次からアップロードと同期を行います

OneDrive SharePoint

リモート ファイルの場所にあるナレッジにエージェントがアクセスできるようにします。 [詳細情報](#)

★ おすすめ 上級

提案を表示する

Dataverse

公開 Web サイト SharePoint Azure AI 検索

Dynamics 365 Salesforce ServiceNow Azure SQL

キャンセル

<https://go.microsoft.com/fwlink/?linkid=2287505>

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

8. [Publish] を選択し、もう一度 [Publish] を選択します。

演習 2 - ナレッジを追加する

タスク 2.1 - Dataverse からナレッジを追加する

1. [Knowledge] タブを選択します。
2. [+ Add knowledge] を選択します。
3. Dataverse を選択します。
4. Real Estate Property テーブルを選択します。

Step 1 of 3: Select Dataverse tables
Select up to 15 tables.

All Selected (1)

real estate

Recommended by Copilot

Real Estate Property contoso_RealEstateProperty

Search results for 'real estate'

5. [エージェントへの追加] を選択します。

← 前

次 →

残り4時22分

前のラボ手順でソリューションインポートにより作成したテーブルを選択

サポート情報 - Real Estate Booking

https://copilotstudio.microsoft.com/environments/d9f6a375-e22d-e00f-bb3a-f06b6f49...

Copilot Studio

Dataverse ナレッジ ソース

最大 15 件の項目を選択するか、または Power Apps のデータ ワークスペースに移動して新しい項目を作成します。

検索

すべて 選択済み (1 件)

最終更新日時 今

推奨

- Booking Request contoso_BookingRequest
- Real Estate Property contoso_RealEstateProperty
- AI Builder Dataset msdyn_AIBDataset
- AI Builder Dataset File msdyn_AIBDatasetFile
- AI Builder Dataset Record msdyn_AIBDatasetRecord
- AI Builder Datasets Container msdyn_AIBDatasetsContainer

戻る エージェントに追加する キャンセル

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

タスク 2.1 - Dataverse からナレッジを追加する

1. [Knowledge] タブを選択します。
2. [+ Add knowledge] を選択します。
3. Dataverse を選択します。
4. Real Estate Property テーブルを選択します。

Step 1 of 3: Select Dataverse tables
Select up to 15 tables.

All Selected (1)
real estate

Recommended by Copilot

Real Estate Property contoso_RealEstateProperty

Search results for 'real estate'

タスク 2.2 - ファイルからナレッジを追加する

← 前 次 →

6:43 2025/12/10 残り4時22分

2~3分待ち、ページ内のリロードボタンをクリック。
「Real Estate Property」の「状態」が「準備完了」となる

The screenshot shows two windows side-by-side. On the left is the Microsoft Copilot Studio interface, specifically the 'Real Estate Booking' support page. It displays a table of connections, with one entry for 'Real Estate Property' highlighted by a red box. On the right is a Copilot Studio window titled 'Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する'. This window contains a task list for '演習 2 - ナレッジを追加する' (Exercise 2 - Adding knowledge), step 2.1: 'タスク 2.1 - Dataverse からナレッジを追加する'. The task list includes four steps:

1. [Knowledge] タブを選択します。
2. [+ Add knowledge] を選択します。
3. Dataverse を選択します。
4. Real Estate Property テーブルを選択します。

The Copilot Studio window also shows a preview of 'Step 1 of 3: Select Dataverse tables' with a search bar and results for 'real estate'.

Windows のライセンス認証
設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

4:01 2025/12/14 残り1時14分

演習手順について

- 以下の2つはスキップしてください。

- ・演習2 タスク2.2 「ファイルからナレッジを追加する」**

- この手順では、サンプルの不動産企業を紹介するWordファイルを追加して、エージェントがこのWordファイルに基づき自己紹介ができるように設定しています。この手順は省略してかまいません

- ・演習3 タスク3.1 「フォールバックトピックの構成」**

- エージェントの「**フォールバック**」トピックにノードを追加して、エージェントがDataverseテーブルを参照して不動産物件の情報を回答するように設定する手順となっています。この手順は省略してかまいません。
 - このエージェントは「生成AIオーケストレーション」が有効になっており、これによりDataverseテーブルを参照して不動産物件の情報を回答することが可能です。

「フォールバック」トピックとは（再掲）

- 「**フォールバック**」トピック
 - エージェントは「**申し訳ございません、問い合わせ内容を理解できません。別の言い方をお試し下さい**」というメッセージを出力する
 - このトピックが3回起動された場合は、人間の担当者へ引き継ぎを行うための「**エスカレートする**」トピックが呼び出される
 - **通常このフォールバックトピックをカスタマイズする必要はありません**

ラボ8, 9 (モジュール7)

- Microsoft Copilot Studio で生成 AI を使用する
- Microsoft Teams にエージェントをデプロイする

チャネルに移動

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

The screenshot shows the Microsoft Copilot Studio interface. On the left, there's a sidebar with icons for Home, Agent, and Tools. The main area has a title 'Real Estate Booking S...' and a sub-section 'エージェントをテストする'. A sidebar on the right lists 'リソースを検索する' (Search resources), '参照されたソース' (Referenced sources), '根拠' (Evidence), and '根拠を表示する' (Show evidence). At the top right, there are buttons for '公開' (Public), '設定' (Settings), and a blue 'デモ' (Demo) button. A red box highlights the 'デモ' button, and a red arrow points from it to the 'Channels' tab in the sidebar.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

ル

- エージェントを Microsoft Copilot Studio で開いた状態で、[Channels] タブを選択します。
- [Teams と Microsoft 365 Copilot] タイルを選択します。
- [チャネルを追加] を選択します。
- [Teams でエージェントを表示する] を選択します。
- "This site is trying to open Microsoft Teams" ダイアログ ボックスで [Cancel] を選択します。
- ポップアップで [キャンセル] を選択し、[代わりに Web アプリを使用する] を選択します。
- [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

← 前 終了 →

残り4時9分

エージェントをTeamsとMicrosoft 365 Copilotチャットで利用できるようにする

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

Copilot Studio

Real Estate Booking S... チャネル +8 公開日 2025/12/10 公開 設定 テスト

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams + Microsoft 365 および SharePoint チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証設定を変更してください。

エージェントをテストする

Bedrooms: 4
Bathrooms: 3
Asking Price: \$300,000 (USD)

If you need more details or want information on additional properties, please let me know 📸

1 reference

1 contoso_RealEstateProperty

3 minutes ago

質問するか、または目的を説明します 0/2000

AI によって生成されたコンテンツが正確かつ適切であることを使用前に必ず確認してください。使用条件を確認する

指示 リソース

ル

- エージェントを Microsoft Copilot Studio で開いた状態で、[Channels] タブを選択します。
- [Teams と Microsoft 365 Copilot] タイルを選択します。**
- [チャネルを追加] を選択します。
- [Teams でエージェントを表示する] を選択します。
- "This site is trying to open Microsoft Teams" ダイアログ ボックスで [Cancel] を選択します。
- ポップアップで [キャンセル] を選択し、[代わりに Web アプリを使用する] を選択します。
- [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

前 終了 残り4時8分

チャネル - Real Estate Booking Serv

Copilot Studio

Real Estate Booking S...

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams チャネルのみです。他のチャネルを使用する場合は認証

Teams と Microsoft 365 Copilot

Microsoft 365 はクラウドを活用した生産性向上ソリューションであり、Outlook、Word、Excel、PowerPoint、OneDrive が含まれています。[詳細情報](#)

このエージェントを Microsoft 365 に公開すると Teams にも公開され、エージェントのメリットを Teams でもすべて利用できます：会議の要約と記録、未解決の問題や未解決の質問の指摘、さらに効果的なコラボレーションなど。

Microsoft 365 をオンにする

エージェントを Microsoft 365 Copilot で使用可能にする

エージェントプレビュー

Real Estate Booking Service

Microsoft Copilot Studio を使用して構築します。

詳細の編集

可用性オプション

Microsoft 365 でエージェントを表示する

Teams でエージェントを表示する

その他のチャネル

Web アプリ

チャネルを追加する

検索

6:57
2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

ル

- エージェントを Microsoft Copilot Studio で開いた状態で、[Channels] タブを選択します。
- [Teams と Microsoft 365 Copilot] タイルを選択します。
- [チャネルを追加] を選択します。**
- [Teams でエージェントを表示する] を選択します。
- "This site is trying to open Microsoft Teams" ダイアログ ボックスで [Cancel] を選択します。
- ポップアップで [キャンセル] を選択し、[代わりに Web アプリを使用する] を選択します。
- [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

前 終了

残り4時8分

チャネル - Real Estate Booking Serv +

Copilot Studio

Real Estate Booking S... チャネル

Microsoft 認証を選択したため、使用できるのは Teams のみです。他のチャネルを使用する場合は認証

Teams と Microsoft 365 Copilot

Microsoft 365 はクラウドを活用した生産性向上ソリューションであり、Outlook、Word、Excel、PowerPoint、OneDrive が含まれています。[詳細情報](#)

このエージェントを Microsoft 365 に公開すると Teams にも公開され、エージェントのメリットを Teams でもすべて利用できます：会議の要約と記録、未解決の問題や未解決の質問の指摘、さらに効果的なコラボレーションなど。

Microsoft 365 をオンにする

エージェントを Microsoft 365 Copilot で使用可能にする

エージェントプレビュー

Real Estate Booking Service Microsoft Copilot Studio を使用して構築します。

詳細の編集

可用性オプション Microsoft 365 でエージェントを表示する Teams でエージェントを表示する

保存 チャネルを削除する

その他のチャネル

Web アプリ ネイ

検索

6:57
2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

4. [Teams でエージェントを表示する] を選択します。

5. "This site is trying to open Microsoft Teams" ダイアログ ボックスで [Cancel] を選択します。

6. ポップアップで [キャンセル] を選択し、[代わりに Web アプリを使用する] を選択します。

7. [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

Real Estate Booking Service Powered by Power Virtual Agents Add Overview Permissions

Help employees stay informed, productive, and connected. Create hubs and add important topics for your organization using an intuitive, graphical interface. No code required.

App features

Bot Chat with the app to ask questions and find info

Copilot extension Let Copilot retrieve info from this app on your behalf

Created by: [Powered by Power Virtual Agents](#)

Version 1.0.0

前 終了 残り4時7分

この手順ではデスクトップアプリのTeamsではなくWebアプリのTeamsを使用

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

Microsoft Teams (work or school) を開こうとしています。
https://teams.microsoft.com では、このアプリケーションを開くことを要求しています。

teams.microsoft.com が、関連付けられたアプリでこの種類のリンクを開くことを常に許可する

開く キャンセル

Teams デスクトップ アプリを使って、チームワークをさらに充実させましょう

Windows アプリをダウンロード 代わりに Web アプリを使用

Teams アプリをインストールしていますか? 今すぐ起動する

プライバシーと Cookie
サードパーティの情報開示

指示 リソース

4. [Teams でエージェントを表示する] を選択します。

5. "This site is trying to open Microsoft Teams" ダイアログ ボックスで [Cancel] を選択します。

6. ポップアップで [キャンセル] を選択し、[代わりに Web アプリを使用する] を選択します。

7. [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

Real Estate Booking Service Powered by Power Virtual Agents

Add Overview Permissions

Bots Chat with the app to ask questions and find info Copilot extension Let Copilot retrieve info from this app on your behalf Created by: Generated by Power Virtual Agents Version 1.0.0

前 終了 残り4時7分

エージェントを追加して開く（うまく動かない場合は何度かやり直してみて下さい）

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

Real Estate Booking Service

Your developer name

開く

Microsoft Copilot Studio で構築されました

従業員が常に最新の情報を活用して、生産性を高め、つなぎを維持できるようにします。必要な機能を説明し、ナレッジソースを追加してコパイロットを作成すると、わずか数分であらゆる質問に答えられる状態になります。

アプリの機能

ポット
プロンプトを使用してタスクの完了、情報の検索、チャットを行う

エージェント
Copilot と使用するか、チャットや会議に追加します。追加されたエージェントは、既定で有効になります。

作成者:Your developer name
バージョン 1.0.0

指示 リソース

7. [追加] を選択してエージェントを Teams に追加します。

Real Estate Booking Service
Powered by Power Virtual Agents

Add

Overview Permissions

Built by Power Virtual Agents. Create your own at aka.ms/pvaforteams.

Help employees stay informed, productive, and connected. Create bots and add important topics for your organization using an intuitive, graphical interface. No code required.

App features

Data Chat with the app to ask questions and find info

Copilot extension Let Copilot retrieve info from this app on your behalf

Created by: Powered by Power Virtual Agents

Version 1.0.0

Permissions

This app will have permission to:

- Receive messages and data that I provide to it.
- Send me messages and notifications.
- Access my profile information such as my name, email address, company name and preferred language.

By using Real Estate Booking Service, you agree to the [privacy policy](#), [terms of use](#), and [permissions](#).

8. [開く] を選択し、エージェントが Teams に読み込まれるのを待ちます。

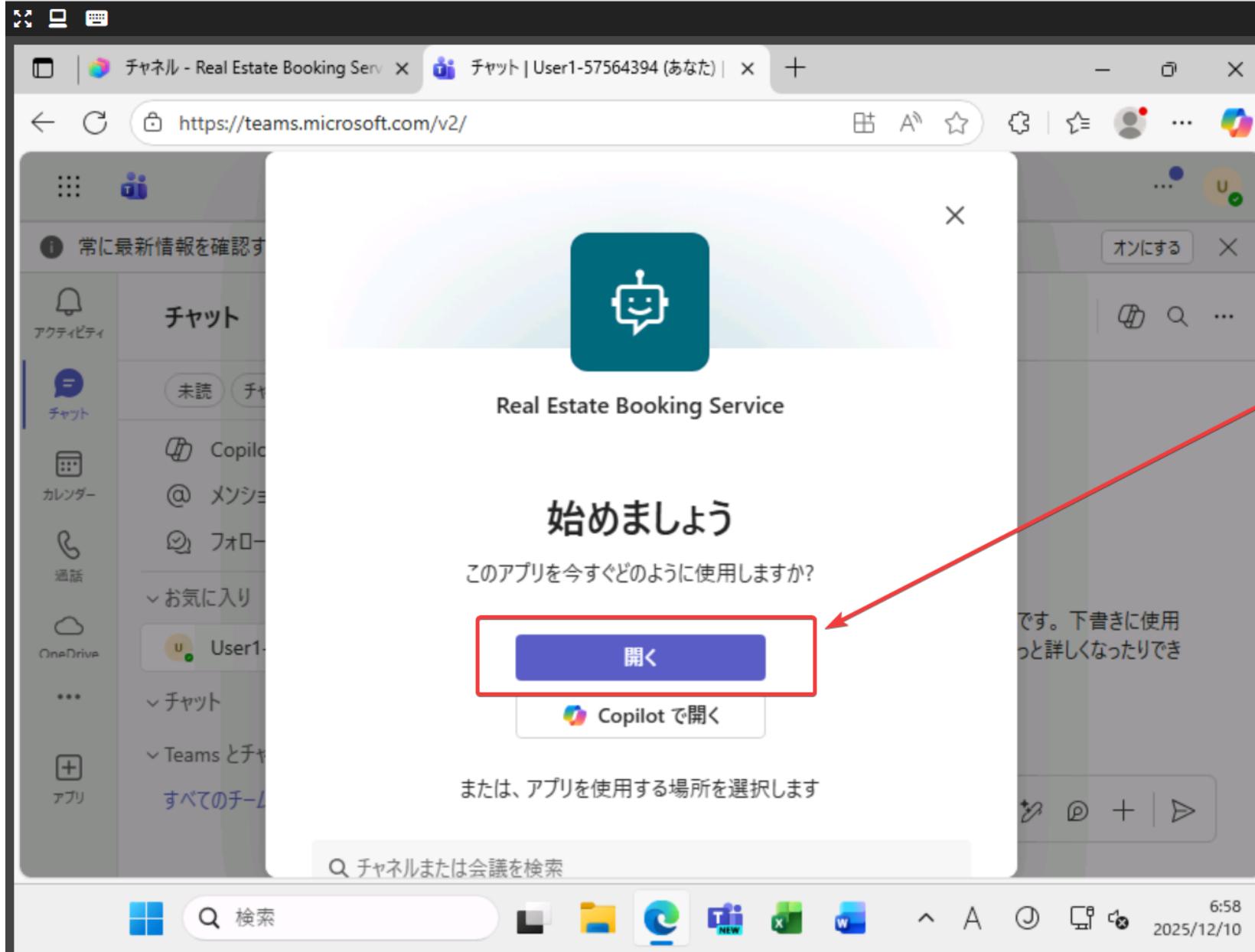
9. エージェントをテストする。

前 終了 残り4時6分

エージェントをTeamsに読み込む

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1



Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

Beta

Chat with the app to ask questions and find info

Copilot extension

Let Copilot retrieve info from this app on your behalf

Created by: [Powered by Power Virtual Agents](#)

Version 1.0.0

Permissions

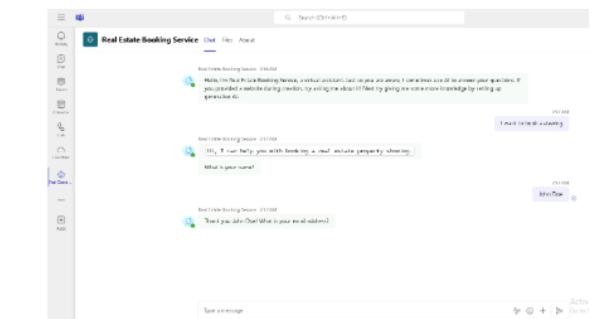
This app will have permission to:

- Receive messages and data that I provide to it.
- Send me messages and notifications.
- Access my profile information such as my name, email address, company name and preferred language.

By using Real Estate Booking Service, you agree to the [privacy policy](#), [terms of use](#), and [permissions](#).

8. [開く] を選択し、エージェントが Teams に読み込まれるのを待ちます。

9. エージェントをテストする。



おめでとう！

前

終了

残り4時6分

Teams内からエージェントを利用できた！

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

チャット - Real Estate Booking Service チャット | Real Estate Booking Service + 検索 (Ctrl+Alt+E) オンにする ×

常に最新情報を確認するために、デスクトップ通知をオンにしてください。

Real Estate Booking ... チャット

7:01

show me 1100 high villas in redmond

Certainly! Here's how I can assist you with information about 1100 High Villas in Redmond:

Property Overview (Sample Information):

- Address:** 1100 High Villas, Redmond, WA
- Property Type:** (Typically residential,

メッセージを入力

Real Estate Booking Service

User1-57564394 (あなた)

Real Estate Booking Service

すべてのチームを表示する

検索

7:02 2025/12/10

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース ? *

By using Real Estate Booking Service, you agree to the [privacy policy](#), [terms of use](#), and [permissions](#).

8. [開く] を選択し、エージェントが Teams に読み込まれるのを待ちます。

9. エージェントをテストする。

おめでとう！

このモジュールを正常に完了しました。ラボを完了してマークするには、[終了]をクリックします。

前 終了 残り4時3分

ラボ終了

https://labclient.labondemand.com/LabClient/c0caa945-b6ee-40e4-9e95-506c6f8cf7c1

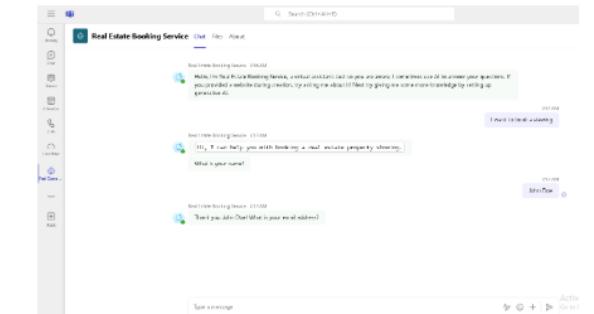
The screenshot shows a Microsoft Teams interface. On the left, the sidebar includes sections for Activities, Chat, Calendar, and Apps. The Chat section is active, showing a conversation with the 'Real Estate Booking Service' bot. The user has sent the message 'show me 1100 high villas in redmond'. The bot has responded with information about the property, including its address and type. A message input field is at the bottom.

Create agents in Microsoft Copilot Studio (JA) / 「Microsoft Copilot Studioでエージェントを作成する」

指示 リソース

By using Real Estate Booking Service, you agree to the [privacy policy](#), [terms of use](#), and [permissions](#).

8. [開く] を選択し、エージェントが Teams に読み込まれるのを待ちます。
9. エージェントをテストする。



おめでとう！

このモジュールを正常に完了しました。ラボを完了してマークするには、[終了]をクリックします。

← 前

終了

→

残り4時2分

全体のまとめ

- Microsoft Copilot Studio を使用してエージェントを開発できる
- エージェントの内部では生成AIを使用している
- エージェントは、質問に回答するだけではなく、ツールを使用してユーザーのさまざまな作業を代行できる
- 「メールを受信した」などのトリガーによって起動し、対応する作業を行う、自律エージェントも開発可能となった（2024年10月～）
- Wordファイルなどのナレッジを追加することでエージェントはそのナレッジに基づき回答できる
- エージェントはPower Platform環境内に保存される

全体のまとめ

- ・エージェントはWeb、Teams、Slack、LINEなどのさまざまな**チャネル**から利用できる
- ・エージェントは複数の**トピック**を持つ。**トピック**はエージェントが実施できる作業を表す
- ・トピックは、1つの**トリガー**と、1つ以上の**ノード**で構成される
 - ・※トピックのトリガーと自律エージェントを起動するトリガーは別のもの
- ・トピックのトリガーには、そのトリガーを起動（選択）するための**トリガーフレーズ**が設定される
- ・エージェントはユーザーが入力したテキスト内の人名、メールアドレスなどの**エンティティ**を識別・抽出できる
- ・抽出されたエンティティは**変数**に入れて別の処理で利用できる

全体のまとめ

- **Dataverse**は業務データを格納する、 Power Platformのクラウド型データベースである
- **Dataverse for Teams**は簡易版のDataverseであり、 Microsoft 365ライセンスがあれば利用できる
- エージェントはDataverse（Dataverse for Teams）のデータにアクセスでき、 データを取り出したり格納したりできる
- エージェントはTeams内でも利用できる

ラボ3～9の実施について

- ・ラボ3～9では「不動産予約エージェント」を作成します
- ・3～9はかなり難しく、トータルで4時間ほどかかります
- ・3～9はすべて連続して実施する必要があります
 - ・途中で中断し、あとで続きから再開する、といったことはできません
- ・**本資料を見て操作の概要を確認していただくことをおすすめします**
- ・実際に実施される際は十分に時間を確保して実施していただくことをおすすめします
 - ・ラボ環境はご受講後、**半年後まで**ご利用いただけますので、本日中にすべてのラボを実施する必要はありません

PL-7008:

Microsoft Copilot Studioで エージェントを作成する



Microsoft Copilot Studio でエージェント
を作成する

すべてのモジュールとラボを解説しました